

末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)

< 図面リスト >

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	A-31	断面詳細図 2 (改修後)	A-61	3階建具記号図(改修前)	E-12	2階 インターホン改修図
A-02	建築改修工事特記仕様書 2	A-32	断面詳細図 3 (改修前)	A-62	R階建具記号図(改修前)	E-13	2階 火災報知設備撤去図
A-03	建築改修工事特記仕様書 3	A-33	断面詳細図 3 (改修後)	A-63	建具表 1 (改修前)	E-14	2階 火災報知設備改修図
A-04	建築改修工事特記仕様書 4	A-34	断面詳細図 4 (改修前)	A-64	建具表 2 (改修前)		
A-05	建築改修工事特記仕様書 5	A-35	断面詳細図 4 (改修後)	A-65	建具表 3 (改修前)		
A-06	建築改修工事特記仕様書 6	A-36	教室詳細図(改修前)	A-66	1階建具記号図(改修後)		
A-07	建築改修工事特記仕様書 7	A-37	教室詳細図(改修後)	A-67	2階建具記号図(改修後)		
A-08	建築改修工事特記仕様書 8	A-38	みさと 6 詳細図(改修前)	A-68	3階建具記号図(改修後)		
A-09	工事概要・見取図・敷地求積図	A-39	少人数指導教室(1)詳細図(改修後)	A-69	R階建具記号図(改修後)		
A-10	配置図	A-40	多目的室詳細図(改修前)	A-70	建具表 1 (改修後)		
A-11	建物求積図	A-41	多目的室兼会議室(1)詳細図(改修後)	A-71	建具表 2 (改修後)		
A-12	室面積求積図1(改修前)	A-42	学年資料室 1 詳細図(改修前)	A-72	建具表 3 (改修後)		
A-13	室面積求積図2(改修後)	A-43	みさと 6 詳細図(改修後)	A-73	建具納まり詳細図		
A-14	外部仕上表	A-44	階段室詳細図(改修前)	A-74	2階家具・ユニット記号図(改修後)		
A-15	内部仕上表	A-45	階段室詳細図(改修後)	A-75	家具詳細図(改修後)		
A-16	1階平面図(改修前)	A-46	廊下詳細図 1 (改修前)	A-76	ユニット詳細図(改修後)		
A-17	1階平面図(改修後)	A-47	廊下詳細図 1 (改修後)	A-77	仮設計画図		
A-18	2階平面図(改修前)	A-48	廊下詳細図 2 (改修前)	A-78	仮設計画詳細図		
A-19	2階平面図(改修後)	A-49	廊下詳細図 2 (改修後)		電気設備工事		
A-20	3階平面図(改修前)	A-50	廊下詳細図 3 (改修前)	E-01	電気設備特記仕様書		
A-21	3階平面図(改修後)	A-51	廊下詳細図 3 (改修後)	E-02	2階 電灯設備撤去図		
A-22	屋根伏図(改修前)	A-52	部分詳細図(改修前後)	E-03	2階 電灯設備改修図		
A-23	屋根伏図(改修後)	A-53	1階天井伏図(改修前)	E-04	2階 コンセント設備撤去図		
A-24	立面図・断面図 1 (改修前)	A-54	1階天井伏図(改修後)	E-05	2階 コンセント設備改修図		
A-25	立面図・断面図 1 (改修後)	A-55	2階天井伏図(改修前)	E-06	2階 拡声設備撤去図		
A-26	立面図・断面図 2 (改修前)	A-56	2階天井伏図(改修後)	E-07	2階 拡声設備改修図		
A-27	立面図・断面図 2 (改修後)	A-57	3階天井伏図(改修前)	E-08	2階 情報通信網設備撤去図		
A-28	断面詳細図 1 (改修前)	A-58	3階天井伏図(改修後)	E-09	2階 情報通信網設備改修図		
A-29	断面詳細図 1 (改修後)	A-59	1階建具記号図(改修前)	E-10	情報通信網設備系統図		
A-30	断面詳細図 2 (改修前)	A-60	2階建具記号図(改修前)	E-11	2階 インターホン撤去図		

建築改修工事特記仕様書

- 1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」（以下「改修標準仕様書」という）、「建築改修工事監理指針 令和4年版」及び、「公共建築工事標準仕様書 令和4年版」（以下「標準仕様書」という）、「建築工事監理指針 令和4年版」による。
2. 特記仕様書の適用方法
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項に◎印の付いたものを適用する。
(3) 項目に記載の表示番号は、各標準仕様書の当該項目を示す。
特記事項について、()は改修標準仕様書の記載内容、()は標準仕様書の内容を示す。

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Rows include 適用基準等, 一般事項, 改修の区分, 着工時の提出図書, 施工計画書, 工期の変更に係る資料の提出, 埋蔵文化財その他の物件, 電気保安技術者, 施工条件, 安全衛生管理体制, 発生材の処理等, 環境への配慮.

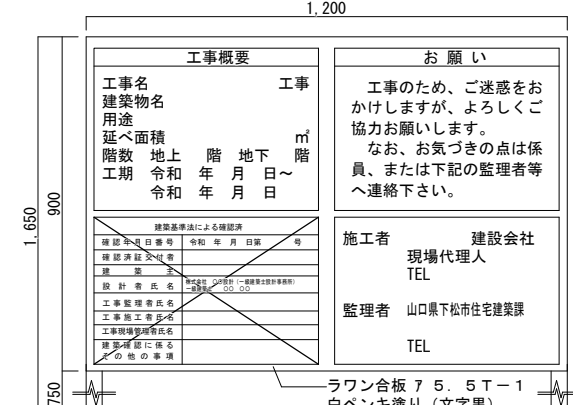
Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Rows include 建築材料等, 施工数量調査, 石綿含有建材の事前調査及び施工計画調査, 施工数量調査のための破壊部分の補修, 技能士, 化学物質の濃度測定, 技術検査, 工事写真.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Rows include 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリヤ樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか放散が極めて少ないもの。 2) 保温材、緩衝材、断熱材は、ホルムアルデヒド及びスチレンを放散させないか放散が極めて少ないもの。 3) 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか放散が極めて少ないもの。 4) 塗料は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか放散が極めて少ないもの。 5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか放散が極めて少ないもの。 1) 使用する材料の選定は、設計図書に指定されたもの、JIS、JAS、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿（最新版）」（以下「評価名簿」という）による。 2) 製材等、フローリング又は再生木質ボード、コンクリートに使用するせき板の材料は、グリーン購入法の基本方針の基準に従い、「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」（林野庁作成）に準拠した証明書等を、監督職員に提出する。 3) 「山口県ふるさと産業振興条例」の趣旨を踏まえ、施工する工事に要する資材の調達に当たり、指定主要資材については、県内産資材（県内工場等で製造した資材）を購入すること。（「入札条件及び指示事項」による） 調査範囲 ○ 外壁（庇共） ・ 笠木天端共 ・ 図示による 調査方法 ○ テストハンマーによる打診及び目視 ・ 調査要領 ○ 「外壁の改修工法選定フロー」による ○ 「建築仕上げ改修施工管理技術者」の資格を有する者が行う。 報告書 ○ 外壁調査は、上記の調査要領により外壁面のひび割れ、浮き、欠損部、内部まで貫通したひび割れ等の位置及び数量（幅、長さ、面積）の調査を行い、結果を立面図等に記載し集計表を添えて監督職員に2部提出する。 1) 関係法令等に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 受注者等が行う事前調査は、発注者が実施設計業務において行った事前調査の結果を確認することをい、改修標準仕様書における「施工調査」のうち「施工計画調査」（施工計画図作成のための調査）とする。 2) 調査は、関係法令等に指定された所定の有資格者が行うものとする。 3) 事前調査の結果（報告書：任意様式）を監督職員に2部提出する。 補修方法 ・ 図示による ・ 技能士の適用は下記による。 工事別 適用職種 工事別 適用職種 仮設 ○ とび 内装改修 ○ 建築大工 ・ 建築板金 ・ 左官 ・ 塗装 ・ タイル張り 防水改修 ・ アスファルト防水 ・ 改質アスファルト防水 ・ 9レノゴム系塗膜防水 ・ 合成ゴム系シート防水 ・ 塩化ビニル系シート防水 ○ シーリング 防水 ○ 内装仕上げ施工の各工作業 ・ 鋼製下地 ○ ボード 仕上げ ・ プラスチック系床 塗装改修 ○ 塗装 躯体改修 ・ 鉄筋施工 ・ 型枠施工 ・ とび ・ コンクリート圧送施工 ・ 鉄工 屋根改修 ・ 建築板金（内外装板金作業） 建具改修 ○ サッシ施工 ○ ガラス施工 ・ かわらぶき 測定対象室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定する。（提出部数 1部） 測定対象室及び測定箇所数 ○ 教室 （1箇所） ○ 多目的室兼会議室(1)（1箇所） ・ （箇所） ・ （箇所） 測定方法及び測定対象化学物質 ・ 予備濃度測定（改修前） 測定方法（ ・ 検知管法 ・ ） 測定対象化学物質 ホルムアルデヒド・トルエン ○ 引渡し前濃度測定 測定方法（ ） 測定に要する資機材は受注者が準備する。 学校施設の場合 ○ 厚生労働省の標準測定法 ・ 学校施設以外の場合 ・ バッパ型採取機器 ・ 測定対象化学物質 ○ ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン 用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 技術検査に必要な資機材等は以下による。 バケツ、懐中電灯、木槌、鏡、脚立、ドライバー、チョーク、下げ張り、レベル、スコップ、スチールテープ（50m程度）、散水ホース、ガラス厚を測定する器具、その他監督職員が指示する資機材 下記のものを監督職員に提出する。 分類 ・ 規格 撮影時期 撮影場所 部数 備考 カラー サービス版(L版) 着工前、施工中、完成 適宜 1部 電子データ共

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Rows include 完成写真, 完成時の提出図書等(1.9.1~3), 著作権 設備工事との取り合い.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Special Specifications). Rows include 電子データの提出方法については「工事完成図書の電子納品要領」及び「電子納品に関する手引き【営繕系工事編】」による。 工事写真は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック」、「営繕工事写真撮影要領（最新版）」及び「デジタル工事写真の黒板情報電子基準」による。 下記のものを監督職員に提出する。 分類 ・ 規格等 撮影箇所 部数 ○ 電子データ（CD-R） 適宜 1部 写真の撮影箇所を記入すること。（電子データの写真のファイル名も同様） 電子データの提出方法については「電子納品に関する手引き【営繕系工事編】」による。 作成方法は「山口県営繕工事完成図作成要領」、「工事完成図書の電子納品要領」及び「電子納品に関する手引き【営繕系工事編】」による。 次に記載されていない事項は、監督職員の指示による。 完成図は、以下による。 表1.8.1 種類 記入内容 ○ 配置図及び案内図 敷地及び建築物等の面積表、屋外排水系統図、外構、植栽 ○ 各階平面図 室名、室面積、耐震壁 ○ 各立面図 外壁仕上げ ○ 断面図 階高、天井高等を表示し、2面以上作成 ○ 仕上表 屋外、屋内の仕上げ、色番号、材料名、メーカー名等 ・ 施工図 ○ 施工計画書 完成図の作成、提出 黒表紙付きA4版（年度、工事名、工期、施工業者名を金文字で記入）に下記図面を製本したものを ・ 完成図（確認済証、検査済証、施工体系図、保証書（以下参照）、VOC測定結果（合格）の写し共） 作成部数：学校施設の場合1部、学校施設以外の場合2部 製本図面A2版（年度、工事名、工期、施工業者名を記入）に下記図面を製本したものを ○ 完成図 作成部数（2）部 保全に関する資料（取扱説明書、性能試験成績書、その他監督職員が指示するもの） 提出部数 ○1部 ・ 2部 ・ （ ）部 ・ 不要 保証書 ○ 防水 保証期間（ ・ 工事引渡日の翌日から10年 ・ 年） （ ○ 塗膜防水は工事引渡し日の翌日から5年 ） 提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図及び総合図を提出して、監督職員の承諾を受ける。 設備工事との取り合い 建築 電気 機械 鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備（埋込盤、プルボックス、ダクト、配管等）の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ 開口部補強 ○ ・ ・ 電気のスリーブ等 ○ ○ ・ 機械のスリーブ等 ・ ・ ○ 埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井ボード類の切込み及び地下補強 切込み及び補強 ○ ・ ・ 電気墨出し ・ ○ ・ 機械墨出し ・ ・ ○ 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット 基礎及びピット ○ ・ ・ 電気墨出し ・ ○ ・ 天井点検口 ○ ・ ・ 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地 ・ ○ ・ 機器類の吊りボルト用インサート 電気設備 ○ ○ ・ 機械設備 ・ ・ ○ 機器類の取付け用アンカーボルト 電気設備 ・ ○ ・ 機械設備 ・ ・ ○ コンクリート基礎（外灯設備） ・ ○ ・ コンクリート基礎（機械設備機器類） 屋上設置 ○ ・ ・ 屋内設置 ・ ・ ・ 屋外設置 ・ ・ ・ オイルサービスタンク防油堤 ○ ・ ・ 自動閉閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアロック、ドアロック ○ ・ ・ OAフロア・フリーアクセスフロアパネルの切込み及び補強 ○ ・ ・ OAフロア・フリーアクセスフロア仕上材の切込み及び補強 ・ ○ ・ 外壁取付けガラリ ○ ・ ・ 換気扇枠、換気扇枠用アルミパネル開口（ストッパー取付を含む） ○ ・ ・ 建築工事を含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の 1次側 ○ ・ ○ 2次側（盤含む） ○ ・ ・ 機械設備工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の 1次側 ・ ○ ・ 2次側（盤含む） ・ ・ ○ 機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続 ・ ○ ・ エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配管 ・ ○ ・ エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線 ・ ・ ○ エアコン、空調機集中管理リモコン等の本体及び本体取付 ・ ・ ○ エアコンの室内、室外ユニット間の渡り配線（アース共） ・ ・ ○ 換気機器用スイッチ本体（全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く） ・ ・ ○ 換気機器用のスイッチの配管・配線及びスイッチ取付 ・ ○ ・

Table with 4 columns: 特記事項 (Special Specifications), 設計者 (Designer), 構造 (Structure), 設備 (Equipment), 工事名称 (Project Name), 日付 (Date), 縮尺 (Scale), 図面番号 (Drawing No.).

<p>2 3 6</p> <p>2 7</p> <p>2 1</p> <p>2</p> <p>3</p> <p>4</p> <p>5</p> <p>6</p> <p>7</p> <p>8</p>	<p>設備工事との取り合い</p> <p>機械設備工事に含む遮断弁装置の操作及び感知器の配管・配線</p> <p>機械設備工事に含む電極の配管・配線</p> <p>擬音装置の埋込ボックス</p> <p>電気開閉式大便器用洗浄弁の一次側電源の配管・配線</p> <p>電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ側の配管</p> <p>電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ側の配線</p> <p>ガス給湯器のアース配線</p> <p>屋内、屋外雨水管</p>	<p>建築</p> <p>電気</p> <p>機械</p>									
	<p>撤去部分</p> <p>耐荷重及び耐外力</p>	<p>コンクリート、モルタル等の撤去部分と既存構造物との項目は、ダイヤモンドカッター切りとする。</p> <p>「建築基準法」に基づき定められた風速 (Vo) 及び「建築基準法」に基づき定められた地表面粗度区分</p> <p>風速 (m/s) 3.4</p> <p>地表面粗度区分 (・ II ・ III)</p> <p>垂直積雪量 () cm</p>									
	<p>工事の一時中止に係る計画の作成 (1.1.9)</p>	<p>工事契約書に基づく工事の一時中止の通知を受けた場合、中止期間中における工事現場の維持・管理に関する計画 (以下「基本計画書」という。) を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。</p> <p>なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来高、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項、工事再開に向けた方策及び基本計画に変更が生じた場合の手続きを記載すること。</p>									
	<p>足場等 (2.2.1)</p>	<p>内部足場の種別 <input type="radio"/> 脚立、足場板等</p> <p>外部足場の種別 <input checked="" type="radio"/> 枠組本足場 ・ くさび緊結式足場 ・ 単管本足場</p> <p>外部足場の防護シート等による養生 <input type="radio"/> 行う ・ 行わない</p> <p>材料、撤去材等の運搬方法 ・ A種 ・ B種 ・ C種 表2.2.1</p> <p><input type="radio"/> D種 ・ E種</p> <p><input checked="" type="radio"/> 行う (・ 防音パネル ・ 防音シート <input checked="" type="radio"/> メッシュシート (防炎1類) 一部養生シート</p>									
	<p>騒音・粉じん等の対策 (2.1.3)</p> <p>既存部分の養生 (2.3.1)</p>	<p>養生方法 <input checked="" type="radio"/> ビニルシート、合板等による</p> <p><input checked="" type="radio"/> 固定された家具 (備品、机、ロッカー等) の移動 <input type="radio"/> 行う (図示) ・ 行わない</p> <p><input checked="" type="radio"/> 既存部分における既存家具等の養生 <input type="radio"/> ビニルシート等による</p> <p><input checked="" type="radio"/> 既存ブラインド、カーテン等の養生 (養生方法 <input checked="" type="radio"/> 取外し再取付</p>									
	<p>仮設間仕切り (2.3.2)</p>	<p>設置箇所 ・ 図示による</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 表2.3.1</p> <p>A種又はB種を用いる場合の材種等</p> <p>材種、厚さ</p> <p>・ 合板 (厚さ ・ 9mm ・) ・ せっこうボード (厚さ ・ 9.5mm ・)</p> <p>片面への塗装等の仕上げ ・ 行う ・ 行わない</p> <p>A種のグラスウール等の充填材 ・ 行う (JIS A 6301グラスウール吸音材2号32K厚50mm)</p> <p>・ 行わない</p>									
	<p>監督職員事務所 (2.4.1)</p>	<p>仮設扉</p> <p>設置箇所 ・ 図示による</p> <p>種別 ・ 合板張り木製扉程度</p> <p>・ 構内に新設する 監督職員事務所の規模 (m²程度)</p> <p>・ 既存建物内の一部を使用する (場所)</p> <p>監督職員事務所の標準仕様は下表とし、下表によらない場合は監督職員との協議による。</p> <table border="1"> <tr><td>部位等</td><td>仕上げ</td></tr> <tr><td>床</td><td>合板張り又はビニル床シート張り</td></tr> <tr><td>内壁、天井</td><td>合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り</td></tr> <tr><td>屋根</td><td>塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td></tr> </table> <p>設置する設備・備品等 (机、いす、冷暖房機、消火器、保護帽、ゴム長靴、雨合羽、他) の種類及び数量は監督職員との協議による。</p> <p>表示内容について監督職員の確認を受けること。</p>	部位等	仕上げ	床	合板張り又はビニル床シート張り	内壁、天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り	屋根	塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り	
	部位等	仕上げ									
床	合板張り又はビニル床シート張り										
内壁、天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョンペイント塗り										
屋根	塗装溶融垂れめっき鋼板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り										
<p>工事表示板</p>	<p>1,200</p>  <p>工事概要</p> <p>工事名 工事</p> <p>建築物名</p> <p>用途 m²</p> <p>延べ面積</p> <p>階数 地上 階 地下 階</p> <p>工期 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</p> <p>お願い</p> <p>工事のため、ご迷惑をおかけしますが、よろしくご協力をお願いします。</p> <p>なお、お気づきの点は係員、または下記の監理者等へ連絡下さい。</p> <p>施工者 建設会社</p> <p>現場代理人 TEL</p> <p>監理者 山口県下松市住宅建築課 TEL</p> <p>ラワン合板 75.5T-1</p> <p>白ペンキ塗り (文字黒)</p>										
<p>工事用水</p> <p>工事用電力</p>	<p>構内既存の施設 <input checked="" type="radio"/> 利用できる (<input type="radio"/> 有償 ・ 無償) ・ 利用できない</p> <p>構内既存の施設 <input checked="" type="radio"/> 利用できる (<input type="radio"/> 有償 ・ 無償) ・ 利用できない</p>										

<p>9</p>	<p>工事現場における揭示物等</p>	<p>「建設業法」及び「公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律」等に基づき、必要な揭示物を工事現場に掲示すること。</p> <p>(例) 建設業の許可票 (元請業者のみ)、労災保険関係成立票、建設業退職金共済制度加入現場ステッカー、施工体系図、石綿調査結果、再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書 (石綿調査結果記載欄 ※A3以上とすること)</p>  <p>建築物等の解体等の作業に関するお知らせ</p> <p>適用は以下のとおりとし、仕様は図示による</p> <p><input checked="" type="radio"/> 仮囲い ・ ゲート ・ 敷き鉄板 ・ 交通誘導員A (人) <input type="radio"/> 交通誘導員B (10人)</p> <p><input type="radio"/> その他 (図示)</p>																																																							
<p>10</p>	<p>指定仮設物等</p>	<p>防水層の施工</p> <p>改修工法の種類及び工程 (3.1.4)</p> <p>改修用ルーフトレン (3.2.5)</p> <p>既存下地の処理・調整 (3.2.6)</p> <p>アスファルト防水 (3.3.2~5)</p>																																																							
<p>8</p>	<p>防水改修工事</p>	<p>防水層の下地 含水率8%以下</p> <p>既存防水層 (立上り部等) 及び保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない 表3.1.1</p> <p>保護層の新設 ・ 行う (保護層の仕様:) ・ 行わない</p> <p>シーリング改修工法の種類 表3.1.2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ シーリング充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 <input checked="" type="radio"/> シーリング再充填工法 ・ ブリッジ工法 <p>POAS工法、POASI工法、PODI工法、PODI工法、POSI工法、POSI工法、及びPOX工法</p> <p>・ 設ける (取付け方法等 ・ 新設防水材製造所の仕様 ・)</p> <p>・ 設けない</p> <p>既存下地の処理・調整 補修箇所の形状、長さ、数量等は図示による</p> <p>既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の補修 (POS工法及びPOSI工法)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 改修標準仕様書3.2.6(4)(7)(g)①~③による <p>設備機械架台、配管受部、バラベツト、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔屋出入口等の欠損部及び防水層末端部等の納まり部 ・ 標準詳細図5- - による ・ 図示による</p> <p>適用箇所 ・ 図示による</p> <p>屋根保護防水断熱工法の断熱材</p> <p>厚さ ・ 25mm ・ 50mm</p> <p>屋根露出防水断熱工法の断熱材</p> <p>厚さ ・ 25mm ・ 50mm</p> <p>保護層等材料</p> <p>成形伸縮目地材 (製造所: 評価名簿による) 表3.3.1</p> <p>防水層の種別 表3.3.3~10</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>新設防水層の種別</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ P1B工法</td> <td>・ B-1 ・ B-2</td> <td></td> <td rowspan="3">立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 ()</td> </tr> <tr> <td>・ P1BI工法</td> <td>・ B1-1 ・ B1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2AI工法</td> <td>・ A1-1 ・ A1-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ A1-3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2A工法</td> <td>・ A-1 ・ A-2</td> <td></td> <td rowspan="4">仕上塗料種類 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ A-3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M4C工法</td> <td>・ C-1 ・ C-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ POD工法</td> <td>・ D-1 ・ D-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M3D工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PODI工法</td> <td>・ D1-1 ・ D1-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M3DI工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M4DI工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P1E工法</td> <td>・ E-1 ・ E-2</td> <td></td> <td rowspan="2">保護層</td> </tr> <tr> <td>・ P2E工法</td> <td></td> <td></td> <td>・ あり ・ なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置 脱気装置の種類は主材料製造所の仕様による</p> <p>脱気装置の数量・位置は図示による</p> <p>保護層等の施工</p> <p>平場の保護コンクリート 厚さ ()</p> <p>コンクリート仕上りの平たんさ ・ a種 ・ b種 ・ c種</p> <p>立上り部の保護、屋根排水溝の設置は図示による。</p>	工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考	・ P1B工法	・ B-1 ・ B-2		立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 ()	・ P1BI工法	・ B1-1 ・ B1-2		・ P2AI工法	・ A1-1 ・ A1-2			・ A1-3			・ P2A工法	・ A-1 ・ A-2		仕上塗料種類 ()		・ A-3		・ M4C工法	・ C-1 ・ C-2		・ POD工法	・ D-1 ・ D-2		・ M3D工法				・ PODI工法	・ D1-1 ・ D1-2			・ M3DI工法				・ M4DI工法				・ P1E工法	・ E-1 ・ E-2		保護層	・ P2E工法			・ あり ・ なし
工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考																																																						
・ P1B工法	・ B-1 ・ B-2		立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 ()																																																						
・ P1BI工法	・ B1-1 ・ B1-2																																																								
・ P2AI工法	・ A1-1 ・ A1-2																																																								
	・ A1-3																																																								
・ P2A工法	・ A-1 ・ A-2		仕上塗料種類 ()																																																						
	・ A-3																																																								
・ M4C工法	・ C-1 ・ C-2																																																								
・ POD工法	・ D-1 ・ D-2																																																								
・ M3D工法																																																									
・ PODI工法	・ D1-1 ・ D1-2																																																								
・ M3DI工法																																																									
・ M4DI工法																																																									
・ P1E工法	・ E-1 ・ E-2		保護層																																																						
・ P2E工法				・ あり ・ なし																																																					

<p>6</p>	<p>改質アスファルトシート防水 (3.4.2~3)</p>	<p>屋根露出防水断熱工法の断熱材</p> <p>厚さ ・ 25mm ・ 50mm</p> <p>防水層の種別 表3.4.1~3</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>新設防水層の種別</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ POAS工法</td> <td>・ AS-T3 ・ AS-T4</td> <td rowspan="2">図示</td> <td rowspan="2">仕上塗料種類 ()</td> </tr> <tr> <td>・ M3AS工法</td> <td>・ AS-J1 ・ AS-J3</td> </tr> <tr> <td>・ M4AS工法</td> <td>・ AS-T1 ・ AS-T2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ AS-J2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ POASI工法</td> <td>・ ASI-T1 ・ ASI-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M3ASI工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M4ASI工法</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置 脱気装置の種類は主材料製造所の仕様による</p> <p>脱気装置の数量・位置は図示による</p> <p>屋根露出防水絶縁断熱工法の防湿層</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設ける (改質アスファルト製造所の仕様による) ・ 設けない <p>材料</p> <p>絶縁用シート及び可塑性移行防止用シート ・ 発泡ポリエチレンシート</p> <p>固定金具の材質及び寸法形状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防錆処理した鉄板 (厚さ0.4mm以上) ・ ステンレス鋼板 (厚さ0.4mm以上) ・ <p>断熱材 材質 ・ 改修標準仕様書3.5.2(1)による</p> <p>厚さ ・ 25mm ・ 50mm</p> <p>防水層の種別 表3.5.1~3</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>新設防水層の種別</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ POS工法</td> <td>・ S-F1 ・ S-F2</td> <td></td> <td rowspan="2">仕上塗料種類 ()</td> </tr> <tr> <td>・ POSI工法</td> <td>・ S-M1 ・ S-M2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ S4S工法</td> <td>・ S-M3 ・ S1-F1</td> <td></td> <td rowspan="2">・ 軽歩行仕様</td> </tr> <tr> <td>・ S4SI工法</td> <td>・ S1-F2 ・ S1-M1</td> <td></td> <td>・ 非歩行仕様</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ S1-M2</td> <td></td> <td>防湿用フィルム</td> </tr> <tr> <td>・ S3S工法</td> <td>・ S-F1 ・ S-F2</td> <td></td> <td rowspan="2">・ あり ・ なし</td> </tr> <tr> <td>・ S3SI工法</td> <td>・ S1-F1 ・ S1-F2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M4S工法</td> <td>・ S-M1 ・ S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ M4SI工法</td> <td>・ S-M3 ・ S1-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ S1-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P1S工法</td> <td>・ S-C1</td> <td></td> <td>保護モルタル塗厚 ()</td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置 脱気装置の種類は主材料製造所の仕様による</p> <p>脱気装置の数量・位置は図示による</p> <p>施工</p> <p>機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシート張付け</p> <p>「建築基準法」に基づき定まる風圧力の (・ 1.0 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の耐風圧性能</p> <p>防水層の種別 表3.6.1~2</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>新設防水層の種別</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> ウレタンゴム系</td> <td>・ X-1</td> <td></td> <td rowspan="2">仕上塗料種類 ()</td> </tr> <tr> <td>塗膜防水 (L4X工法)</td> <td><input checked="" type="radio"/> X-2 (参考: 54.4m²)</td> <td>図示</td> <td><input checked="" type="radio"/> 下地調整^ホリマーセメント (平部) 参考: 54.4m²</td> </tr> <tr> <td>・ ゴムアスファルト系</td> <td>・ Y-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗膜防水</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置 脱気装置の種類は主材料製造所の仕様による</p> <p>脱気装置の数量・位置は図示による</p> <p>種類及び施工箇所 <input type="radio"/> 図示以外は表3.7.11による</p> <p>目地寸法 <input type="radio"/> 図示による</p> <p>仕上げ ・ あり <input type="radio"/> なし</p> <p>接着性試験 <input checked="" type="radio"/> 簡易接着性試験 (改修標準仕様書3.7.8(2)(7)による)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引張接着性試験 (JIS A 1439) ・ 実績に基づく試験成績書 <p>材種 ・ 配管用鋼管 表3.8.1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) (カラー) ・ ステンレス管 <p>鋼管製といの防露 ・ 行う (・ 表3.8.4 ・ 図示による)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行わない 	工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考	・ POAS工法	・ AS-T3 ・ AS-T4	図示	仕上塗料種類 ()	・ M3AS工法	・ AS-J1 ・ AS-J3	・ M4AS工法	・ AS-T1 ・ AS-T2				・ AS-J2			・ POASI工法	・ ASI-T1 ・ ASI-J1			・ M3ASI工法				・ M4ASI工法				工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考	・ POS工法	・ S-F1 ・ S-F2		仕上塗料種類 ()	・ POSI工法	・ S-M1 ・ S-M2		・ S4S工法	・ S-M3 ・ S1-F1		・ 軽歩行仕様	・ S4SI工法	・ S1-F2 ・ S1-M1		・ 非歩行仕様		・ S1-M2		防湿用フィルム	・ S3S工法	・ S-F1 ・ S-F2		・ あり ・ なし	・ S3SI工法	・ S1-F1 ・ S1-F2		・ M4S工法	・ S-M1 ・ S-M2			・ M4SI工法	・ S-M3 ・ S1-M1				・ S1-M2			・ P1S工法	・ S-C1		保護モルタル塗厚 ()	工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考	<input checked="" type="radio"/> ウレタンゴム系	・ X-1		仕上塗料種類 ()	塗膜防水 (L4X工法)	<input checked="" type="radio"/> X-2 (参考: 54.4m ²)	図示	<input checked="" type="radio"/> 下地調整 ^ホ リマーセメント (平部) 参考: 54.4m ²	・ ゴムアスファルト系	・ Y-2			塗膜防水			
工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考																																																																																															
・ POAS工法	・ AS-T3 ・ AS-T4	図示	仕上塗料種類 ()																																																																																															
・ M3AS工法	・ AS-J1 ・ AS-J3																																																																																																	
・ M4AS工法	・ AS-T1 ・ AS-T2																																																																																																	
	・ AS-J2																																																																																																	
・ POASI工法	・ ASI-T1 ・ ASI-J1																																																																																																	
・ M3ASI工法																																																																																																		
・ M4ASI工法																																																																																																		
工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考																																																																																															
・ POS工法	・ S-F1 ・ S-F2		仕上塗料種類 ()																																																																																															
・ POSI工法	・ S-M1 ・ S-M2																																																																																																	
・ S4S工法	・ S-M3 ・ S1-F1		・ 軽歩行仕様																																																																																															
・ S4SI工法	・ S1-F2 ・ S1-M1			・ 非歩行仕様																																																																																														
	・ S1-M2		防湿用フィルム																																																																																															
・ S3S工法	・ S-F1 ・ S-F2		・ あり ・ なし																																																																																															
・ S3SI工法	・ S1-F1 ・ S1-F2																																																																																																	
・ M4S工法	・ S-M1 ・ S-M2																																																																																																	
・ M4SI工法	・ S-M3 ・ S1-M1																																																																																																	
	・ S1-M2																																																																																																	
・ P1S工法	・ S-C1		保護モルタル塗厚 ()																																																																																															
工法	新設防水層の種別	施工箇所	備考																																																																																															
<input checked="" type="radio"/> ウレタンゴム系	・ X-1		仕上塗料種類 ()																																																																																															
塗膜防水 (L4X工法)	<input checked="" type="radio"/> X-2 (参考: 54.4m ²)	図示		<input checked="" type="radio"/> 下地調整 ^ホ リマーセメント (平部) 参考: 54.4m ²																																																																																														
・ ゴムアスファルト系	・ Y-2																																																																																																	
塗膜防水																																																																																																		
<p>8</p>	<p>塗膜防水 (3.1.4)</p> <p>(3.2.6)</p> <p>(3.6.2~3)</p>																																																																																																	
<p>9</p>	<p>シーリング用材料 (3.7.2~3)</p>																																																																																																	
<p>10</p>	<p>シーリングの試験 (3.7.8)</p>																																																																																																	
<p>11</p>	<p>とい (3.8.2~3)</p>																																																																																																	
<p>12</p>	<p>アルミニウム製笠木 (3.9.2~3)</p>	<p>押出し型材</p> <p>部材の種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 表3.9.1</p> <p>表面処理 ・ BB-1種 ・ BB-2種 表5.2.2</p> <p>コーナ部及び突当り部等の役物 製造所の仕様による</p> <p>・ 曲げ材</p> <p>幅</p> <p>板厚 ・ 2.0mm</p> <p>表面処理 ・ BB-1種 ・ BB-2種 表5.2.2</p> <p>笠木の固定金具の工法</p> <p>「建築基準法」に基づき定まる風圧力の (・ 1.0 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の耐風圧性能</p>																																																																																																

<p>特記事項</p>	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p> <p>意匠 一級建築士 第372333号</p> <p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p> <p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)</p> <p>図面名称 建築改修工事特記仕様書2</p>	<p>日付 2025年3月14日</p> <p>縮尺 NO SCALE</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 A-02</p>
-------------	--	---	---	--	------------------

1 内装改修工事	1 木材 (6.5.2~5)	材料の施工箇所、等級は図示による 合板等	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>樹種</th> <th>施工箇所</th> <th>等級</th> <th>性能</th> <th>板面の品質</th> <th>含水率</th> <th>曲げ強度</th> <th>防蟻処理</th> <th>防蟻処理</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td>・JAS普通合板</td> <td></td> <td>・床</td> <td></td> <td>・1類 ・2類</td> <td>広葉樹・1類 ・2類 針葉樹・C-D</td> <td></td> <td></td> <td>・する ・しない</td> <td>・する ・しない</td> <td>・する ・しない</td> </tr> <tr> <td>・JAS構造用合板</td> <td></td> <td>・床</td> <td>・2級</td> <td>・特類 ・1類</td> <td>・C-D</td> <td></td> <td></td> <td>・する ・しない</td> <td>・する ・しない</td> <td>・する ・しない</td> </tr> <tr> <td>・パナソニック (JIS A 5908)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・Pタイプ ・Mタイプ</td> <td></td> <td></td> <td>・13タイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種別	樹種	施工箇所	等級	性能	板面の品質	含水率	曲げ強度	防蟻処理	防蟻処理	防虫処理	・JAS普通合板		・床		・1類 ・2類	広葉樹・1類 ・2類 針葉樹・C-D			・する ・しない	・する ・しない	・する ・しない	・JAS構造用合板		・床	・2級	・特類 ・1類	・C-D			・する ・しない	・する ・しない	・する ・しない	・パナソニック (JIS A 5908)				・Pタイプ ・Mタイプ			・13タイプ			
	種別	樹種	施工箇所	等級	性能	板面の品質	含水率	曲げ強度	防蟻処理	防蟻処理	防虫処理																																				
	・JAS普通合板		・床		・1類 ・2類	広葉樹・1類 ・2類 針葉樹・C-D			・する ・しない	・する ・しない	・する ・しない																																				
	・JAS構造用合板		・床	・2級	・特類 ・1類	・C-D			・する ・しない	・する ・しない	・する ・しない																																				
	・パナソニック (JIS A 5908)				・Pタイプ ・Mタイプ			・13タイプ																																							
2 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2~4)	野縁等の種類 ・ 屋内 (・ 19形 ・) ・ 屋外 (・ 25形 ・) 野縁受、吊ボルト及びビーンサートの間隔は図示による。 工法 既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの引張試験 ・ 行う (試験箇所数 ・ 屋内の場合、当該階において3箇所 ・) (確認強度 ・ 改修標準仕様書6.6.4(1)(a)(b)による ・) ・ 行わない 開口部の補強方法 吊ボルトの間隔が900mmを超える場合 () ・ 天井のふところ3mを超える場合 補強箇所及び補強方法は図示による。 ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 範囲及び補強方法は、図示による ・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 「建築基準法」に基づき定まる風圧力の (・ 1.0 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の耐風圧性能 スタッド、ランナー等種類 ・ 50形 ・ 65形 ・ 90形 ・ 100形 ・ スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示による	表6.6.1																																													
3 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	材料 ○ ビニル床シート (構成 ○ 標準詳細図1-01-2による ・ 図示による)	表6.7.1																																													
4 ビニル床シート、 ビニル床タイル 及びゴム床タイル (6.8.2~3)	接着剤の種類 表6.8.11による ・ ビニル床タイル (構成 ○ 標準詳細図1-01-1による ・ 図示による)	表6.8.11																																													
5 合成樹脂塗床 (6.10.2~3)	目地処理する場合の工法 ・ 熱溶接工法 ・ 材料及び工法 ・ 厚膜型塗床材 ・ 弾性ウレタン樹脂系塗床 仕上げの種類 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ 表6.10.4 ・ エポキシ樹脂系塗床材 仕上げの種類 ・ 薄膜流しのべ仕上げ ・ 厚膜流しのべ仕上げ 表6.10.5~7 ・ 樹脂モルタル仕上げ ・ 薄膜型塗床材 仕上げの種類 平滑仕上げ 表6.10.8																																														

6 フローリング張り (一般用) (6.11.2~5)	材料、工法等	<table border="1"> <tr> <th>品名</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・単層フローリング 樹種 ・ なら ・ 厚さ及び大きさ 図示による</td> <td>・フローリングボード1等 ・フローリングブロック1等 ・釘留め工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法 フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート</td> </tr> <tr> <td>・複合フローリング 樹種 ・ なら 厚さ及び大きさ 図示による</td> <td>・釘留め工法 ・根太張り工法 (・A種・B種・C種) ・直張り工法 (・A種・B種・C種) ・接着工法 (・A種・B種・C種) フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート</td> </tr> </table>	品名	工法	・単層フローリング 樹種 ・ なら ・ 厚さ及び大きさ 図示による	・フローリングボード1等 ・フローリングブロック1等 ・釘留め工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法 フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート	・複合フローリング 樹種 ・ なら 厚さ及び大きさ 図示による	・釘留め工法 ・根太張り工法 (・A種・B種・C種) ・直張り工法 (・A種・B種・C種) ・接着工法 (・A種・B種・C種) フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート
	品名	工法						
	・単層フローリング 樹種 ・ なら ・ 厚さ及び大きさ 図示による	・フローリングボード1等 ・フローリングブロック1等 ・釘留め工法 ・根太張り工法 ・直張り工法 ・接着工法 フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート						
	・複合フローリング 樹種 ・ なら 厚さ及び大きさ 図示による	・釘留め工法 ・根太張り工法 (・A種・B種・C種) ・直張り工法 (・A種・B種・C種) ・接着工法 (・A種・B種・C種) フローリングブロックの樹種、厚 さ及び大きさは図示による。 緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート						
	7 畳敷き (6.12.2)	構成 ・ 標準詳細図1-02-1による ・ 図示による 種類 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 表6.12.1 D種の場合の畳床記号 ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-K ・ KT-N 構成 ・ 標準詳細図1-02-2による ・ 図示による						
8 せっこうボード、 その他ボード張り (6.13.2~3)	せっこうボードその他のボード 表6.13.1 種類及び厚さは図示による。 「建築基準法」に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものを使用する箇所 図示による							
9 壁紙張り (6.14.2~3)	合板の張付けの種類 ・ A種 ・ B種 表6.13.3 せっこうボードの目地工法の種類 表6.13.5 ○ 継目処理工法 ○ 標準詳細図2-03-2による ・ 図示による ・ 突付け工法 (・ 標準詳細図2-03-3による ・ 図示による) ・ 目透し工法 (・ 標準詳細図2-03-4による ・ 図示による) 「建築基準法」に基づく防火材料の指定又は認定を受けたものを使用する箇所 図示による							
10 モルタル塗り (6.15.3~6)	モルタル面及びせっこうプラスター面の素地ごしらえの種類 ・ A種 ・ B種 表7.3.4 コンクリート面の素地ごしらえの種類 ・ A種 ・ B種 表7.3.5 せっこうボード面の素地ごしらえの種類 ・ A種 ○ B種 表7.3.7 材料 ・ 吸水調整材 (製造所:評価名簿による) ・ 防水剤 (製造所:評価名簿による) ・ 既製目地材の適用及び形状は図示による 工法 (床塗り) ・ 床の目地 ・ 設ける 目地割り ・ 2m2程度、最大目地間隔3m程度 目地の種類 ・ 押し目地 ・ 設けない 伸縮調整目地の位置 床タイル (・ 縦横とも4m以内ごと ・ 図示による) 床タイル以外 (・ 図示による ・) タイルの見本焼き ・ 行わない ・ 行う (適用箇所:) タイルの試験張り ・ 行わない ・ 行う (適用箇所:)							

12 セメントモルタルに よるタイル張り (6.16.3)	材料 タイル (製造所:評価名簿による) タイルの形状、寸法等 (JIS A 5209)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(mm)</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施す</td> <td>あり なし</td> <td>標準 特注</td> <td>あり なし</td> <td>あり なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	形状	寸法	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考			(mm)	I類 II類 III類	施す	あり なし	標準 特注	あり なし	あり なし					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	
	施工箇所	形状	寸法	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																										
			(mm)	I類 II類 III類	施す	あり なし	標準 特注	あり なし	あり なし																																											
				・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																											
				・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																											
			・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																												
13 有機系接着剤による タイル張り (6.16.4)	材料 タイル (製造所:評価名簿による) タイルの形状、寸法等 (JIS A 5209)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>吸水率による区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>(mm)</td> <td>I類 II類 III類</td> <td>施す</td> <td>あり なし</td> <td>標準 特注</td> <td>あり なし</td> <td>あり なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td>・ ・ ・</td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	形状	寸法	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考			(mm)	I類 II類 III類	施す	あり なし	標準 特注	あり なし	あり なし					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・					・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	
施工箇所	形状	寸法	吸水率による区分	うわぐすり	役物	色	耐凍害性	耐滑り性	備考																																											
		(mm)	I類 II類 III類	施す	あり なし	標準 特注	あり なし	あり なし																																												
			・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																												
			・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																												
			・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・																																												
12 1	材料 (7.1.3) 下地調整 (7.2.1~7) (塗替え面)	防火材料 屋内の壁及び天井の塗装仕上げは「建築基準法」に基づき指定又は認定を受けたものと する。 塗替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ○ 劣化部分は除去し、活膜部分は残す ○ 木部 表7.2.1 ○ 不透明塗料塗り 種別 (・ RA種 ○ RB種 ・ RC種) ・ 透明塗料塗り 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) ・ 鉄鋼面 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) 耐候性塗料塗り (DP) の場合 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) ・ 亜鉛めっき鋼面 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) 耐候性塗料塗り (DP) の場合 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) ○ モルタル面及びせっこうプラスター面 表7.2.4 種別 (・ RA種 ○ RB種 ・ RC種) ひび割れ部の補修 外壁 ・ 「9-3外壁改修工事 (モルタル塗り仕上げ外壁)」による 内壁 ○ 監督職員の承諾する工法 ・ コンクリート面 (耐候性塗料塗り (DP) の場合は除く)、ALCパネル面 表7.2.5 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) ひび割れ部の補修 外壁 ・ 「9-2外壁改修工事 (コンクリート打ち放し仕上げ 外壁)」による 内壁 ・ 監督職員の承諾する工法 ・ 押出成形セメント板面、コンクリート面 (耐候性塗料塗り (DP) の場合 表7.2.6 種別 (・ RA種 ・ RB種 ・ RC種) ひび割れ部の補修 外壁 ・ 「9-2外壁改修工事 (コンクリート打ち放し仕上げ 外壁)」による 内壁 ・ 監督職員の承諾する工法 ○ せっこうボード面及びその他ボード面 表7.2.7 種別 (・ RA種 ○ RB種 ・ RC種)																																																		
12 2	塗装改修工事																																																			

特記事項		<p align="center">株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第309183号 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体) 図面名称 建築改修工事特記仕様書5	日付 2025年3月14日 縮尺 NO SCALE ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	図面番号 A-05
------	--	--	--	--	---	-----------

3 素地ごしらえ (7.3.2~7) (新規面)

4 錆止め塗料塗り (7.3.2~3)

5 仕上げ塗料塗り (7章5節~13節)

○ 木部	表7.3.1
○ 不透明塗料塗り 種別 (○A種 ・ B種)	
○ 透明塗料塗り 種別 (・A種 ○B種)	
○ 鉄鋼面	表7.3.2
種別 (・A種 ・ B種 ・ C種)	
耐候性塗料塗り (DP) の場合 種別 (・A種 ○B種 ・ C種)	
○ 亜鉛めっき鋼面	表7.3.3
○ 鋼製建具等 種別 (・A種 ○B種)	
・ 鋼製建具等以外 種別 (・A種 ・ B種)	
○ モルタル面及びせっこうプラスター面	表7.3.4
種別 (・A種 ○B種)	
・ コンクリート面 (耐候性塗料塗り (DP) の場合は除く) ・ ALCパネル面	表7.3.5
種別 (・A種 ・ B種)	
・ 押出成形セメント板、コンクリート面 (耐候性塗料塗り (DP) の場合)	表7.3.6
種別 (・A種 ・ B種)	
・ せっこうボード面及びその他ボード面	表7.3.7
目地 ・ 継目処理工法 (・A種 ・ B種)	
・ その他 (・A種 ・ B種)	

表7.4.1~6

塗装面	工程の種別	塗料の種別		
鉄鋼面	SOP	新規見え掛り	・ A種 ・ B種 ・ C種	
		新規見え隠れ	・ A種 ・ B種 ・ C種	
		塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種	
		DP	新規	○ A種 ・ B種 ・ C種
			塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種
			新規見え掛り	・ A種 ・ B種 ・ C種
	EP-G	新規見え隠れ	・ A種 ・ B種 ・ C種	
		塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種	
		亜鉛めっき鋼面	SOP	新規鋼製建具等 ○ A種 ・ B種 ・ C種
	DP		新規鋼製建具等以外	・ A種 ・ B種 ・ C種
			塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種
	EP-G	新規及び塗替え	表7.4.6による	
新規鋼製建具等		・ A種 ・ B種 ・ C種		
新規鋼製建具等以外		・ A種 ・ B種 ・ C種		
塗替え	・ A種 ・ B種 ・ C種			

表7.5.1~7.13.1

塗装の種類	塗装面	工程	
		塗替え	
		新規	
○合成樹脂調合ペイント塗り (SOP)	屋外の木部	・ B種 ・	
	屋内の木部	○B種 (多孔質広葉樹を除く)	
	鉄鋼面	・ B種 ・	
塗料の種類 ○1類	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具)	・ A種 ・	
	亜鉛めっき鋼面 (鋼製建具以外)	・ B種 ・	
	・ クリヤラッカー塗り (CL)	屋内の木部	・ A種 ・ B種
・ アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り (NAD)	屋内のコンクリート面	・ A種 ・ B種	
	屋内のモルタル面	・ A種 ・ B種	
○耐候性塗料塗り (DP)	鉄鋼面	上塗り塗料	表7.8.1による
		○1級 ・ 2級 ・ 3級	
		亜鉛めっき鋼面	表7.8.2による
	上塗り塗料	○1級 ・ 2級 ・ 3級	
		コンクリート面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種
		押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種
	・ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G)	コンクリート面	・ B種 ・
		モルタル面	・ B種 ・
		せっこうプラスター面	・ B種 ・
		せっこうボード面	・ B種 ・
		その他ボード面	・ B種 ・
		屋内の木部	・ B種 ・
屋内の鉄鋼面		・ B種 ・	
屋内の亜鉛めっき鋼面		・ B種 ・	

塗装の種類	塗装面	工程
		塗替え
		新規
○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP)	コンクリート面	・ B種 ・
	モルタル面	○B種 ・
	せっこうプラスター面	・ A種 ・ B種
	せっこうボード面	○B種 ・
	その他ボード面	・ B種 ・
・ ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)	屋内の木部	・ A種 ・ B種
・ スティン塗り	木部	・ ビグメントスティン ・ オイルスティン塗り (OS)
・ 木材保護塗料塗り (WP)	屋内の木部	・ A種 ・ B種
○自然塗料塗り	屋内の木部	素地ごしらえ 3節による 下塗り 塗料: 自然塗料 使用量: 0.05kg/m ² 上塗り 塗料: 自然塗料 使用量: 0.05kg/m ²

13 環境配慮改修工事

1 除去工事共通事項 (9.1.2) 大気汚染防止法に基づき、石綿含有建材の事前調査結果を監督職員に説明し、工事看板に掲示すること。 (「2 仮設工事」参照) 作業管理者 石綿作業主任者 又は 特定化学物質等作業主任者

2 石綿含有吹付け材の除去 (9.1.3) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去工法 図示による

3 石綿含有保温材等の除去 (9.1.4) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去方法等 ・ 切断又は粉砕して除去 除去工法 図示による

4 石綿含有成形板等の除去 (9.1.5) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去工法 図示による

5 石綿含有仕上塗材の除去 (9.1.6) 石綿含有材料、含有部位、除去範囲は図示による。 除去工法 図示による

15 その他

1 フリーアクセスフロア (20.2.2) 材料等 (標準仕様書20.2.2による)

施工箇所	支柱調整式	置敷式
工法		
耐震性能	・ 0.6G	・ 1.0G
所定荷重		
耐荷重性能	・ 3000N	・ 5000N
寸法		
高さ (mm)		
表面仕上げ材の材質	・ タイルカーペット (・ 第一種 ・ 第二種)	・ タイルカーペット (・ 第一種 ・ 第二種)
表面仕上げ材の寸法		
帯電防止機能		
漏えい抵抗		
ポーター部及びスロープ	・ メーカー仕様	・ メーカー仕様
製造所	評価名簿による	

2 トイレブース (20.2.5) 床表面仕上げ材の品質・性能等は標準仕様書「19章内装工事」による。 形状及び寸法 ・ 標準詳細図6 - による ・ 図示による

パネル表面材 ・ メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板

エッジ材質形状 ・ アルミエッジ

脚部材質形状 ・ 幅木 (・ SUS304 ・)

脚具 (・ SUS304 ・)

製造所: 評価名簿による

○ 黒板 種類 ・ 鋼製黒板 ○ ほうろう黒板

○ ホワイトボード 種類 ○ ほうろう ・

3 黒板及びホワイトボード (20.2.9)

4 表示 (20.2.11)

5 ブラインド (20.2.14)

6 カーテン及びカーテンレール (20.2.16)

7 点検口

8 金属工事 (軽量鉄骨天井 下地を除く) (14.1.3)

9 舗装版切断

表示

- 対人衝突防止表示
- 非常用進入口
- 案内板
- 室内板
- 室名札
- ピクトグラフ
- 館名文字

図示による

- 施設案内板 (・ 図示による)
- 各階案内板 (・ 標準詳細図8 - - による ・ 図示による)
- 視覚障害者用案内板 (・ 図示による)
- 標準詳細図8 - - による
- 図示による
- 市販品 (製造所、品番)
- 標準詳細図8 - - による
- 図示による
- 市販品 (製造所、品番)
- 切抜文字 (・ ステンレス製 ・ 黄銅製) ・ 箱文字 (・ ステンレス製 ・ 黄銅製)
- 文字の大きさ (×)

防火性能を有するものは図示による

○ カーテンレール及び付属金物

施工箇所	強さによる区分	材料による区分	仕上げ	形状	付属金物
図示	○I0-90	・ 図示	・ アルミニウム及びアルミニウム合金の押し出し成形板	○アルマイト	・ 鋼製 ・ 樹脂製

カーテンレール幅は原則として、開口幅より両端それぞれ100mm程度延長する。

・ 屋上 材種 ・ ステンレス製 寸法(mm) ・ 径550 ・ 径600 ・ 500×500

・ 鋼製 寸法(mm) ・ 径550 ・ 500×500

・ 天井 材種 ・ アルミニウム製 寸法(mm) ・ 450×450 ・ 600×600

用途区分	目地形状による区分
・ 一般形	・ 外枠・内枠とも額縁タイプ
	・ 外枠額縁・内枠目地タイプ
	・ 外枠目地・内枠額縁タイプ
・ 密閉形	・ 内枠のみ額縁タイプ

製造所: 評価名簿による

錠 ・ 有 ・ 無

・ 床 材種 ・ アルミニウム製 寸法(mm) ・ 450×450 ・ 600×600

・ ステンレス製 寸法(mm) ()

・ 鋼製 寸法(mm) ()

用途区分 ・ 一般形 ・ 密閉型 ・ 結露防止形

使用箇所による区分 ・ 屋内外用 ・ 屋内用

仕上げ材による区分 ・ 貼物用 ・ 充填用 ・ 貼物・充填用

目地形状による区分 ・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 黄銅製

錠 ・ 有 ・ 無

製造所: 評価名簿による

あと施工アンカーの引抜き耐力の引張試験

設計用引張強度 () KN/本

確認用引張強度 () KN/本

アンカーの種類 (・ 金属系 ・ 接着系)

径 () mm

切断作業時に発生する排水を回収し、産業廃棄物として適正に処理すること。

回収した排水を現場から搬出する場合は、搬出時点で排水のpHを測定し、その結果を写真等に記録すること。この際、pHが12.5以上の場合には特別管理型産業廃棄物となることに留意すること。

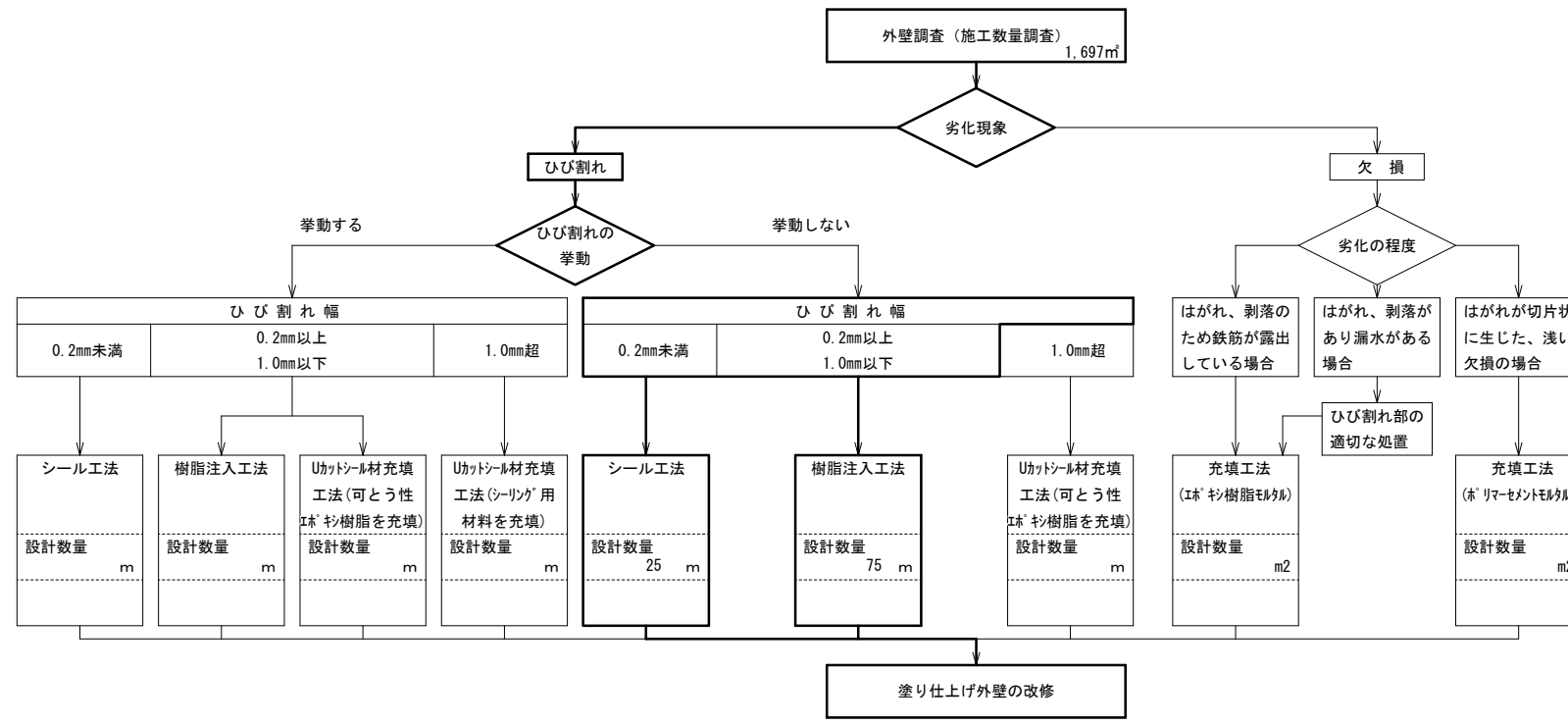
pHの測定方法 (・ 携帯式簡易測定器 ・)

処理施設、処理方法、運搬方法等は任意とするが、産業廃棄物の種類・取扱いについては山口県環境生活部及び下関市環境部 (下関市内のみ) の取扱いに準ずること。

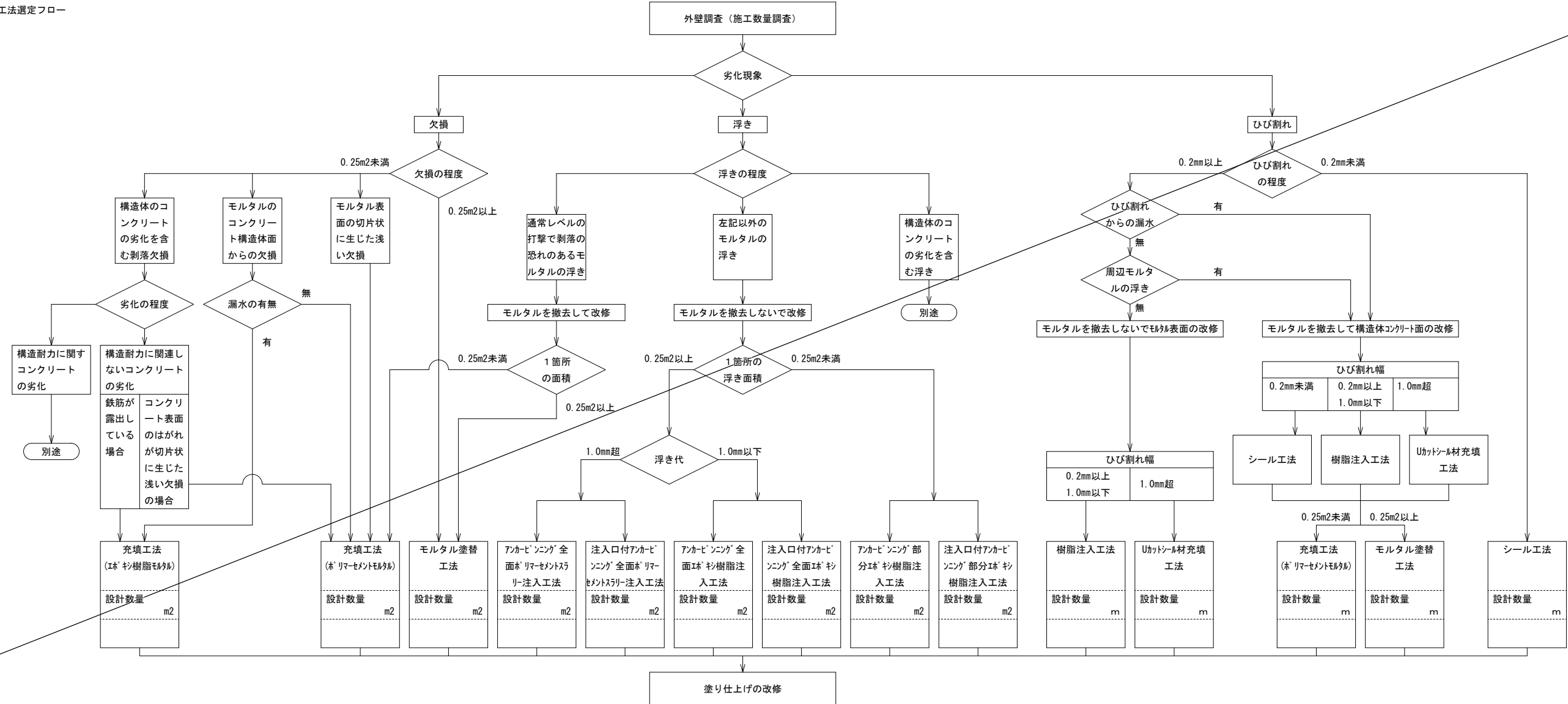
監督職員へマニフェストを提示する際、併せてpHの測定結果の提示を行うこと。

特記事項	設計者	伊坂 兼治	意匠	一級建築士 第309183号	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号	A - 06
	設計者	伊坂 兼治	意匠	一級建築士 第309183号	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称	建築改修工事特任仕様書6	縮尺	NO SCALE	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	

コンクリート打放し仕上げ外壁の改修工法選定フロー



モルタル塗り仕上げ外壁の改修工法選定フロー



特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

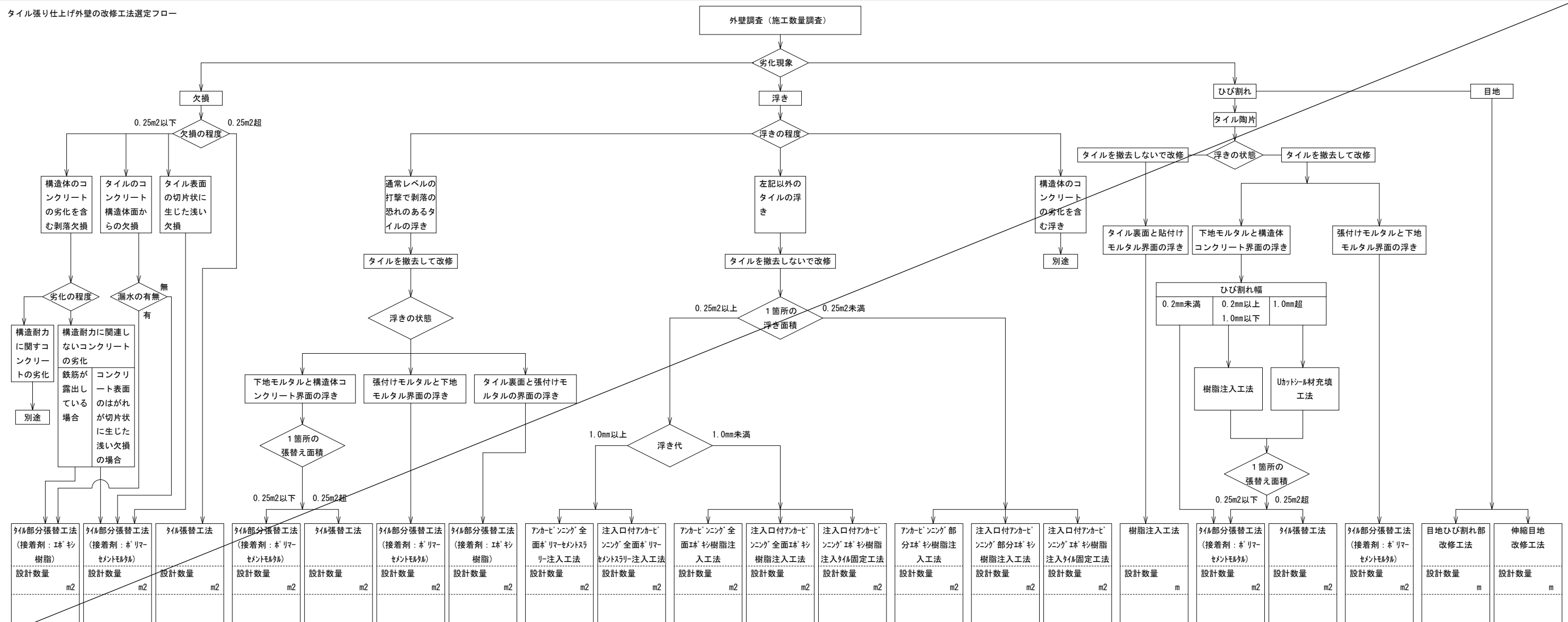
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)
図面名称	建築改修工事特記仕様書 7

日付	2025年3月14日
縮尺	NO SCALE

図面番号	A — 07
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

タイル張り仕上げ外壁の改修工法選定フロー



A 工法 適用範囲：壁面等、面積が大きく、比較的鉄筋露出部が浅い場合。

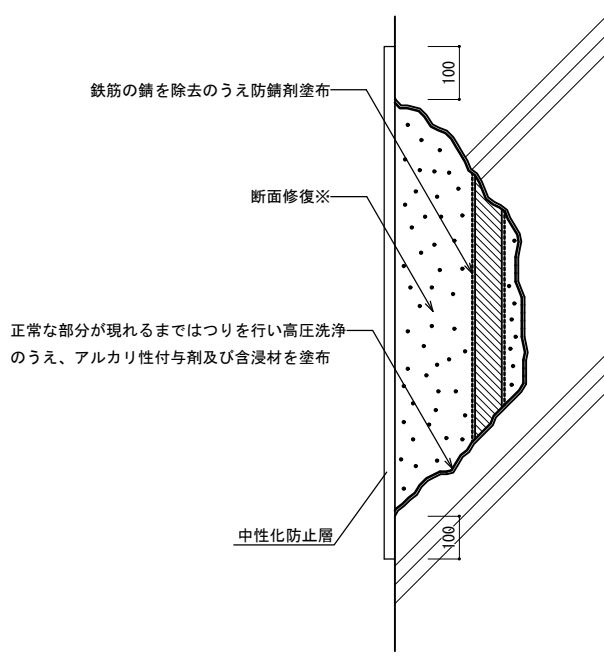
断面修復は、「コンクリート打ち放し仕上げ外壁」、「モルタル塗り仕上げ外壁」及び「タイル張り仕上げ外壁」のそれぞれ欠損部改修工法による。

(工法)

- 欠損クラック部を電動ピック、プレーカー等を用いて、周辺脆弱部と共にはつりを行い、正常な部分が現れるまで鉄筋を露出させる。
- 鉄筋に生じている錆を、ワイヤーブラシ、サンドペーパー及び工具を用いて除去する。
- 下地を高圧洗浄する。
- コンクリート面にアルカリ性付与剤をハケ又はローラーで2回塗る。(塗布量はM-カ仕様)
- さらにコンクリート面に含浸材をハケ又はローラーで2回塗る。(塗布量はM-カ仕様)
- 鉄筋に防錆剤を塗り付ける。
- 断面修復を行う。
- 中性化防止層を塗る。

施工手順は、製造所の仕様によることとし、上表と異なる場合は監督職員の承諾を得ること。

複数の鉄筋が連続して露出	単一の鉄筋が連続して露出	10cm角程度の鉄筋の露出
設計数量	m2	25.0 m
		75 箇所



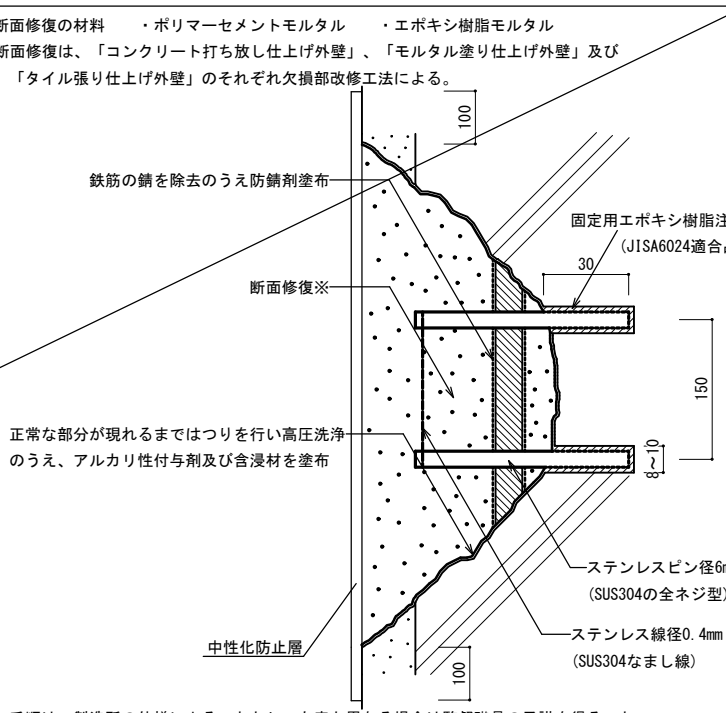
B 工法 適用範囲：柱のコーナー部等、比較的鉄筋露出部が深い場合。

断面修復は、「コンクリート打ち放し仕上げ外壁」、「モルタル塗り仕上げ外壁」及び「タイル張り仕上げ外壁」のそれぞれ欠損部改修工法による。

(工法)

- 欠損クラック部を電動ピック、プレーカー等を用いて、周辺脆弱部と共にはつりを行い、正常な部分が現れるまで鉄筋を露出させる。
- 鉄筋に生じている錆を、ワイヤーブラシ、サンドペーパー及び工具を用いて除去する。
- 下地を高圧洗浄する。
- 直径8~10mmのステンレスピン挿入孔を、150mm間隔にコンクリート躯体に深さ30mm程度まで穿孔する。
- 穿孔部は、ブラシ、プロア等で十分に清掃する。
- ステンレスピンは、コンクリート躯体の面から2~10mm程度に納まる長さに切断する。
- 固定用エポキシ樹脂をグリガン等により、1孔当たり約20gを最深部より徐々に、気泡を入れないように注入する。
- 注入後、直ちにステンレスピンを穿孔底部まで確実に挿入する。
- 挿入後に樹脂が固定するまで衝撃をあえないように養生をする。
- ステンレスピン頭部をステンレス線にて結線する。
- コンクリート面にアルカリ性付与剤をハケ又はローラーで2回塗る。(塗布量はM-カ仕様)
- さらにコンクリート面に含浸材をハケ又はローラーで2回塗る。(塗布量はM-カ仕様)
- 鉄筋に防錆剤を塗り付ける。
- 断面修復を行う。
- 中性化防止層を塗る。

複数の鉄筋が連続して露出	単一の鉄筋が連続して露出	10cm角程度の鉄筋の露出
設計数量	m2	m
		箇所



特記

事項

株式会社ますもと設計事務所

一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号

一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

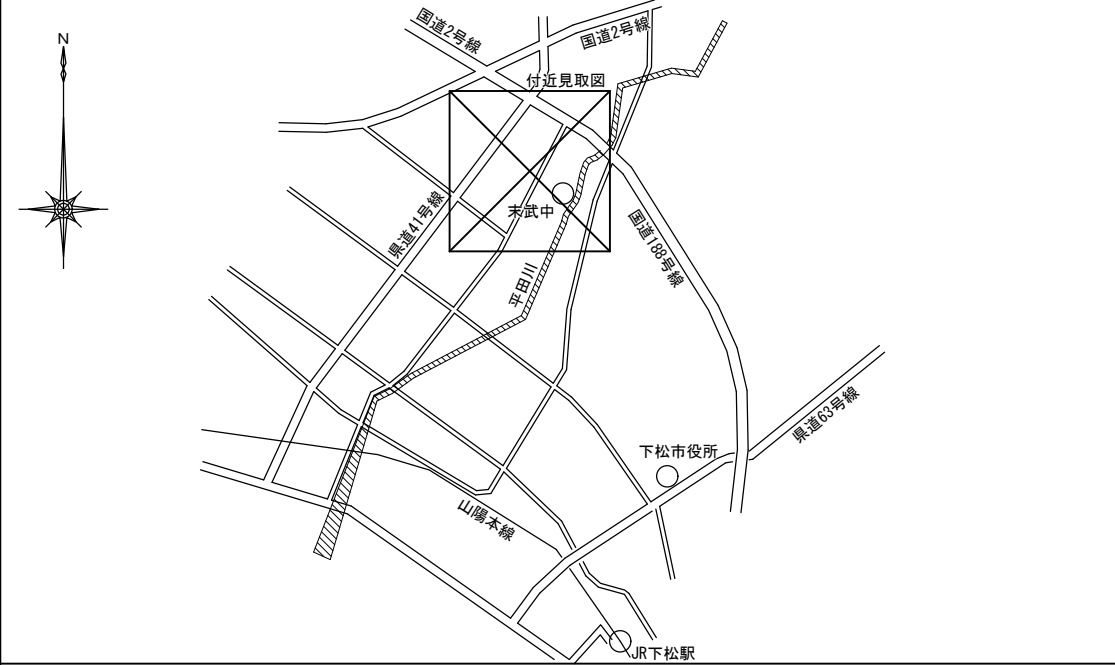
設計者	意匠	構造	設備	工事名称	日付	図面番号
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	2025年3月14日	A-08

縮尺 NO SCALE

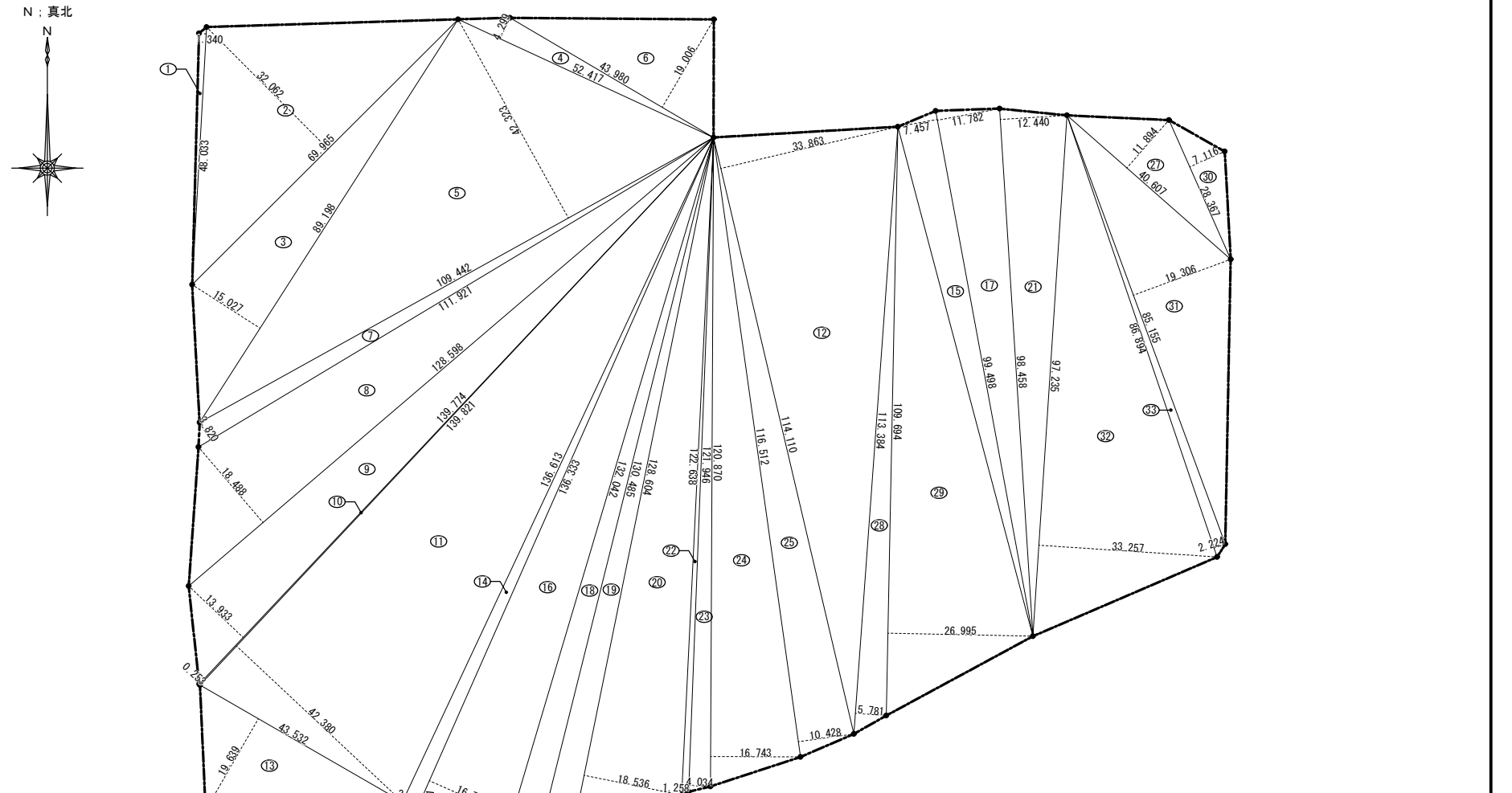
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

工事概要		敷地概要						建物概要 (工事対象建物のみ)											
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	敷地面積(m ²)	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	最高高さ(m)	建物棟数	階数	番号	棟名	工事種別	構造形式	階数	耐火種別	主要用途	最高高さ(m)	最高軒高(m)	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	備考
工事場所	山口県下松市美里町一丁目8番1号	24,877.00	—	—	—	—	—	1	管理特別普通教室棟(本館棟)	改修	RC	3	耐火	中学校	15.27	14.82	1,432.00	3,326.98	
工事期間	6月~10月(内装改修・建具改修は夏休み期間中とする。)	都市計画区域	○ 都市計画区域 (○ 市街化区域・市街化調整区域・区域区分未設定) ・ 準都市計画区域・都市計画区域外						参考工程表										
工事内容	外壁改修 東面、北面、西面の一部 内装改修 床・壁の仕上、天井の一部仕上、ユニット 躯体改修 コンクリート中性化対策 (コンクリート面; アルカリ付付与剤塗布) 建具改修 内部建具 外壁改修面に設けられた外部建具 (職員室・教師ラウンジ外部建具除く)	用途地域	第一種中高層住居専用地域 / 建ぺい率: 60% / 容積率: 200%						令和8年										
		防火地域	・ 防火 ・ 準防火 ○ 22条 ・ 指定なし						年度	4 5 6 7 8 9 10									
		建築物省エネ法	省エネルギー基準地域区分 / 年間日射地域区分						月	4 5 6 7 8 9 10									
		その他事項							手続き、事務等	契約 入札 着工前打合せ 仮設工事 内装・建具改修 外壁改修 外壁塗装 外部足場解体 8月27日頃(内装検査・現場引渡) 書類完成検査 完工									
								大規模改修		7月23日まで学校運用予定 夏休み(机・備品等移動準備) 8月28日頃(内装検査・教室引渡し予定とする(8月28日から学校側備品等移動開始予定)) 9月初旬運動会 学校開始									
								学校予定											

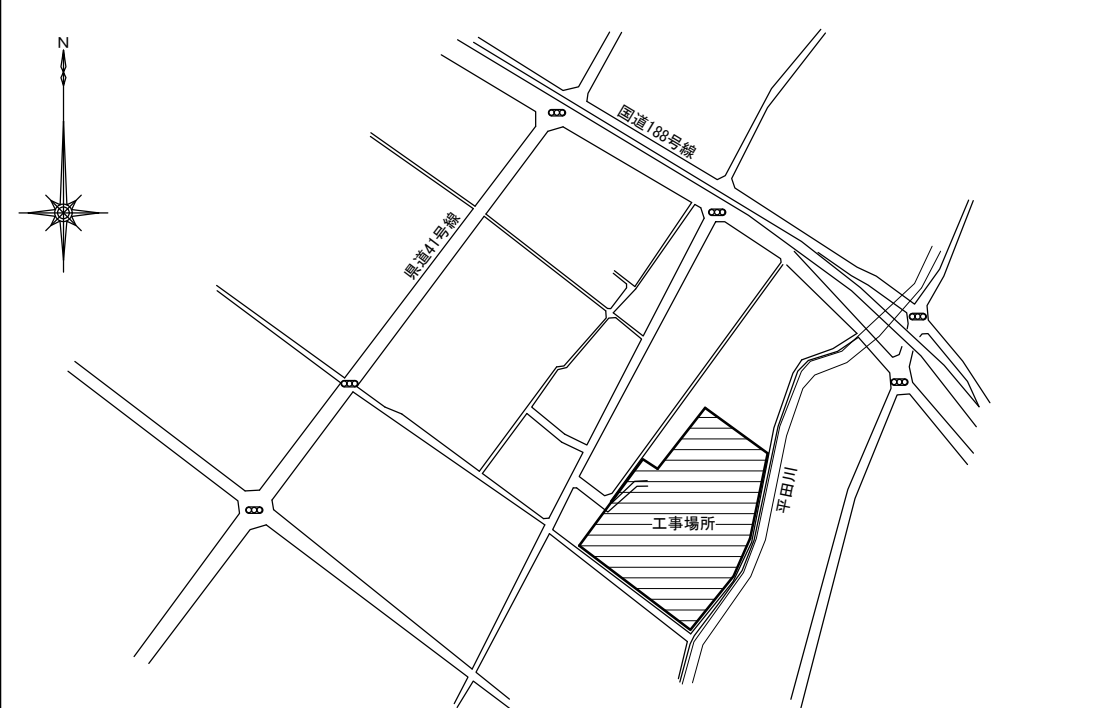
広域見取図 S=1:25000



敷地求積図 S=1:800

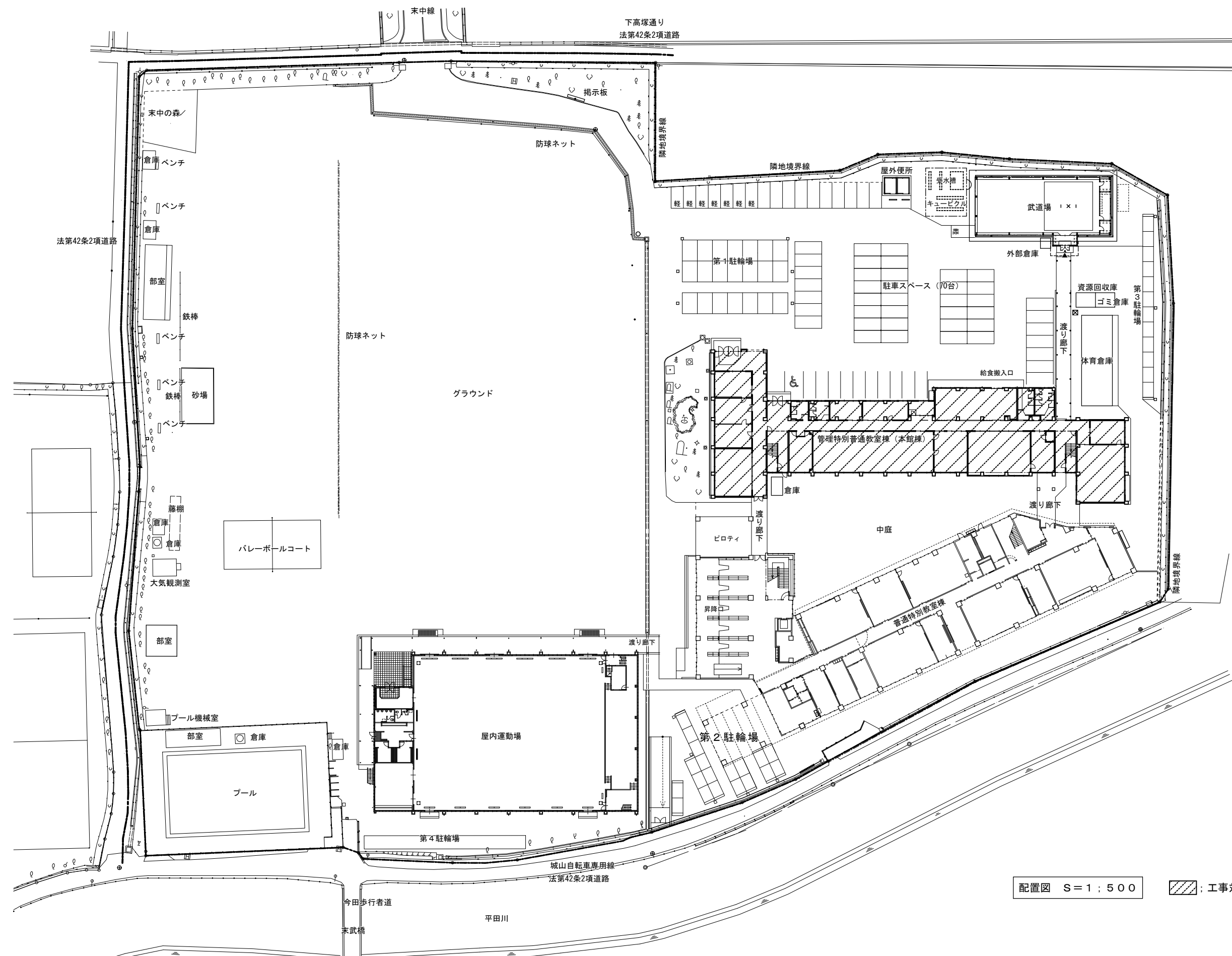


付近見取図 S=1:5000



番号	底辺	高さ	倍	面積	面積	番号	底辺	高さ	倍	面積	面積	
1	48.033	1.340		64.364220	32.1821100	21	98.458	12.440		1,224.817520	612.4087600	
2	69.965	32.062		2,243.217830	1,121.6089150	22	122.638	1.258		154.278604	77.1393020	
3	89.198	15.027		1,340.378346	670.1891730	23	121.946	4.034		491.930164	245.9650820	
4	52.417	4.299		225.340683	112.6703415	24	120.870	16.743		2,023.726410	1,011.8632050	
5	109.442	42.323		4,631.913766	2,315.9568830	25	116.512	10.428		1,214.987136	607.4935680	
6	43.980	19.006		835.883880	417.9419400	26	17.571	1.051		18.467121	9.2335605	
7	111.921	3.820		427.538220	213.7691100	27	40.607	11.894		482.979658	241.4898290	
8	128.598	18.488		2,377.519824	1,188.7599120	28	113.384	5.781		655.472904	327.7364520	
9	139.774	13.933		1,947.471142	973.7355710	29	109.694	26.995		2,961.189530	1,480.5947650	
10	139.821	0.253		35.374713	17.6873565	30	28.367	7.116		201.859572	100.9297860	
11	139.821	42.380		5,925.613980	2,962.8069900	31	85.155	19.306		1,644.002430	822.0012150	
12	114.110	33.863		3,864.106930	1,932.0534650	32	97.235	33.257		3,233.744395	1,616.8721975	
13	43.532	19.639		854.924948	427.4624740	33	86.895	2.224		193.254480	96.6272400	
14	136.613	2.986		407.926418	203.9632090							
15	99.498	7.457		741.956586	370.9782930							
16	136.333	16.736		2,281.669088	1,140.8345440							
17	99.498	11.782		1,172.285436	586.1427180							
18	132.042	5.771		762.014382	381.0071910							
19	130.485	5.706		744.547410	372.2737050							
20	128.604	18.536		2,383.803744	1,191.9018720							
合計											23,884.2807350	
敷地面積											23,884.28 m ²	

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付 2025年3月14日	縮尺 1:800, 1:5000, 1:25000	図面番号 A-09
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳										



配置図 S=1:500 ▨ : 工事対象建物を示す

特記事項	

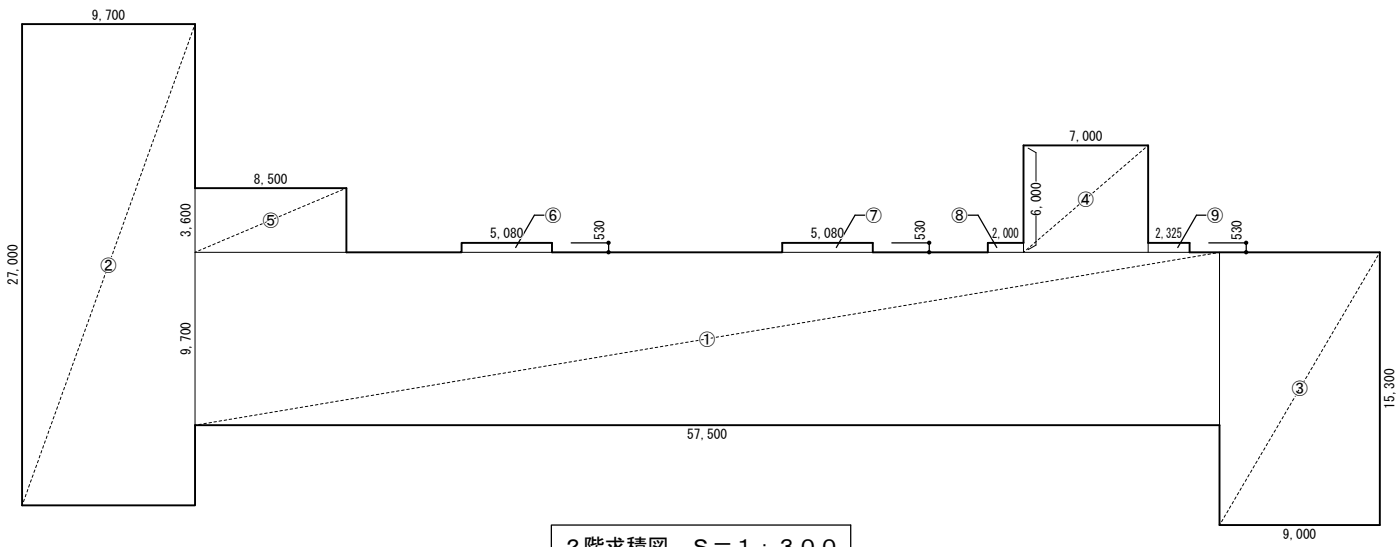
株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	配置図

日付	2024年3月14日
縮尺	1:500
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	

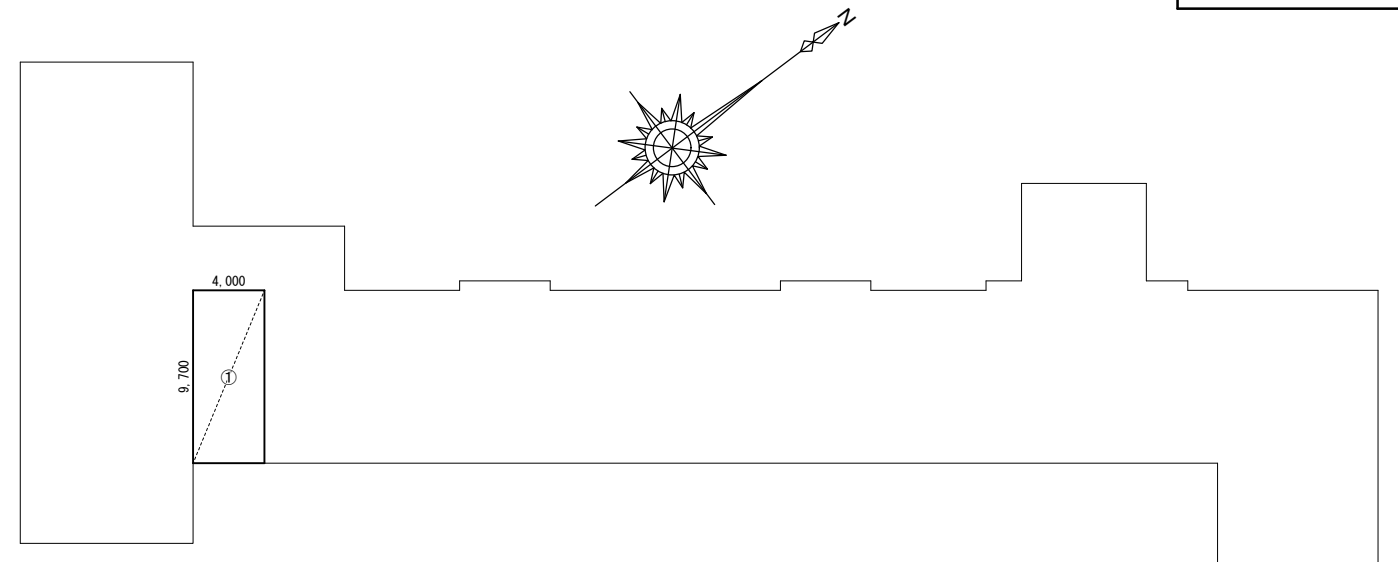
図面番号	A — 10
------	--------



2階求積図 S=1:300

床面積求積表

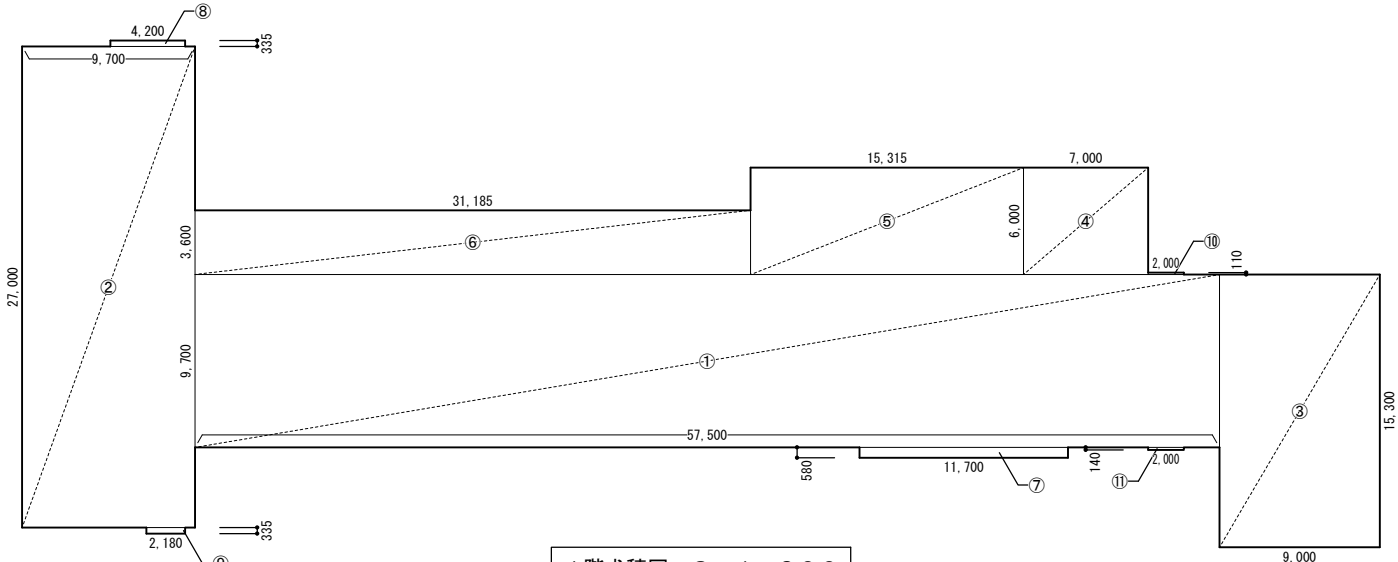
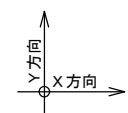
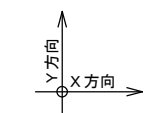
	X	Y	面積
①	57.50	9.70	557.75
②	9.70	27.00	261.90
③	9.00	15.30	137.70
④	7.00	6.00	42.00
⑤	8.50	3.60	30.60
⑥	5.08	0.53	2.69
⑦	5.08	0.53	2.69
⑧	2.00	0.53	1.06
⑨	2.325	0.53	1.23
2階床面積			1,037.62



PH階求積図 S=1:300

床面積求積表

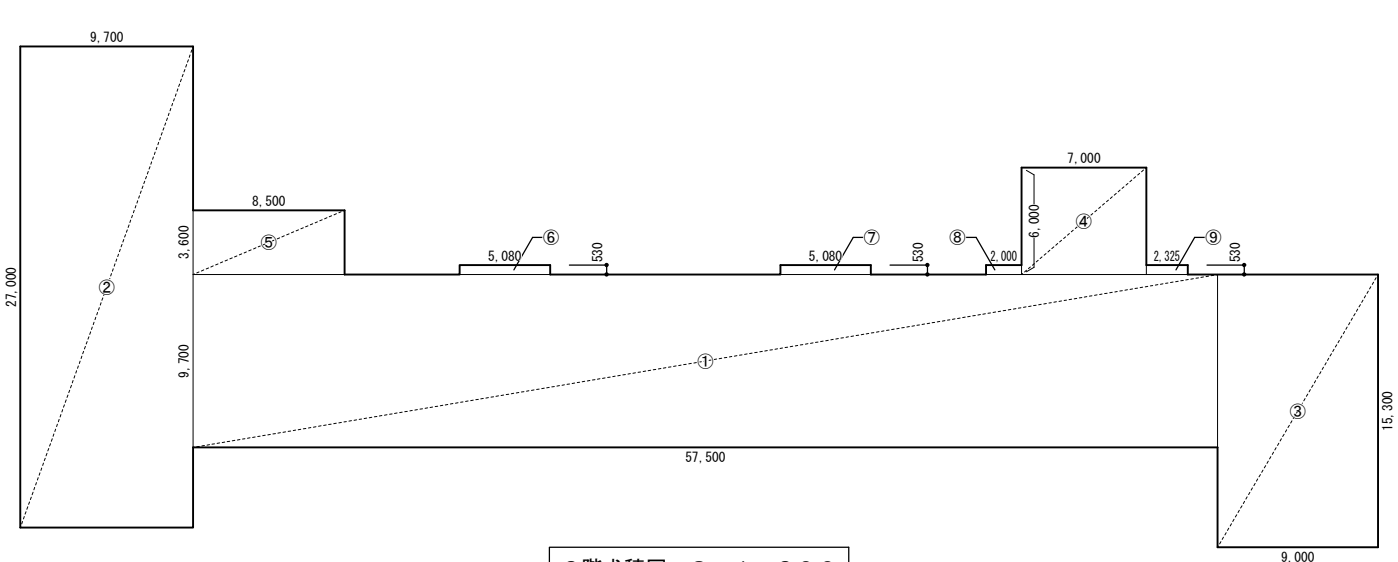
	X	Y	面積
①	4.00	9.70	38.80
PH階床面積			38.80



1階求積図 S=1:300

床面積求積表

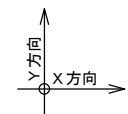
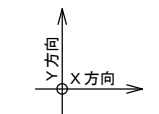
	X	Y	面積
①	57.50	9.70	557.75
②	9.70	27.00	261.90
③	9.00	15.30	137.70
④	7.00	6.00	42.00
⑤	15.315	6.00	91.89
⑥	31.185	3.60	112.27
⑦	11.70	0.58	6.79
⑧	4.20	0.335	1.41
⑨	2.18	0.335	0.73
⑩	2.00	0.11	0.22
⑪	2.00	0.14	0.28
1階床面積			1,212.94



3階求積図 S=1:300

床面積求積表

	X	Y	面積
①	57.50	9.70	557.75
②	9.70	27.00	261.90
③	9.00	15.30	137.70
④	7.00	6.00	42.00
⑤	8.50	3.60	30.60
⑥	5.08	0.53	2.69
⑦	5.08	0.53	2.69
⑧	2.00	0.53	1.06
⑨	2.325	0.53	1.23
3階床面積			1,037.62



特記事項

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

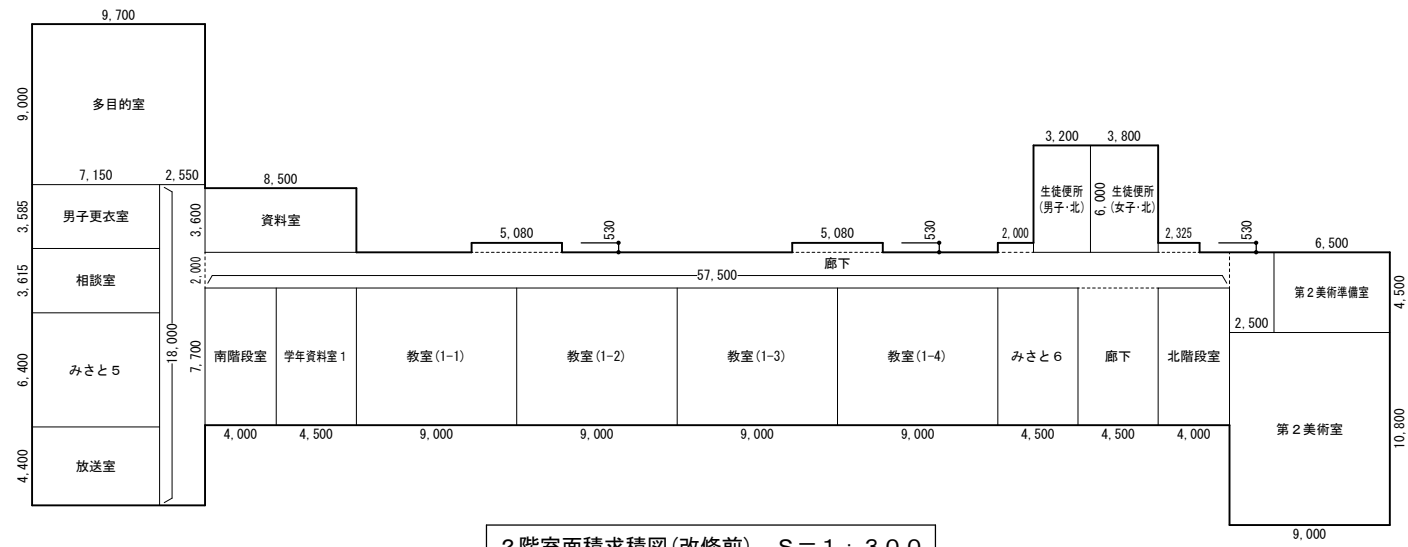
設計者 伊坂 兼治
 意匠 一級建築士 第372333号
 構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳
 設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
 図面名称 建物求積図

日付 2025年3月14日
 縮尺 1:300
 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

図面番号 A-11

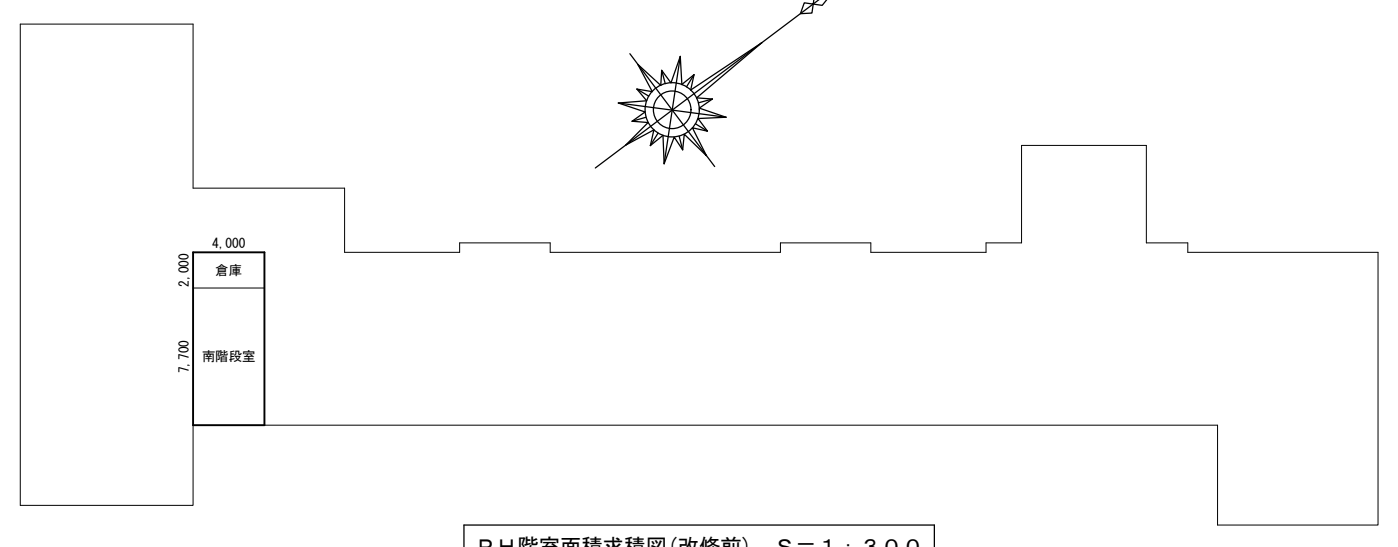
本館棟



2階室面積求積図(改修前) S=1;300

室面積求積表

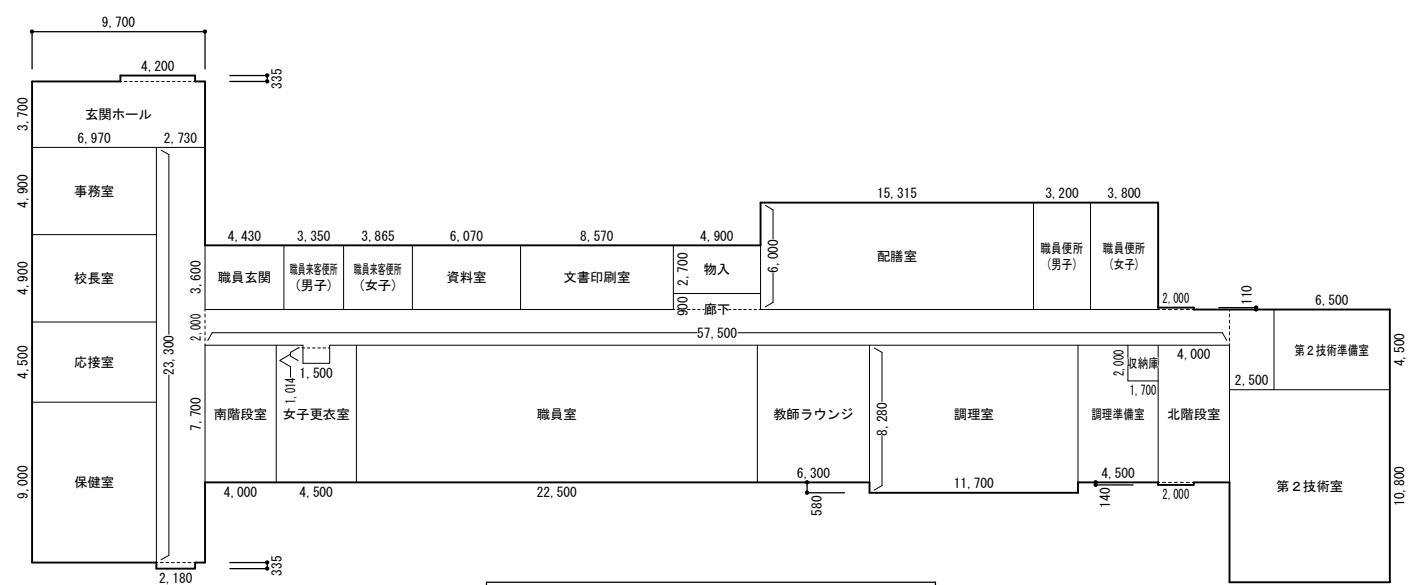
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
多目的室	9.70	9.00	87.300000	87.30	北階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.55	18.00	45.900000	
男子更衣室	7.15	3.585	25.632750	25.63	第2美術室	9.00	10.80	97.200000	97.20	美術準備室	57.50	2.00	115.000000	
相談室	7.15	3.615	25.847250	25.84	第2美術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	倉庫	4.00	2.00	8.000000	8.00
みさと5	7.15	6.40	45.760000	45.76	資料室	8.50	3.60	30.600000	30.60					
放送室	7.15	4.40	31.460000	31.46	生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20					
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80					
学年資料室1	4.50	7.70	34.650000	34.65										
教室(1-1)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-2)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-3)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-4)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
みさと6	4.50	7.70	34.650000	34.65										



PH階室面積求積図(改修前) S=1;300

室面積求積表

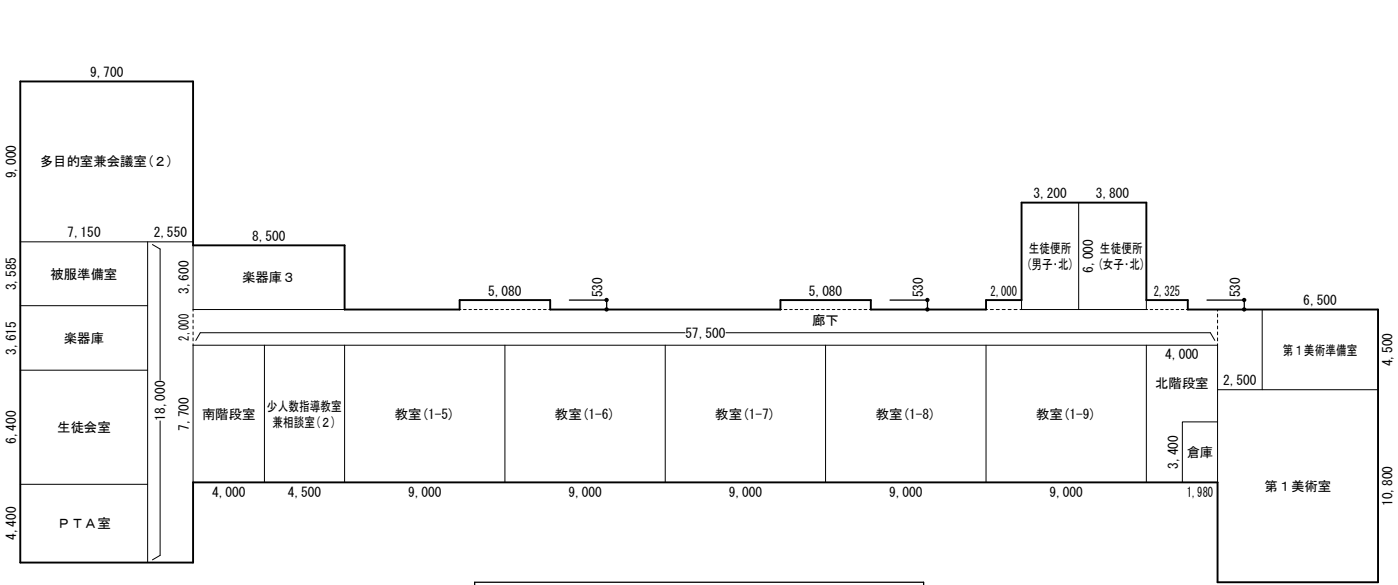
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80										
倉庫	4.00	2.00	8.000000	8.00										



1階室面積求積図(改修前) S=1;300

室面積求積表

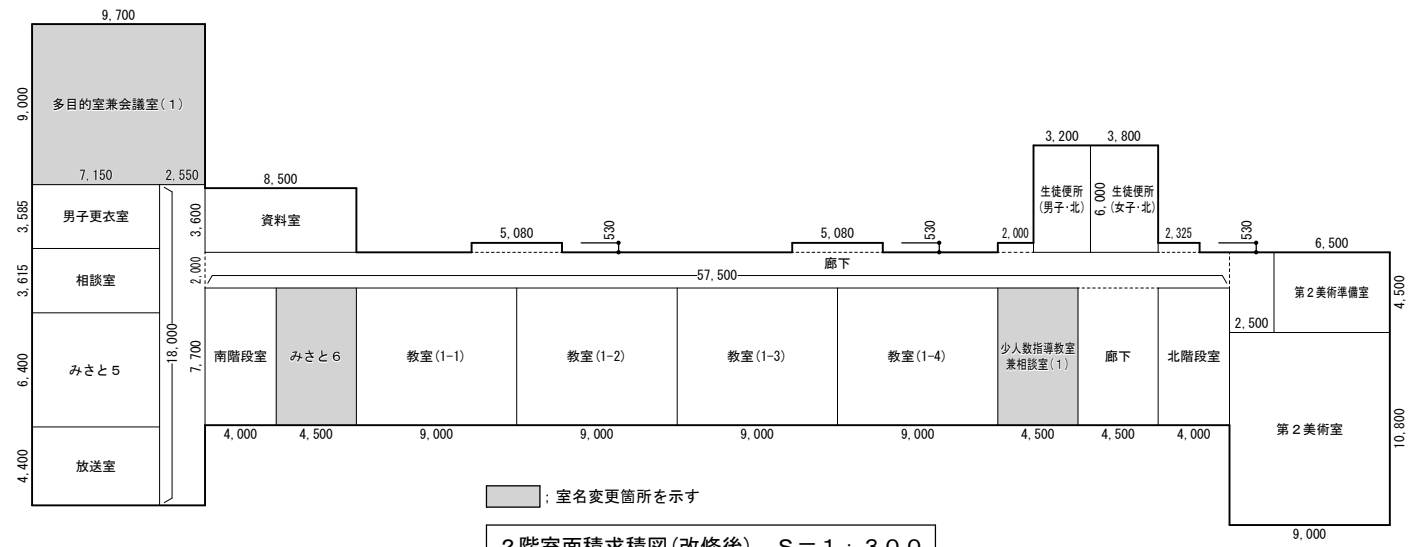
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
玄関ホール	9.70	3.70	35.890000	35.89	調理準備室	4.50	7.70	34.650000	34.65	廊下	2.73	23.30	63.609000	
事務室	6.97	4.90	34.153000	34.15	収納庫	1.70	2.00	3.400000	3.40	美術準備室	2.18	0.335	0.730300	
校長室	6.97	4.90	34.153000	34.15	配膳室	15.315	6.00	91.890000	91.89	美術準備室	57.50	2.00	115.000000	
応接室	6.97	4.50	31.365000	31.36	職員便所(男子)	3.20	6.00	19.200000	19.20	倉庫	1.98	3.40	6.732000	6.73
保健室	6.97	9.00	62.730000	62.73	職員便所(女子)	3.80	6.00	22.800000	22.80	生徒会室	7.15	6.40	45.760000	45.76
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.00	0.14	0.280000	0.28	PTA室	7.15	4.40	31.460000	31.46
女子更衣室	4.50	7.70	34.650000	34.65	第2技術室	9.00	10.80	97.200000	97.20	南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80
職員室	22.50	7.70	173.250000	173.25	第2技術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	少人数指導室兼相談室(2)	4.50	7.70	34.650000	34.65
教師ラウンジ	6.30	7.70	48.510000	48.51	職員玄関	4.43	3.60	15.948000	15.94	生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20
調理室	11.70	8.28	96.876000	96.87	職員更衣室(男子)	3.350	3.60	12.060000	12.06	生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80
					職員更衣室(女子)	3.865	3.60	13.914000	13.91					
					資料室	6.07	3.60	21.852000	21.85					
					文書印刷室	8.57	3.60	30.852000	30.85					



3階室面積求積図(改修前) S=1;300

室面積求積表

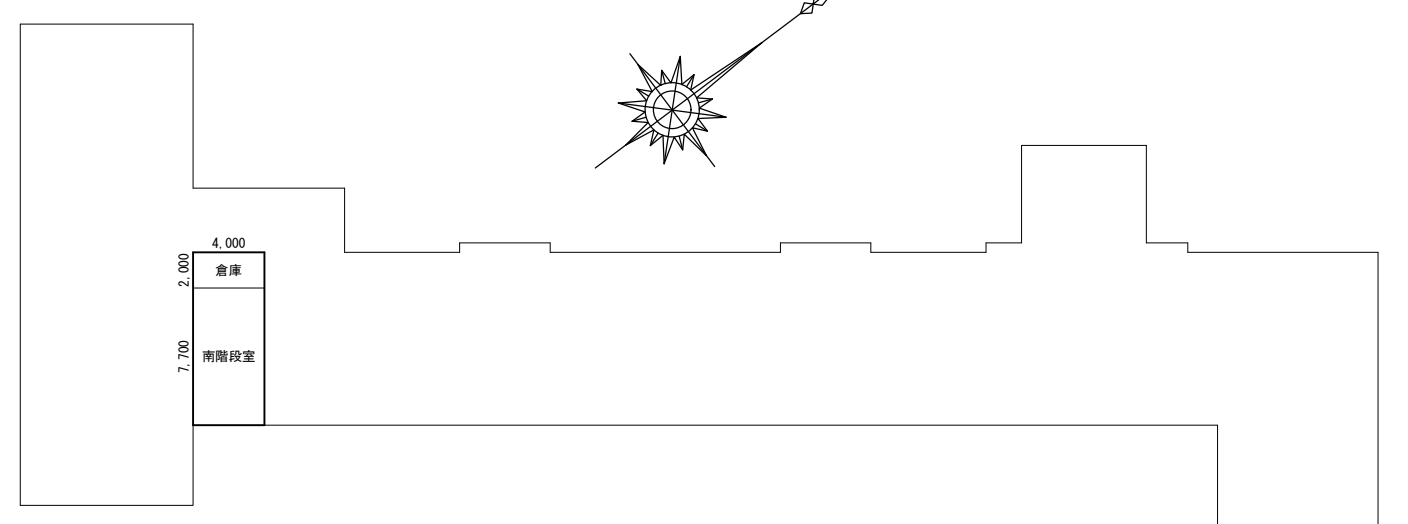
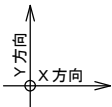
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
多目的兼会議室(2)	9.70	9.00	87.300000	87.30	北階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.55	18.00	45.900000	
被服準備室	7.15	3.585	25.632750	25.63	美術準備室	57.50	2.00	115.000000	115.00	美術準備室	57.50	2.00	115.000000	
楽器庫	7.15	3.615	25.847250	25.84	倉庫	1.98	3.40	6.732000	6.73	生徒会室	7.15	6.40	45.760000	45.76
生徒会室	7.15	6.40	45.760000	45.76	生徒会室	7.15	6.40	45.760000	45.76	第1美術室	9.00	10.80	97.200000	97.20
PTA室	7.15	4.40	31.460000	31.46	第1美術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	美術準備室	2.00	0.53	1.060000	
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	楽器庫3	8.50	3.60	30.600000	30.60	第2美術室	2.325	0.53	1.232250	
少人数指導室兼相談室(2)	4.50	7.70	34.650000	34.65	生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20	美術準備室	2.50	4.50	11.250000	214.47
教室(1-5)	9.00	7.70	69.300000	69.30	生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80					
教室(1-6)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-7)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-8)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-9)	9.00	7.70	69.300000	69.30										



2階室面積求積図(改修後) S=1;300

室面積求積表

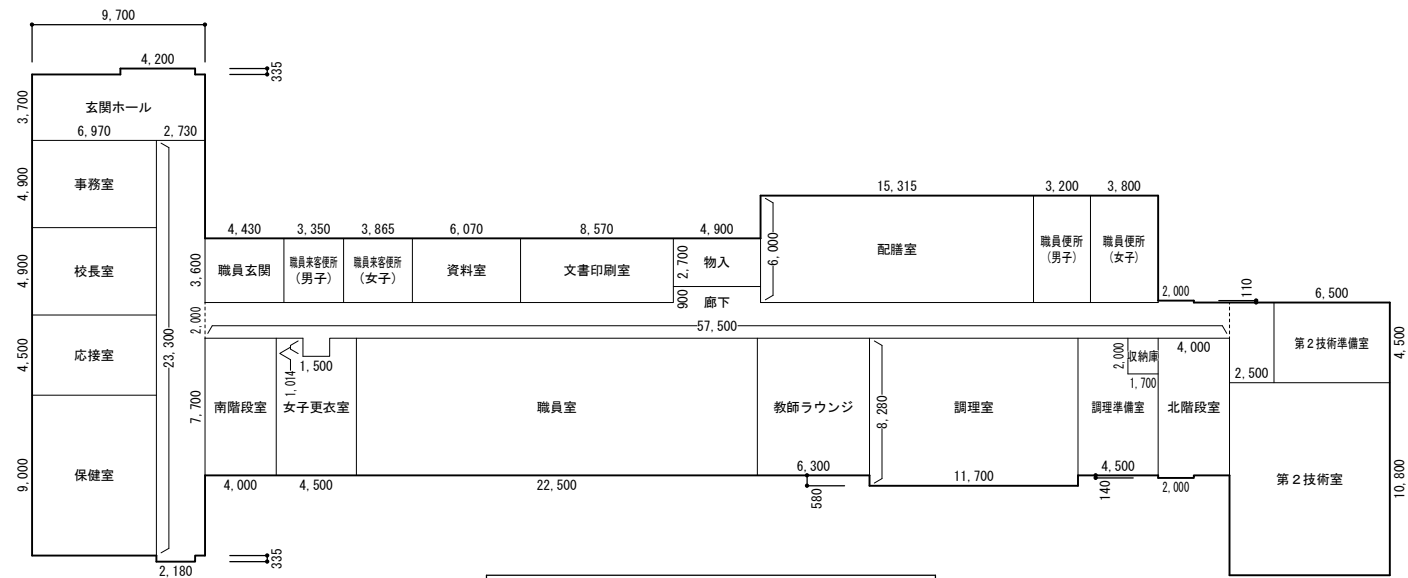
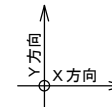
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
多目的室兼会議室(1)	9.70	9.00	87.300000	87.30	北階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.55	18.00	45.900000	
男子更衣室	7.15	3.585	25.632750	25.63	第2美術室	9.00	10.80	97.200000	97.20	廊下	57.50	2.00	115.000000	
相談室	7.15	3.615	25.847250	25.84	第2美術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	廊下	4.50	7.70	34.650000	
みさと5	7.15	6.40	45.760000	45.76	資料室	8.50	3.60	30.600000	30.60	廊下	5.08	0.53	2.692400	
放送室	7.15	4.40	31.460000	31.46	生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20	廊下	5.08	0.53	2.692400	
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80	廊下	2.00	0.53	1.060000	
みさと6	4.50	7.70	34.650000	34.65	廊下	2.325	0.53	1.232250		廊下	2.50	4.50	11.250000	214.47
教室(1-1)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-2)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-3)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-4)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
少人数指導教室兼相談室(1)	4.50	7.70	34.650000	34.65										



PH階室面積求積図(改修後) S=1;300

室面積求積表

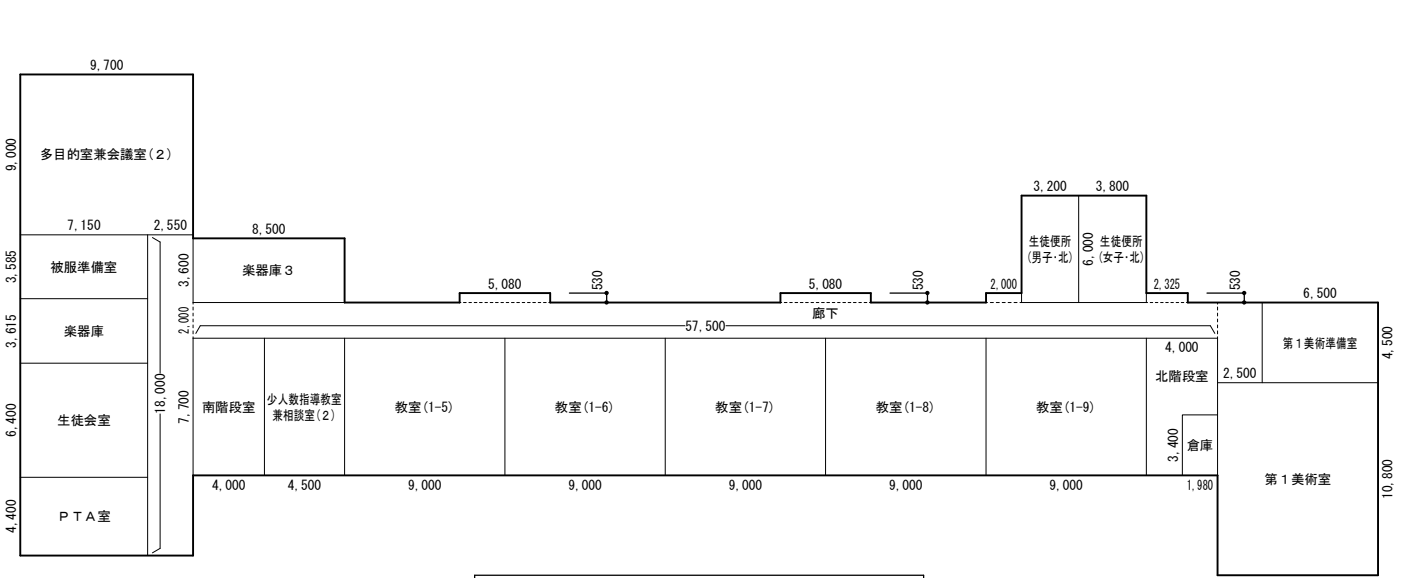
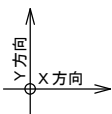
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80										
倉庫	4.00	2.00	8.000000	8.00										



1階室面積求積図(改修後) S=1;300

室面積求積表

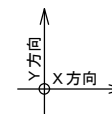
室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
玄関ホール	9.70	3.70	35.890000	35.89	調理準備室	4.50	7.70	34.650000	34.65	廊下	2.73	23.30	63.609000	
事務室	6.97	4.90	34.153000	34.15	収納庫	1.70	2.00	3.400000	3.40	廊下	2.18	0.335	0.730300	
校長室	6.97	4.90	34.153000	34.15	配膳室	15.315	6.00	91.890000	91.89	廊下	57.50	2.00	115.000000	
応接室	6.97	4.50	31.365000	31.36	職員便所(男子)	3.20	6.00	19.200000	19.20	廊下	4.90	0.90	4.410000	
保健室	6.97	9.00	62.730000	62.73	職員便所(女子)	3.80	6.00	22.800000	22.80	廊下	1.50	1.014	1.521000	
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.00	0.14	0.280000		廊下	4.90	0.11	0.220000	
女子更衣室	4.50	7.70	34.650000	34.65	第2技術室	9.00	10.80	97.200000	97.20	廊下	2.00	0.11	0.220000	
職員室	22.50	7.70	173.250000	173.25	第2技術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	廊下	2.50	4.50	11.250000	196.74
教師ラウンジ	6.30	7.70	48.510000	48.51	職員玄関	4.43	3.60	15.948000	15.94					
調理室	11.70	8.28	96.876000	96.87	職員未着室(男子)	3.350	3.60	12.060000	12.06					
					職員未着室(女子)	3.865	3.60	13.914000	13.91					
					資料室	6.07	3.60	21.852000	21.85					
					文書印刷室	8.57	3.60	30.852000	30.85					



3階室面積求積図(改修後) S=1;300

室面積求積表

室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積	室名	X	Y	面積	室面積
多目的室兼会議室(2)	9.70	9.00	87.300000	87.30	北階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	廊下	2.55	18.00	45.900000	
被服準備室	7.15	3.585	25.632750	25.63	廊下	57.50	2.00	115.000000		廊下	57.50	2.00	115.000000	
楽器庫2	7.15	3.615	25.847250	25.84	倉庫	1.98	3.40	6.732000	6.73	廊下	5.08	0.53	2.692400	
生徒会室	7.15	6.40	45.760000	45.76	第1美術室	9.00	10.80	97.200000	97.20	廊下	5.08	0.53	2.692400	
PTA室	7.15	4.40	31.460000	31.46	第1美術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25	廊下	2.00	0.53	1.060000	
南階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80	楽器庫3	8.50	3.60	30.600000	30.60	廊下	2.325	0.53	1.232250	
少人数指導教室兼相談室(2)	4.50	7.70	34.650000	34.65	生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20	廊下	2.50	4.50	11.250000	179.82
教室(1-5)	9.00	7.70	69.300000	69.30	生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80					
教室(1-6)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-7)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-8)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
教室(1-9)	9.00	7.70	69.300000	69.30										
北階段室	4.00	7.70	30.800000	30.80										
倉庫	1.98	3.40	6.732000	6.73										
第1美術室	9.00	10.80	97.200000	97.20										
第1美術準備室	6.50	4.50	29.250000	29.25										
楽器庫3	8.50	3.60	30.600000	30.60										
生徒便所(男子-北)	3.20	6.00	19.200000	19.20										
生徒便所(女子-北)	3.80	6.00	22.800000	22.80										



外部仕上表													
棟			床		根廻り		腰壁		壁	軒裏	屋根・とい	庇	その他
					仕上	高さ	仕上	高さ					
本館棟	一般部	改修前	犬走り；モルタル塗り	コンクリート打放し		450	厚塗りシシ吹付 石綿含有無し(2018年分析調査)		厚塗りシシ吹付 石綿含有無し(2018年分析調査) 梁型上端；防水モルタル塗り(水勾配付)	厚塗りシシ吹付 石綿含有無し(2018年分析調査)	改質アスファルトシート防水(AS-T4) 改修用縦引き・横引きドレンφ100 堅といVU100 撤去(下部養生管VP125残置) バラベツト天端；塗膜防水(X-2)	防水モルタル塗り 縦引きドレンφ50 排水管VU50 撤去 アルミ庇	校章；真ちゅう及びSUS製 煙突屋根；塗膜防水(X-2)
		改修後	既設のまま	高圧洗浄		450	工事範囲内は高圧洗浄・外壁改修の上、 可とう形改修塗材RE吹付 梁型上端；塗膜防水(X-2) 新設		工事範囲内は高圧洗浄・外壁改修の上、 可とう形改修塗材RE吹付 梁型上端；塗膜防水(X-2) 新設	工事範囲内は外壁改修の上、 外装薄塗材E吹付	屋根；既設のまま 改修用縦引き・横引きドレンφ100；既設のまま 堅といVP100(カラー) 新設 バラベツト天端；既設のまま	工事範囲内は塗膜防水(X-2) 新設 縦引きドレンφ50；既設のまま 排水管VU50(カラー) 新設 アルミ庇；既設のまま	既設のまま
ベントハウス		改修前					厚塗りシシ吹付 石綿含有無し(2018年分析調査)		厚塗りシシ吹付 石綿含有無し(2018年分析調査)		改質アスファルトシート防水(AS-T4) 改修用横引きドレンφ75 堅といVU75(集水器共) 撤去 笠木・ハト小屋天端；塗膜防水(X-2)		鋼製タラップφ22 存置 高架水槽基礎天端・フナ基礎天端 ；塗膜防水(X-2)
		改修後					外壁改修の上、可とう形改修塗材RE吹付		外壁改修の上、可とう形改修塗材RE吹付		屋根；既設のまま 改修用横引きドレンφ75；既設のまま 堅といVP75(カラー) 新設 笠木・ハト小屋天端；既設のまま		鋼製タラップ；DP塗装 新設 高架水槽基礎天端・フナ基礎天端 ；既設のまま
玄関		改修前	磁器質タイル	小口タイル張り			小口タイル張り		小口タイル張り	厚塗りシシ吹付		防水モルタル塗り 庇鼻先；吹付タイル 石綿含有無し(2018年分析調査) 縦引きドレンφ50 排水管VU50	校名看板；SUS箱文字
		改修後	既設のまま	既設のまま			既設のまま		既設のまま	既設のまま		既設のまま	既設のまま
職員玄関		改修前	磁器質タイル	小口タイル張り			小口タイル張り		小口タイル張り	厚塗りシシ吹付		防水モルタル塗り 庇鼻先；吹付タイル 石綿含有無し(2018年分析調査) 縦引きドレンφ50 排水管VU50	
		改修後	既設のまま	既設のまま			既設のまま		既設のまま	既設のまま		既設のまま	

使用材料表																
<p>下地・仕上ボード 防火認定</p> <p>GB-R : 石膏ボード (厚9.5=準不燃 QM-9828・厚9.5=不燃 NM-0441) (厚12.5=不燃 NM-8612・厚12.5≤不燃 NM-8619)</p> <p>GB-S : シーキング石膏ボード (厚9.5=準不燃 QM-9826, QM-0898) (厚12.5=不燃 NM-9639)</p> <p>GB-F : 強化石膏ボード (不燃 NM-8615)</p> <p>GB-D : 化粧石膏ボード (洋室天井；厚9.5=準不燃 QM-0524・厚9.5=不燃 NM-0128 (GB-NC)) (和室天井；厚9.5=準不燃 QM-9824・厚12.5=不燃 NM-0127) (和室壁 ；厚9.5=準不燃 QM-9824・厚12.5=不燃 NM-0128)</p> <p>GB-NC : 不燃積層石膏ボード (厚9.5=不燃 NM-8613)</p> <p>GB-P : 吸音用穴明き石膏ボード (準不燃 QM-9827)</p> <p>— : 化粧石膏吸音ボード (準不燃 QM-9822)</p> <p>— : 特殊石膏吸音ボード (準不燃 QM-9825)</p> <p>DR : ロックウール化粧吸音板 (不燃 NM-8599)</p>				<p>FK : 無石綿けい酸カルシウム板 (不燃 NM-8576(タイプ2), NM-8578(タイプ3))</p> <p>— : 繊維強化セメント板 (不燃 NM-8576(波板を含む))</p> <p>— : 化粧繊維強化セメント板 (不燃 NM-8577(波板を含む))</p> <p>SC : 小波スレート (不燃 NM-8576)</p> <p>LC : 大波スレート (不燃 NM-8576)</p> <p>F : フレキシブル板 (不燃 NM-8576)</p> <p>NF : 軟質フレキシブル板</p> <p>S : 平板</p> <p>N : 軟質板</p> <p>RW-F : ロックウール吸音フェルト</p> <p>RW-B : ロックウール吸音ボード</p> <p>GW-F : グラスウール吸音フェルト</p> <p>GW-B : グラスウール吸音ボード</p>				<p>塗装仕上 防火認定 (不燃 NM-8585, 準不燃 QM-9816, 難燃 RM-9364)</p> <p>SOP : 合成樹脂調合ペイント (不燃, 準不燃, 難燃)</p> <p>EP : 合成樹脂エマルジョンペイント (不燃, 準不燃, 難燃)</p> <p>EP-G : つや有合成樹脂エマルジョンペイント (不燃, 準不燃, 難燃)</p> <p>NAD : アクリル樹脂系非水分散形塗料 (不燃, 準不燃, 難燃)</p> <p>OS : オイルステイン</p> <p>CL : クリアラック</p> <p>UC : ウレタン樹脂ワニス</p> <p>WP : 木材保護塗料</p> <p>DP : 耐候性塗料</p>				<p>吹付仕上 防火認定</p> <p>外装薄塗材Si (不燃 NM-8571, 準不燃 QM-9811, 難燃 RM-9366)</p> <p>外装薄塗材E (不燃 NM-8572, 準不燃 QM-9812, 難燃 RM-9361)</p> <p>内装薄塗材E (不燃 NM-8572, 準不燃 QM-9812, 難燃 RM-9361)</p> <p>吹付用軽量塗材 (不燃 NM-8572, 準不燃 QM-9812, 難燃 RM-9361)</p> <p>複層塗材CE (不燃 NM-8573, 準不燃 QM-9813, 難燃 RM-9362)</p> <p>複層塗材Si (不燃 NM-8573, 準不燃 QM-9813, 難燃 RM-9362)</p> <p>内装薄塗材W (不燃 NM-8574, 準不燃 QM-9814, 難燃 RM-9363)</p> <p>複層塗材E</p> <p>複層塗材RE</p>				

特記事項																																										
<p>仕上名 : 2024年1月のアスベスト事前調査結果により、石綿が「有り」と判定されたものを示す。(見なし含有を含む。)</p> <p>仕上名 : 2024年1月のアスベスト事前調査結果により、石綿が「無し」と判定されたものを示す。</p> <p>指定建築材料は各材料ごとに国土交通省の指定する日本産業規格又は日本農業規格に適合するもの、若しくは国土交通大臣の認定を受けたものを使用すること。</p> <p>本工事で使用する材料(接着剤を含む)はホルムアルデヒド等の人体に有害な成分を基準値以下(F☆☆☆☆)とする。(内部仕上材、小屋裏、天井裏の措置)</p> <p>化粧けい酸カルシウム板：不燃</p> <p>断熱材(床・天井は外気に接する部分)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>断熱材</th> <th></th> <th>厚</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土間</td> <td>スタイロフォーム</td> <td>既存</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外壁</td> <td>グラスウールボード32K</td> <td>新設</td> <td>25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>スタイロフォーム</td> <td>既存</td> <td>30</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													位置	断熱材		厚		土間	スタイロフォーム	既存	30		床	—				外壁	グラスウールボード32K	新設	25		天井	—				屋根	スタイロフォーム	既存	30	
位置	断熱材		厚																																							
土間	スタイロフォーム	既存	30																																							
床	—																																									
外壁	グラスウールボード32K	新設	25																																							
天井	—																																									
屋根	スタイロフォーム	既存	30																																							

特記事項	-	<p align="center">株式会社ますもと設計事務所</p> <p align="center">一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p align="center">一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者名 伊坂 兼治</p>	<p>意匠</p> <p>一級建築士 第372333号</p>	<p>構造</p> <p>一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備</p> <p>一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称</p> <p>末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p>	<p>日付</p> <p>2025年3月14日</p>	<p>縮尺</p> <p>NO SCALE</p>	<p>図面番号</p> <p>A — 14</p>
				<p>図面名称</p> <p>外部仕上表</p>	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>					

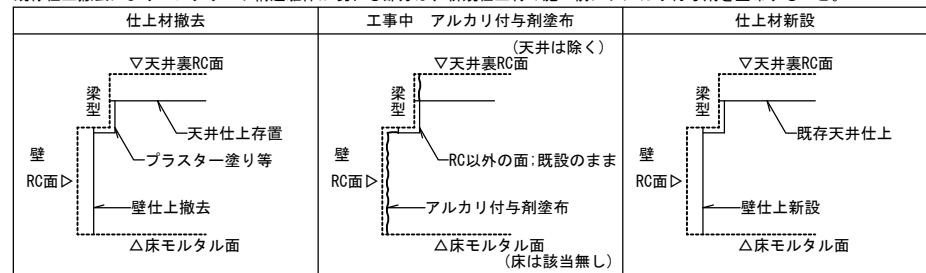
内部仕上表																			
棟	階	室名	内装制限	床			巾木			腰壁			壁		天井		廻り縁	天井高	備考 ※備品は平面図を確認
				下地	仕上		下地	仕上		高さ	下地	仕上		高さ	下地	仕上			
本館棟	2	改修前	教室		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	RC	プラスタ-塗り 石綿含有無し(2022年分析調査)	LGS	GB-D9.0	3000	カーテンボックス、カーテンレール 室名札 撤去
		改修後	教室	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設		既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	100	既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	1900	既存 プラスタ-面	EP塗装 新設	既設	既設のまま	塩ビ	3000
	改修前	学年資料室2		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	RC	プラスタ-塗り 石綿含有無し(2022年分析調査)	LGS	GB-D9.0	2700	カーテンレール 撤去 室名札 撤去	
	改修後	みさと6	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設		既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	100	既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	1900	既存 プラスタ-面	EP塗装 新設	既設	既設のまま	塩ビ	2700	カーテンレール(シングル) 新設 室名札(持出し型) 新設
	改修前	みさと6		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	RC	プラスタ-塗り 石綿含有無し(2022年分析調査)	LGS	GB-D9.0	3000	カーテンボックス、カーテンレール 室名札 撤去	
	改修後	少人数指導教室 兼相談室(1)	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設		既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	100	既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	1900	既存 プラスタ-面	EP塗装 新設	既設	既設のまま	塩ビ	3000	室名札(持出し型) 新設
	改修前	多目的室		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	RC	プラスタ-塗り 石綿含有無し(2022年分析調査)	LGS	GB-D9.0	3000	カーテンボックス、カーテンレール 室名札 撤去	
	改修後	多目的室 兼会議室(1)	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設		既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	100	既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	1900	既存 プラスタ-面	EP塗装 新設	既設	既設のまま	塩ビ	3000	室名札(平付け型) 新設
	改修前	廊下		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	RC	プラスタ-塗り 石綿含有無し(2022年分析調査)	LGS	GB-D9.0	2700	タイル張り手洗い・掃除流し 撤去	
	改修後	廊下	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設		既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	100	既存モルタル 塗装面	EP塗装 塗替え	1900	既存 プラスタ-面	EP塗装 新設	既設	既設のまま	塩ビ	2700	手洗い・掃除流し 新設 周囲腰壁・化粧がい酸カルシウム板t6.0
共通	改修前	階段室		モルタル	長尺ビニル床シート 撤去 ノンスリップ(SUS、ゴム入り) 撤去		モルタル	VP塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	100	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	1900	モルタル	AE P塗装 石綿含有無し(2022年分析調査)	RC	パ-ルスキン吹付 石綿含有無し(2006年分析調査)			
	改修後	階段室	腰壁: 壁: 天井:	既存	長尺ビニル床シートt2.0 新設 ノンスリップ(SUS、ゴム入り) 新設		既存モルタル 塗装面	既設のまま	100	既存モルタル 塗装面	既設のまま	1900	既存 プラスタ-面	既設のまま		既設のまま			

特記事項

仕上名 : 2024年1月のアスベスト事前調査結果により、石綿が「有り」と判定されたものを示す。(見なし含有を含む。)

仕上名 : 2024年1月のアスベスト事前調査結果により、石綿が「無し」と判定されたものを示す。

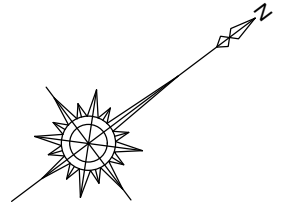
既存仕上撤去によりコンクリート構造躯体が現れる部分は、新規仕上材の施工前にアルカリ付与剤を塗布すること。



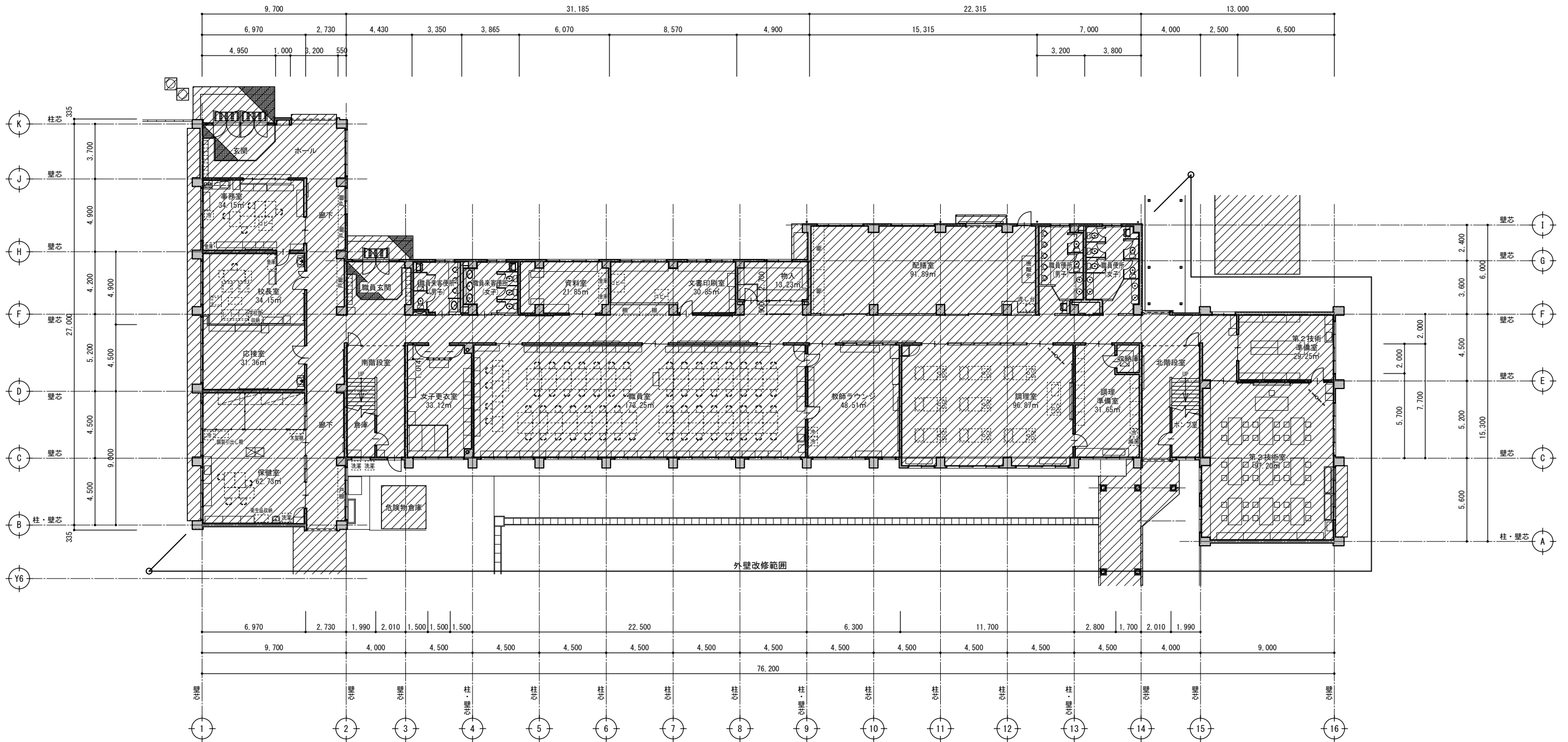
長尺ビニル床シート
 湿潤化の上、手ばらしにより可能な限り原形のまま除去とする。
 タイル張り手洗い・掃除流し
 湿潤化の上、可能な限り破砕を少なくし除去とする。
 カッター入れは集塵装置付き機器を使用する。
 床・壁・天井の隔離養生を行う。

石綿作業環境測定か所数
 作業前環境測定: 作業室3か所、外部対角2か所
 工事中環境測定: 施工付近出入口1か所、敷地境界4か所
 隔離シート撤去前環境測定: 作業室内2か所

特記事項	<p align="center">株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者名	意匠	構造	設備	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	縮尺	NO SCALE	図面番号	A — 15
	伊坂 兼治	益本 重徳	奥西 章益		内部仕上表	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする									

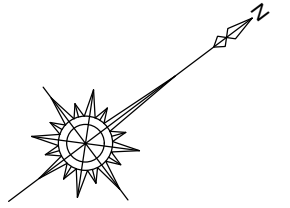


：工事対象外範囲

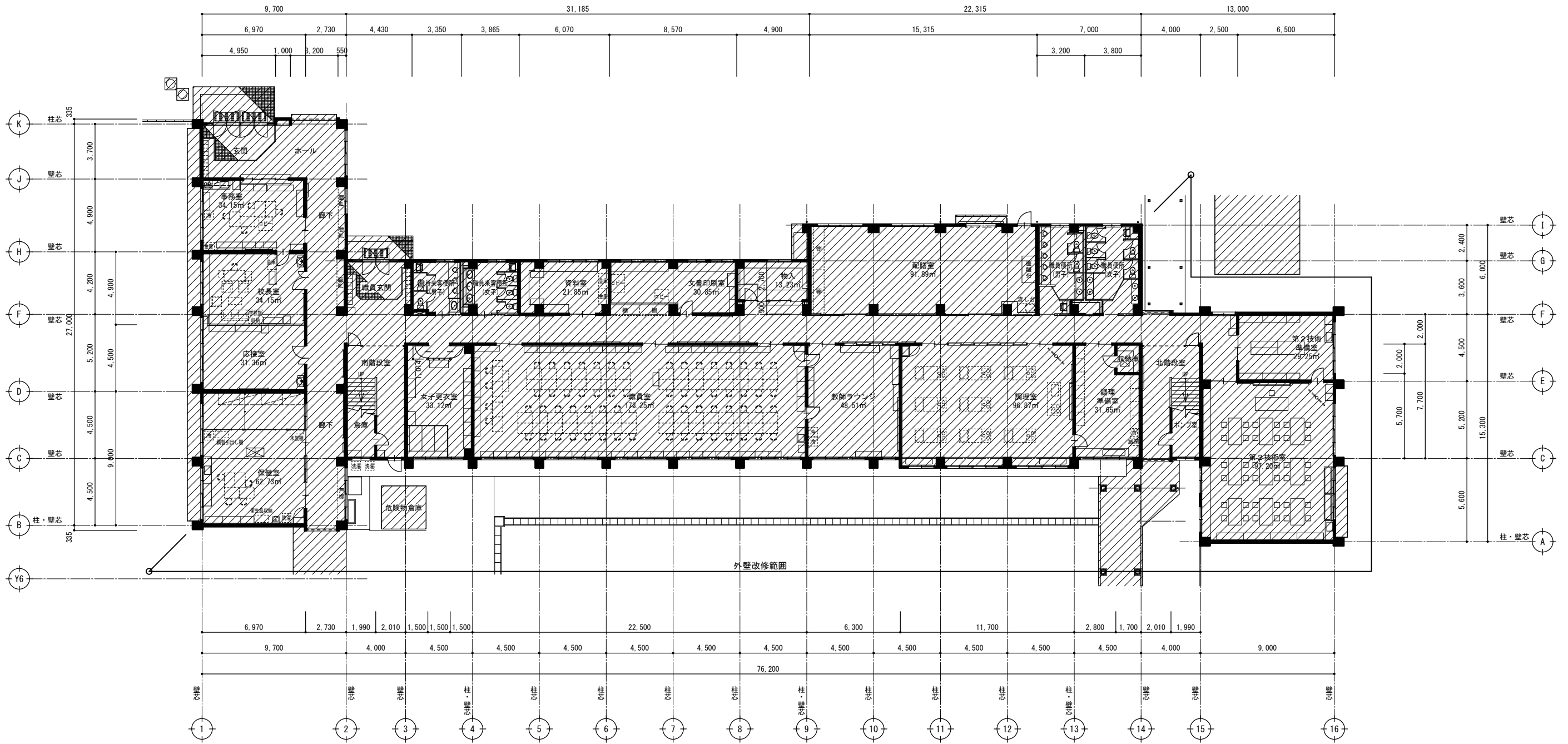


1階平面図(改修前) S=1:200

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者	<p>意匠 伊坂 兼治</p> <p>一級建築士 第372333号</p>	構造	<p>一級建築士 第309183号</p> <p>構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	設備	<p>一級建築士 第348148号</p> <p>設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号	A — 16
	縮尺	1:200	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	図面名称	1階平面図(改修前)										

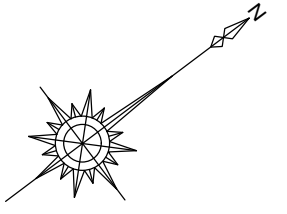


：工事対象外範囲

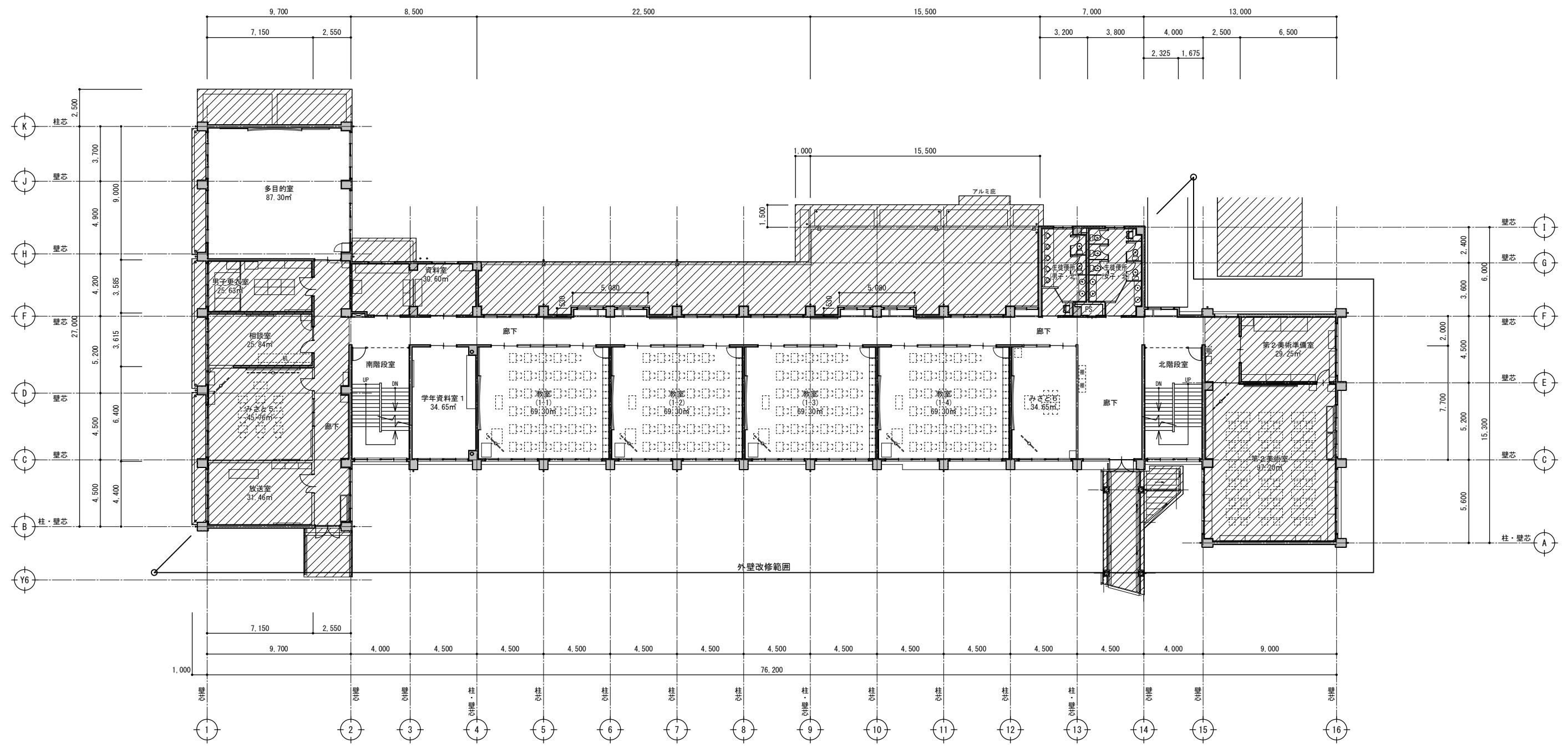


1階平面図(改修後) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	図面番号 A — 17
	縮 尺	1:200	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								

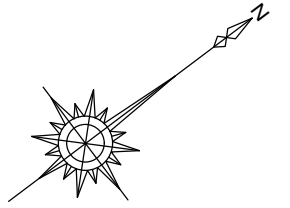


：工事対象外範囲

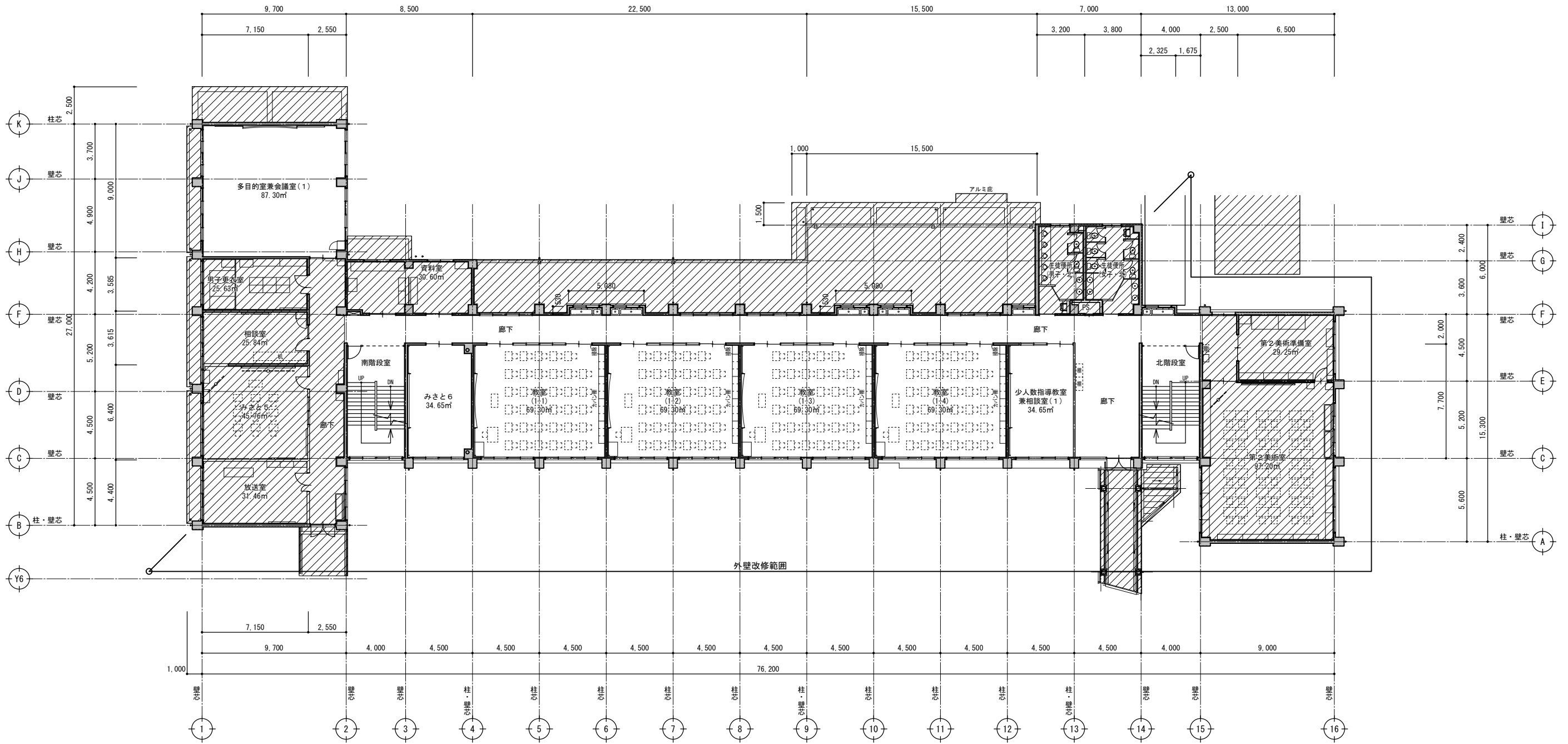


2階平面図(改修前) S=1:200

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第372333号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 名称 2階平面図(改修前)</p>	<p>日付 2025年3月14日</p>	<p>縮尺 1:200</p>	<p>図面番号 A-18</p>
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>										



：工事対象外範囲



2階平面図(改修後) S=1:200

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

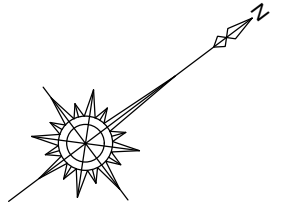
設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治
構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳
設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	2階平面図(改修後)

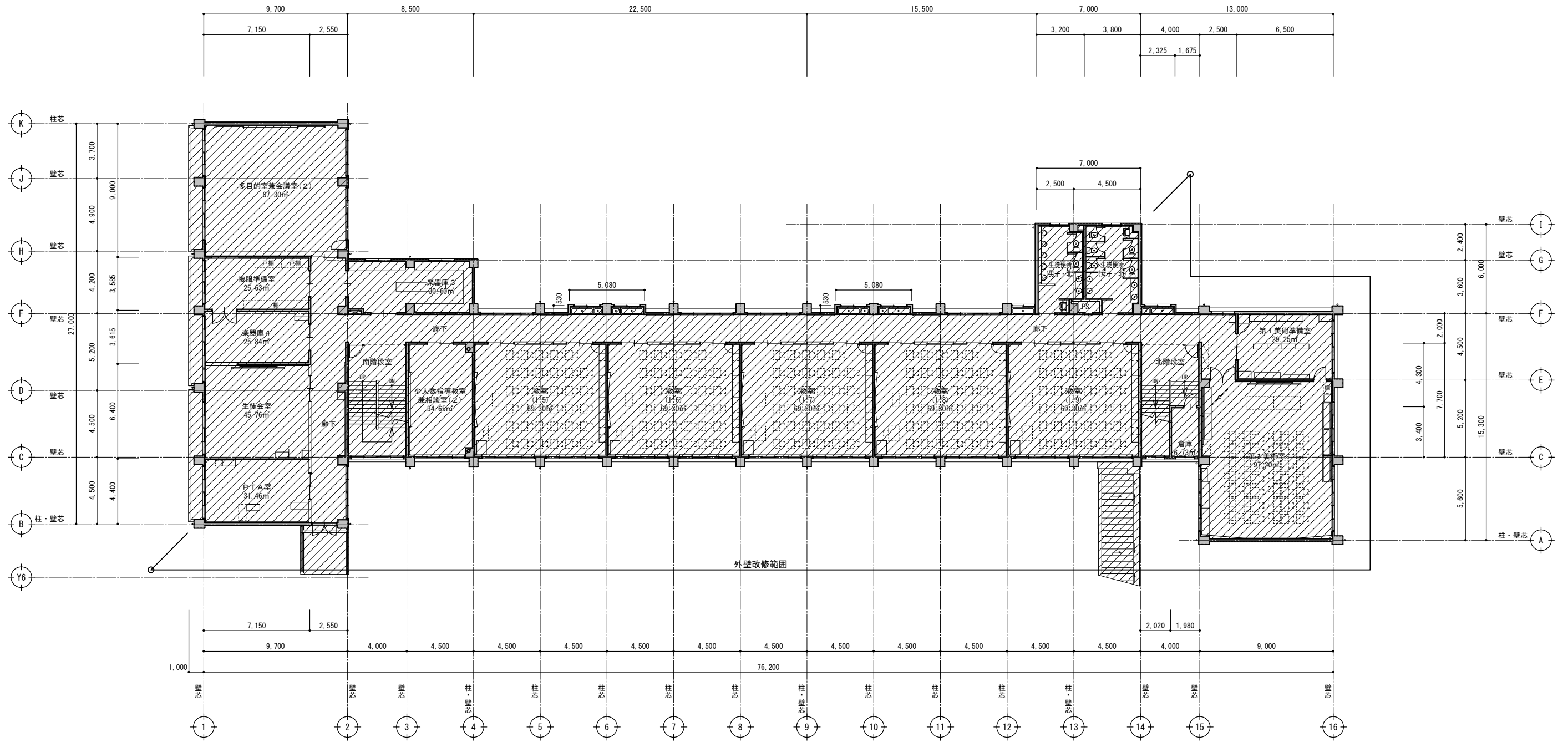
日付	2025年3月14日
縮尺	1:200

図面番号	A — 19
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



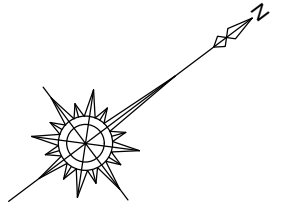
：工事対象外範囲



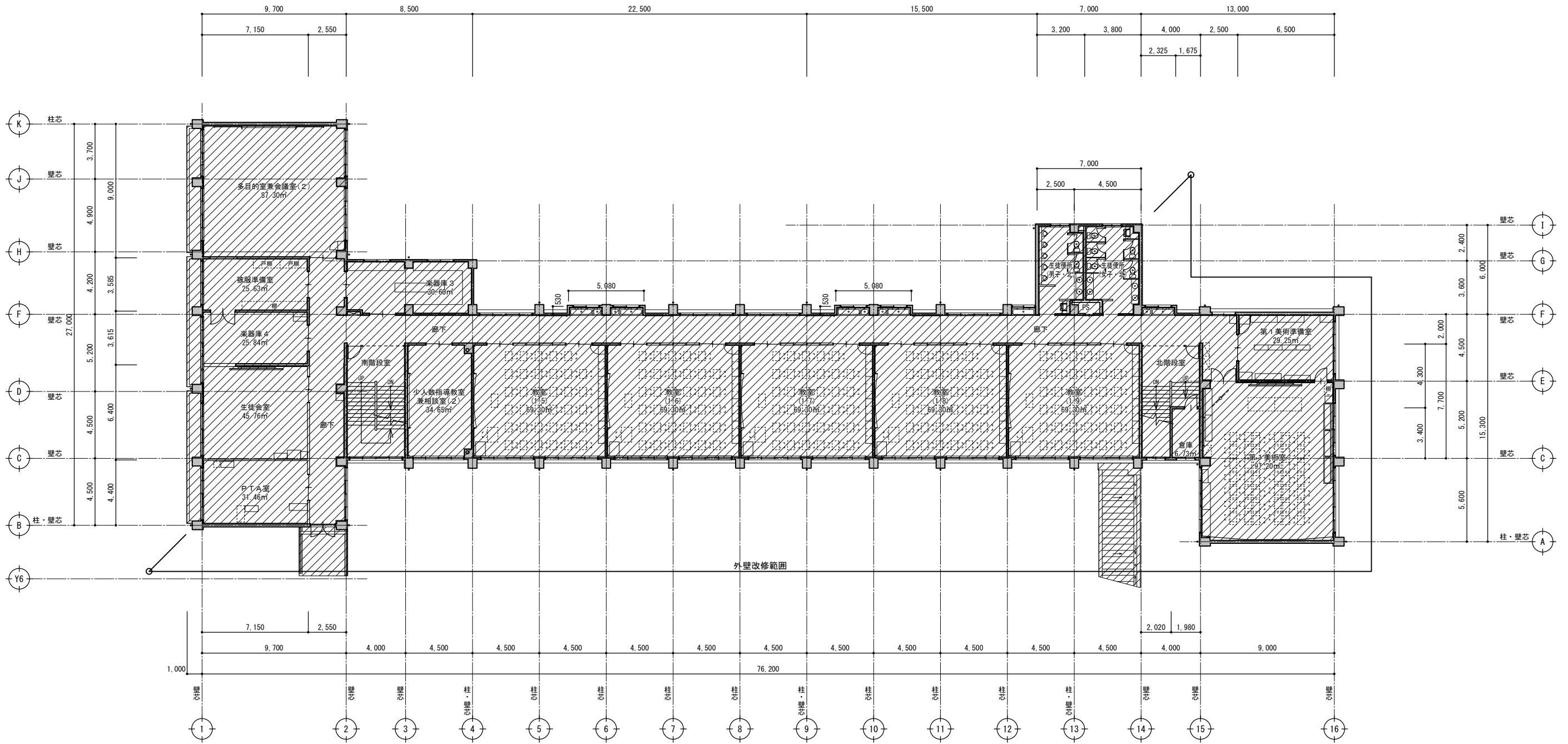
3階平面図(改修前) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付 2025年3月14日	縮 尺 1:200	図面番号 A — 20
	縮 尺 1:200	図面番号 A — 20									

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

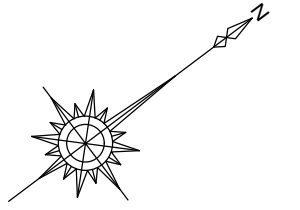


：工事対象外範囲

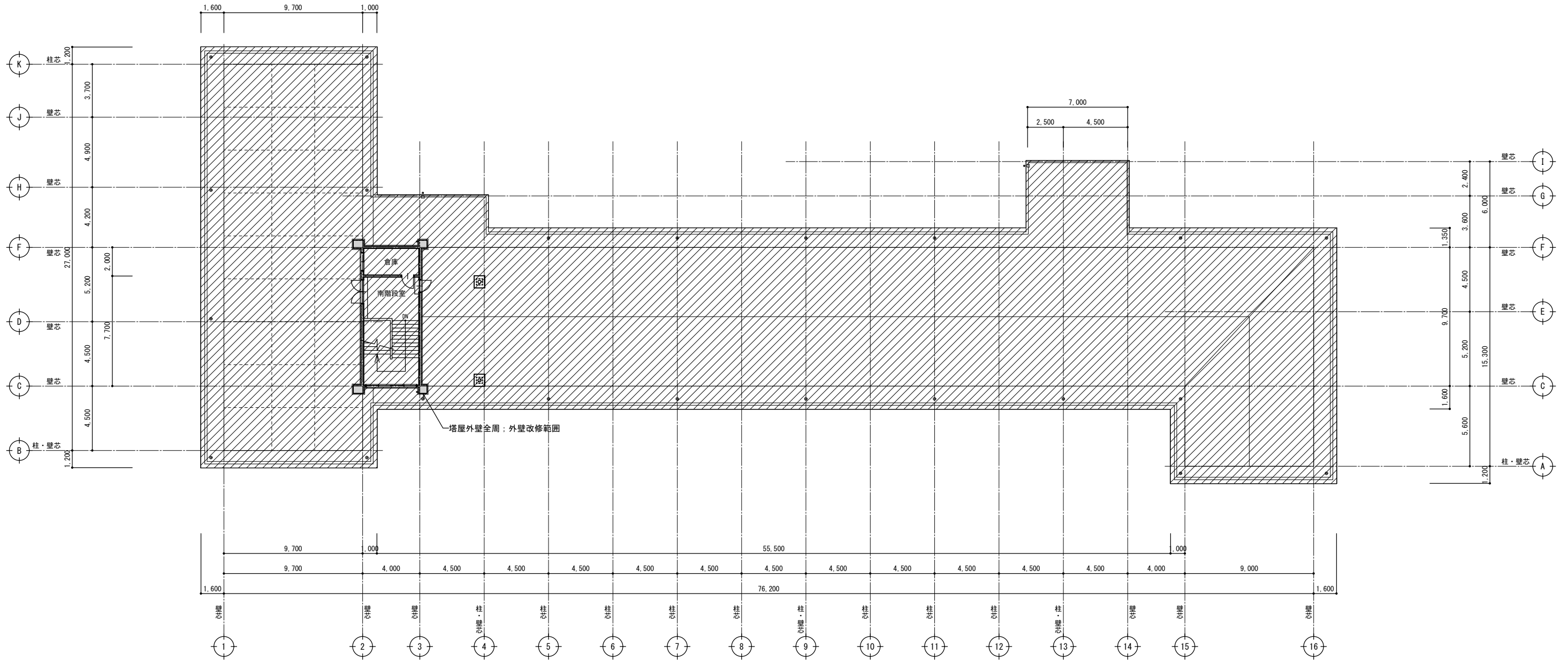


3階平面図(改修後) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付 2025年3月14日	縮 尺 1:200	図面番号 A — 21
	縮 尺	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする									

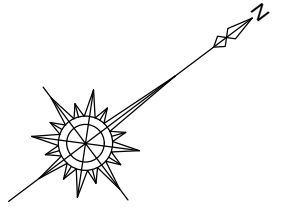


: 工事対象外範囲
 : 工事対象範囲

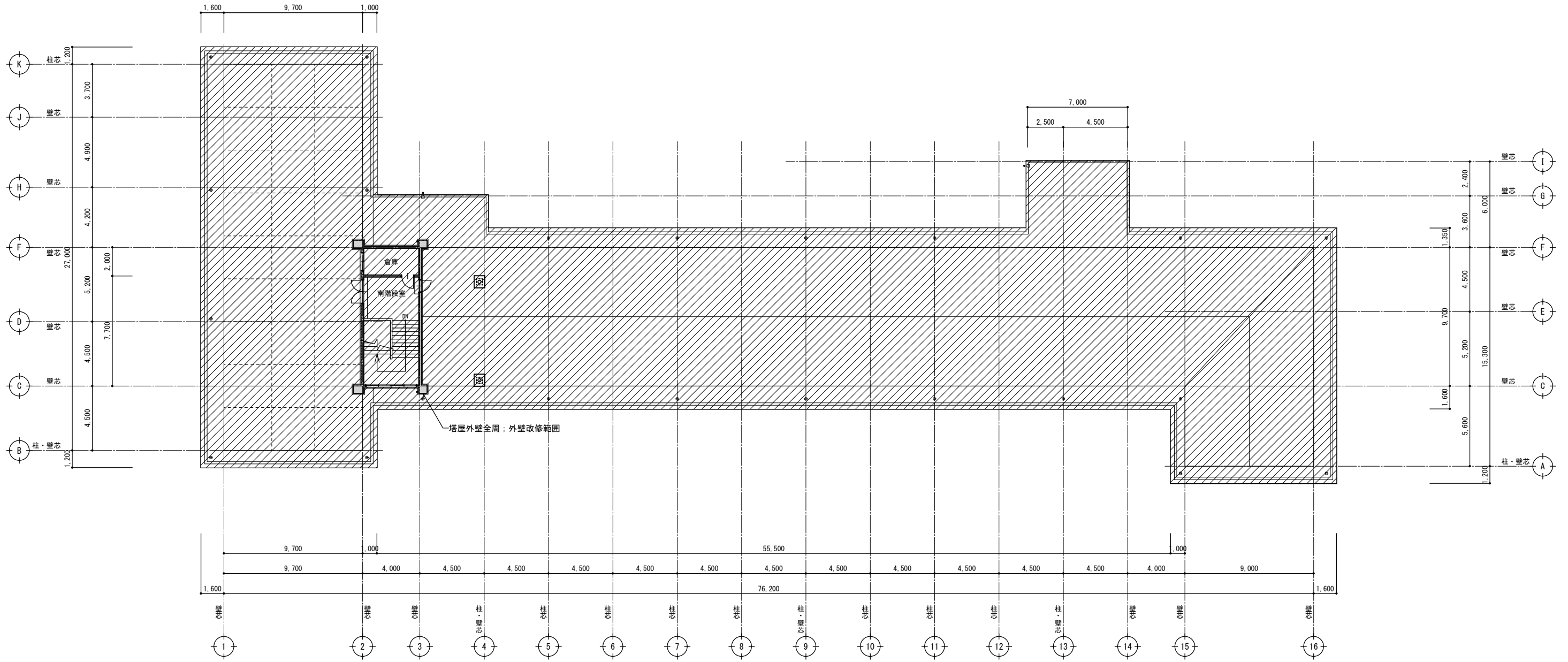


屋根伏図(改修前) S = 1 : 200

特記事項	<p align="center">株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 屋根伏図(改修前)	日付 2025年3月14日 縮尺 1:200	図面番号 A — 22 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする
	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



工事対象外範囲



屋根伏図(改修後) S=1:200

特記事項	

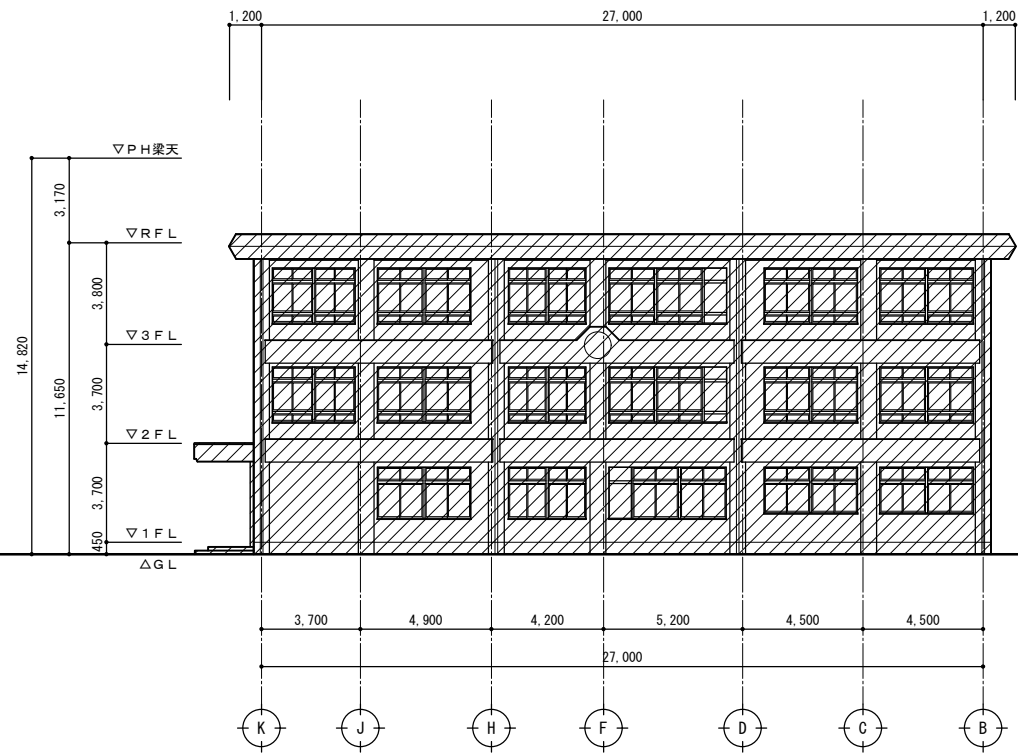
株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

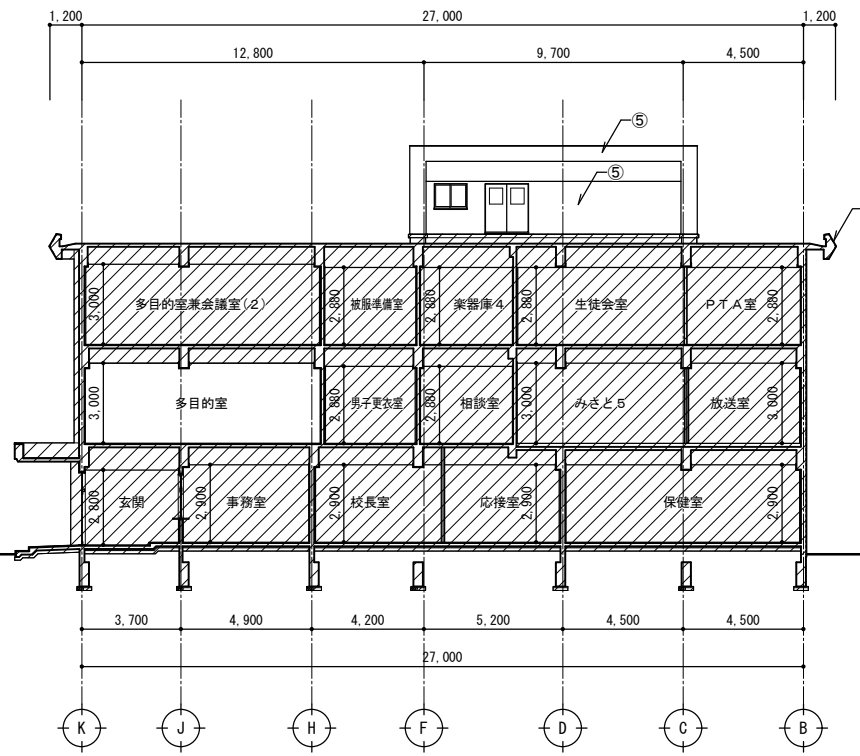
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	屋根伏図(改修後)

日付	2025年3月14日
縮尺	1:200
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	

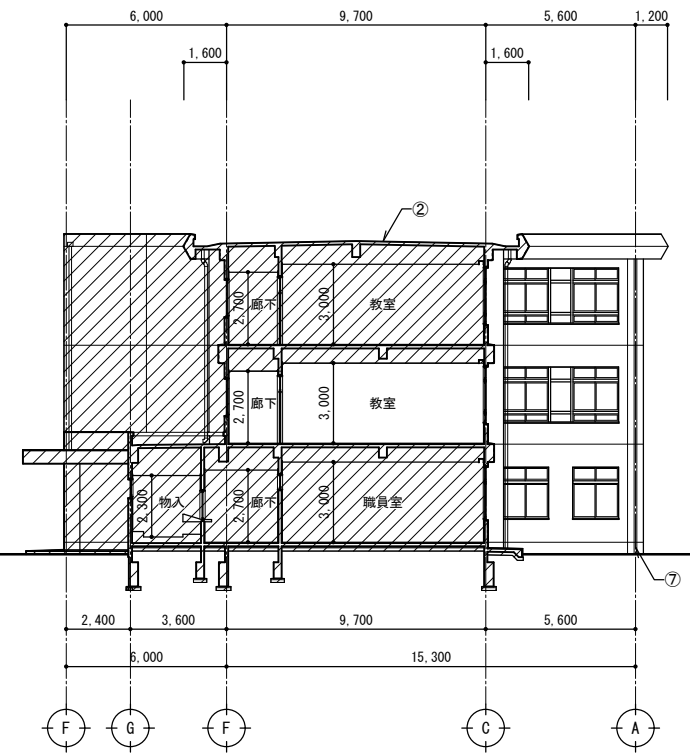
図面番号	A — 23
------	--------



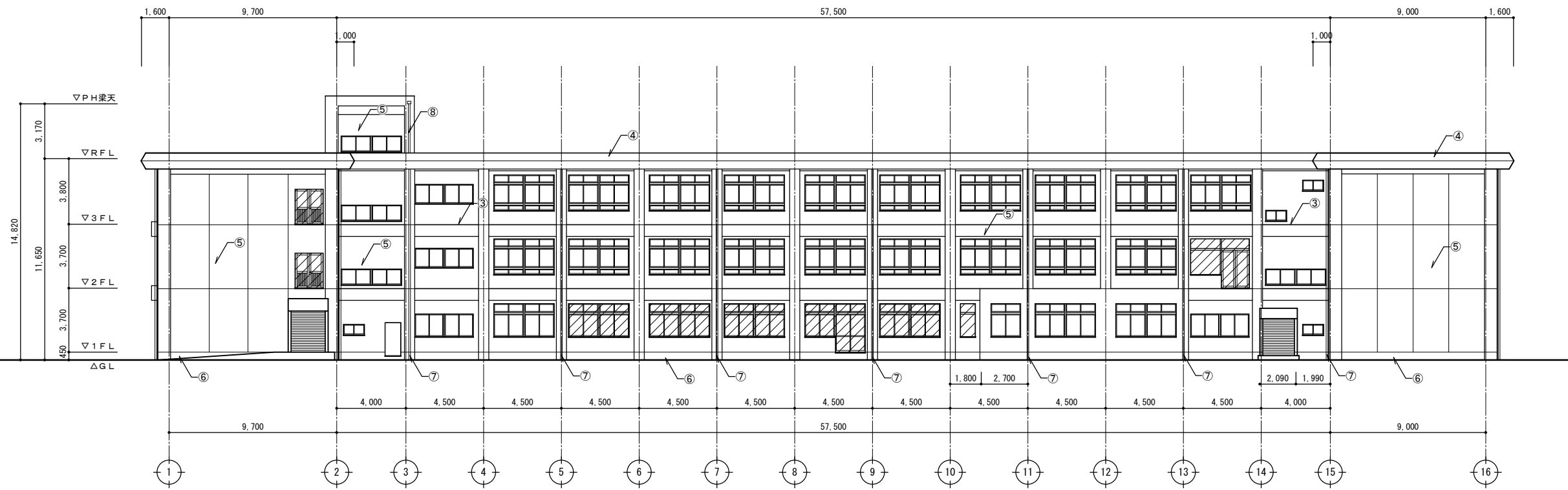
南側立面図(改修前) S=1:200



南側立面兼断面図1(改修前) S=1:200



南側立面兼断面図2(改修前) S=1:200



東側立面図(改修前) S=1:200

符号	仕上
①	PH屋根: 既設のまま
②	屋根: 既設のまま
③	笠木・梁天: 防水モルタル
④	庇先: 吹付タイル
⑤	外壁・軒裏・庇裏: 厚塗りリシン
⑥	根廻り: コンクリート打放し
⑦	壁とい: VU100(養生管VP125) 撤去
⑧	壁とい: VU75 撤去
	工事対象内の外部建具 撤去 (シャッターを除く)

: 工事対象外範囲
 外壁調査: 外壁改修範囲のみ調査を行う

特記事項
 .
 .
 .
 .

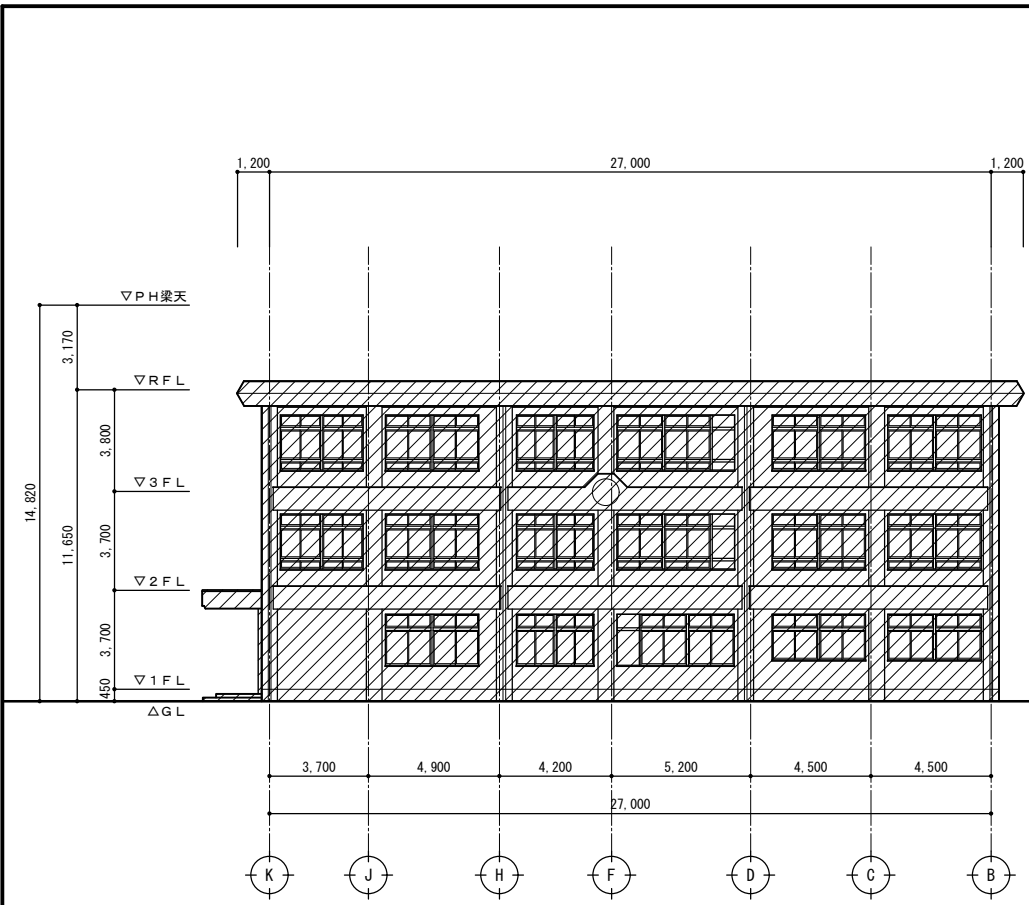
株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者 伊坂 兼治
 意匠 一級建築士 第372333号
 構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳
 設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

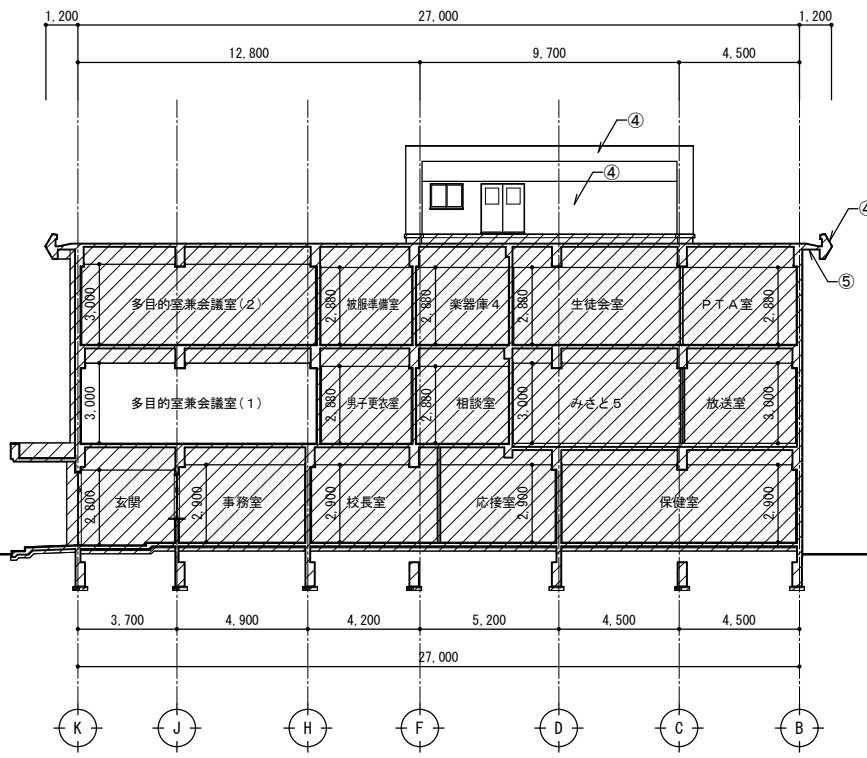
工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
 図面名称 立面図・断面図1(改修前)

日付 2025年3月14日
 縮尺 1:200
 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

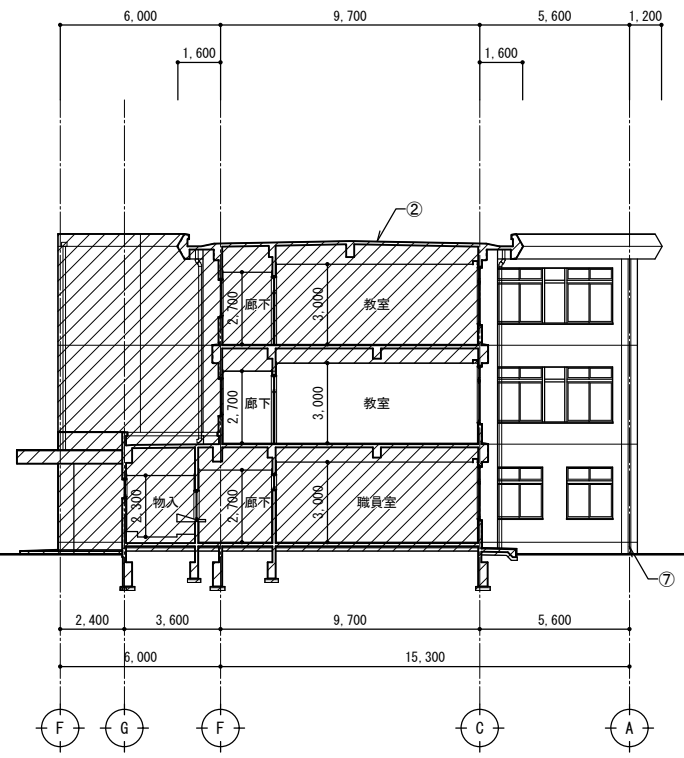
図面番号 A — 24



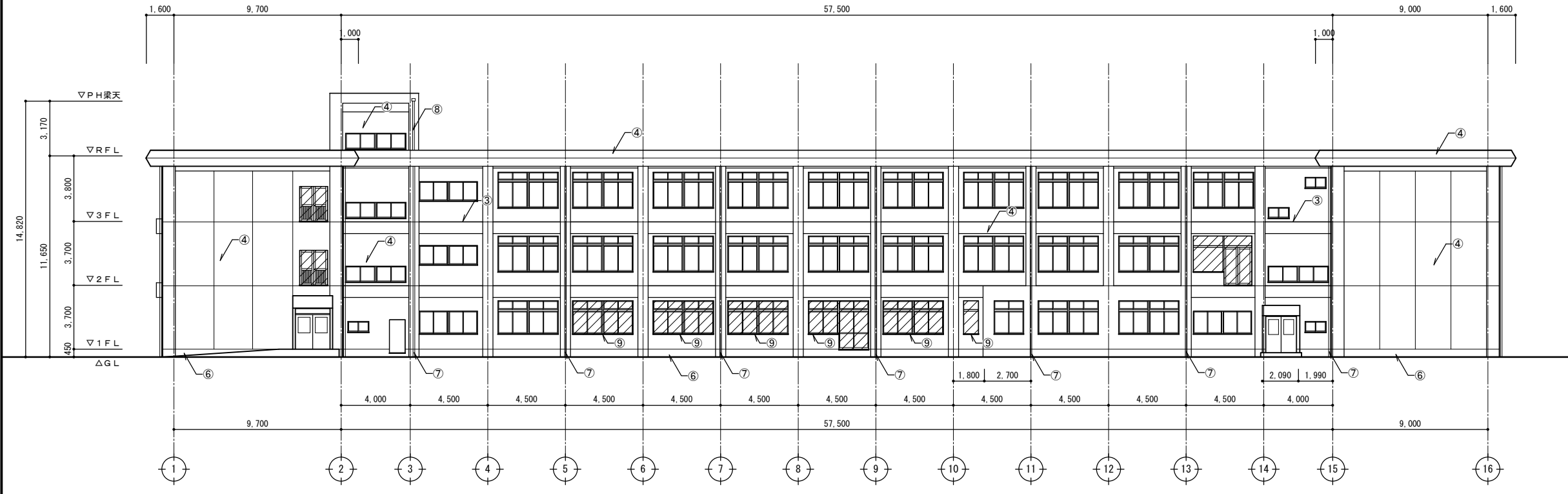
南側立面図 (改修後) S = 1 ; 200



南側立面兼断面図 1 (改修後) S = 1 ; 200



南側立面兼断面図 2 (改修後) S = 1 ; 200

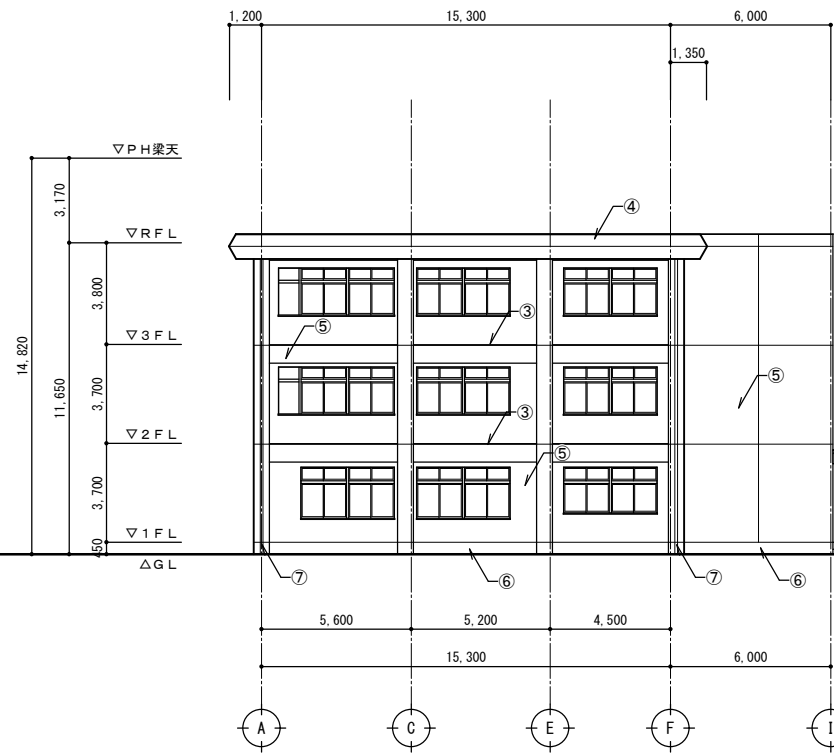


東側立面図 (改修後) S = 1 ; 200

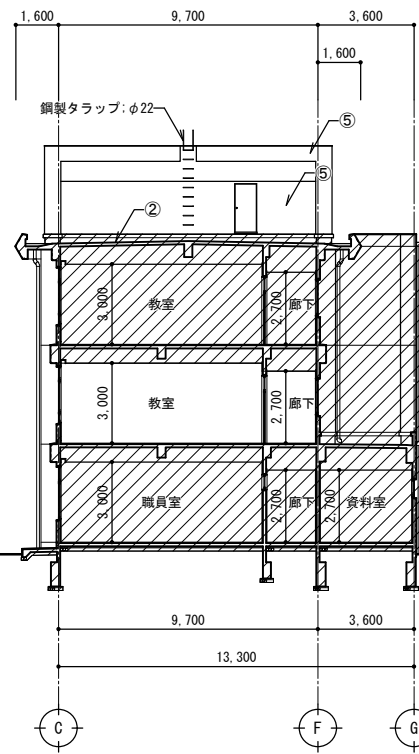
符号	仕上
①	PH屋根: 既設のまま
②	屋根: 既設のまま
③	笠木・梁天: 塗膜防水 (X-2)
④	外壁・庇先: 可とう形改修塗材 R E 吹付
⑤	軒裏・庇裏: 外装薄塗材 E 吹付
⑥	根廻り: 高圧洗浄
⑦	壁とい: VP100 (SUS 掴み金物 @1200 共) 新設
⑧	壁とい: VP75 (集水器共) 新設
⑨	建具枠廻りシールのみ打ち換え 工事対象内の外部建具 新設 (カバー工法) 一部 (ノンシール工法・枠共改修)

: 工事対象外範囲
 外壁調査: 外壁改修範囲のみ調査を行う

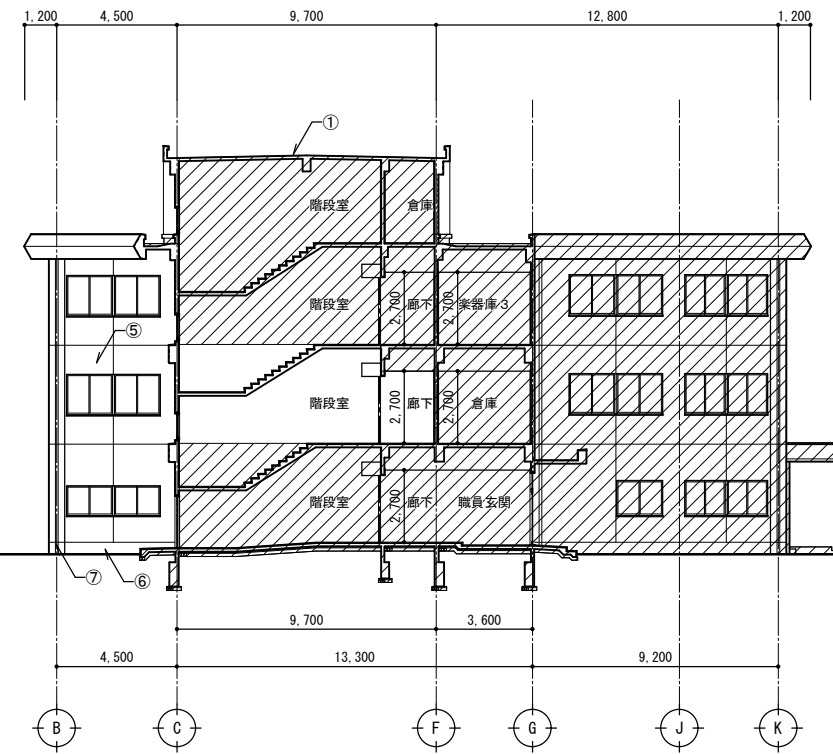
特記事項	設計者	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者	伊坂 兼治	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号 A — 25
	縮尺	1:200	図面名称	立面図・断面図 1 (改修後)	縮尺	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする							



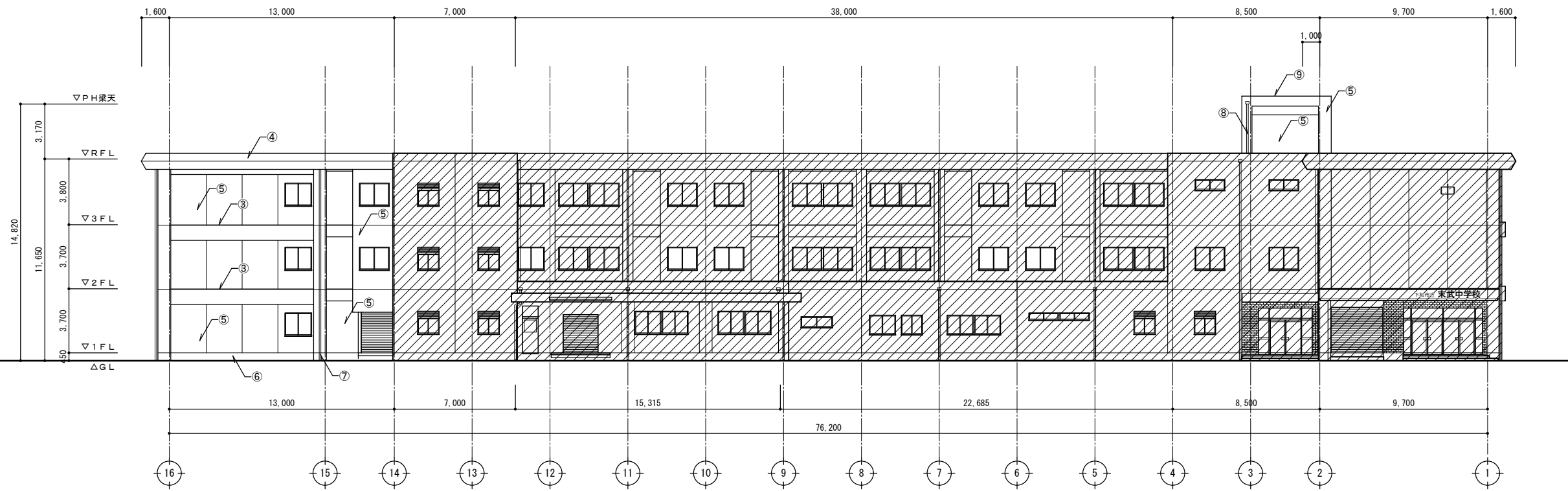
北側立面図(改修前) S=1:200



北側立面図兼断面図3(改修前) S=1:200



北側立面図兼断面図4(改修前) S=1:200



西側立面図(改修前) S=1:200

符号	仕上
①	PH屋根:既設のまま
②	屋根:既設のまま
③	笠木・梁天:防水モルタル
④	庇先:吹付タイル
⑤	外壁・軒裏・庇裏:厚塗りリシン
⑥	根廻り:コンクリート打放し
⑦	壁とい:VU100(養生管VP125) 撤去
⑧	壁とい:VU75 撤去
	工事対象内の外部建具 撤去 (シャッター除く)
⑨	笠木:塗膜防水(X-2)既設のまま

: 工事対象外範囲
 外壁調査: 外壁改修範囲のみ調査を行う

特記事項

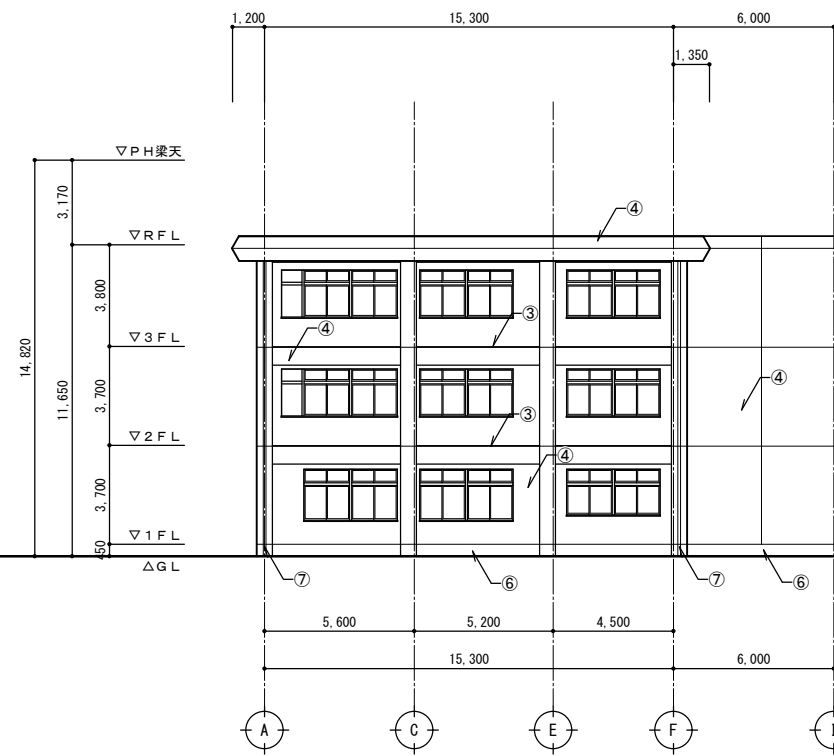
株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者 伊坂 兼治
 意匠 一級建築士 第372333号
 構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳
 設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

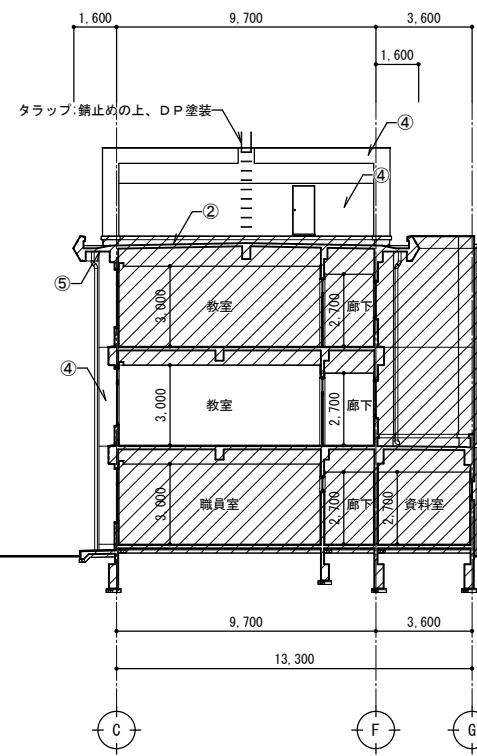
工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
 図面名称 立面図・断面図2(改修前)

日付 2025年3月14日
 縮尺 1:200

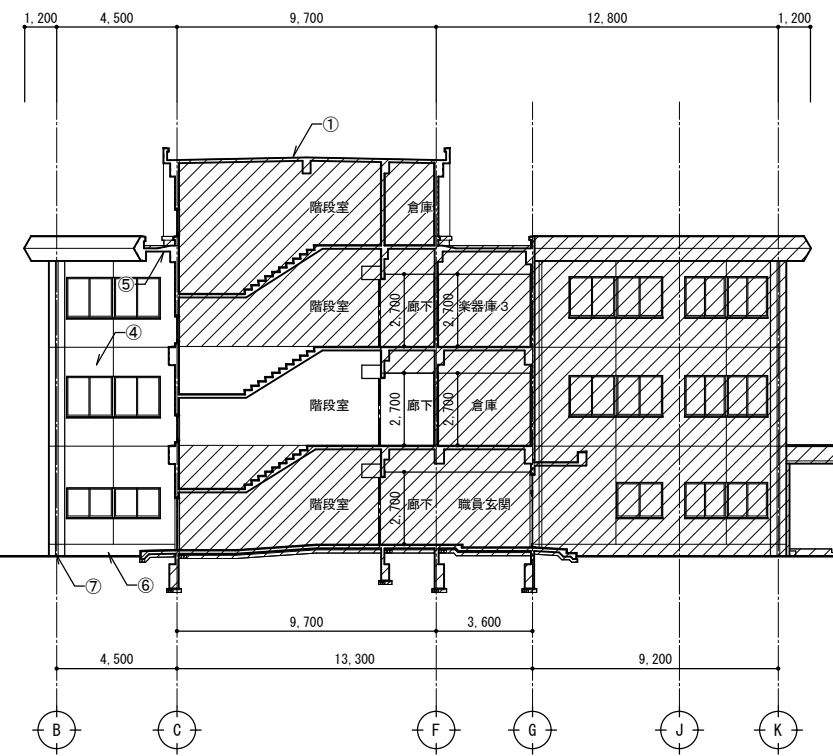
図面番号 A — 26
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



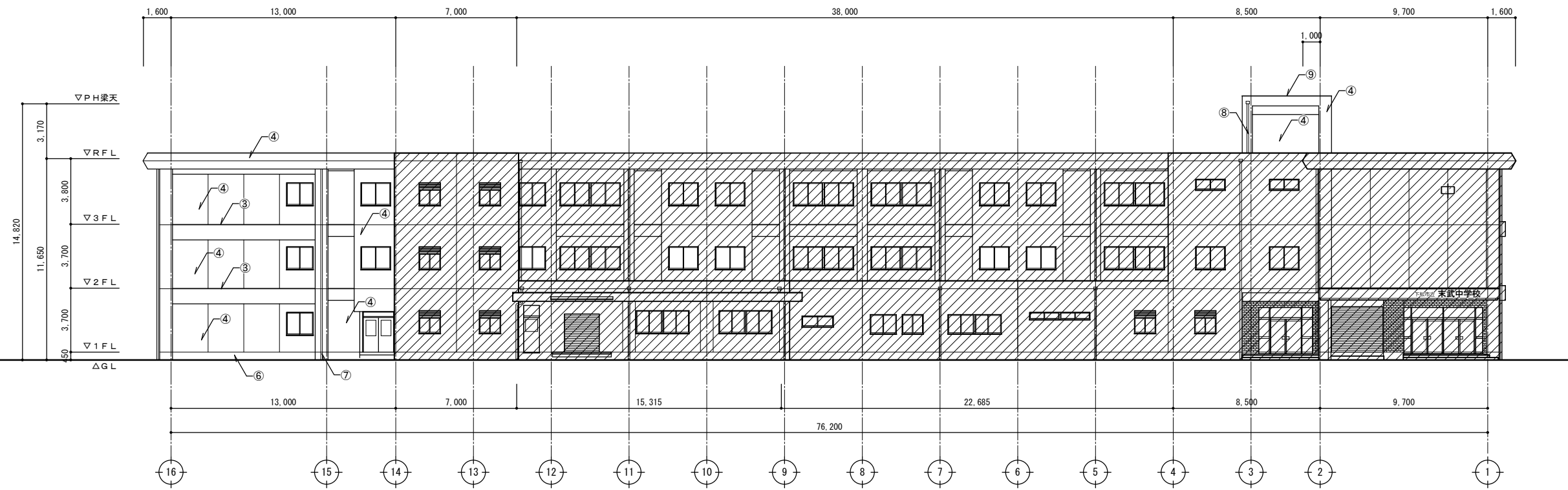
北側立面図(改修後) S=1:200



北側立面図兼断面図3(改修後) S=1:200



北側立面図兼断面図4(改修後) S=1:200

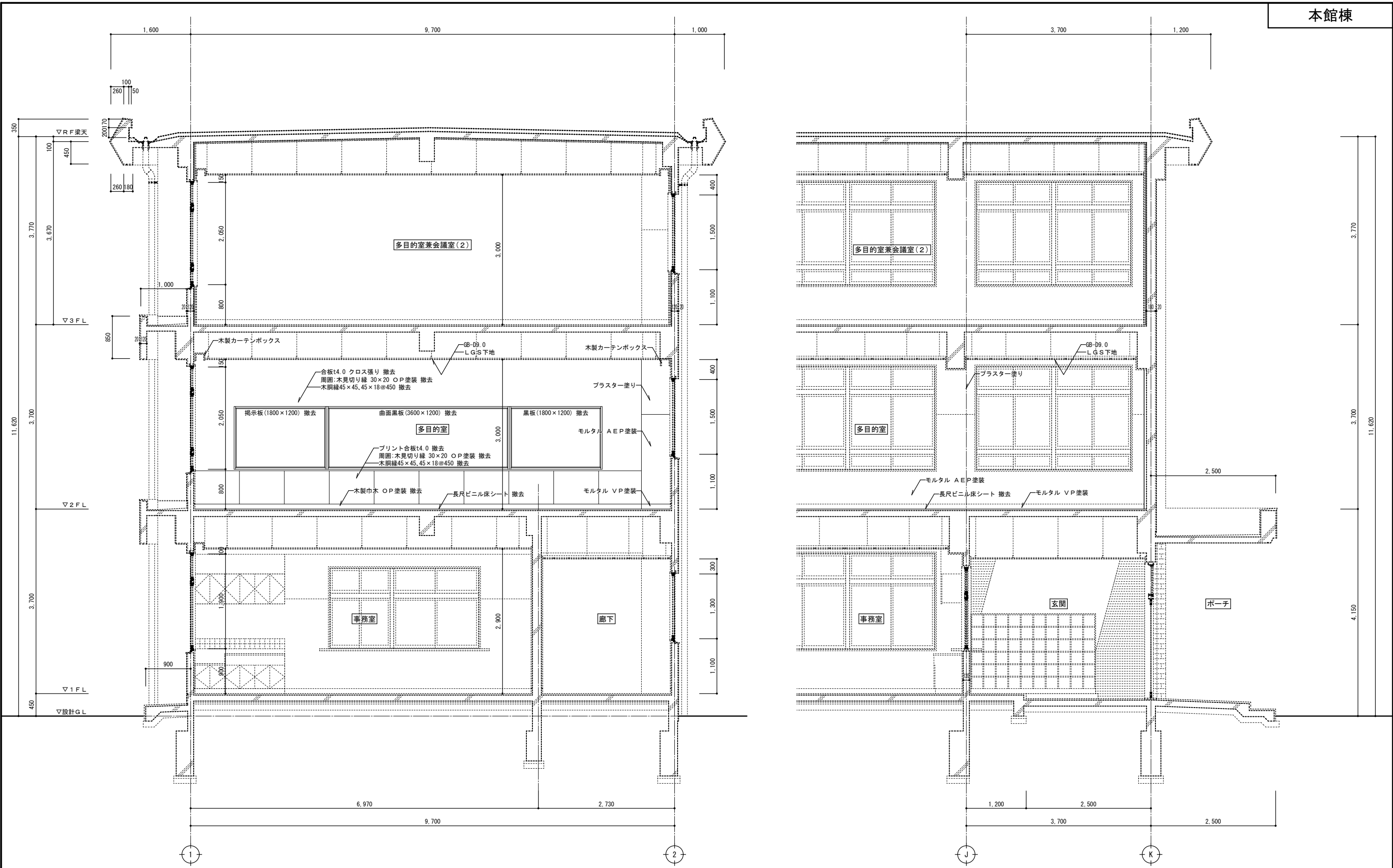


西側立面図(改修後) S=1:200

符号	仕上
①	PH屋根:既設のまま
②	屋根:既設のまま
③	笠木・梁天:塗膜防水(X-2)
④	外壁・庇先:可とう形改修塗材RE吹付
⑤	軒裏・庇裏:外装薄塗材E吹付
⑥	根廻り:高圧洗浄
⑦	堅とい:VP100(SUS摺み金物@1200共)新設
⑧	堅とい:VP75(集水器共)新設
⑨	笠木:既設のまま
	工事対象内の外部建具 新設(カバー工法) (一部ノンシール工法)

: 工事対象外範囲
 外壁調査: 外壁改修範囲のみ調査を行う

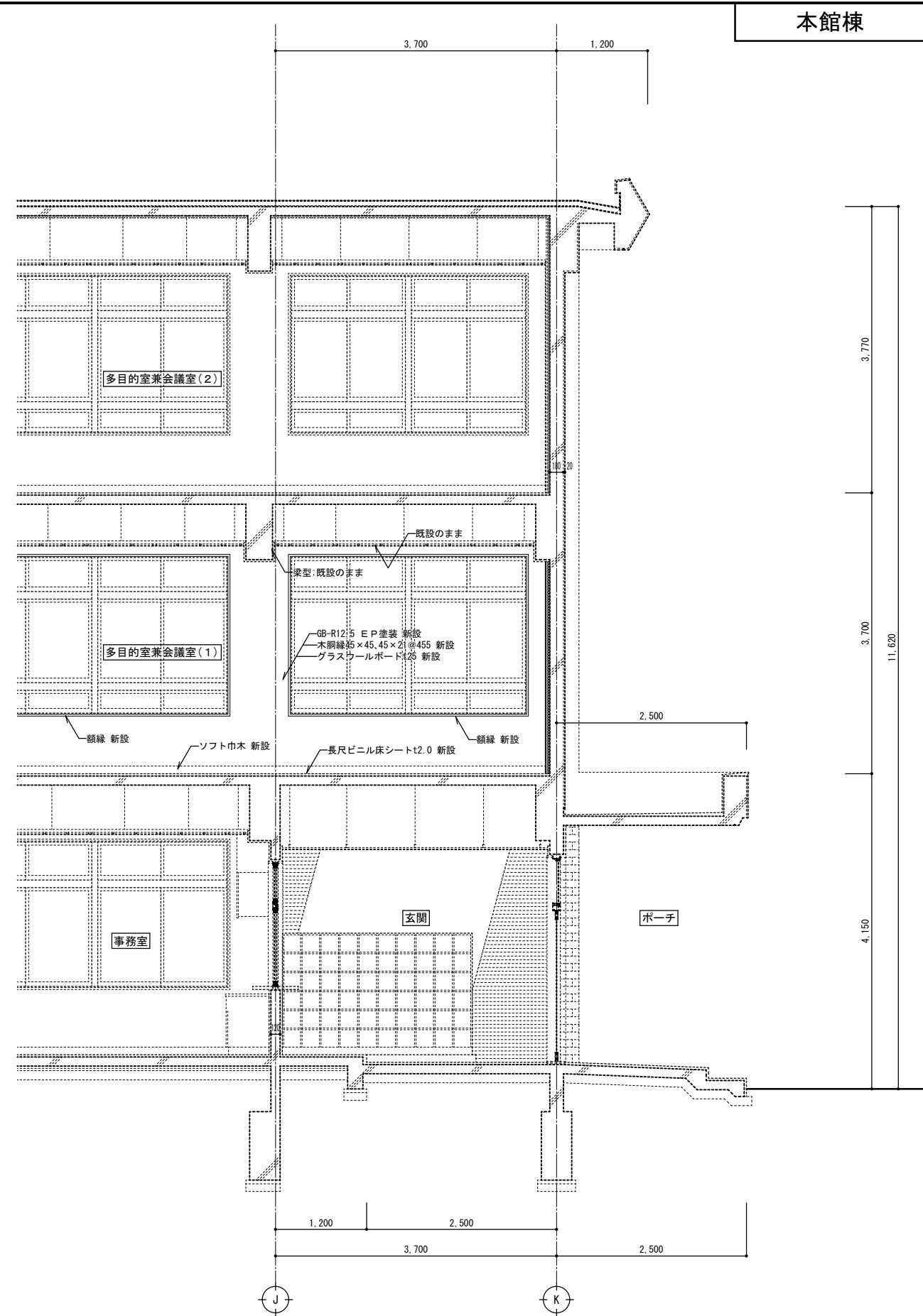
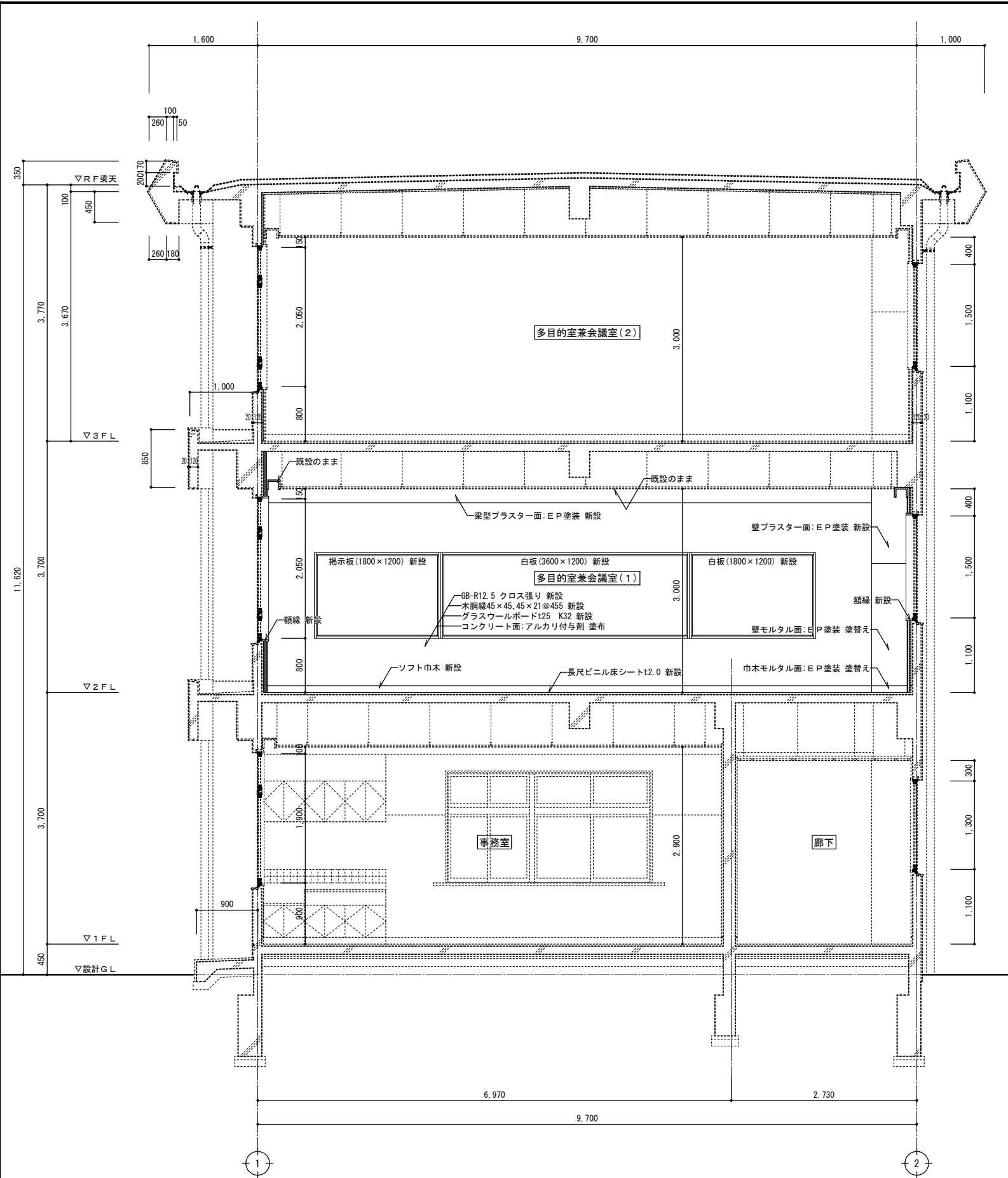
特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 立面図・断面図2(改修後)	日付 2025年3月14日	図面番号 A-27
	縮尺 1:200	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする					



断面詳細図1 (改修前) S = 1 : 50

— : 工事対象部分を示す
 : 工事対象外部分を示す

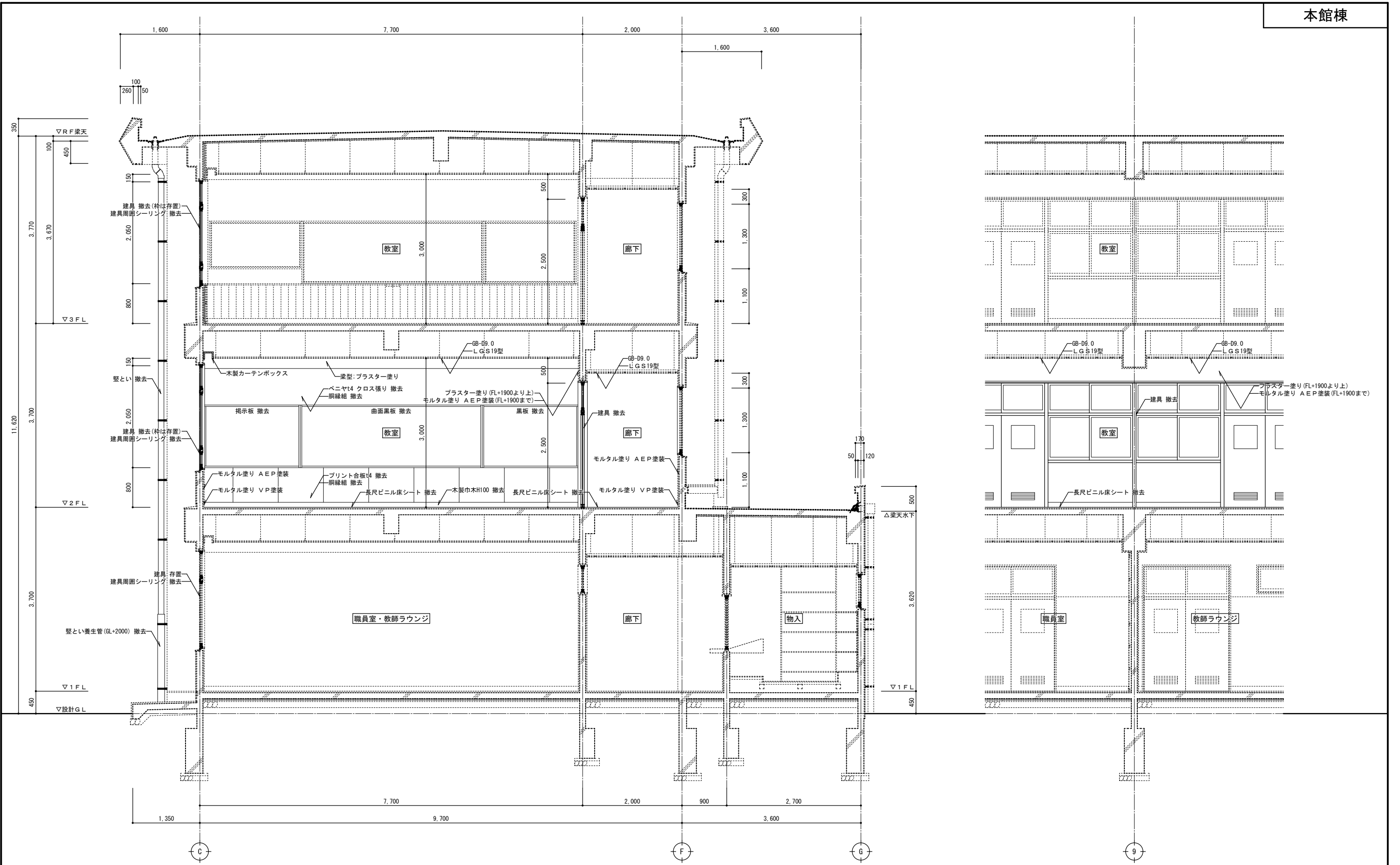
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付 2025年3月14日	図面番号 A — 28
	縮尺 1:50							断面詳細図1 (改修前)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



断面詳細図 1 (改修後) S = 1 : 5.0

—— : 工事対象部分を示す
 : 工事対象外部分を示す

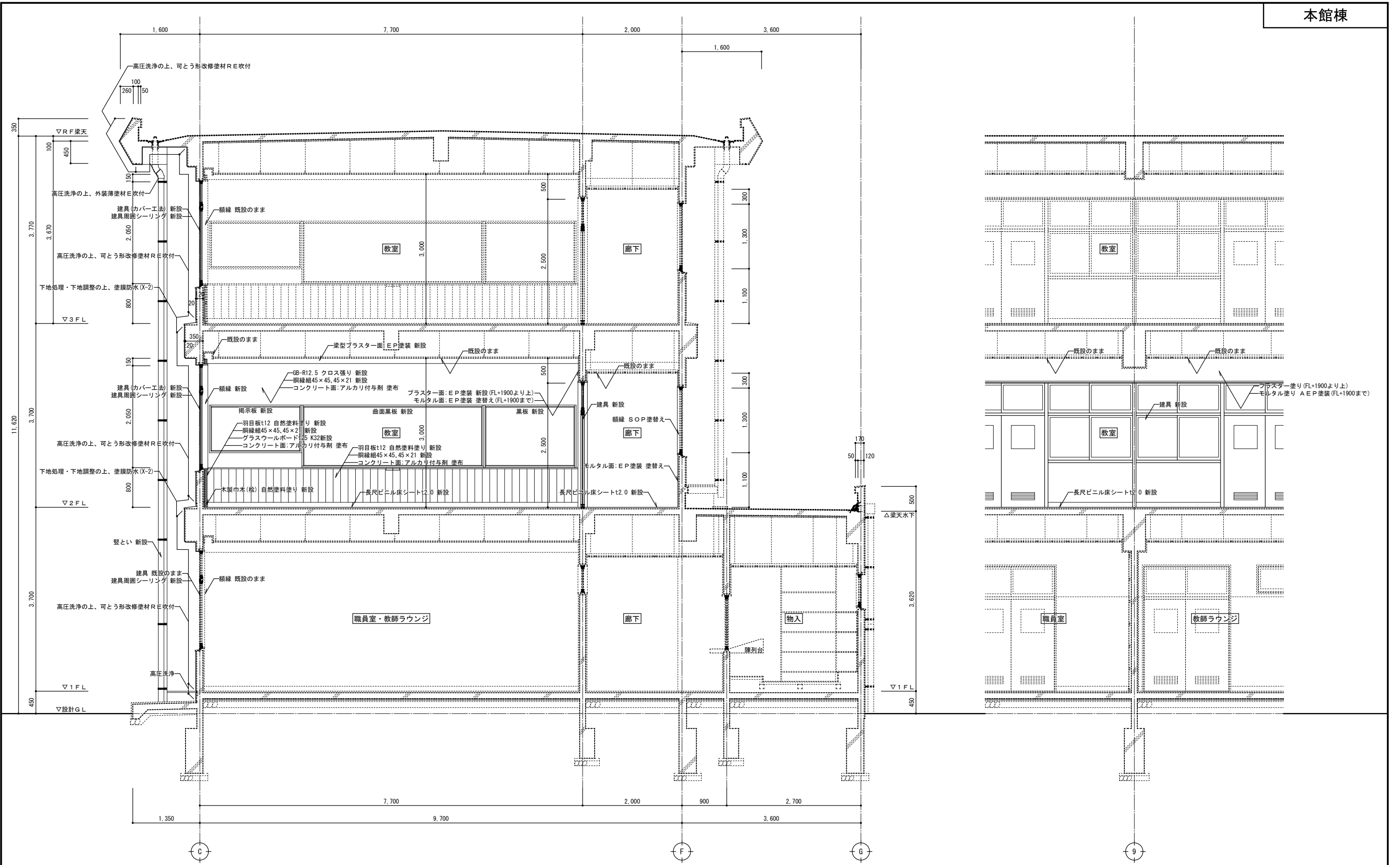
特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日 付	2025年3月14日	図面番号 A — 29
	縮 尺	1:50	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



断面詳細図2 (改修前) S = 1 : 50

—— : 工事対象部分を示す
 : 工事対象外部分を示す

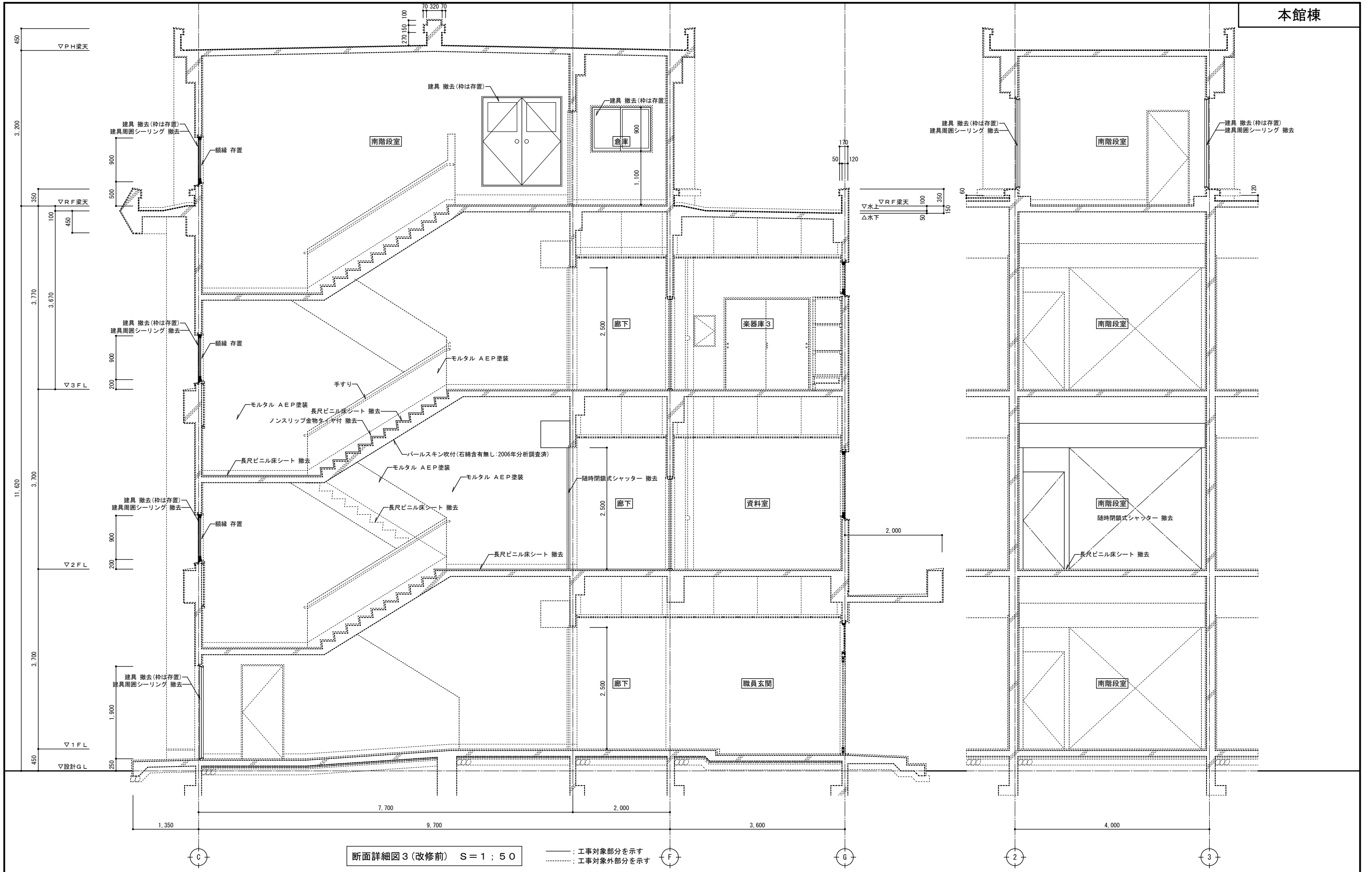
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付 2025年3月14日	図面番号 A — 30
	縮尺	1:50	断面詳細図2 (改修前)		※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする				



断面詳細図2 (改修後) S = 1 : 50

—— : 工事対象部分を示す
 : 工事対象外部分を示す

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号 A — 31
	縮尺	1:50	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



断面詳細図3 (改修前) S=1:50

——— : 工事対象部分を示す
 - - - - - : 工事対象外部分を示す

特記事項	

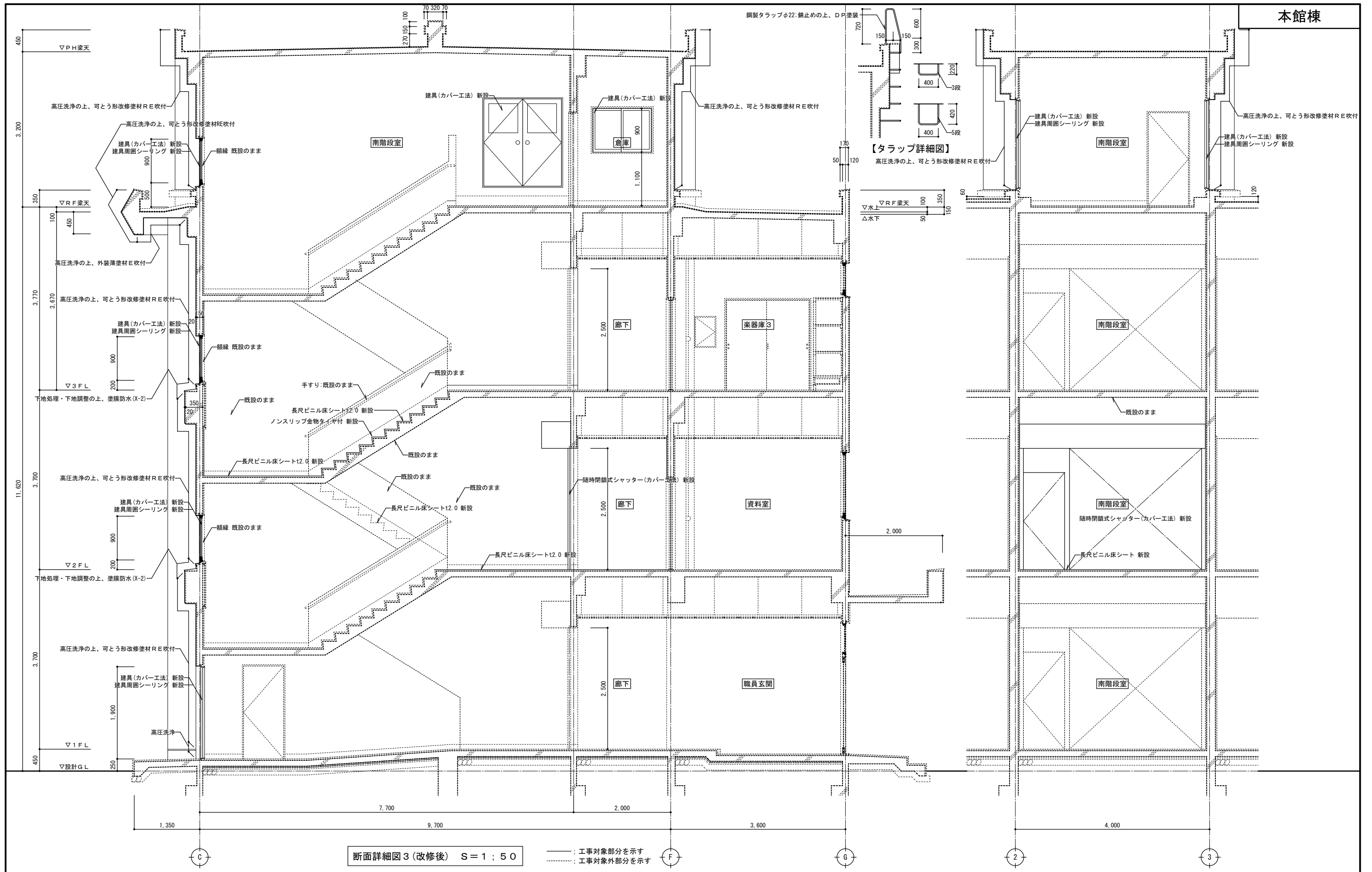
株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益
-----	----------------------------------	---	---

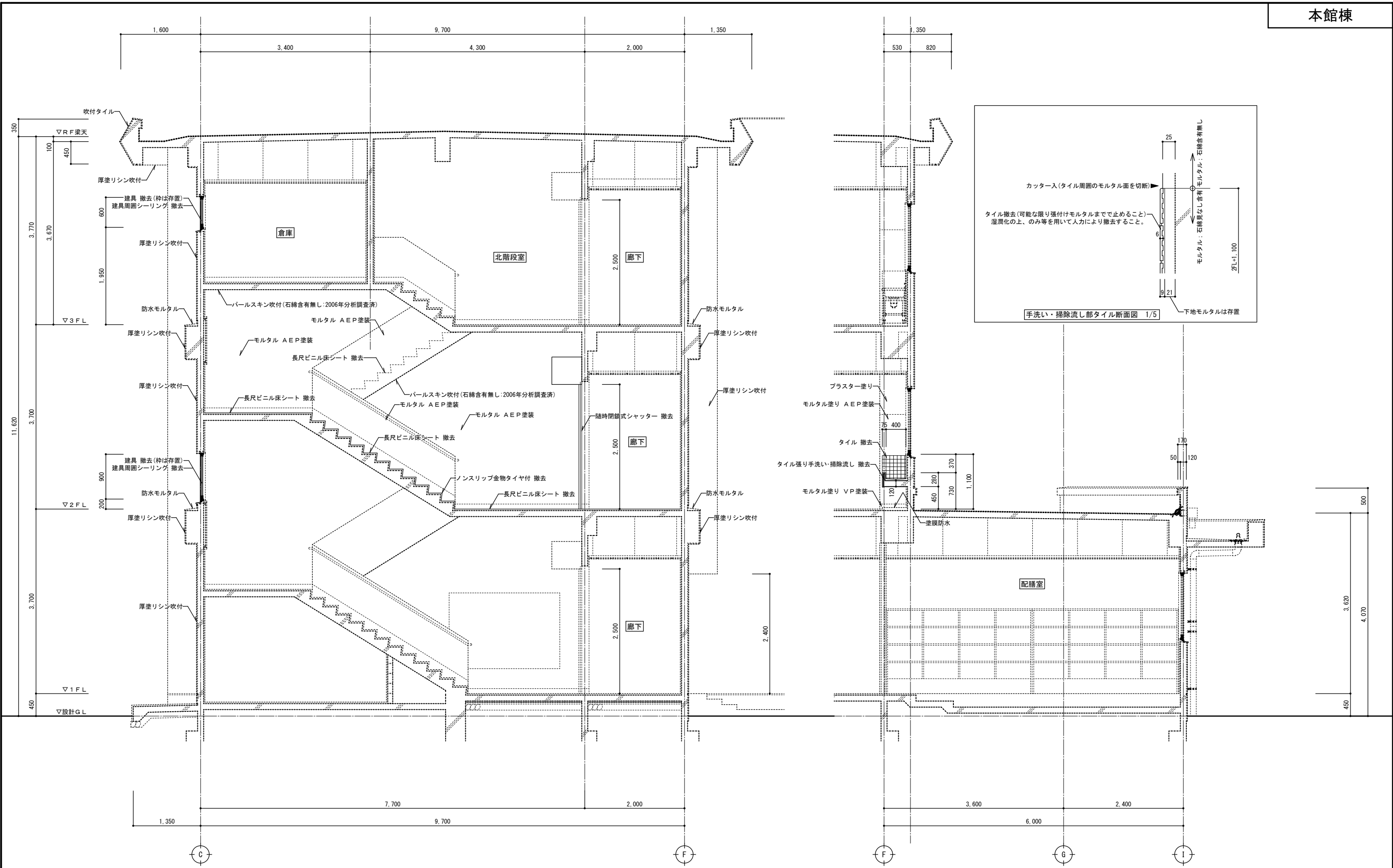
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)
図面名称	断面詳細図3 (改修前)

日付	2025年3月14日
縮尺	1:50
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	

図面番号	A — 32
------	--------



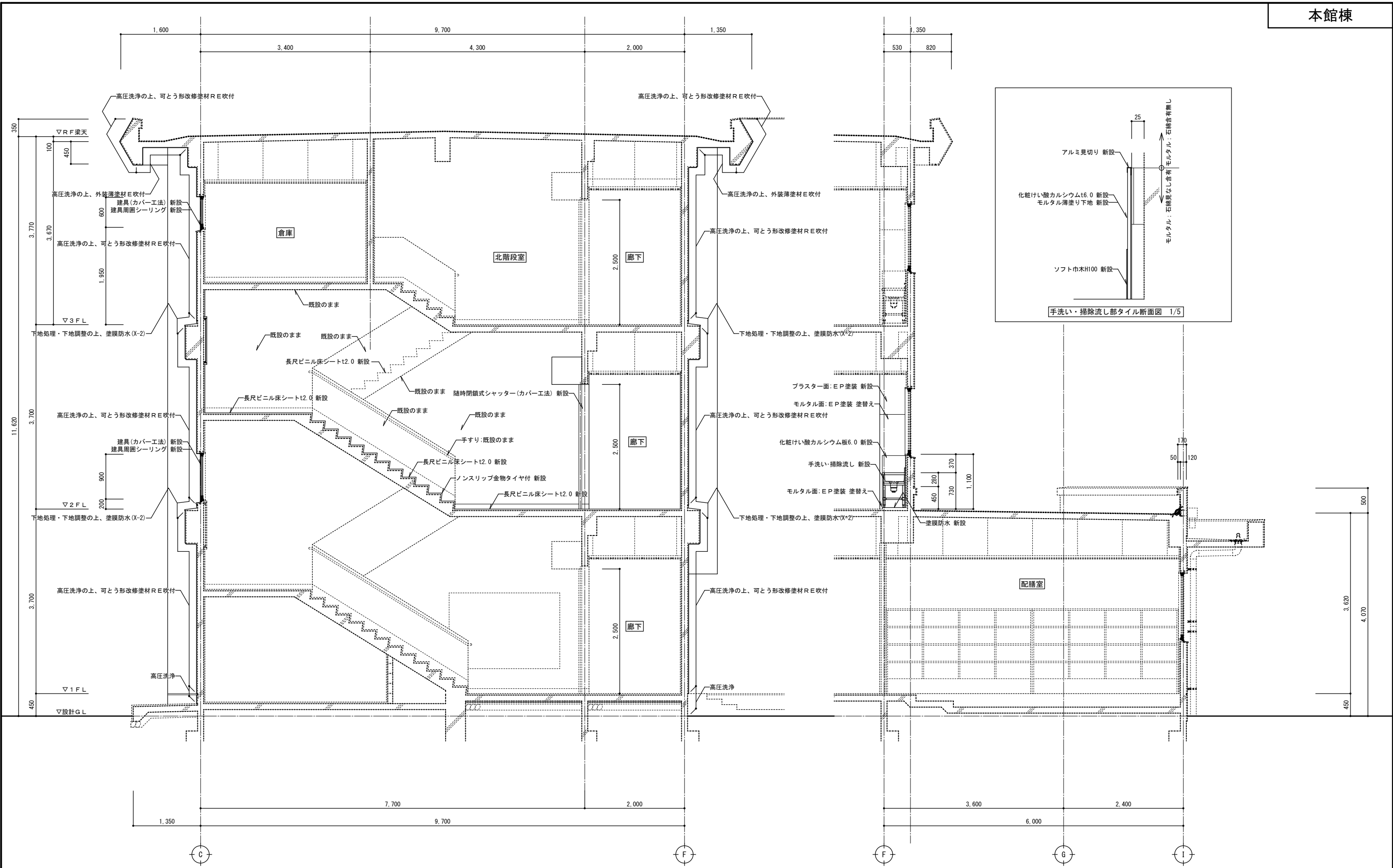
特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第309183号 第348148号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日 付 2025年3月14日	図面番号 A — 33
	縮 尺 1:50							断 面 名 称 断面詳細図3 (改修後)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



断面詳細図4 (改修前) S=1:50

——: 工事対象部分を示す
: 工事対象外部分を示す

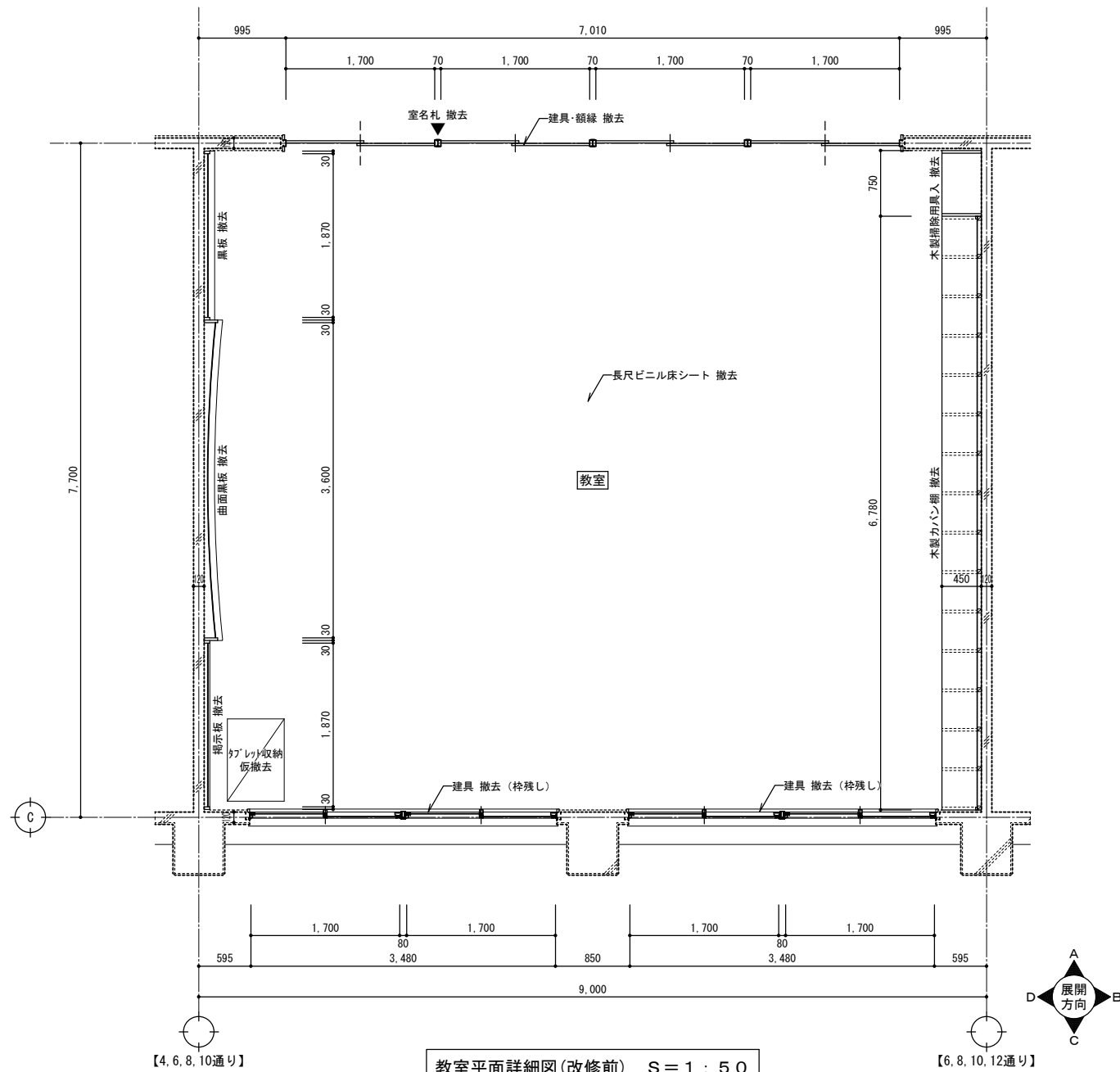
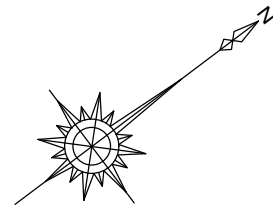
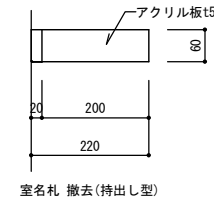
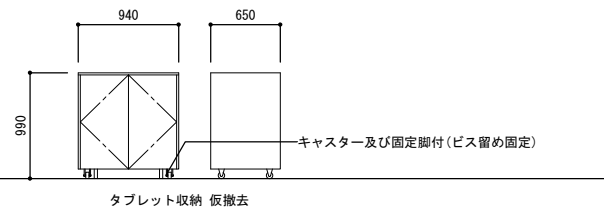
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)</p>	<p>日付 2025年3月14日</p>	<p>縮尺 1:50</p>	<p>図面番号 A — 34</p>
	<p>断面詳細図4 (改修前)</p>							<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>		



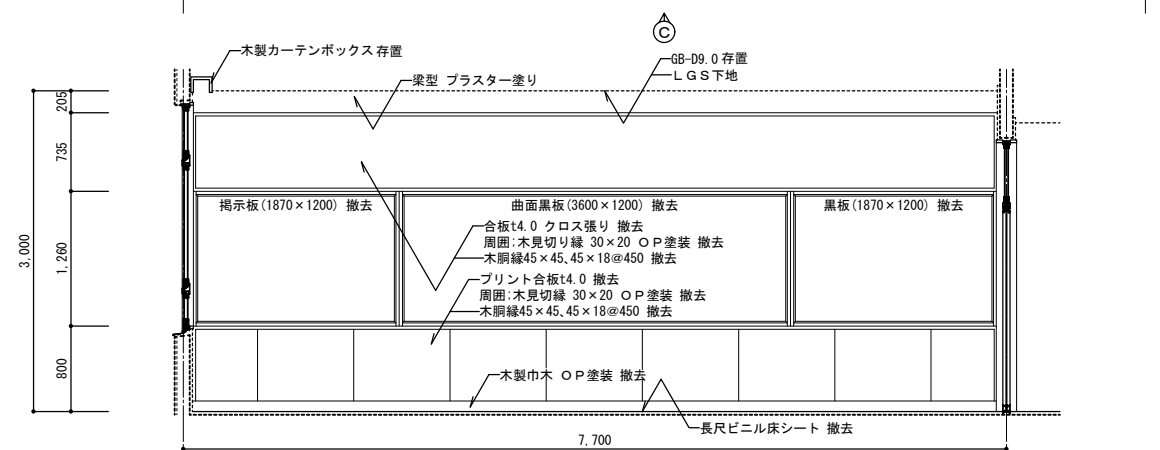
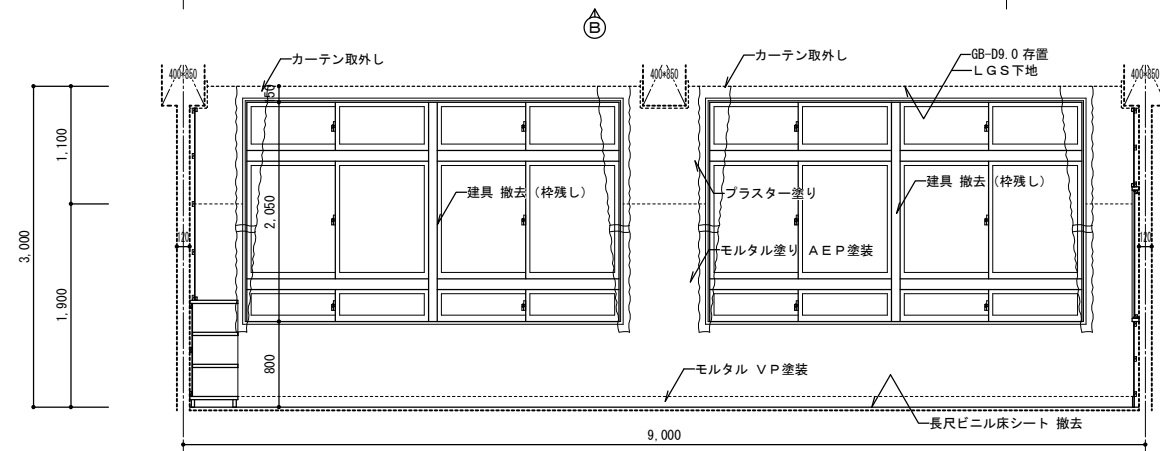
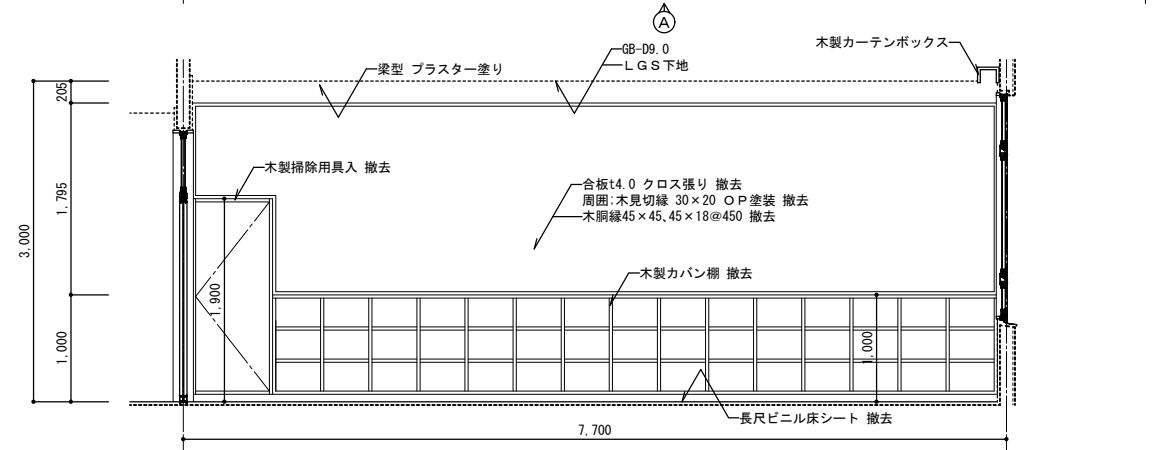
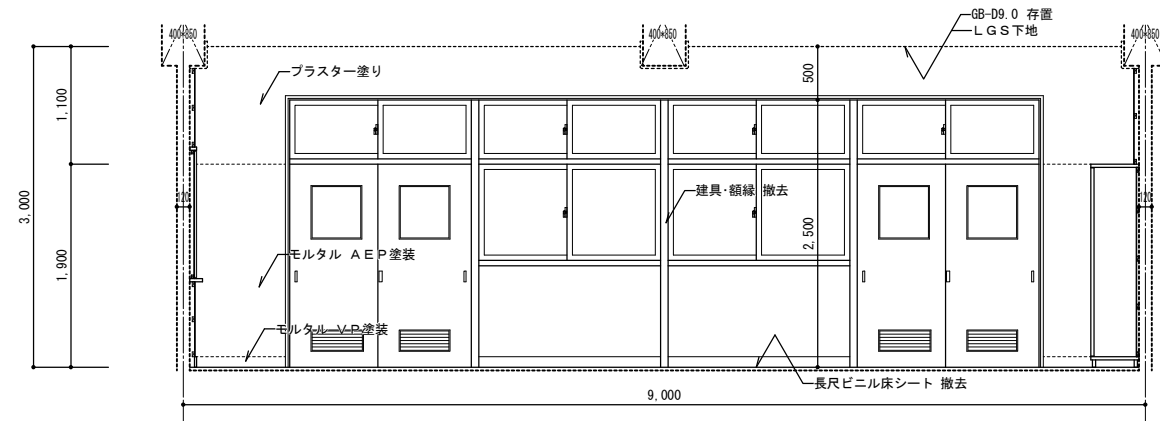
断面詳細図4 (改修後) S=1:50

——: 工事対象部分を示す
 - - - -: 工事対象外部分を示す

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第309183号 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体) 図面名称 断面詳細図4 (改修後)</p>	<p>日付 2025年3月14日 縮尺 1:50</p>	<p>図面番号 A — 35</p>
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>						

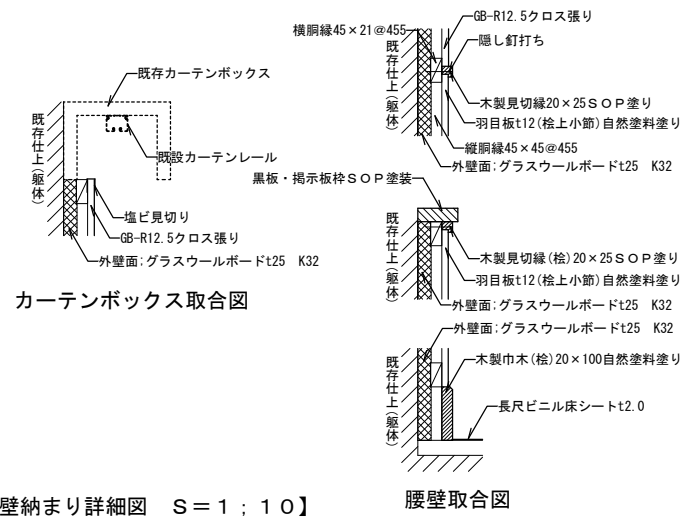
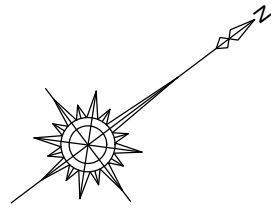
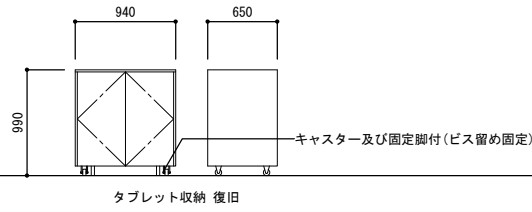


教室平面詳細図(改修前) S = 1 : 50



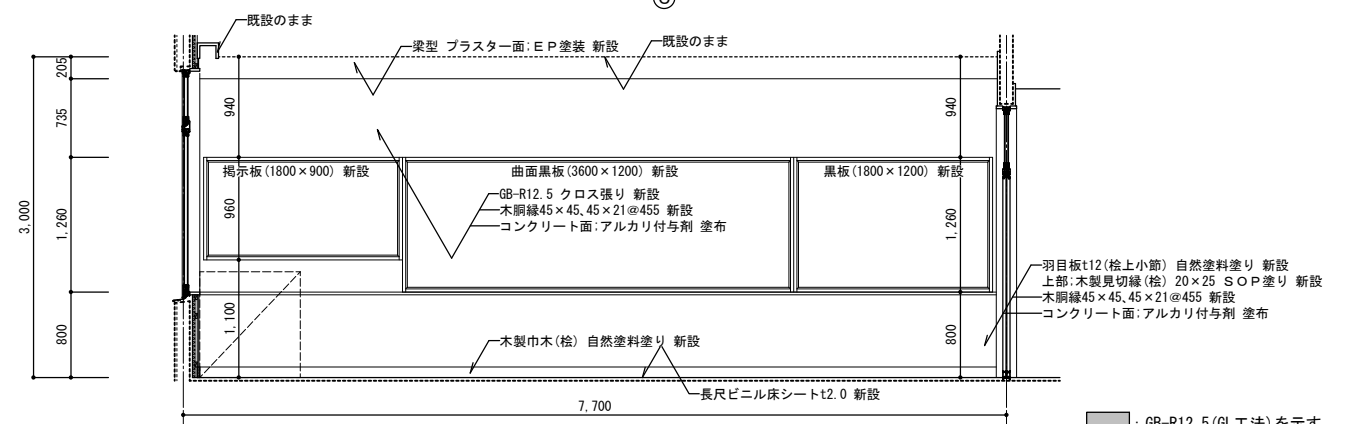
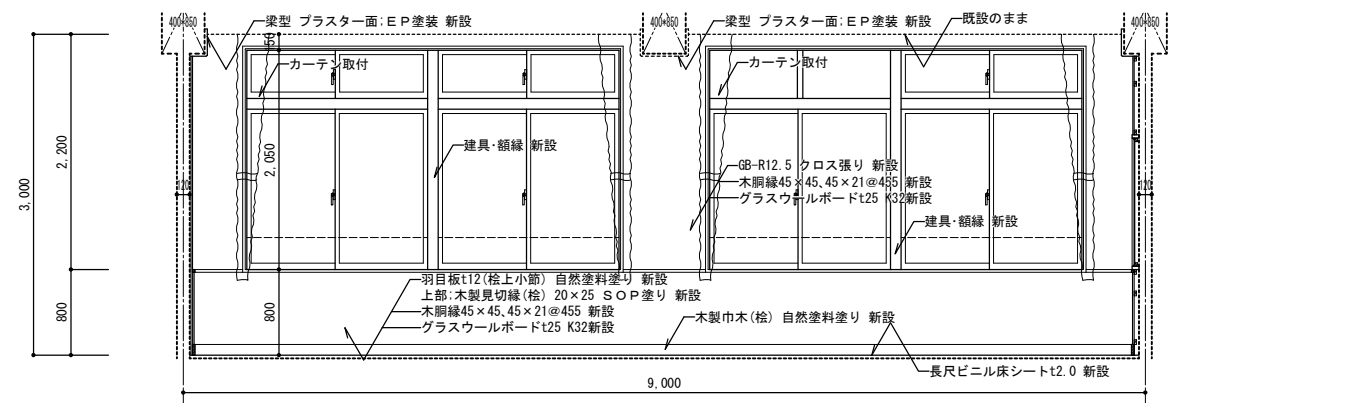
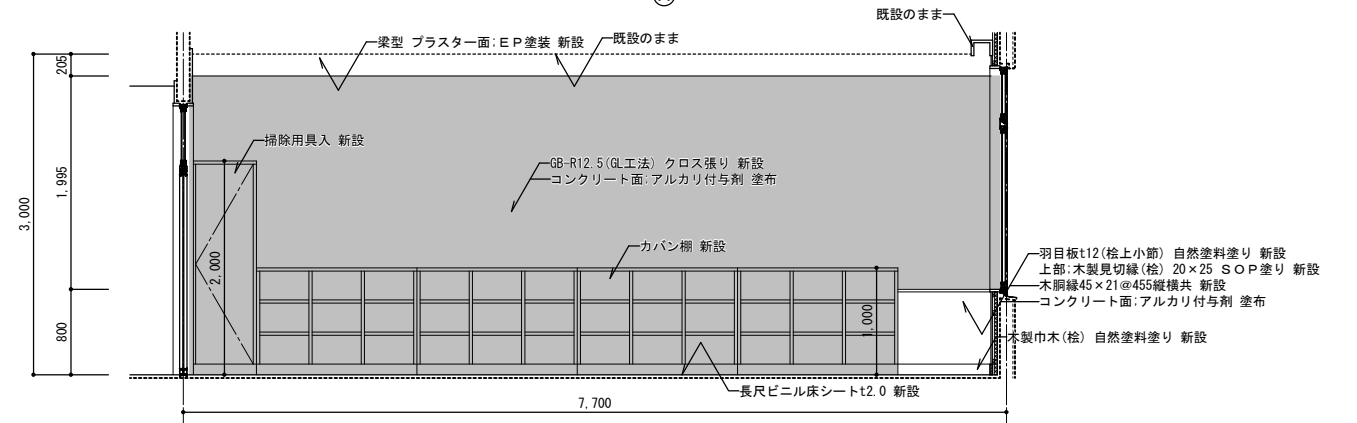
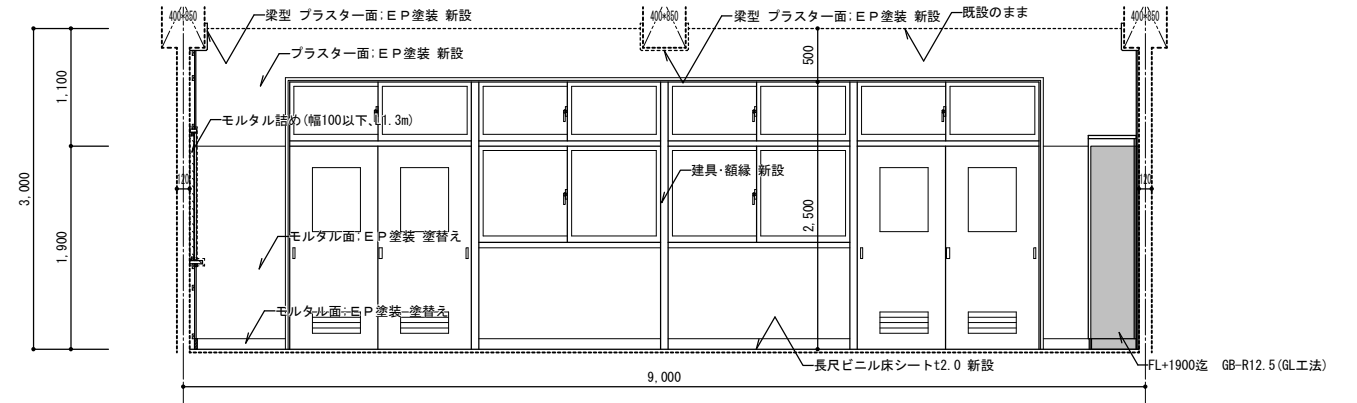
教室展開図(改修前) S = 1 : 50

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図 面 名 称 教室詳細図(改修前)</p>	<p>日 付 2025年3月14日 縮 尺 1:50</p>	<p>図面番号 A — 36</p>
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>								



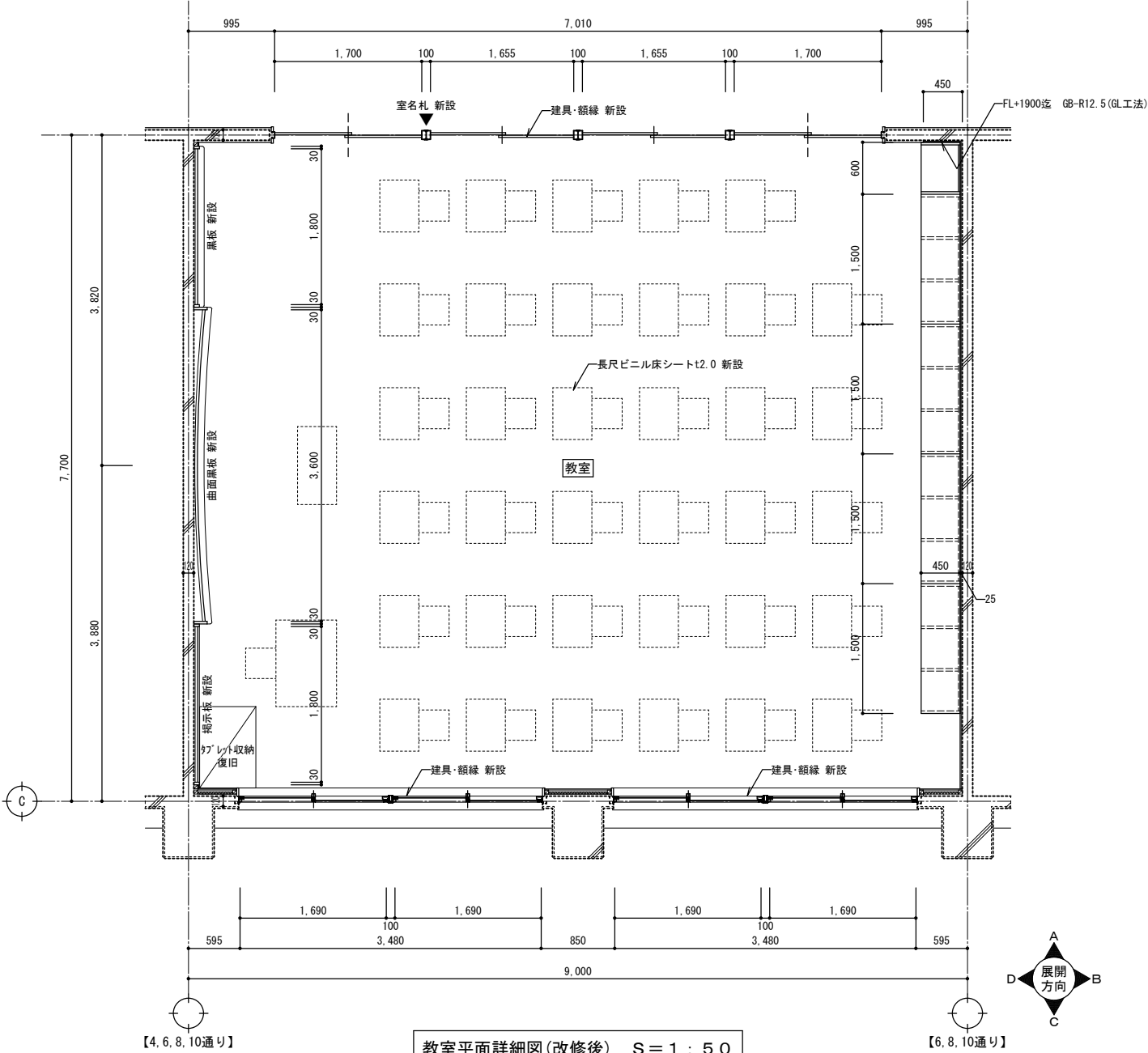
【壁納まり詳細図 S=1:10】

腰壁取合図



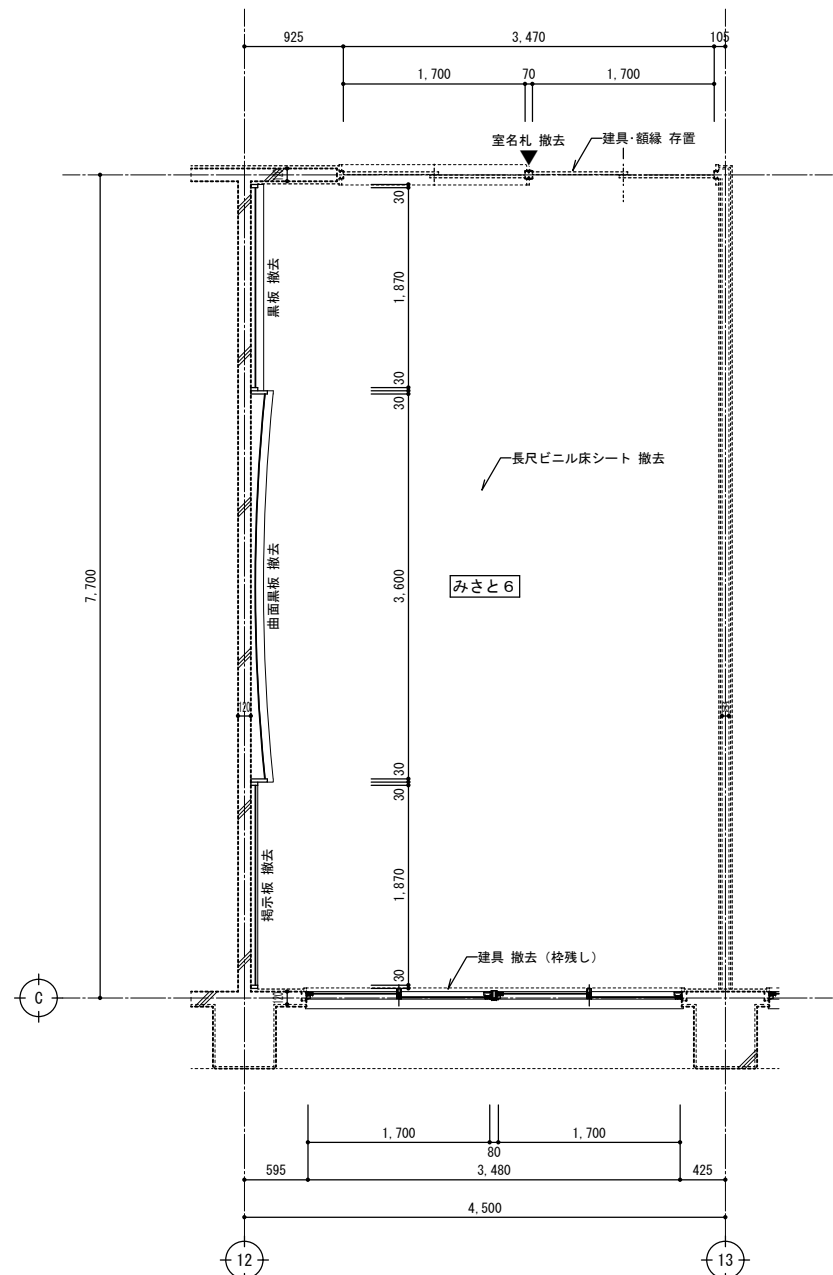
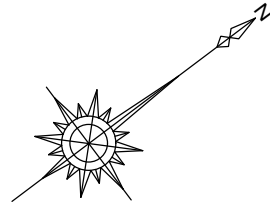
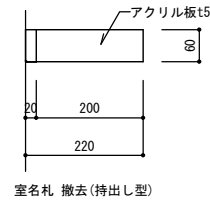
■ : GB-R12.5 (GL工法) を示す

教室展開図(改修後) S=1:50

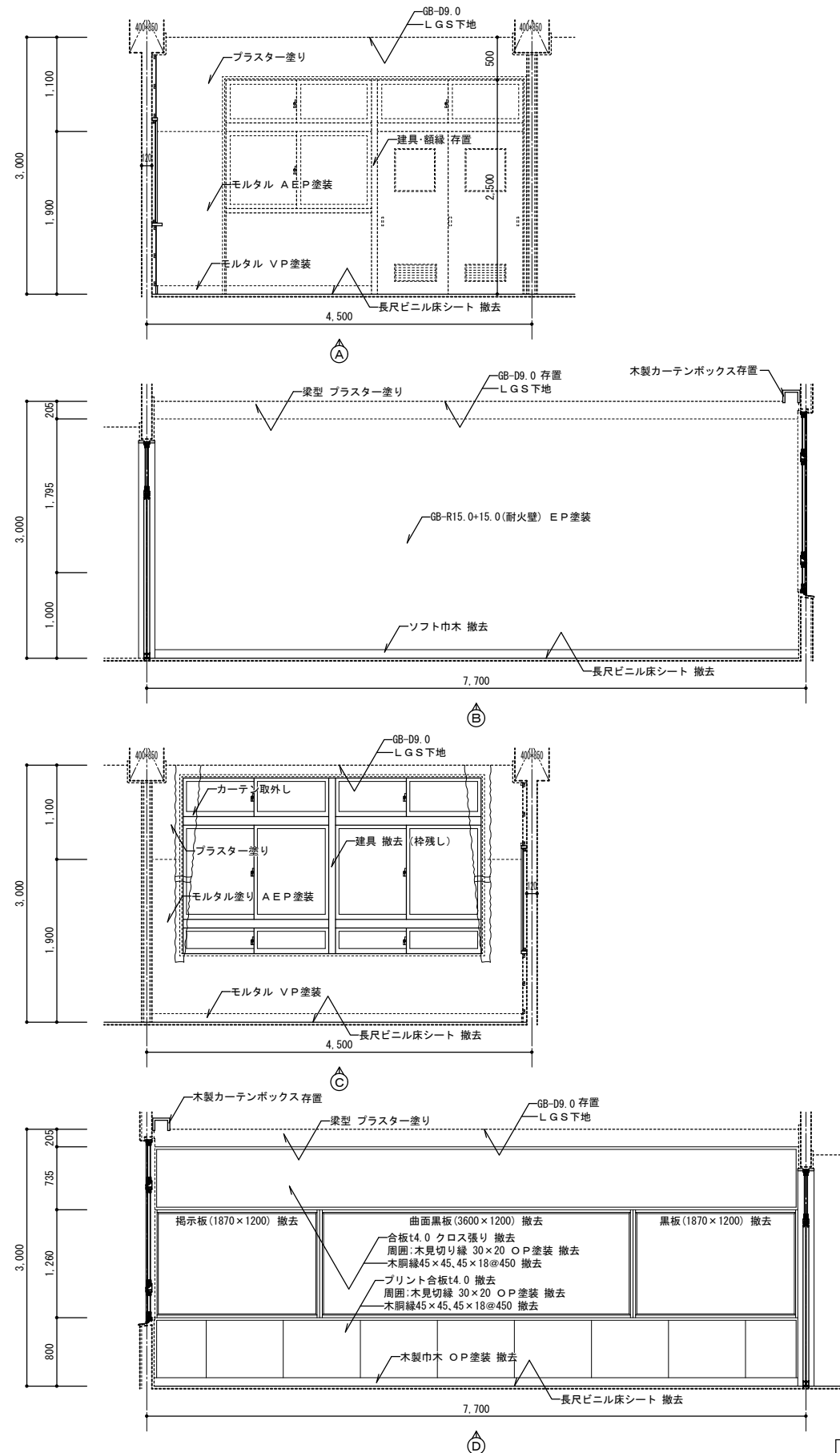
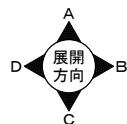


教室平面詳細図(改修後) S=1:50

特記事項	株式会社ますもと設計事務所				設計者名	意匠	構造	設備	工事名称	日付	縮尺	図面番号
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号					一級建築士 第309183号	一級建築士 第309183号	一級建築士 第348148号				
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳					伊坂 兼治	益本 重徳	奥西 章益	教室詳細図(改修後)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする			

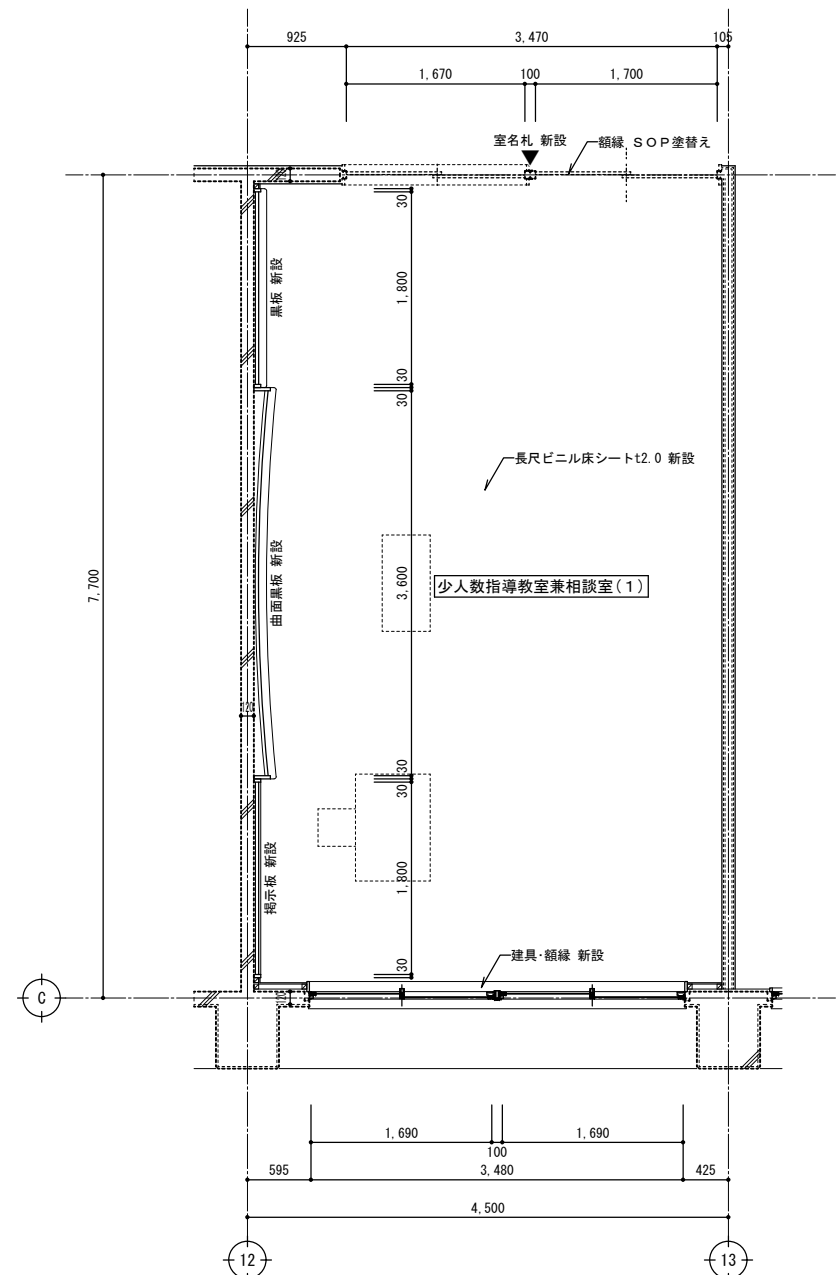
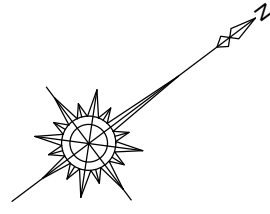


みさと6平面詳細図(改修前) S=1:50

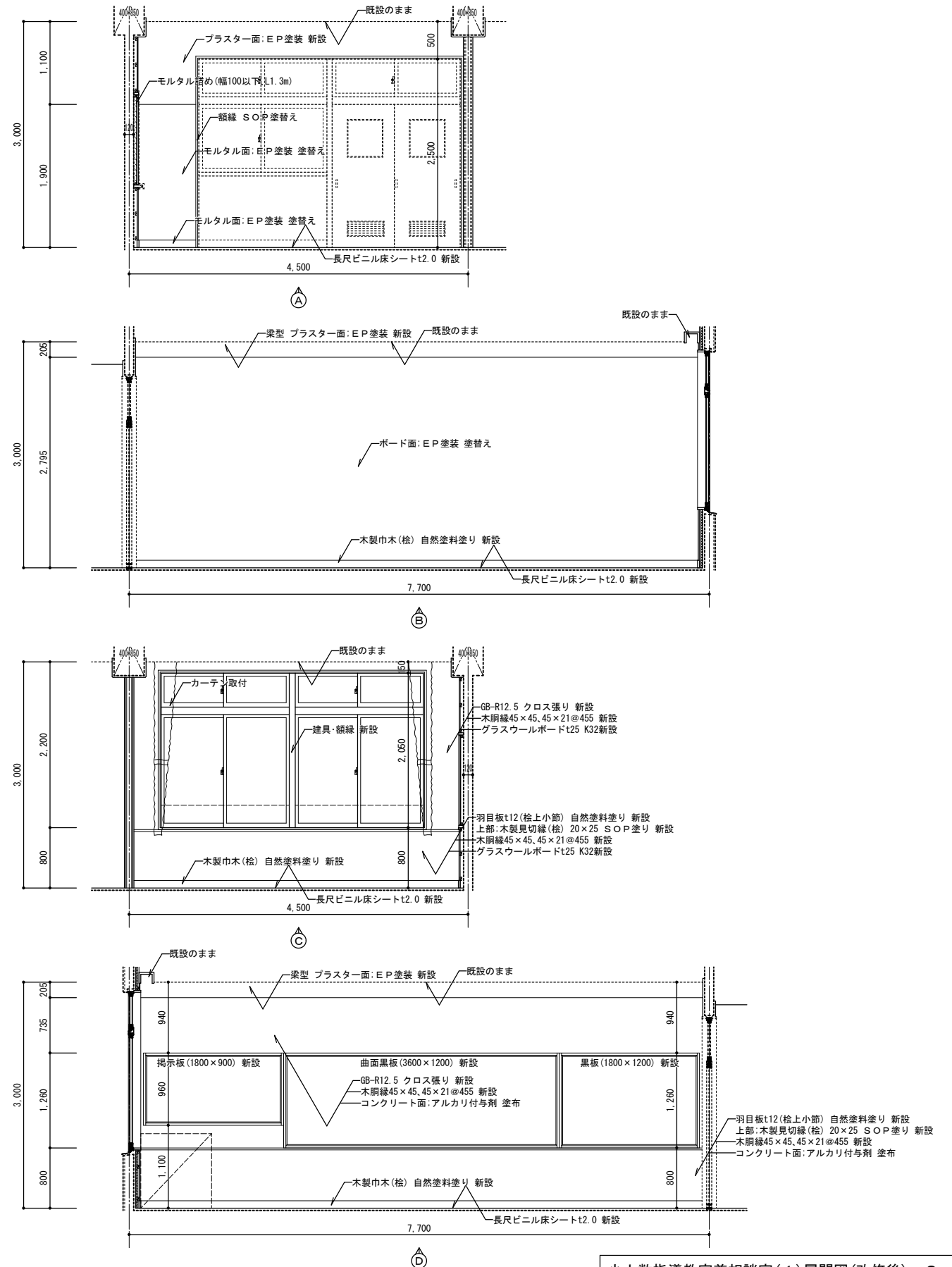
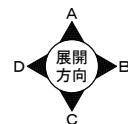


みさと6展開図(改修前) S=1:50

特記事項	-	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号 構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 みさと6詳細図(改修前)	日付 2025年3月14日 縮尺 1:50	図面番号 A-38 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする
	-					

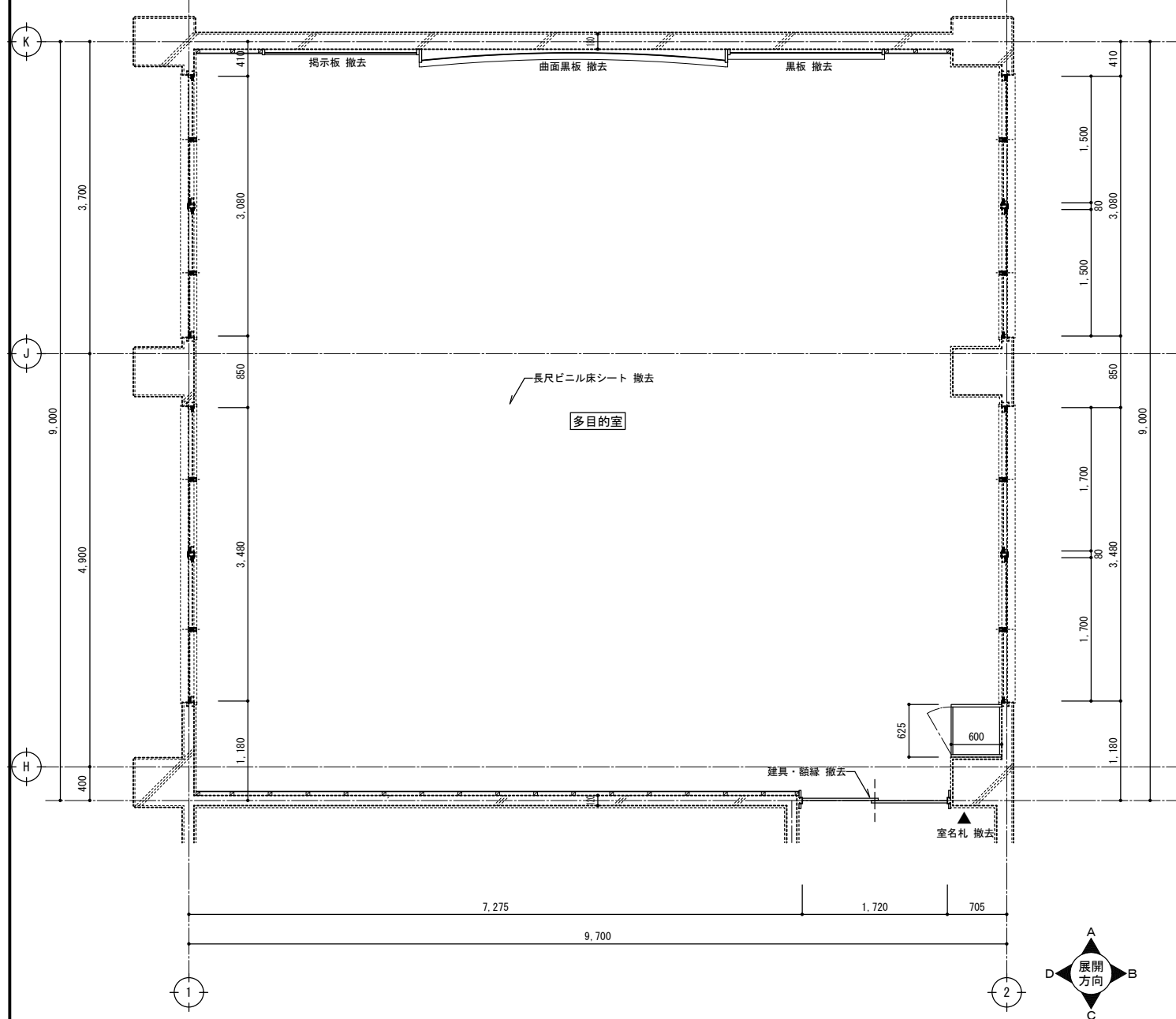
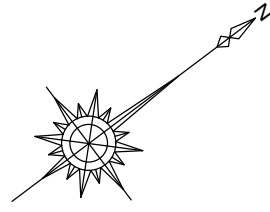
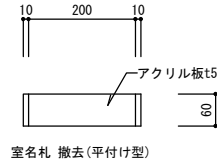


少人数指導教室兼相談室(1)平面詳細図(改修後) S=1:50

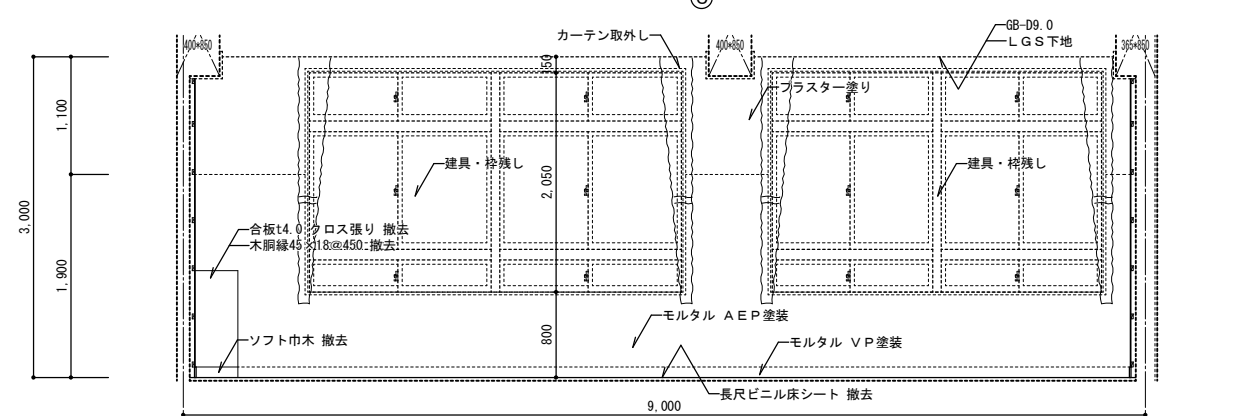
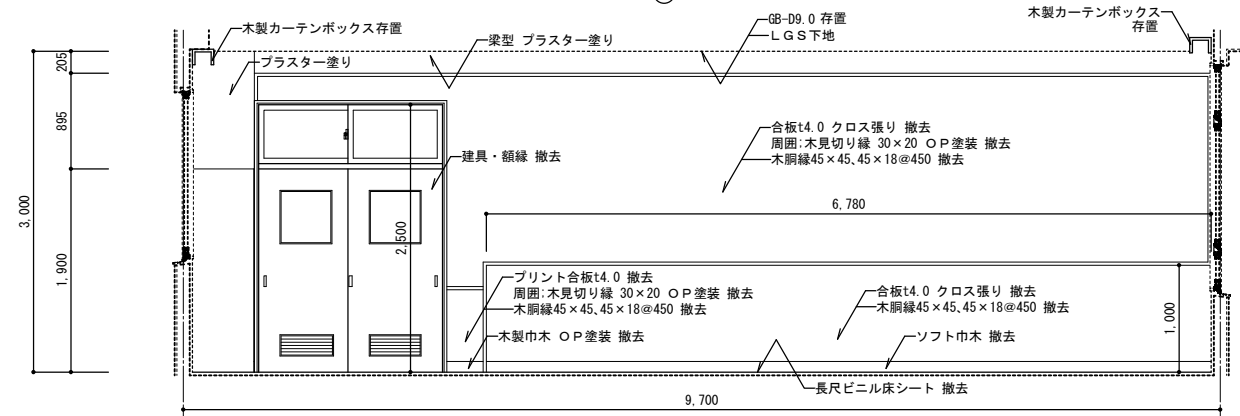
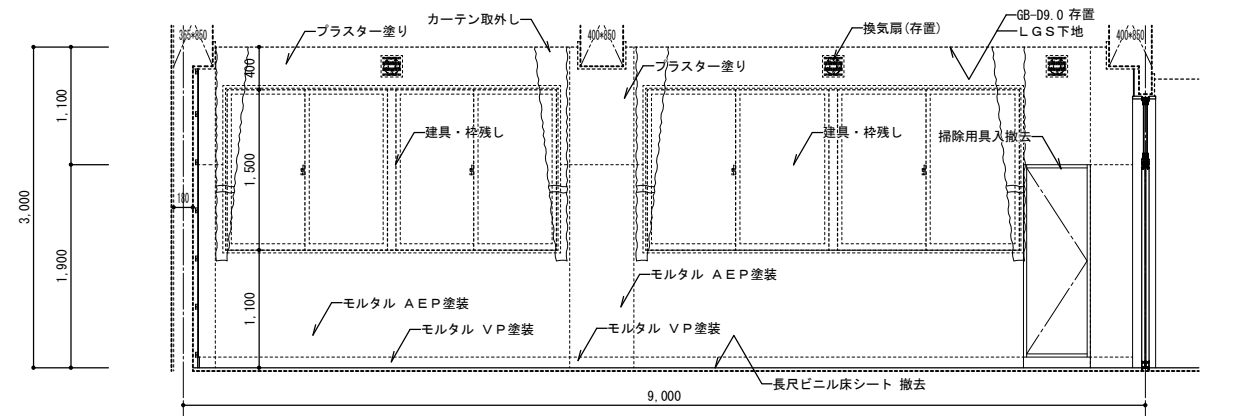
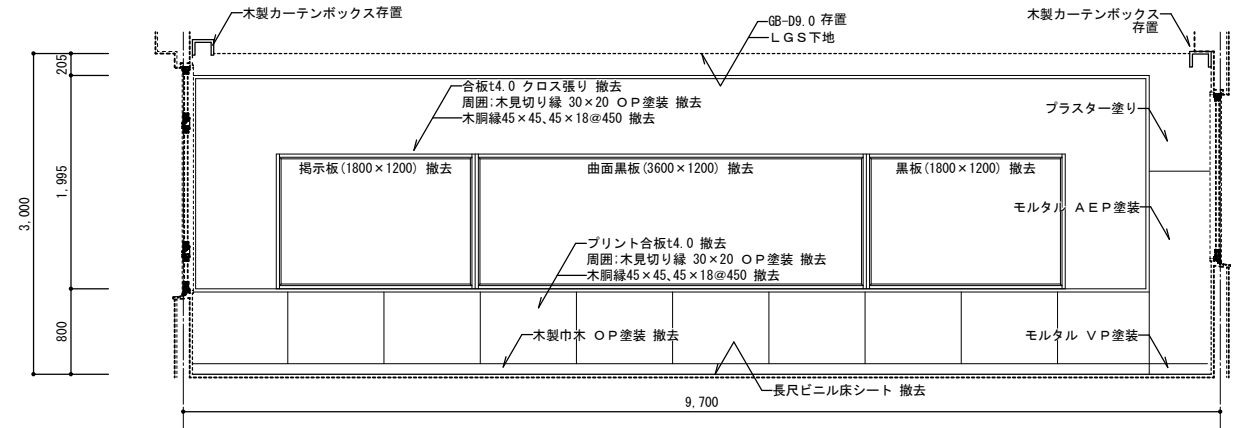


少人数指導教室兼相談室(1)展開図(改修後) S=1:50

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者	意匠	構造	設備	工事名称	日付	縮尺	図面番号
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号				一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益				
少人数指導教室兼相談室(1)詳細図(改修後)									※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする		

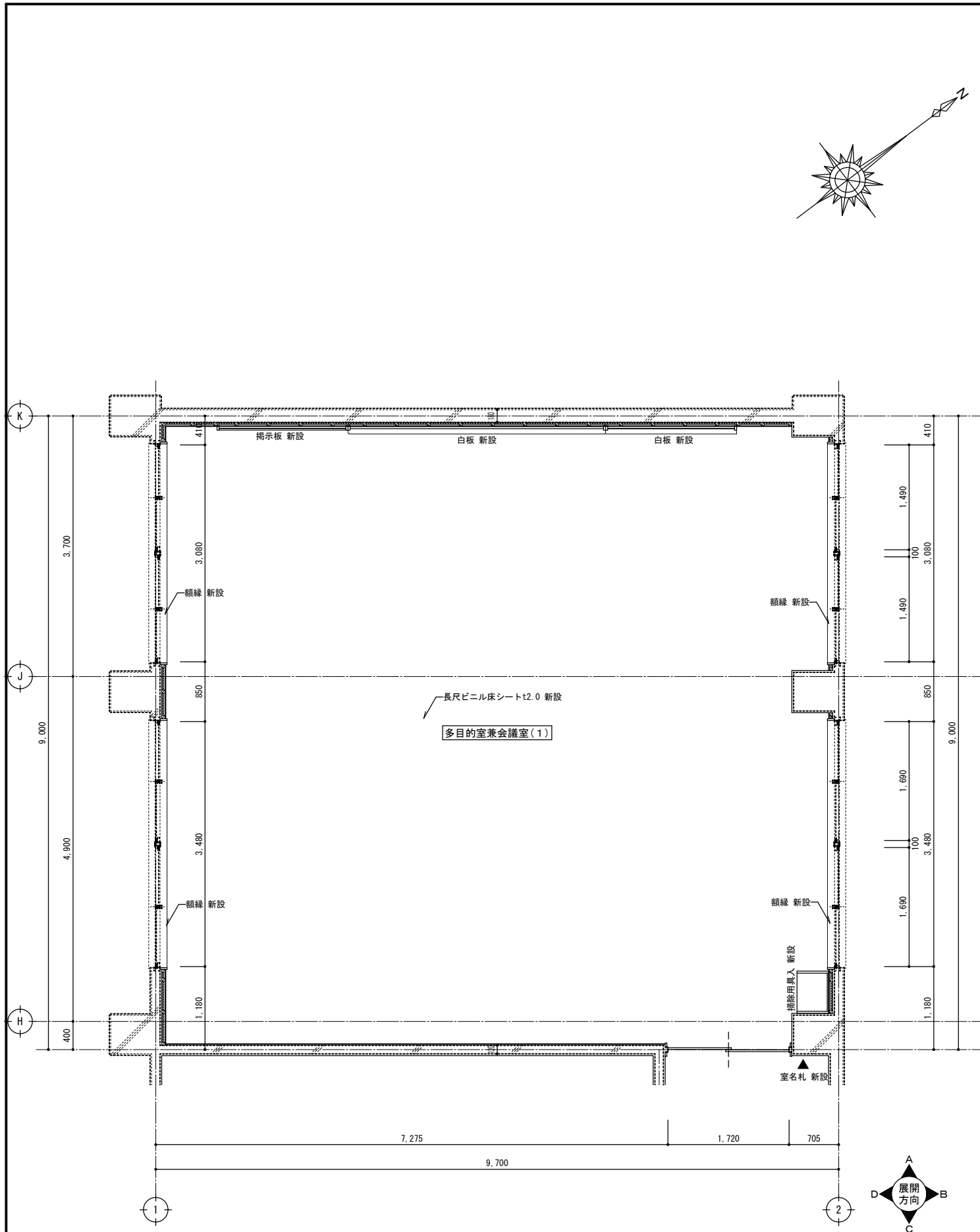


多目的室平面詳細図(改修前) S=1:50

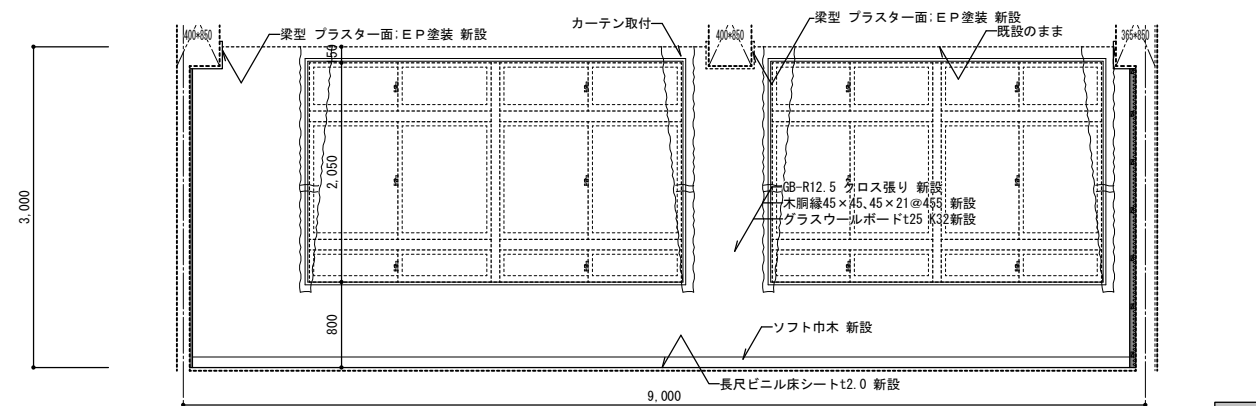
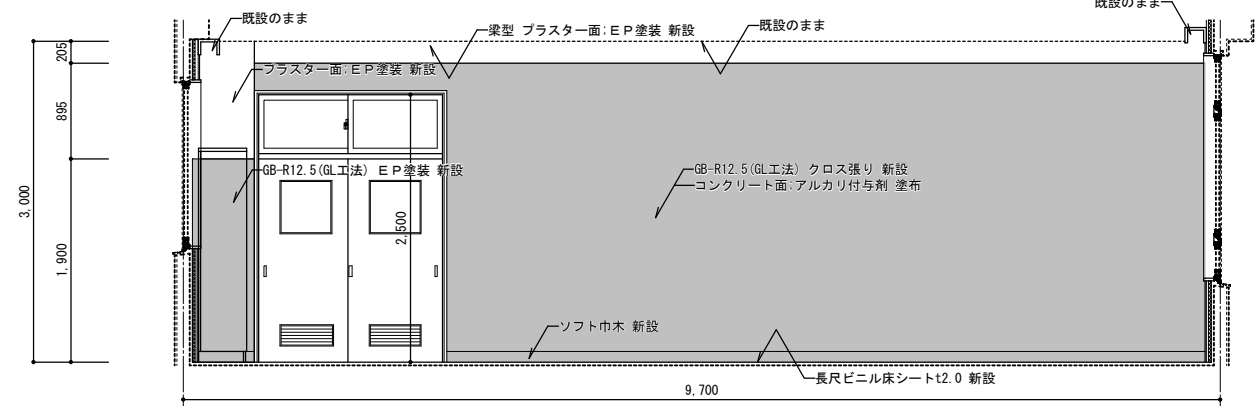
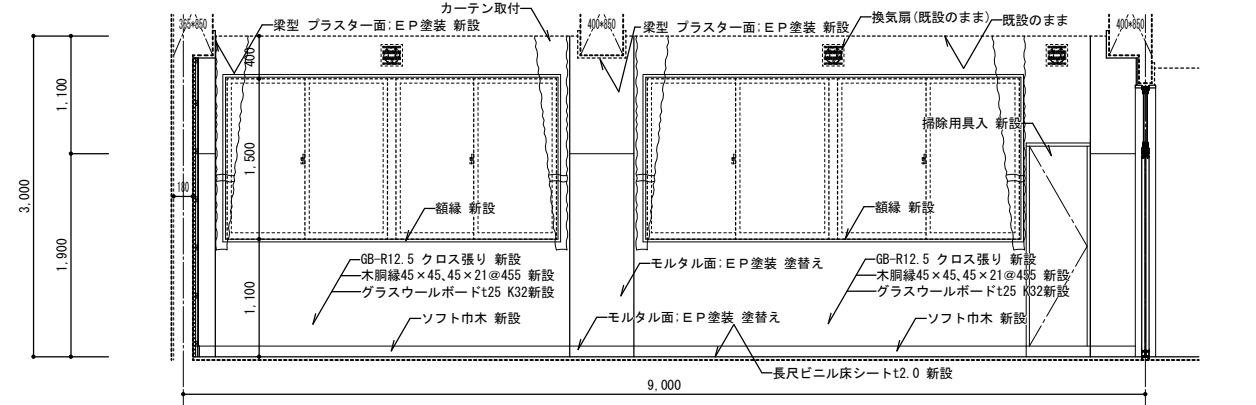
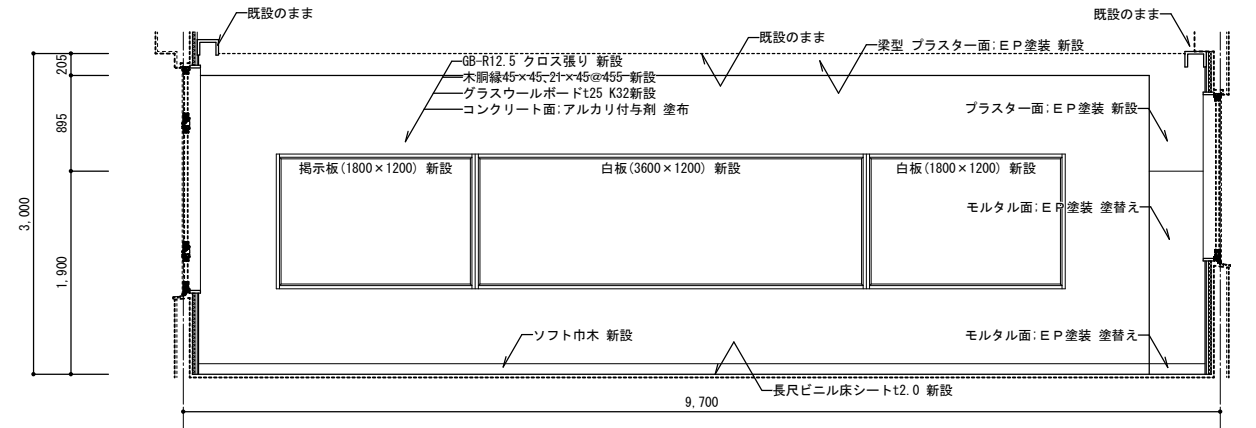


多目的室展開図(改修前) S=1:50

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者名	意匠	構造	設備	工事名称	日付	縮尺	図面番号
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号				一級建築士 第309183号	一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号				
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする											



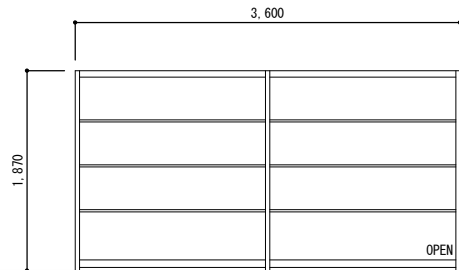
多目的室兼会議室(1)平面詳細図(改修後) S=1:50



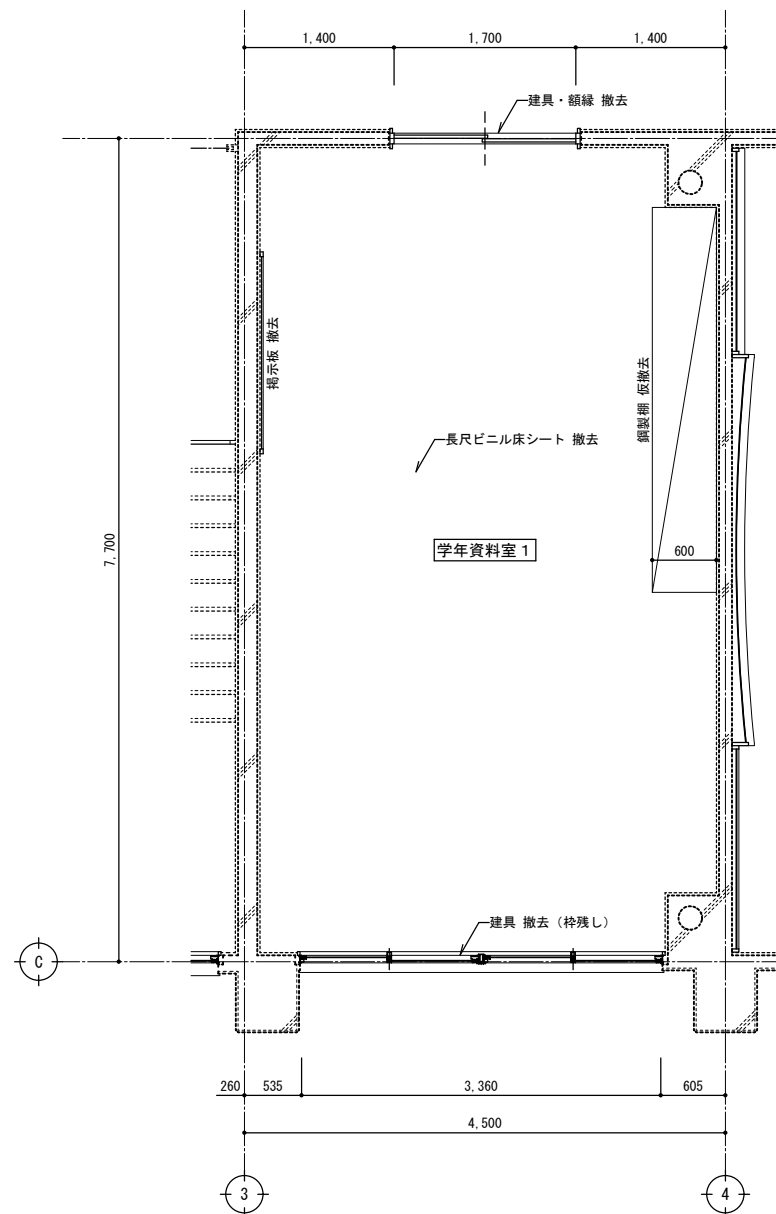
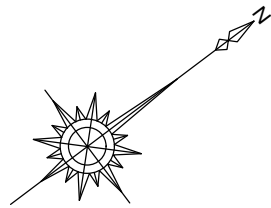
■: GB-R12.5 (GL工法) を示す

多目的室兼会議室(1)展開図(改修後) S=1:50

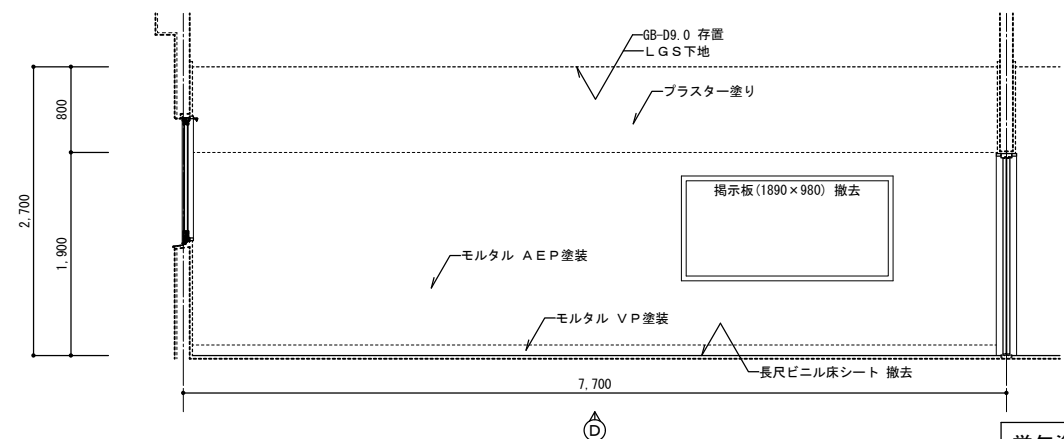
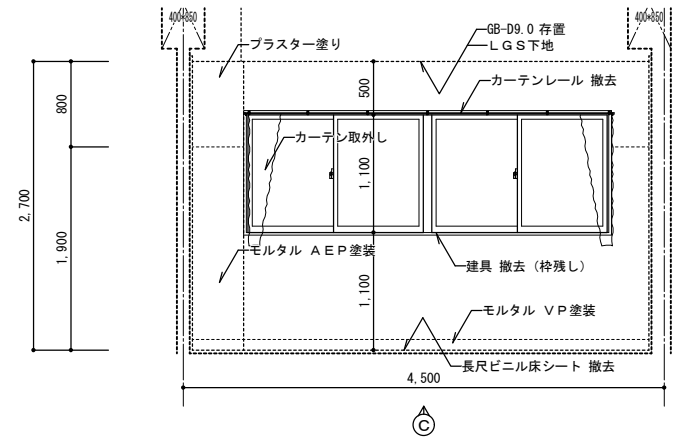
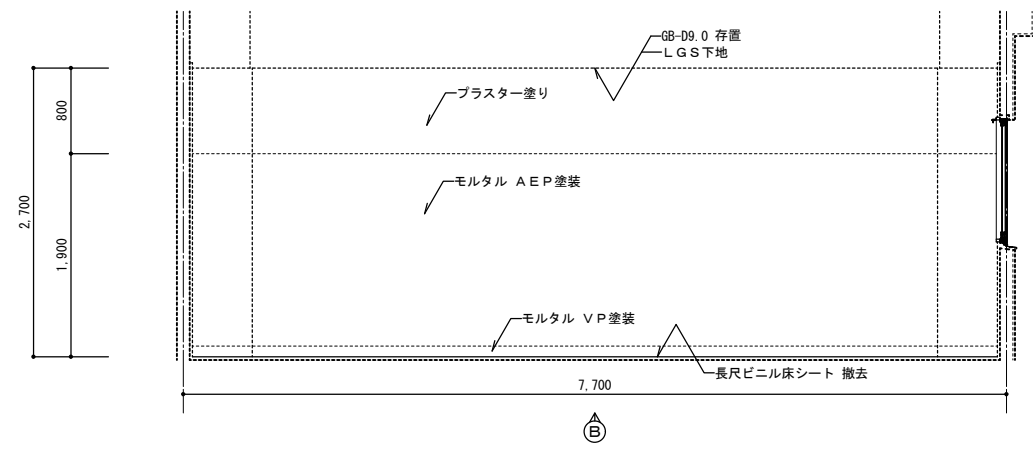
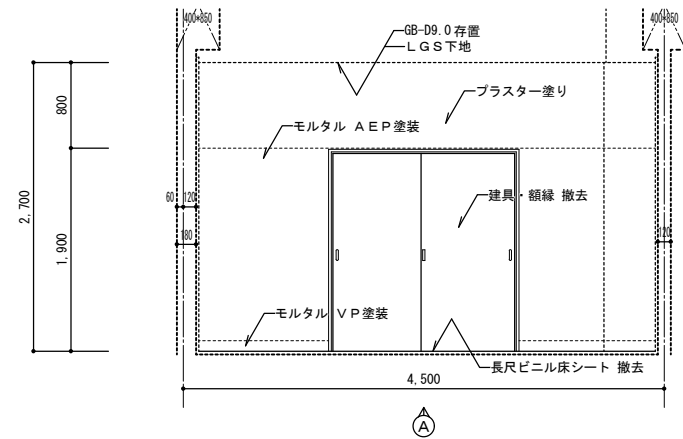
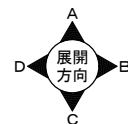
特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者	意匠	構造	設備	工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	縮 尺	1:50	図面番号	A — 41
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号				一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益								
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳				設計者	伊坂 兼治	益本 重徳	奥西 章益	多目的室兼会議室(1)詳細図(改修後)		2025年3月14日		1:50		※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	



鋼製欄 仮撤去 (PH階倉庫へ移動)



学年資料室1平面詳細図(改修前) S=1:50



学年資料室1展開図(改修前) S=1:50

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

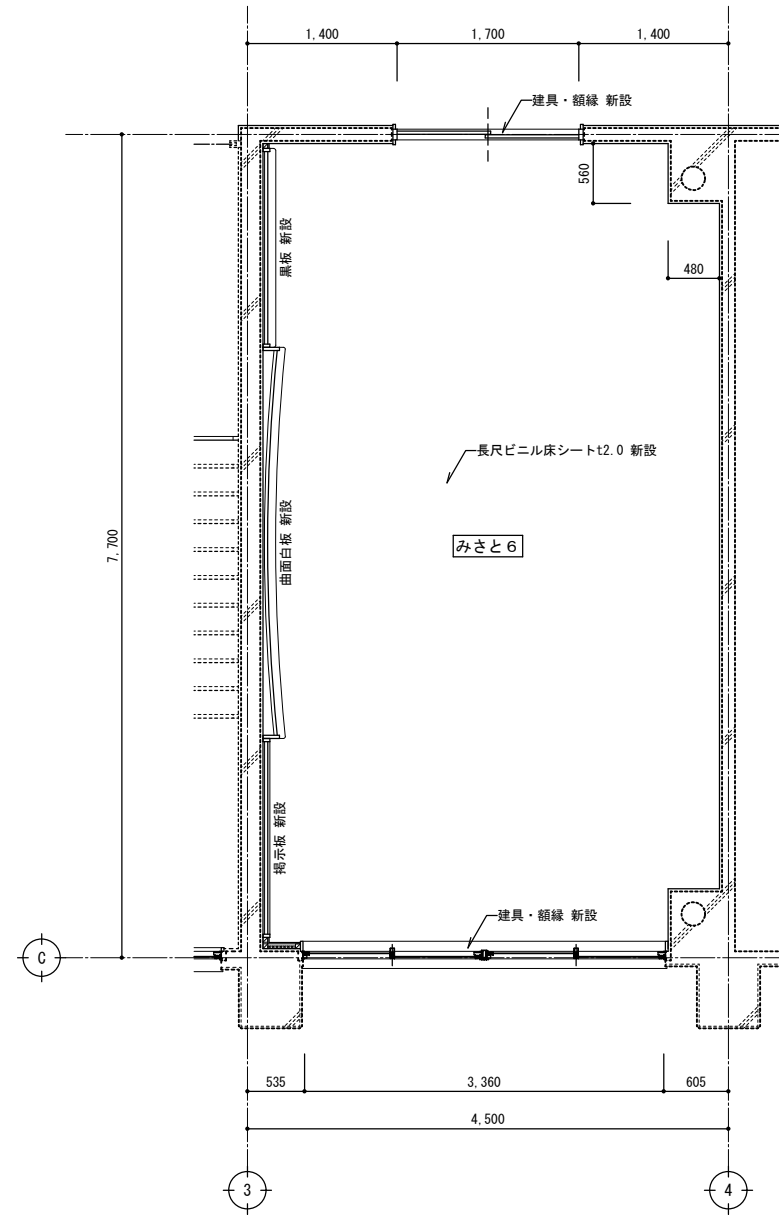
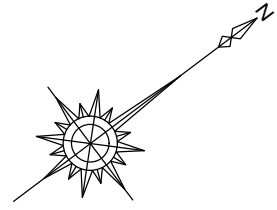
設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益
-----	-------------------------------	---	---

工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図 面 名 称	学年資料室1詳細図(改修前)

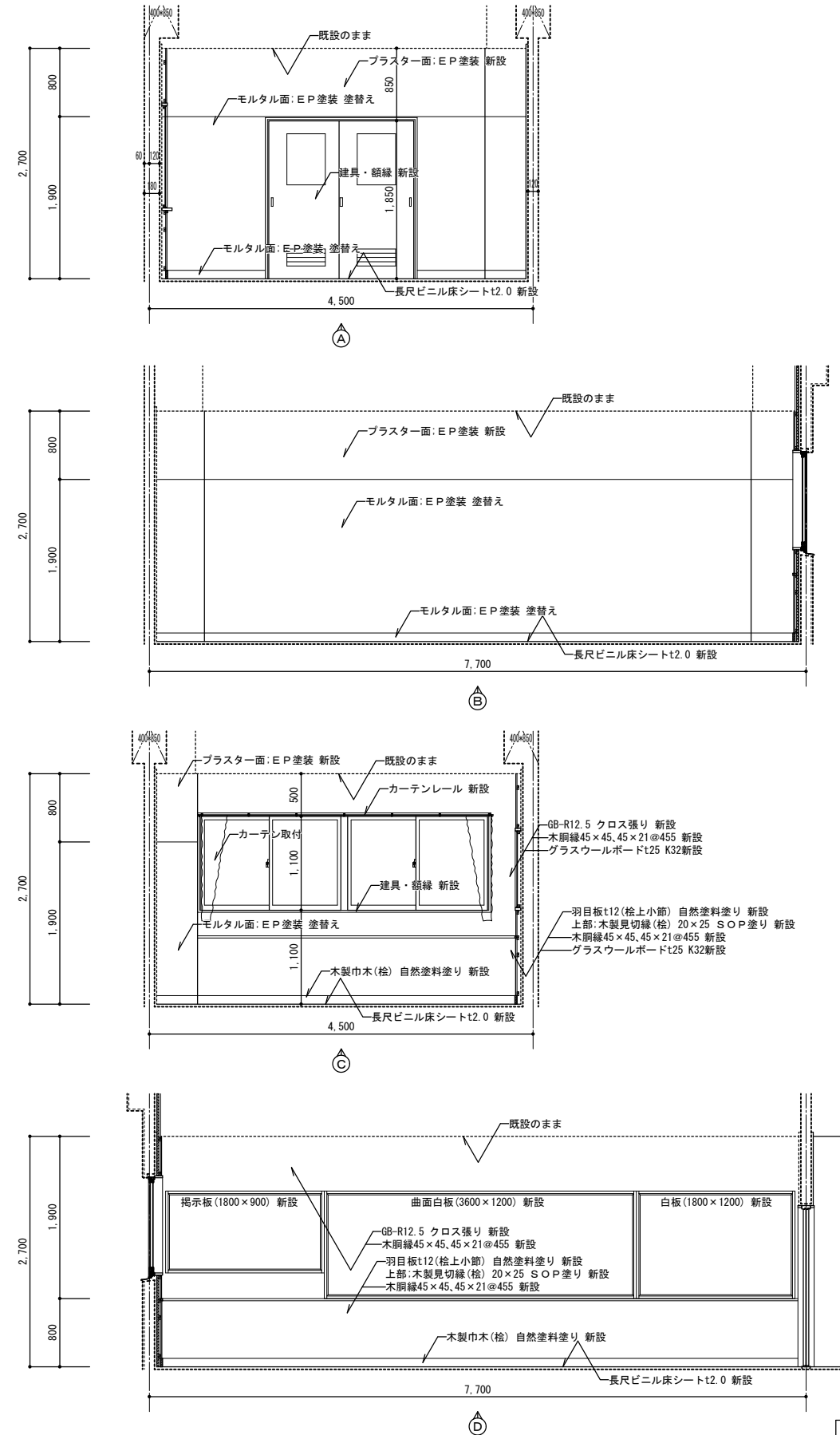
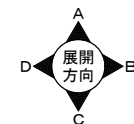
日 付	2025年3月14日
縮 尺	1:50

図面番号	A — 42
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

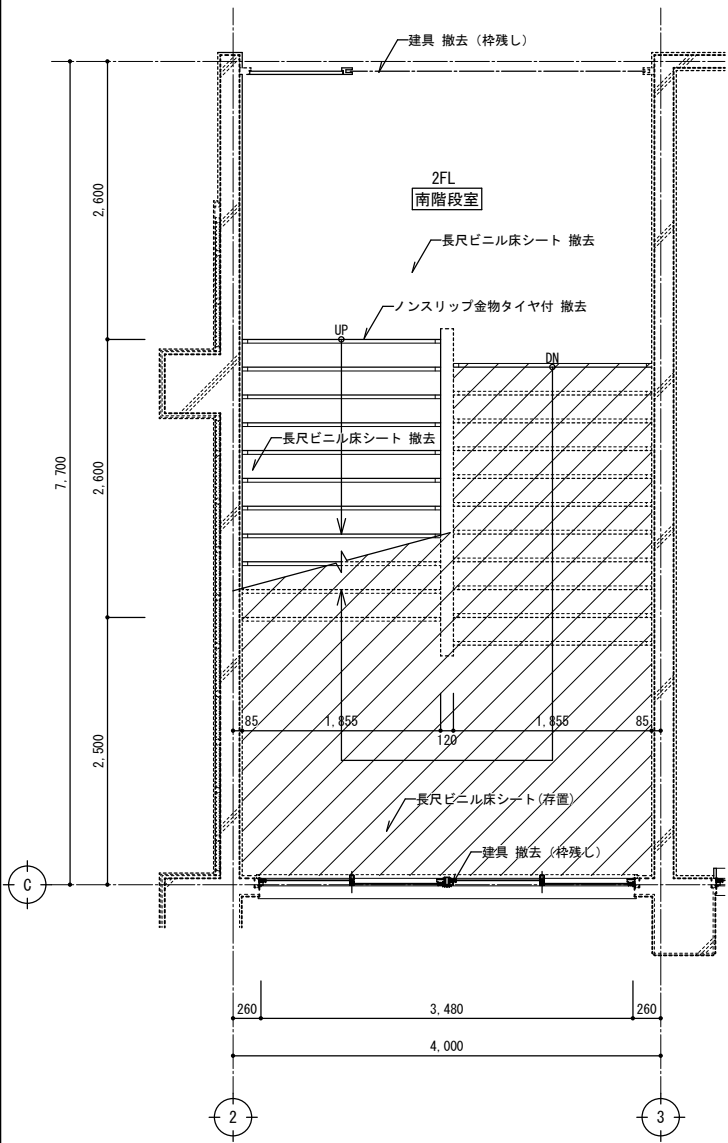
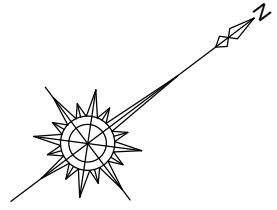
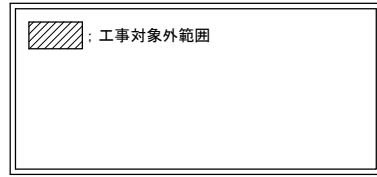
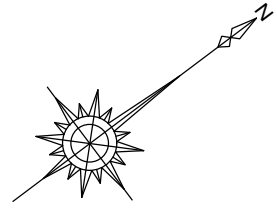
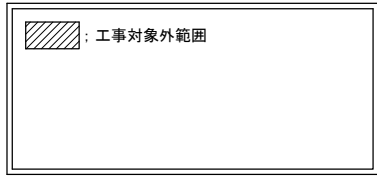


みさと6平面詳細図(改修後) S=1:50

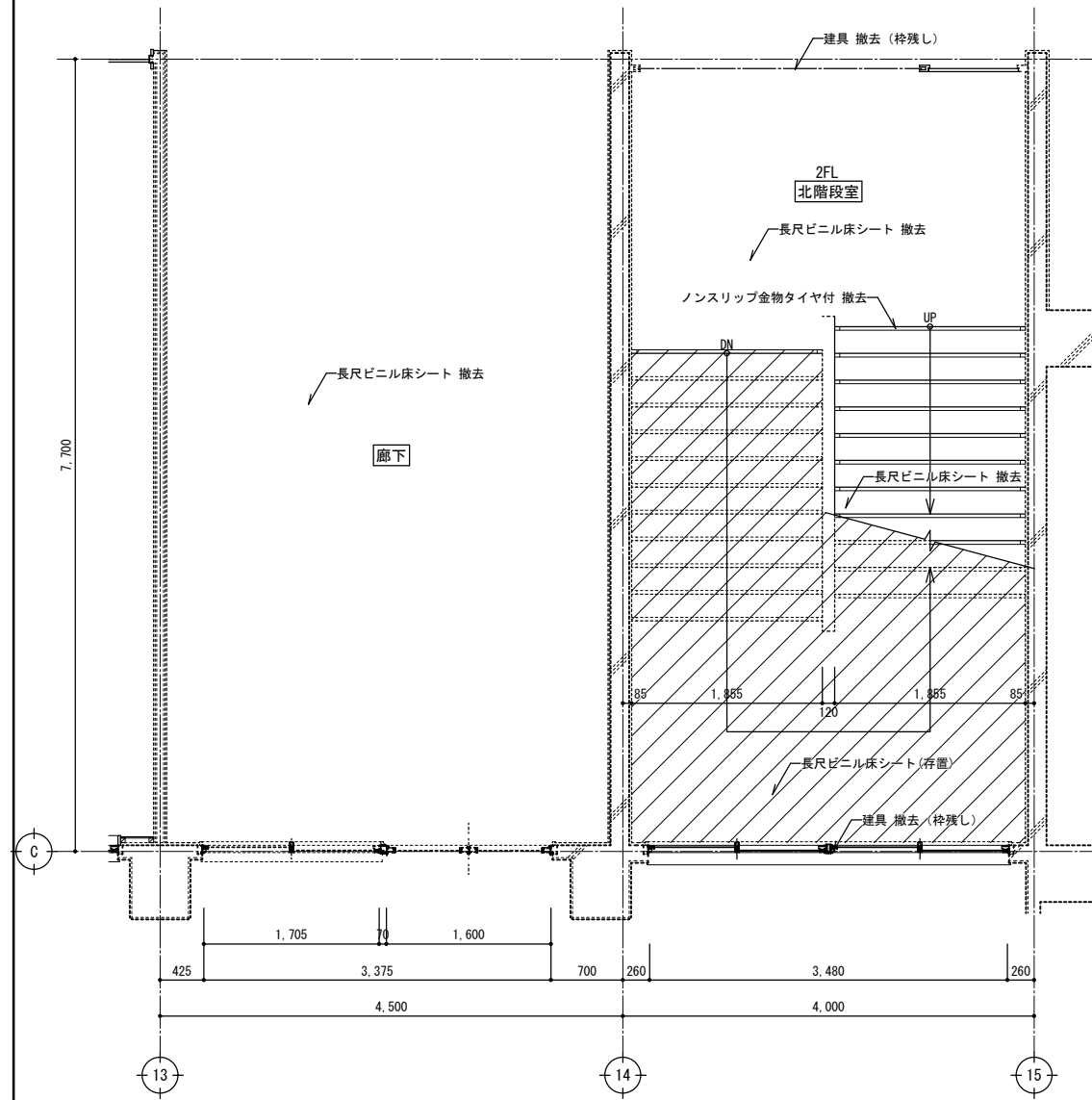


みさと6展開図(改修後) S=1:50

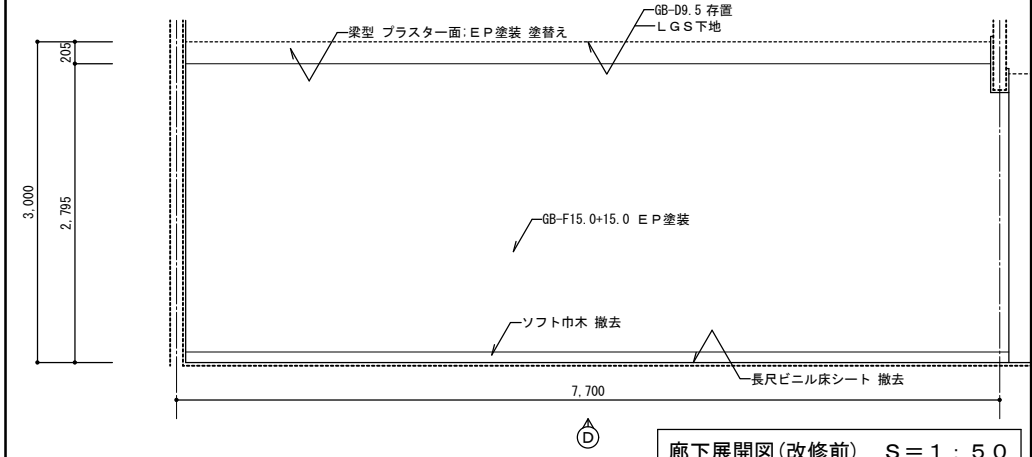
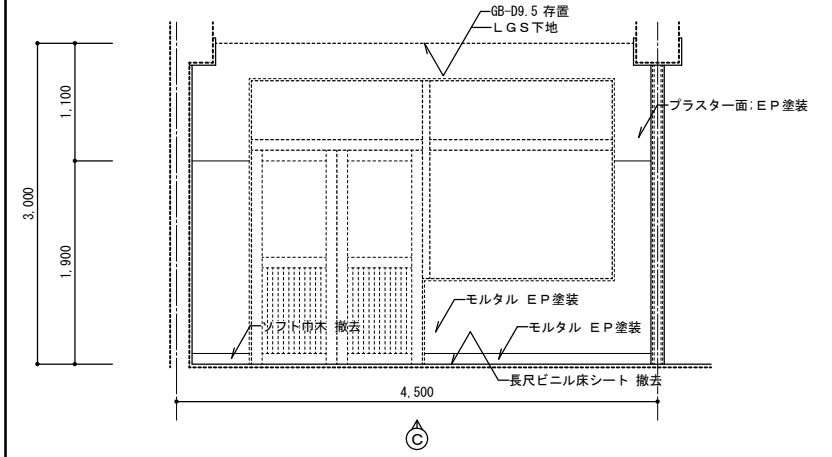
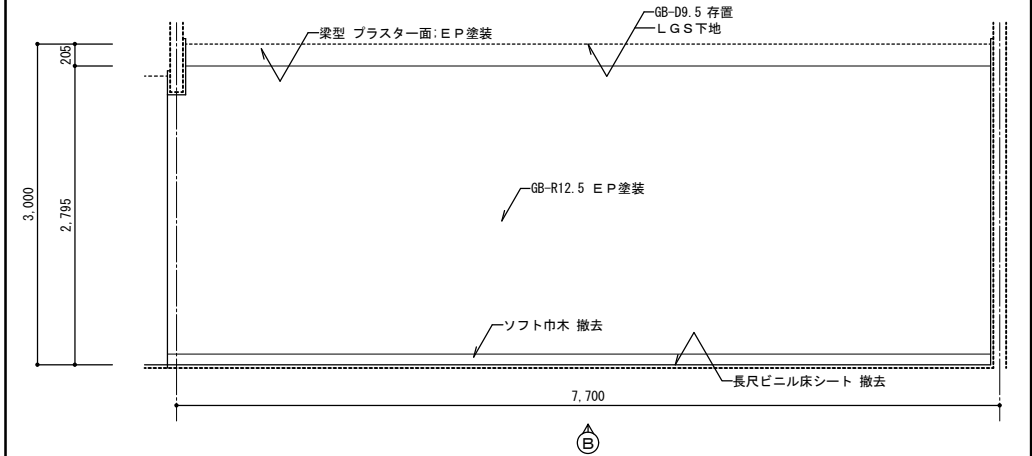
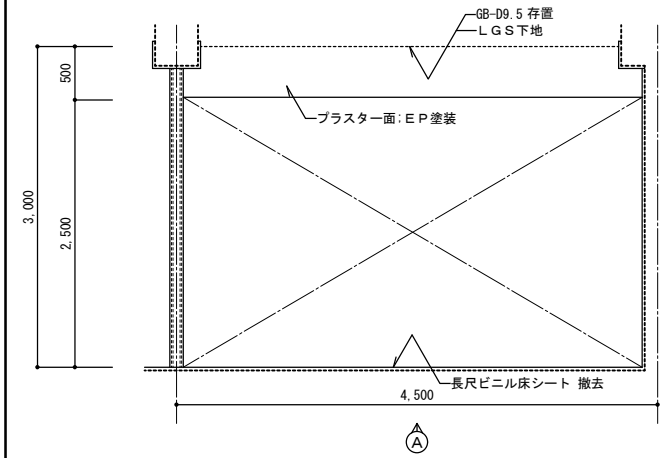
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>		<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図面名称 みさと6詳細図(改修後)</p>	<p>日付 2025年3月14日</p> <p>縮尺 1:50</p>	<p>図面番号 A-43</p>
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>							



2階南階段室平面詳細図(改修前) S=1:50



2階北階段室・廊下平面詳細図(改修前) S=1:50

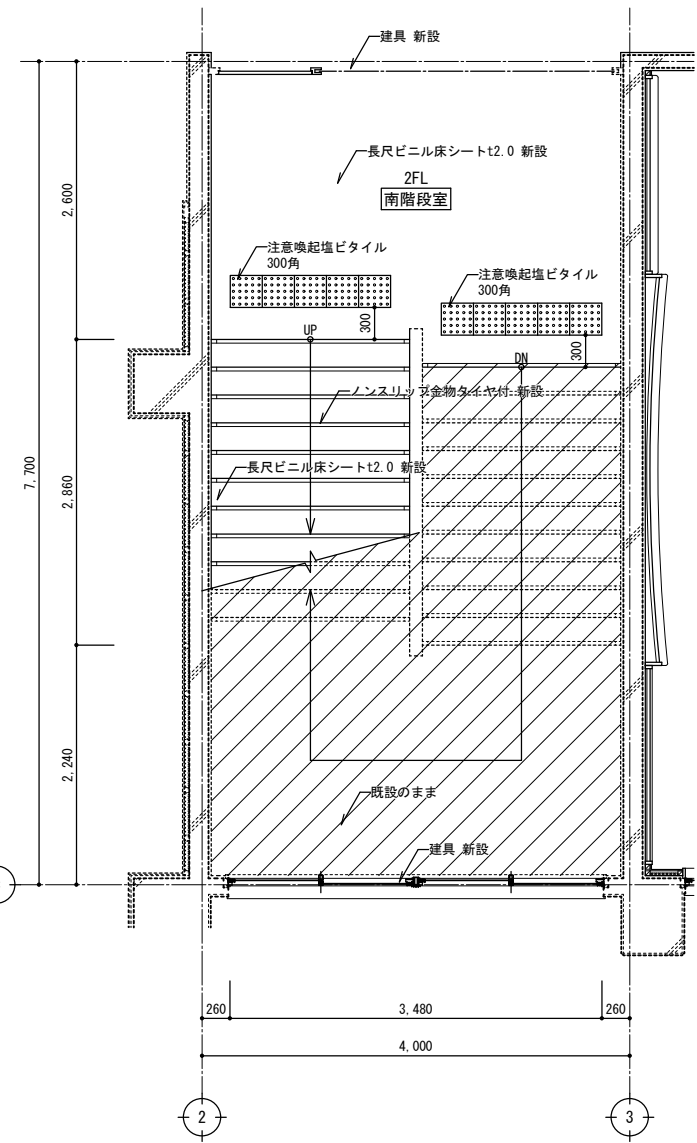
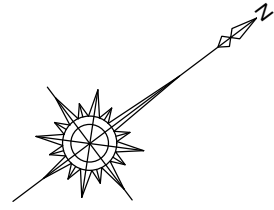
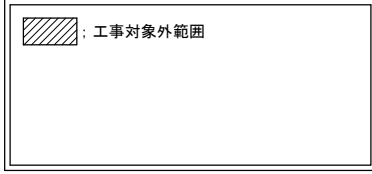


廊下展開図(改修前) S=1:50

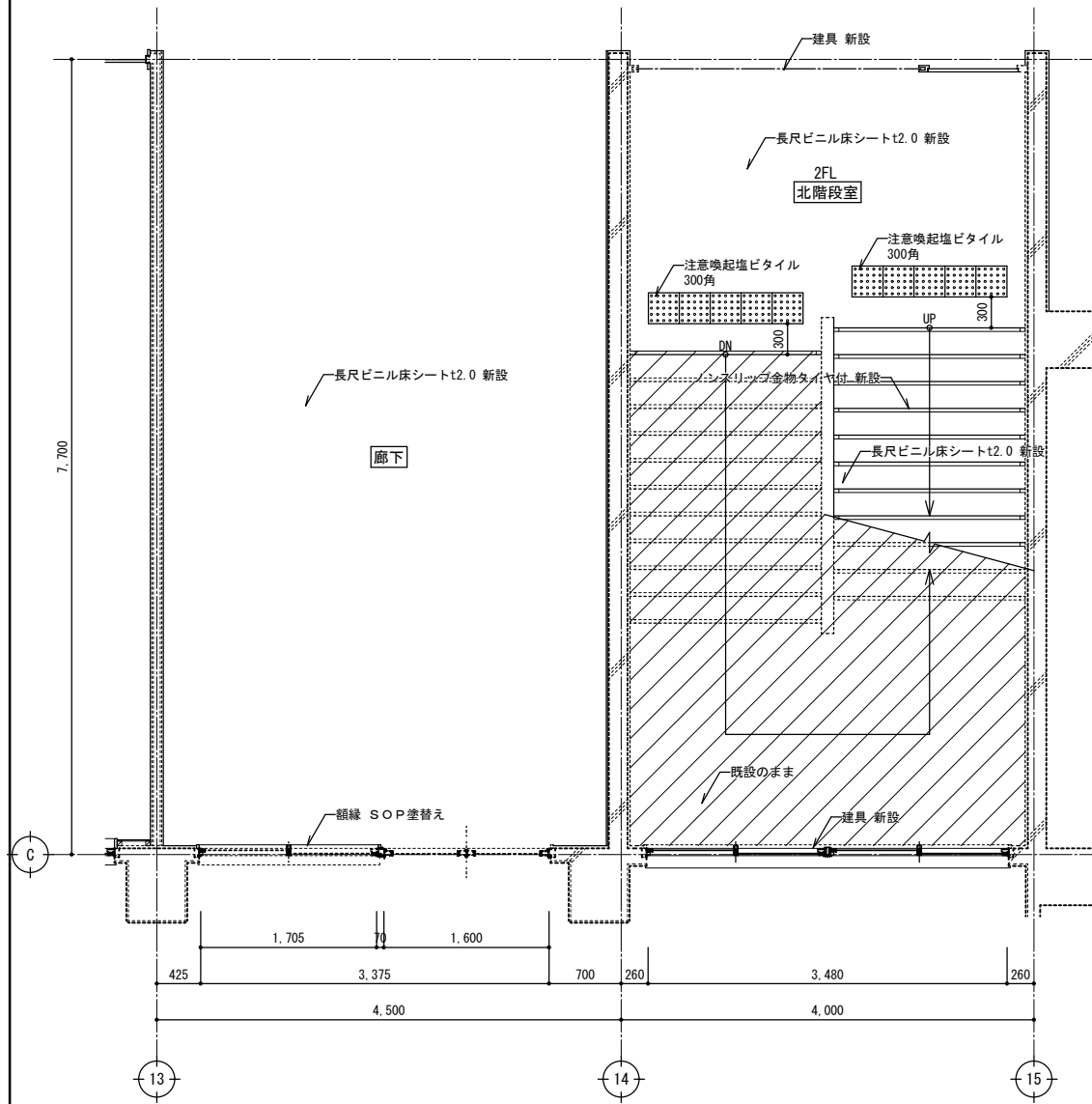
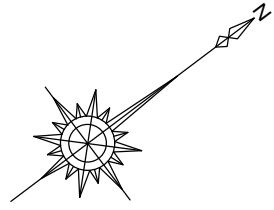
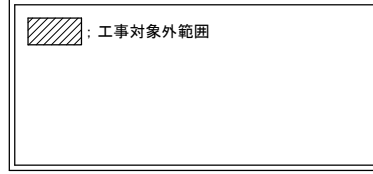
特記事項	

株式会社ますもと設計事務所		
一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号		
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳		
設計者	伊坂 兼治	
意匠	一級建築士 第309183号 益本 重徳	
構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	
設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	

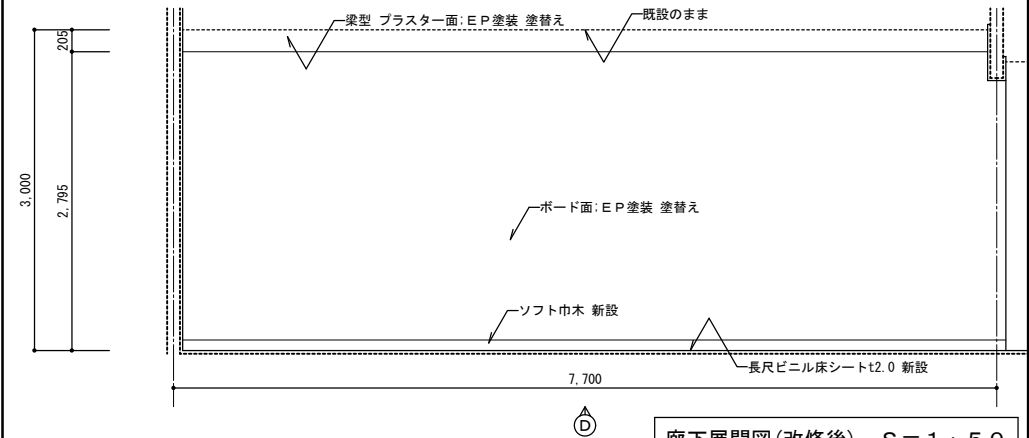
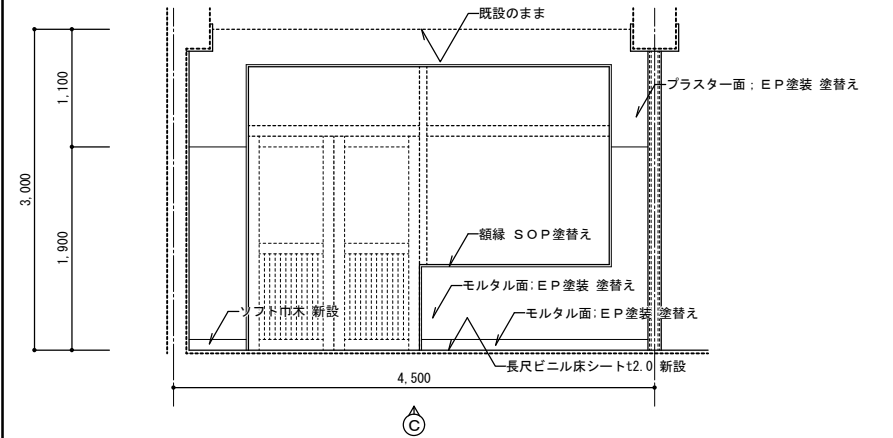
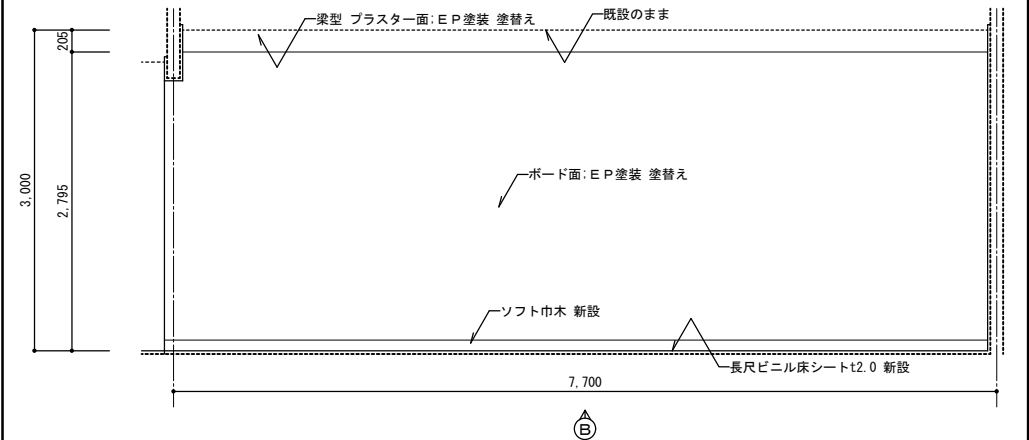
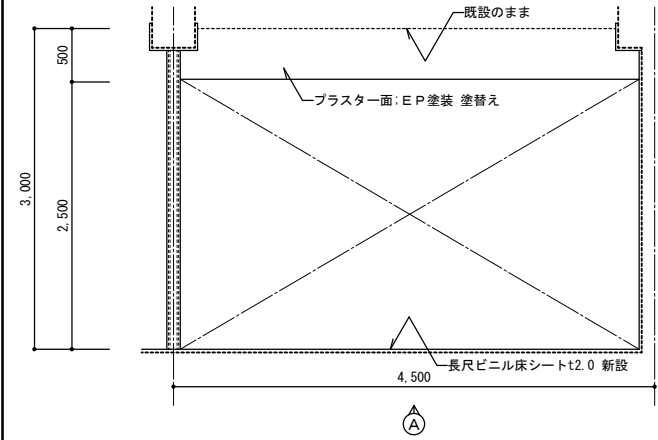
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号	A-44
図面名称	階段室詳細図(改修前)	縮尺	1:50		
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする					



2階南階段室平面詳細図(改修後) S=1:50



2階北階段室・廊下平面詳細図(改修後) S=1:50

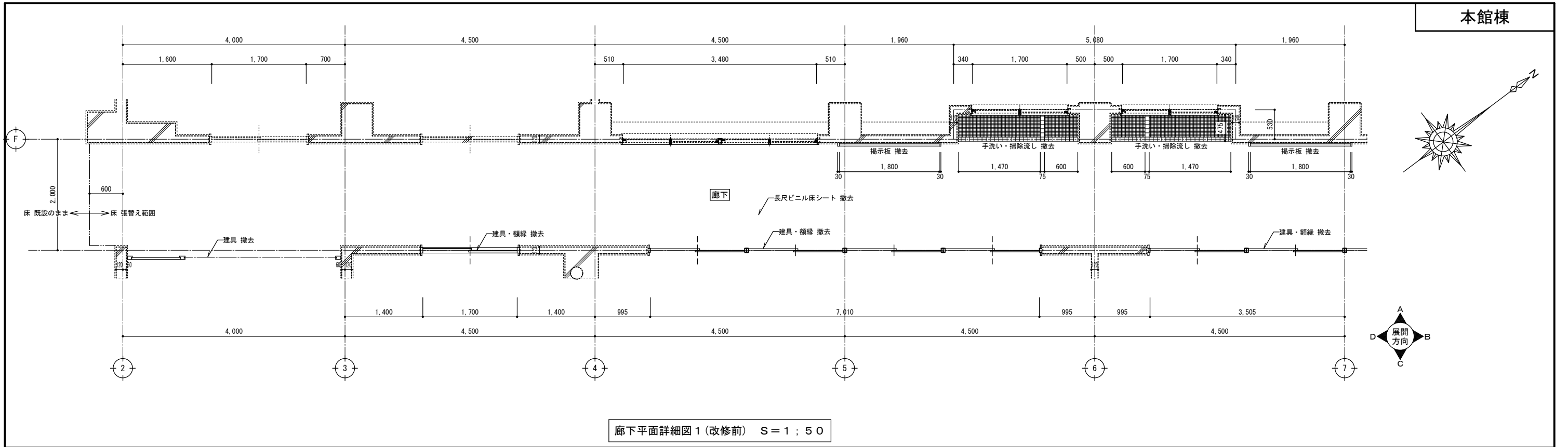


廊下展開図(改修後) S=1:50

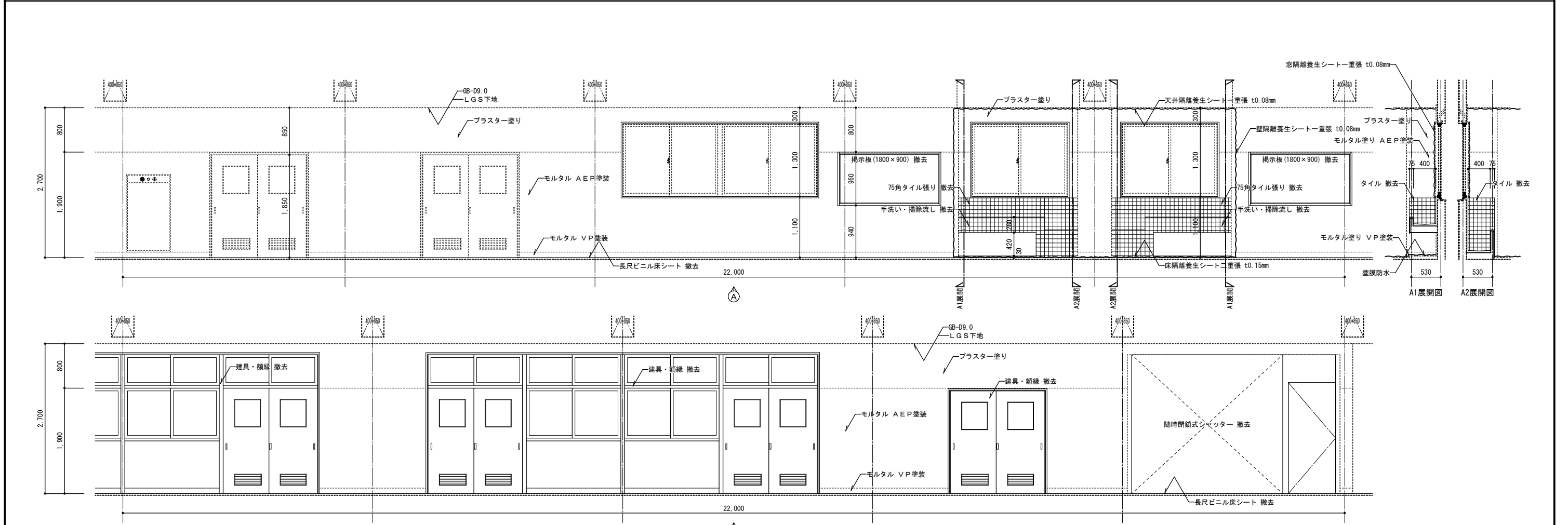
特記事項	

株式会社ますもと設計事務所		
一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号		
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳		
設計者	意匠 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳
設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	図面番号	A-45
図面名称	階段室詳細図(改修後)	縮尺	1:50		
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする					

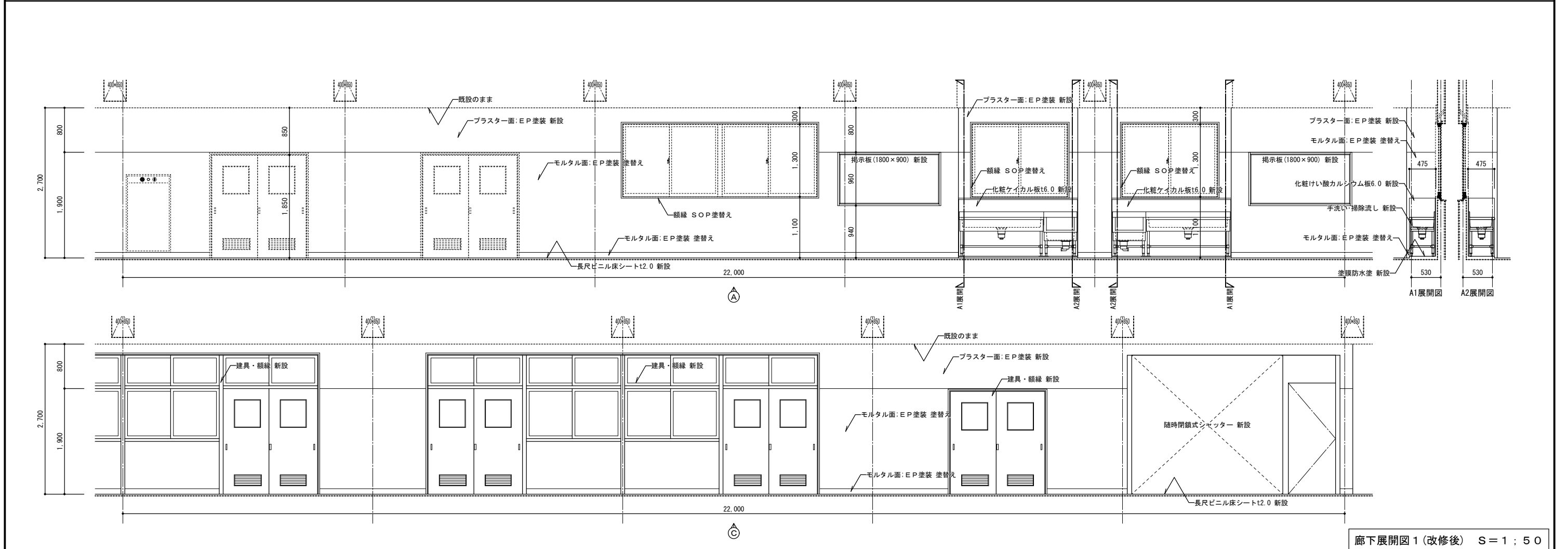
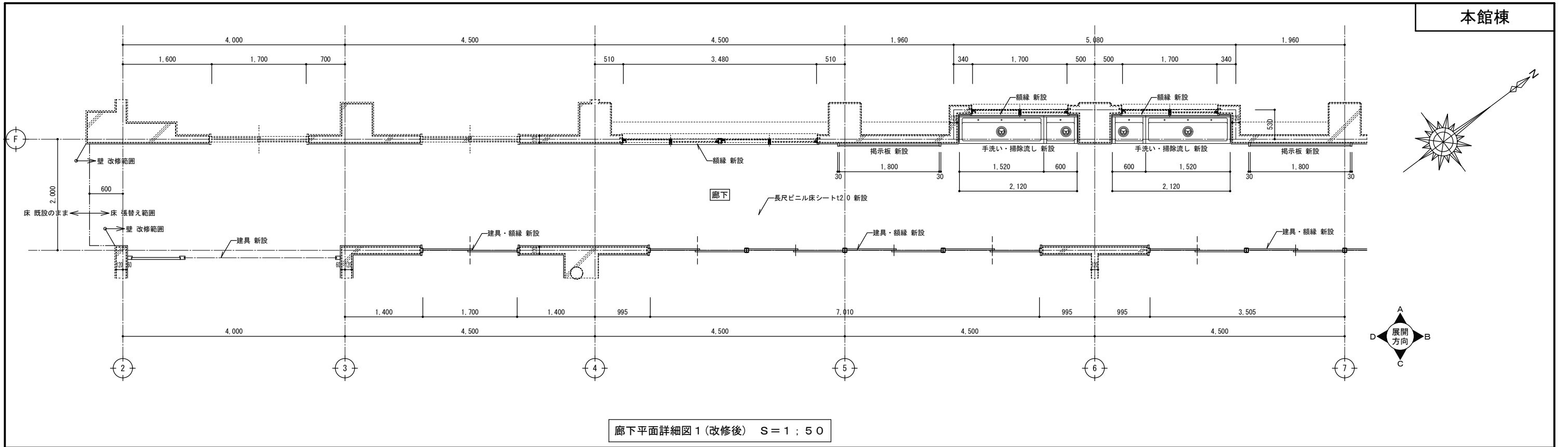


廊下平面詳細図1 (改修前) S=1:50

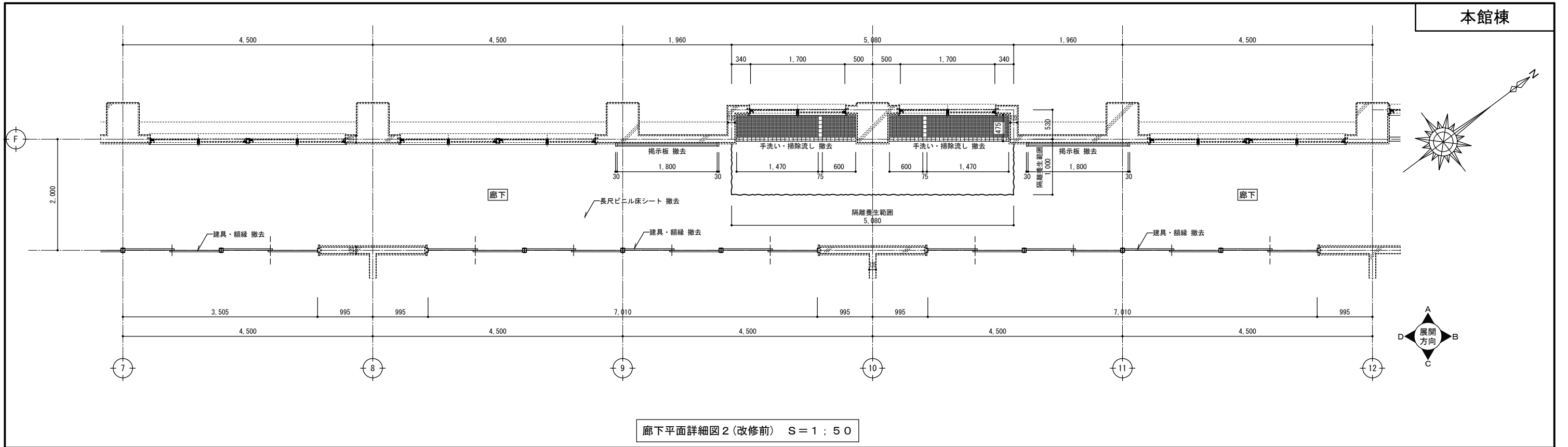


廊下展開図1 (改修前) S=1:50

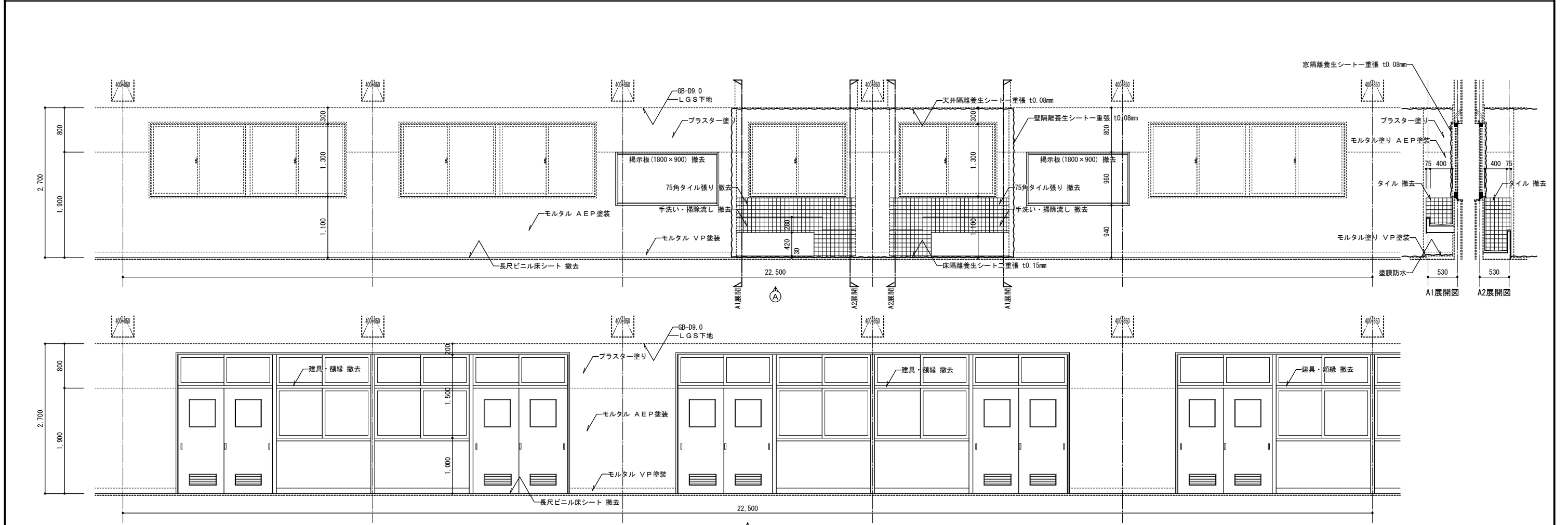
特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日 付 2025年3月14日	縮 尺 1:50	図面番号 A — 46
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳										



特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日 付	2025年3月14日	縮 尺	1:50	図面番号 A — 47
	縮 尺	1:50	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする										

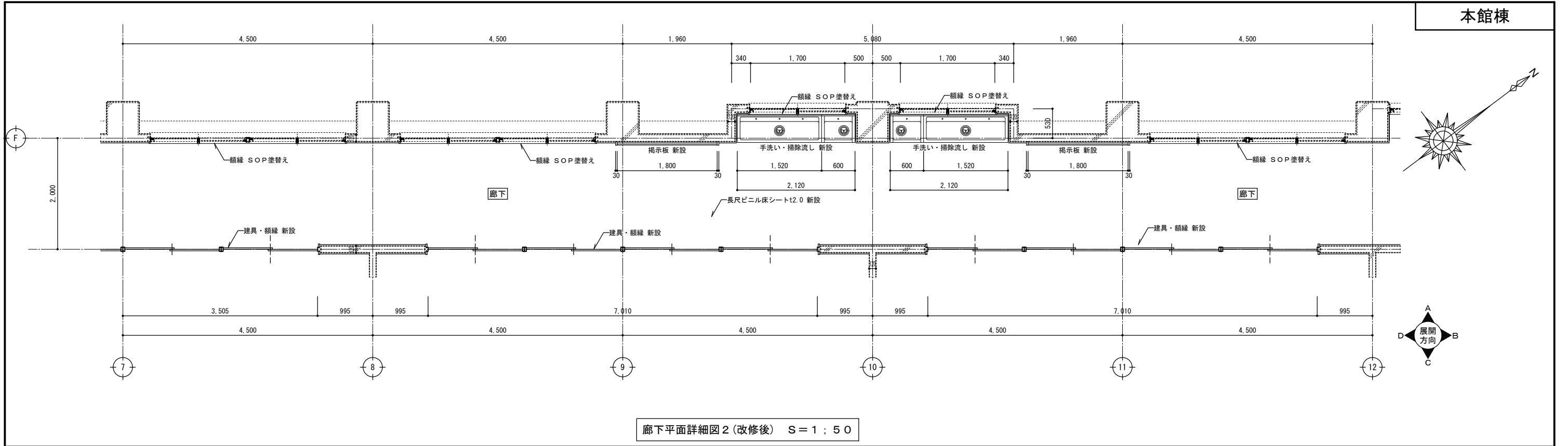


廊下平面詳細図2 (改修前) S=1:50

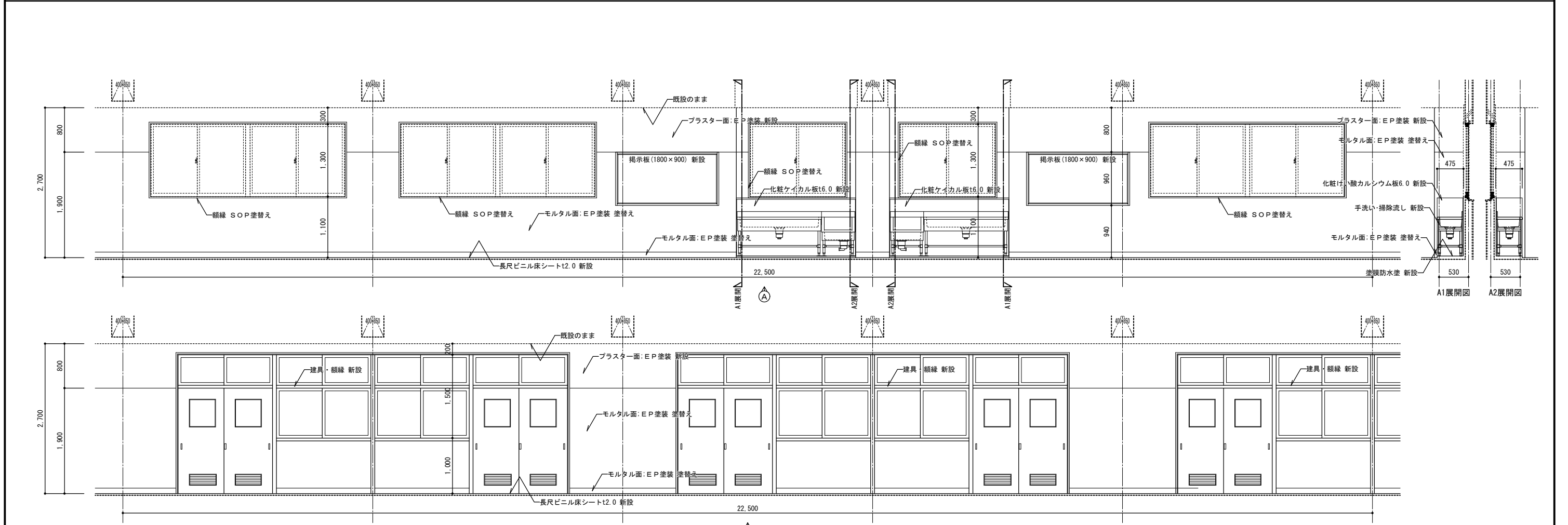


廊下展開図2 (改修前) S=1:50

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日 付 2025年3月14日	縮 尺 1:50	図 面 番 号 A — 48
	廊下詳細図2 (改修前)			※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする			図面番号			

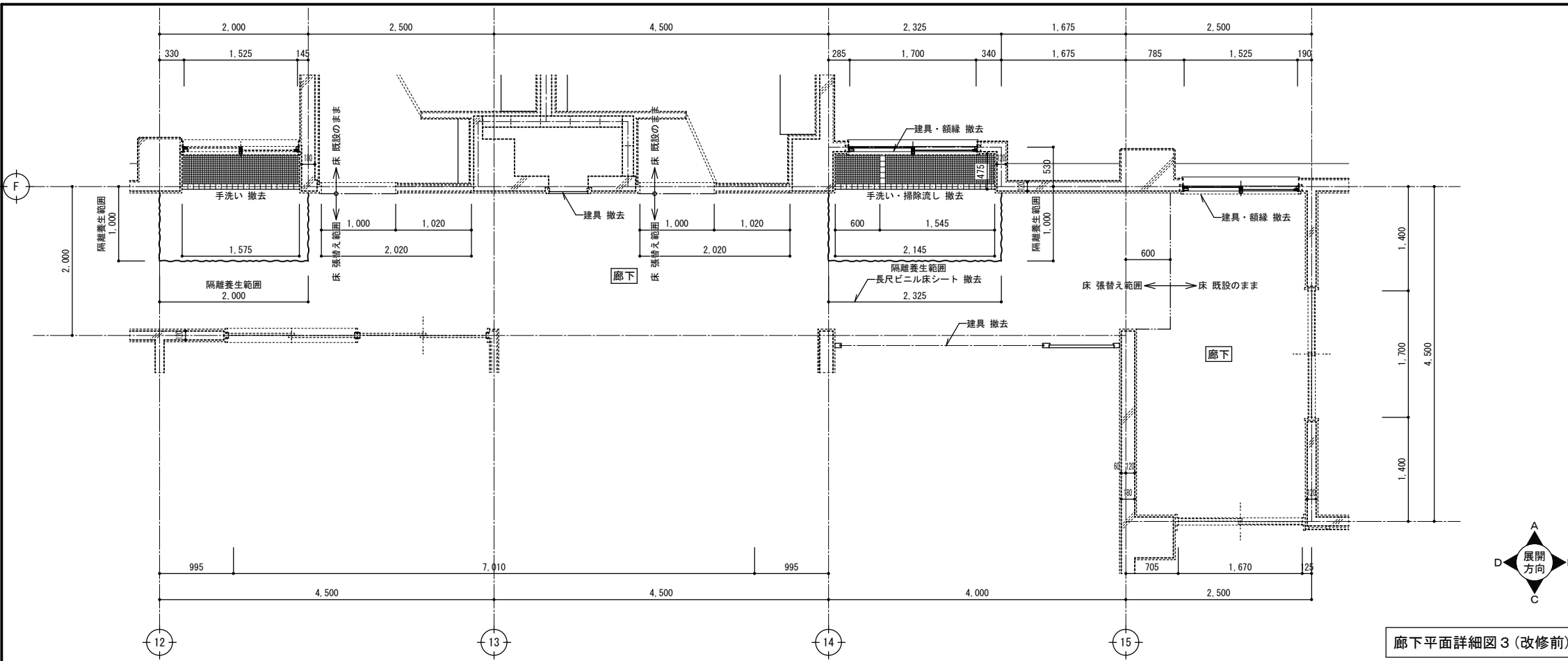
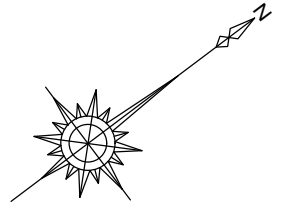


廊下平面詳細図2 (改修後) S=1:50

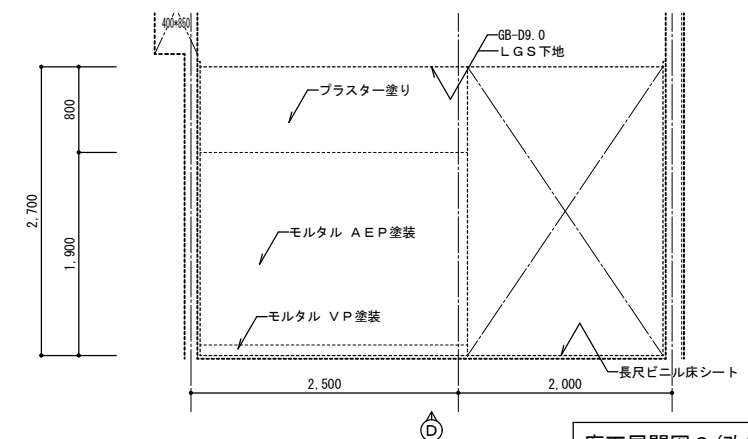
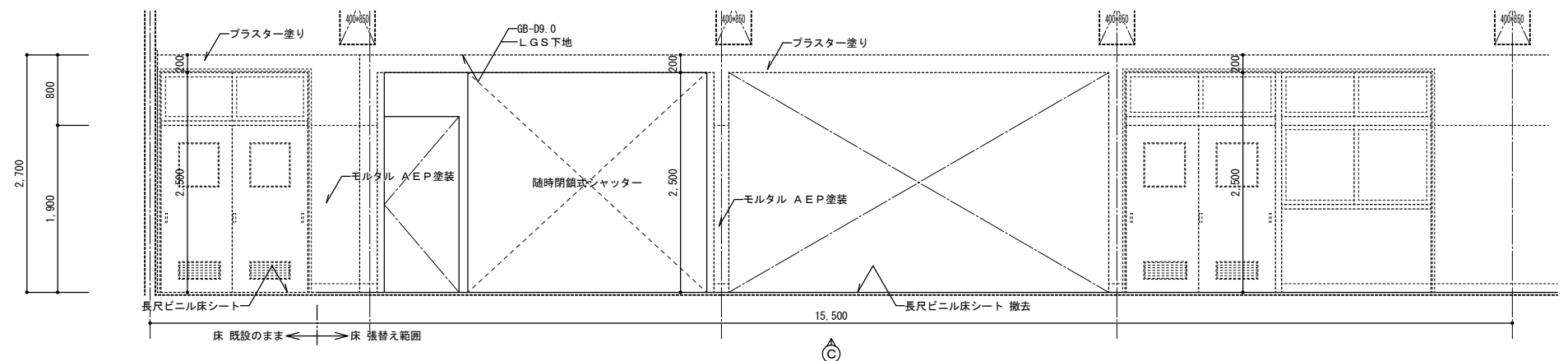
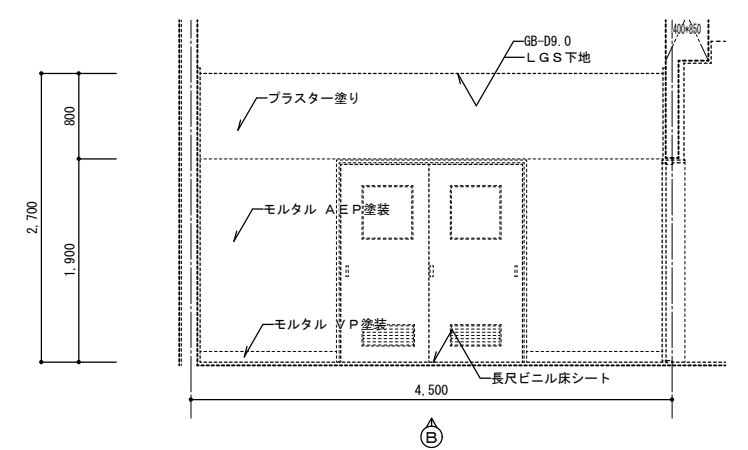
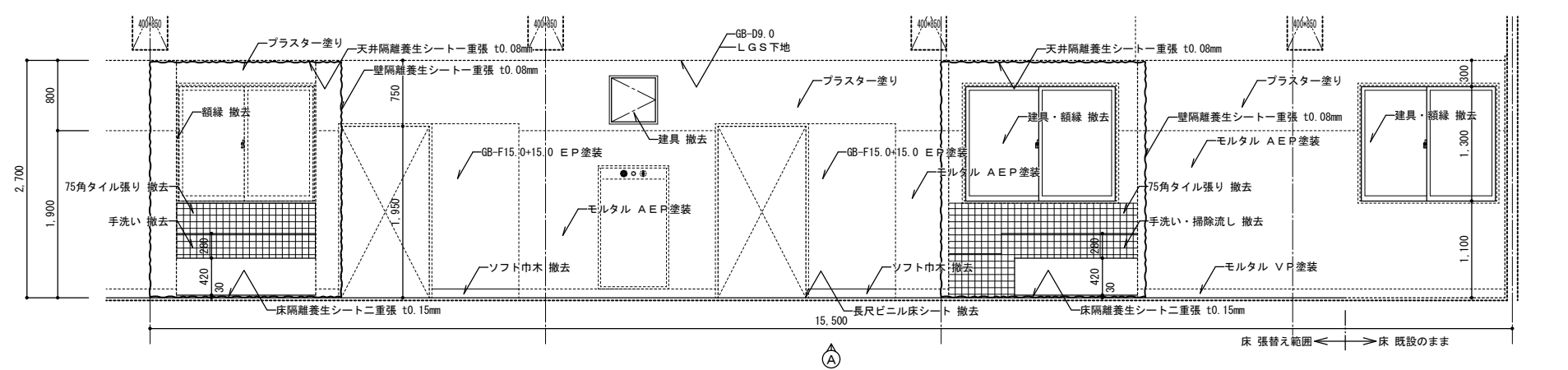


廊下展開図2 (改修後) S=1:50

特記事項	設計者	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付 2025年3月14日	縮尺 1:50	図面番号 A — 49
	図面名称 廊下詳細図2 (改修後)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



廊下平面詳細図3 (改修前) S = 1 : 50



廊下展開図3 (改修前) S = 1 : 50

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

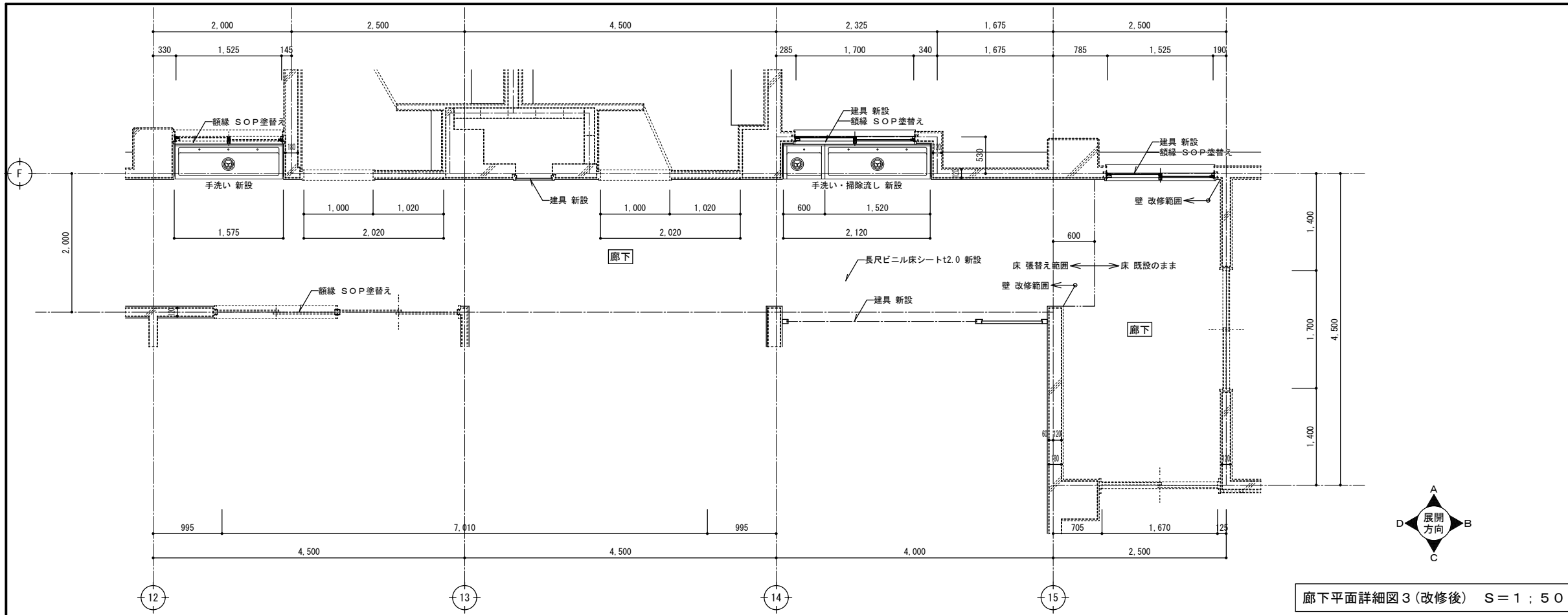
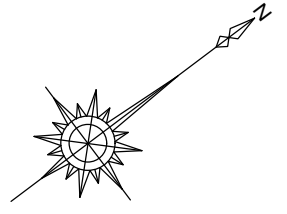
設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第309183号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)
図面名称	廊下詳細図3 (改修前)

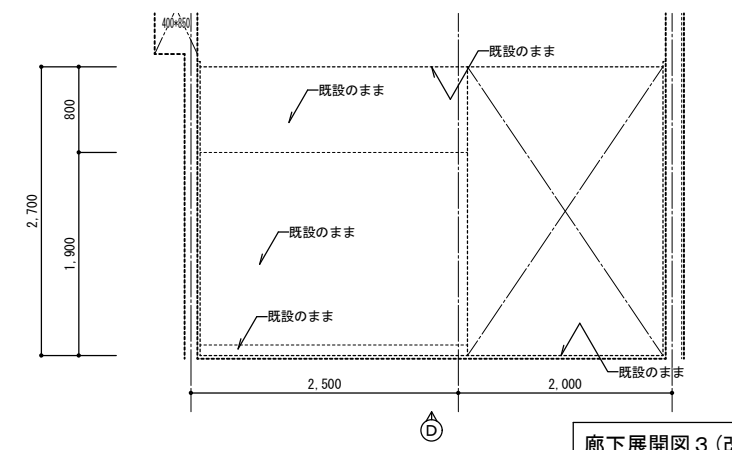
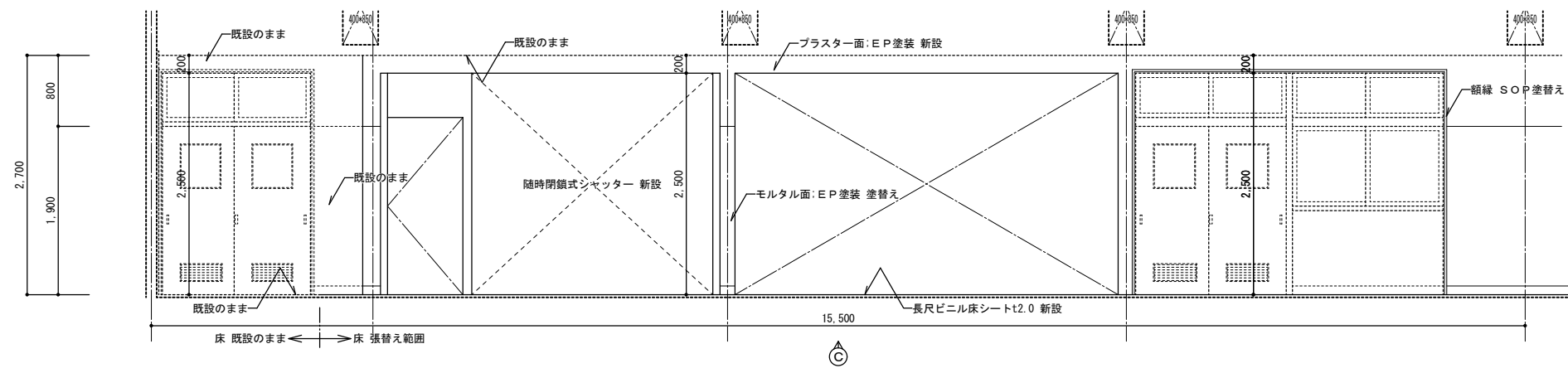
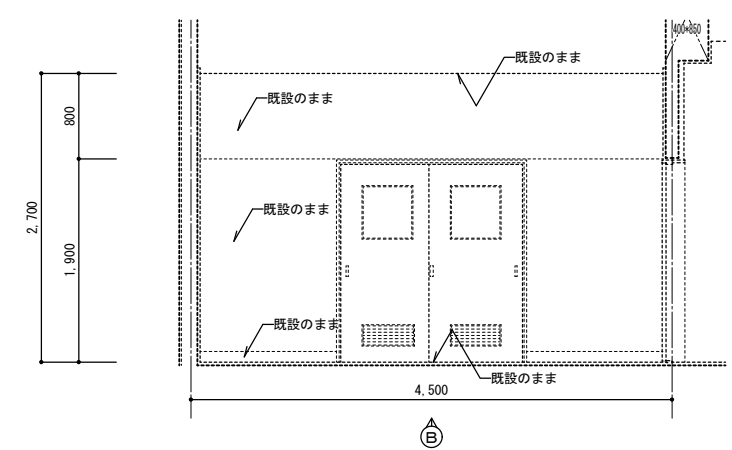
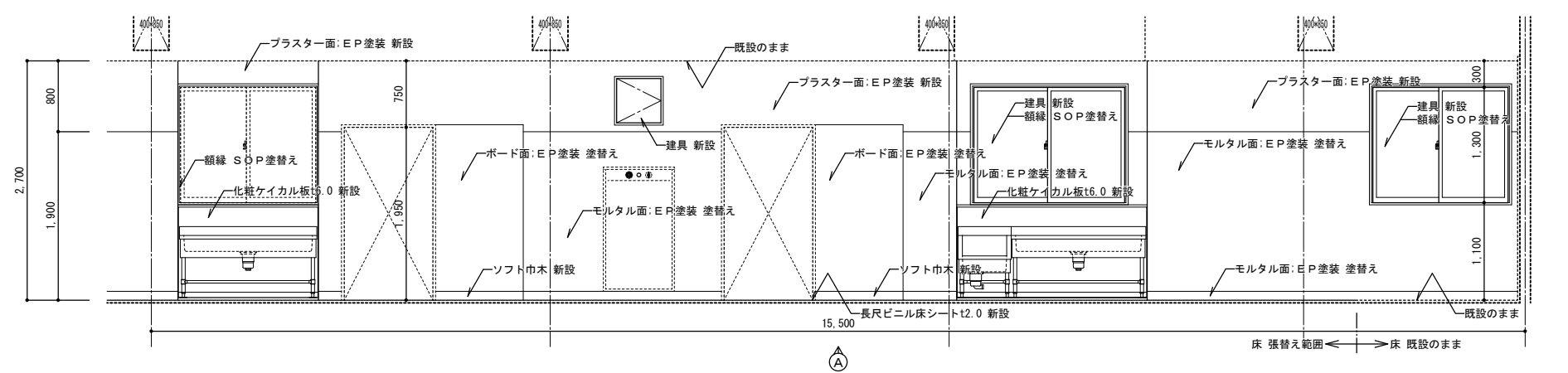
日付	2025年3月14日
縮尺	1:50

図面番号	A — 50
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



廊下平面詳細図3 (改修後) S = 1 : 50



廊下展開図3 (改修後) S = 1 : 50

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

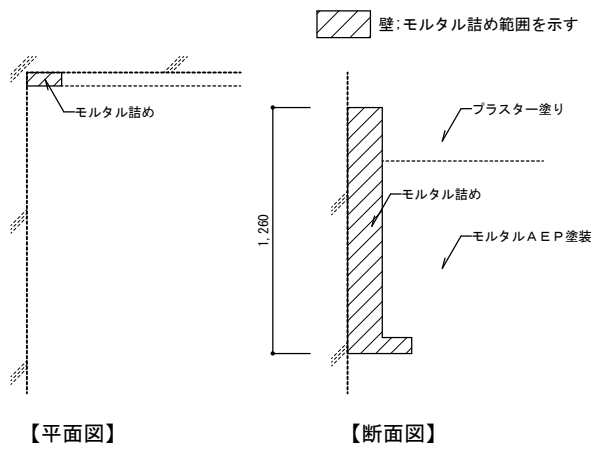
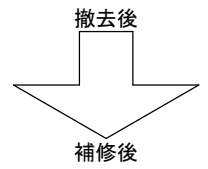
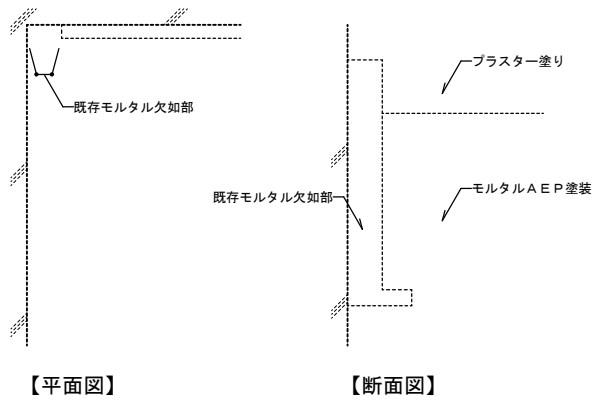
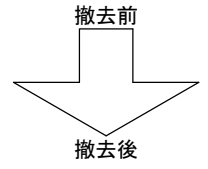
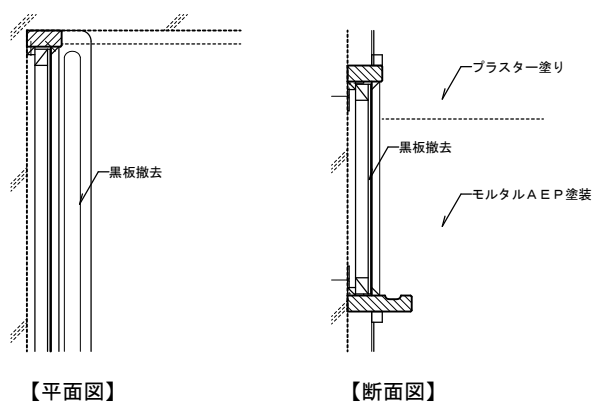
工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)
図面名称	廊下詳細図3 (改修後)

日付	2024年3月14日
縮尺	1:50

図面番号	A — 51
------	--------

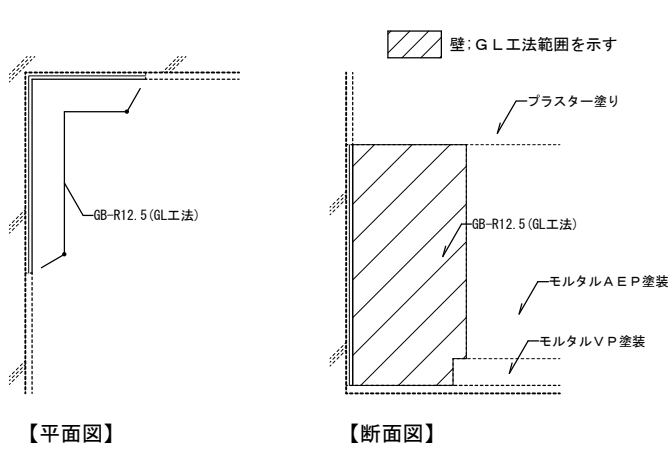
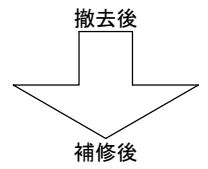
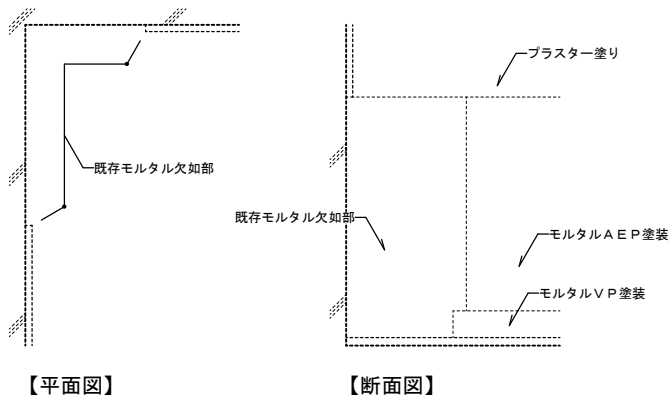
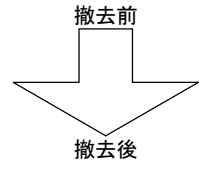
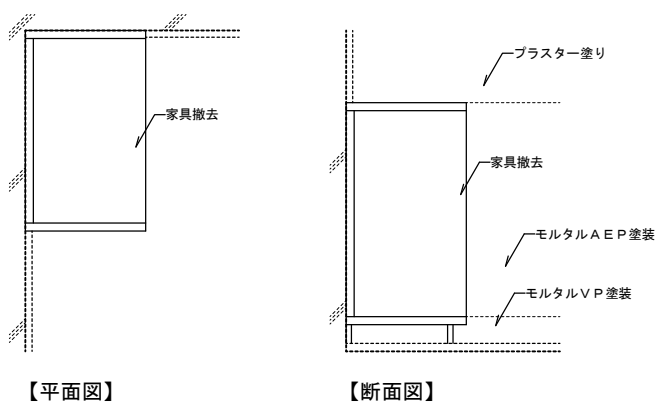
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

教室黒板撤去後 壁補修図 S=1:10



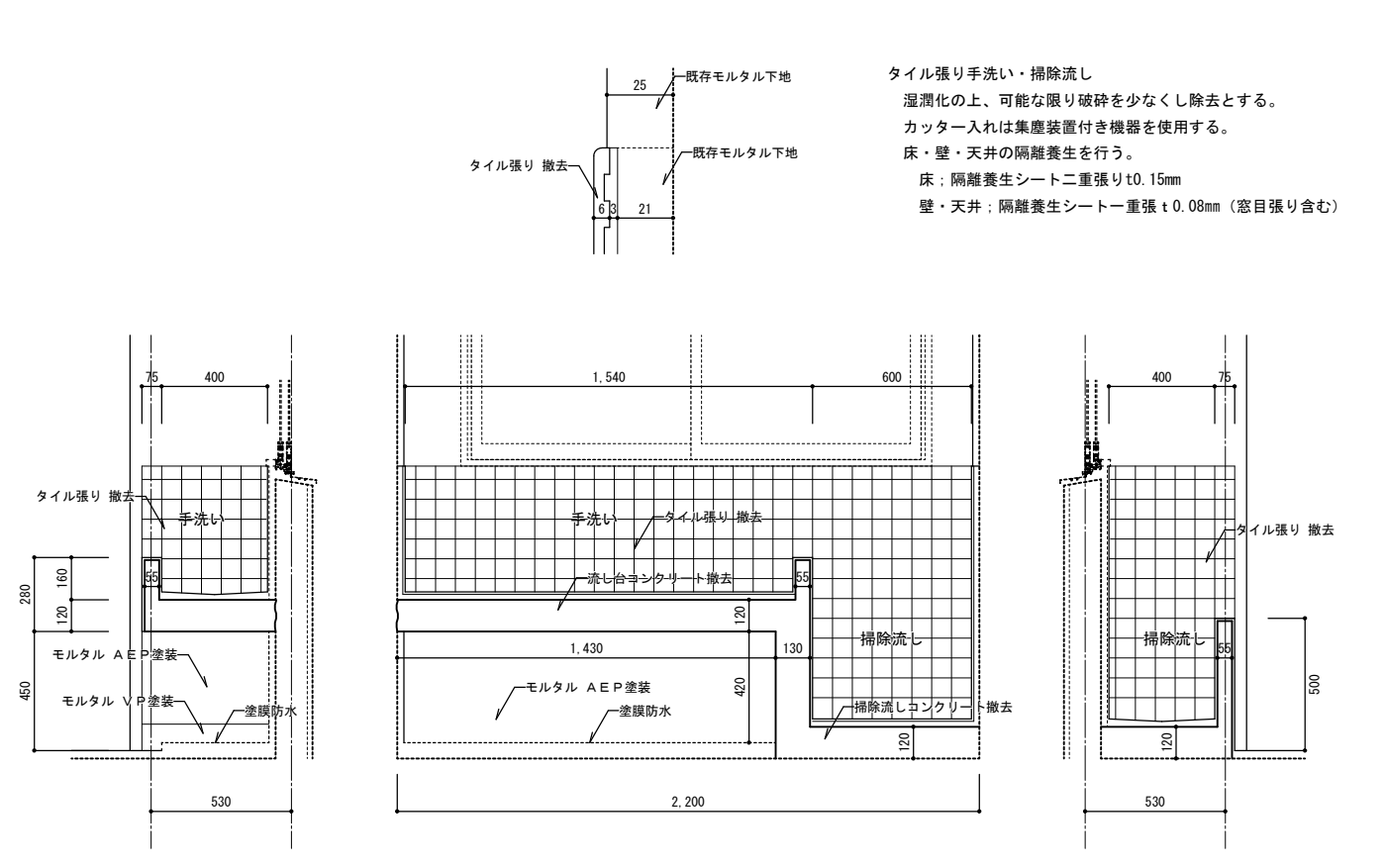
※補修範囲は展開図による

造付け家具撤去後 壁補修図 S=1:20



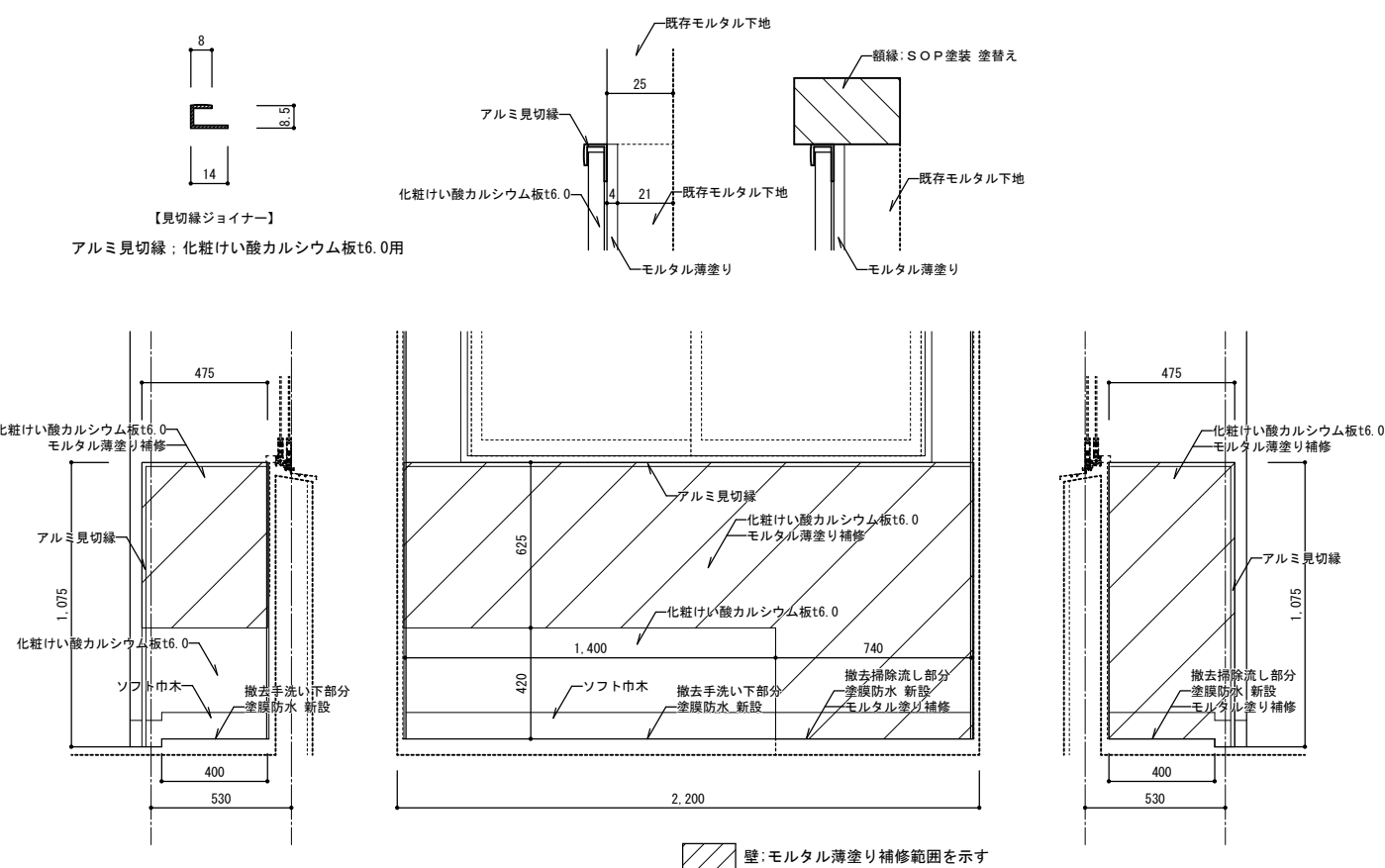
※補修範囲は展開図による

手洗い・掃除流し図 S=1:20



タイル張り手洗い・掃除流し
 湿潤化の上、可能な限り破碎を少なくし除去とする。
 カッター入れは集塵装置付き機器を使用する。
 床・壁・天井の隔離養生を行う。
 床：隔離養生シート二重張り t0.15mm
 壁・天井：隔離養生シート一重張り t0.08mm (窓目張り含む)

手洗い・掃除流し廻り壁改修図 S=1:20



壁：モルタル薄塗り補修範囲を示す

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

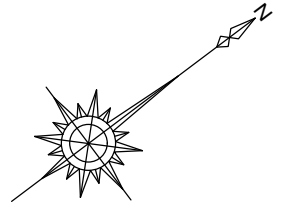
設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第309183号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	部分詳細図(改修前後)

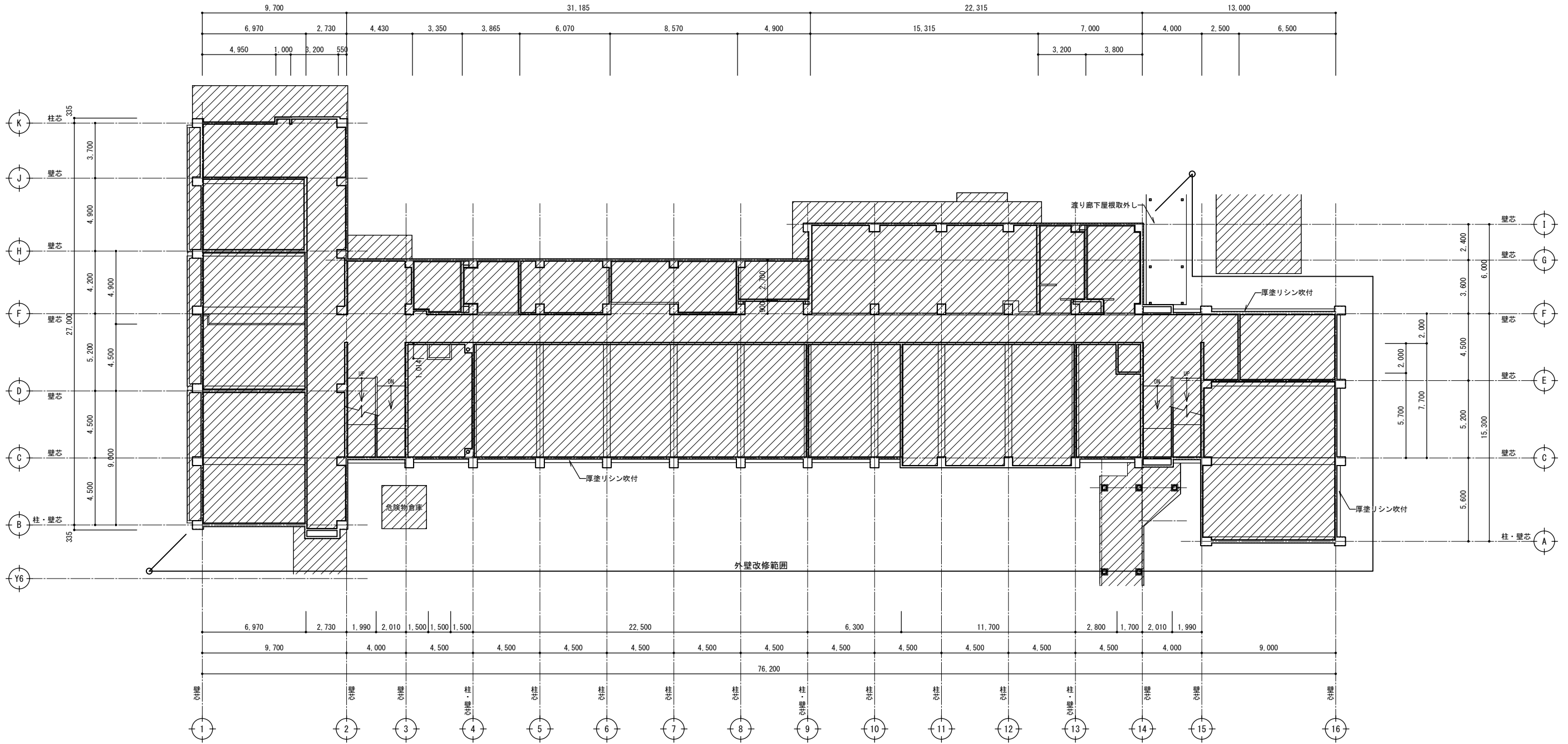
日付	2025年3月14日
縮尺	1:10, 1:20

図面番号	A-52
------	------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



工事対象外範囲



1階天井伏図(改修前) S=1:200

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

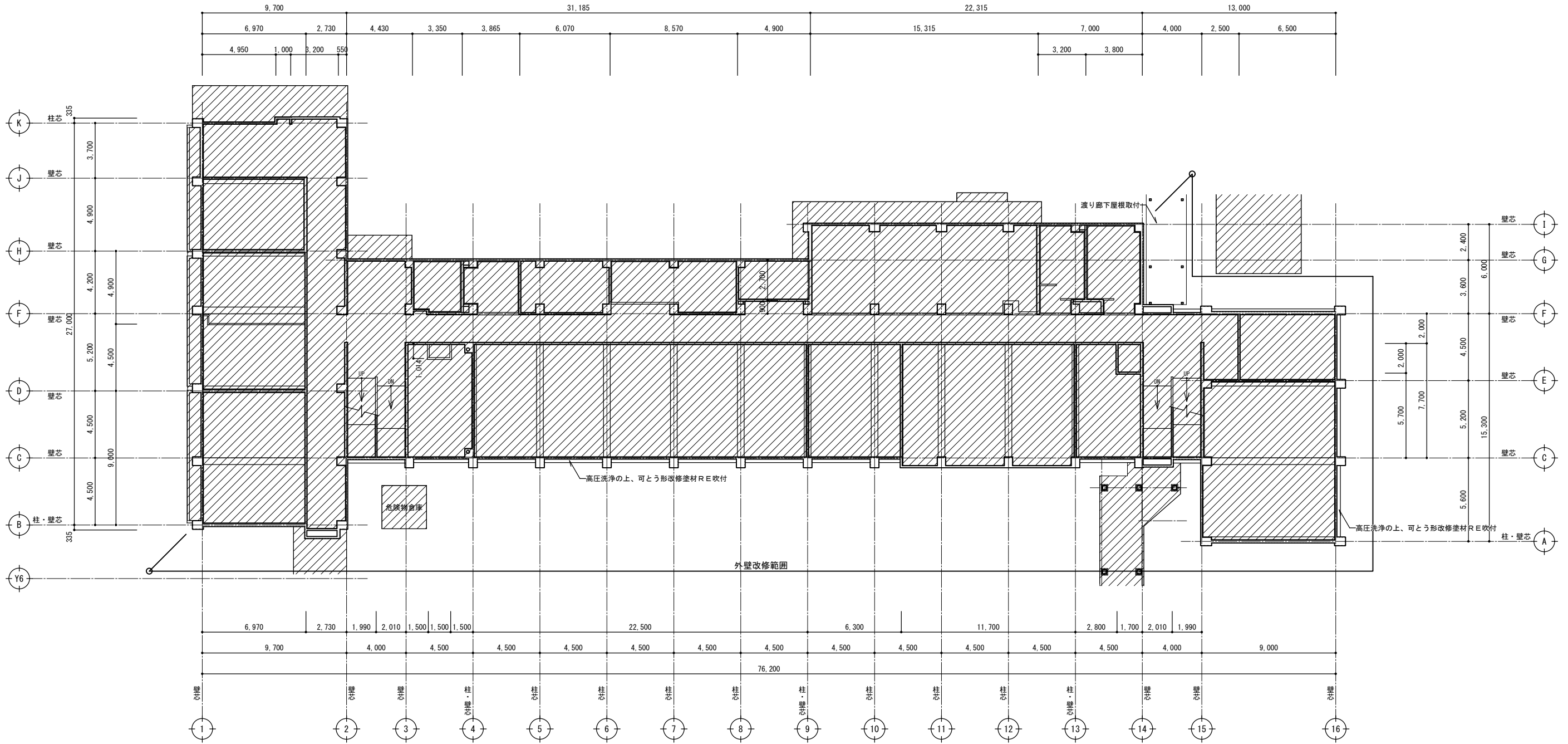
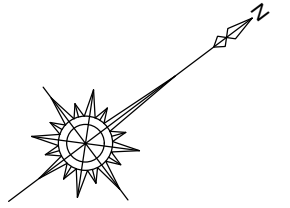
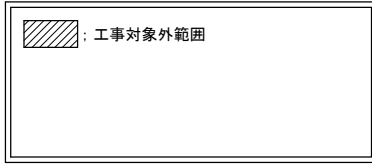
設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	1階天井伏図(改修前)

日付	2025年3月14日
縮尺	1:200

図面番号	A — 53
------	--------

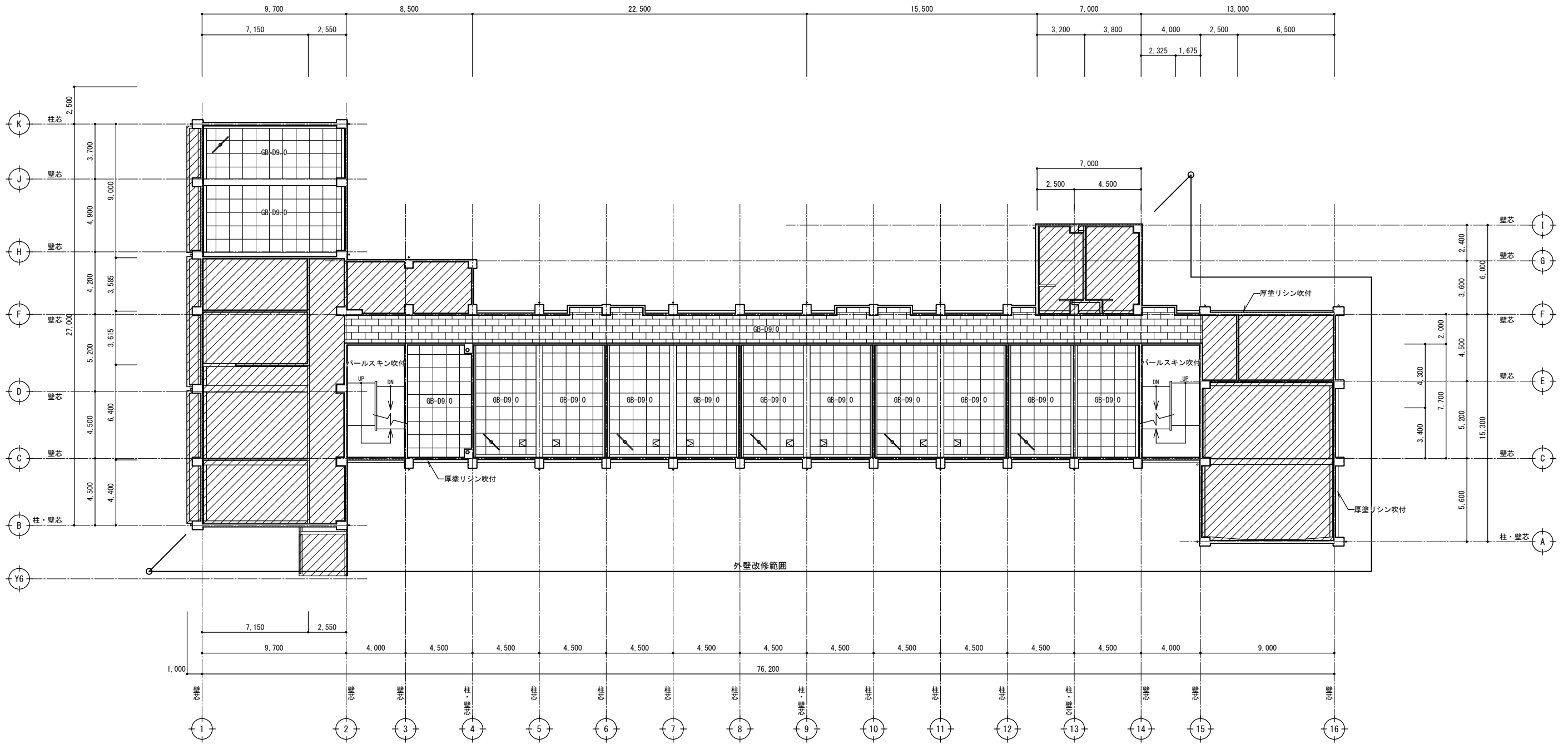
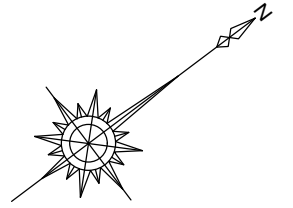
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



1階天井伏図(改修後) S=1:200

特記事項	<p align="center">株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 1階天井伏図(改修後)	日付 2025年3月14日 縮尺 1:200	図面番号 A — 54 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>							

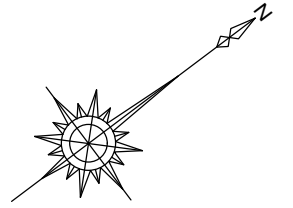
：工事対象外範囲



2階天井伏図(改修前) S=1:200

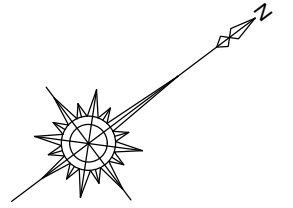
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号</p> <p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階天井伏図(改修前)</p>	<p>日 付 2025年3月14日</p> <p>縮 尺 1:200</p>	<p>図面番号 A — 55</p>
	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>								

：工事対象外範囲
共通：梁型EP塗装

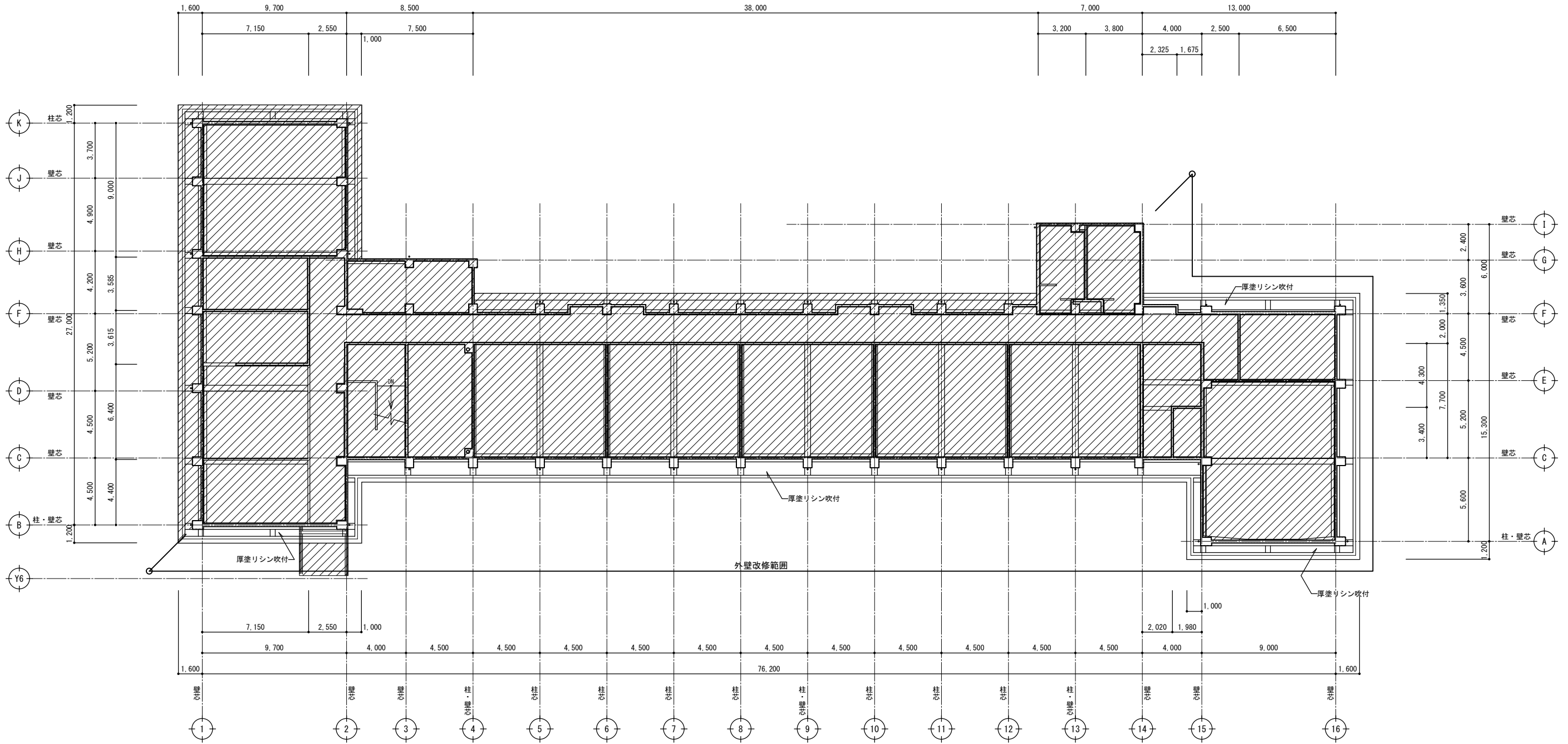


2階天井伏図(改修後) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付 2025年3月14日	縮 尺 1:200	図面番号 A — 56
	図 面 名 称 2階天井伏図(改修後)								※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする		

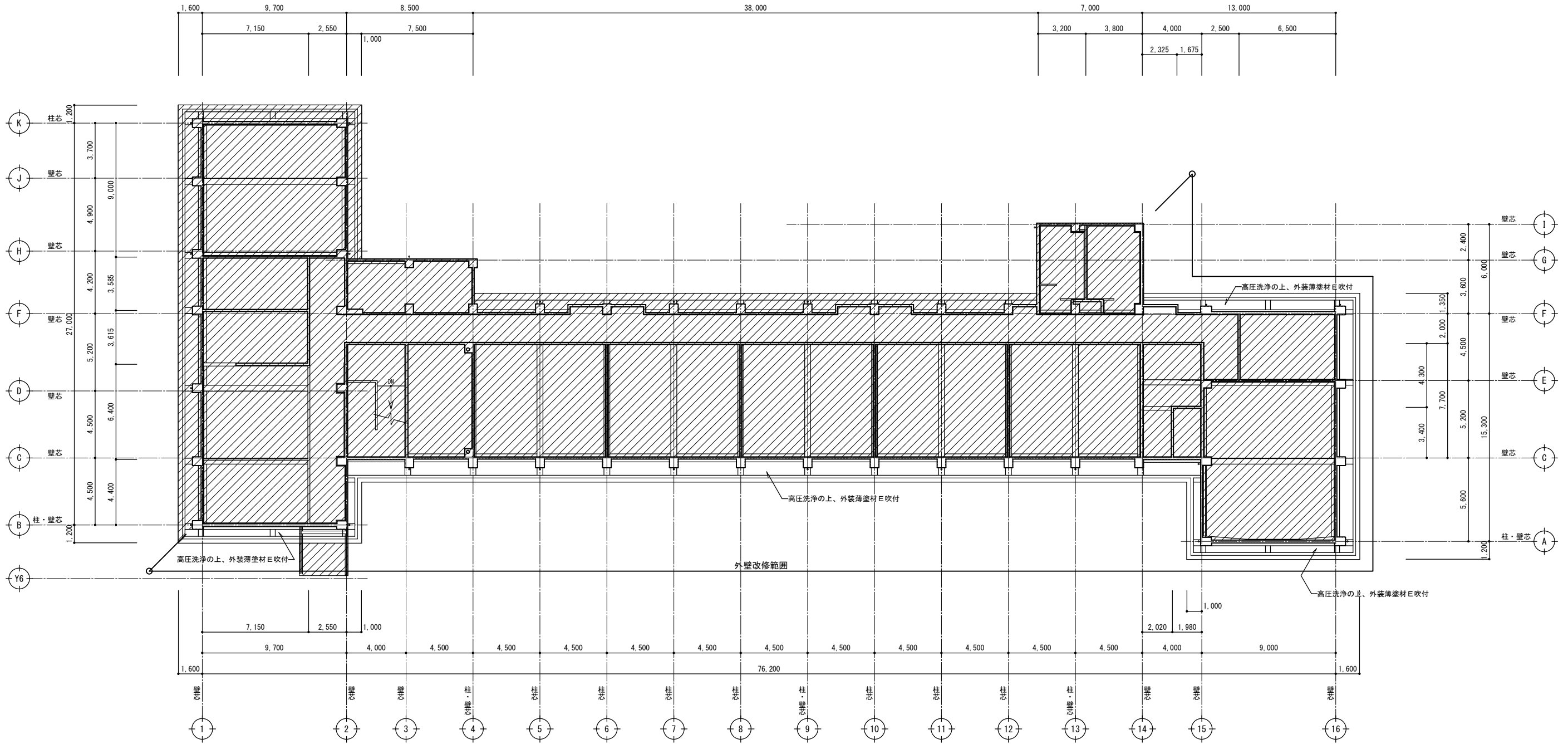
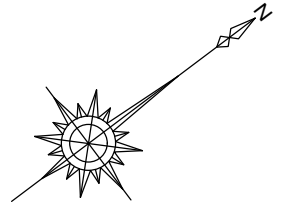


▨: 工事対象外範囲



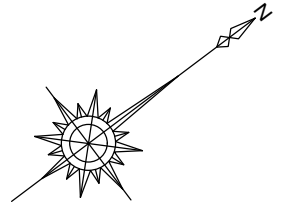
3階天井伏図(改修前) S=1:200

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図 面 名 称 3階天井伏図(改修前)	日 付 2025年3月14日 縮 尺 1:200	図面番号 A — 57 <small>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</small>
	<small>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</small>								

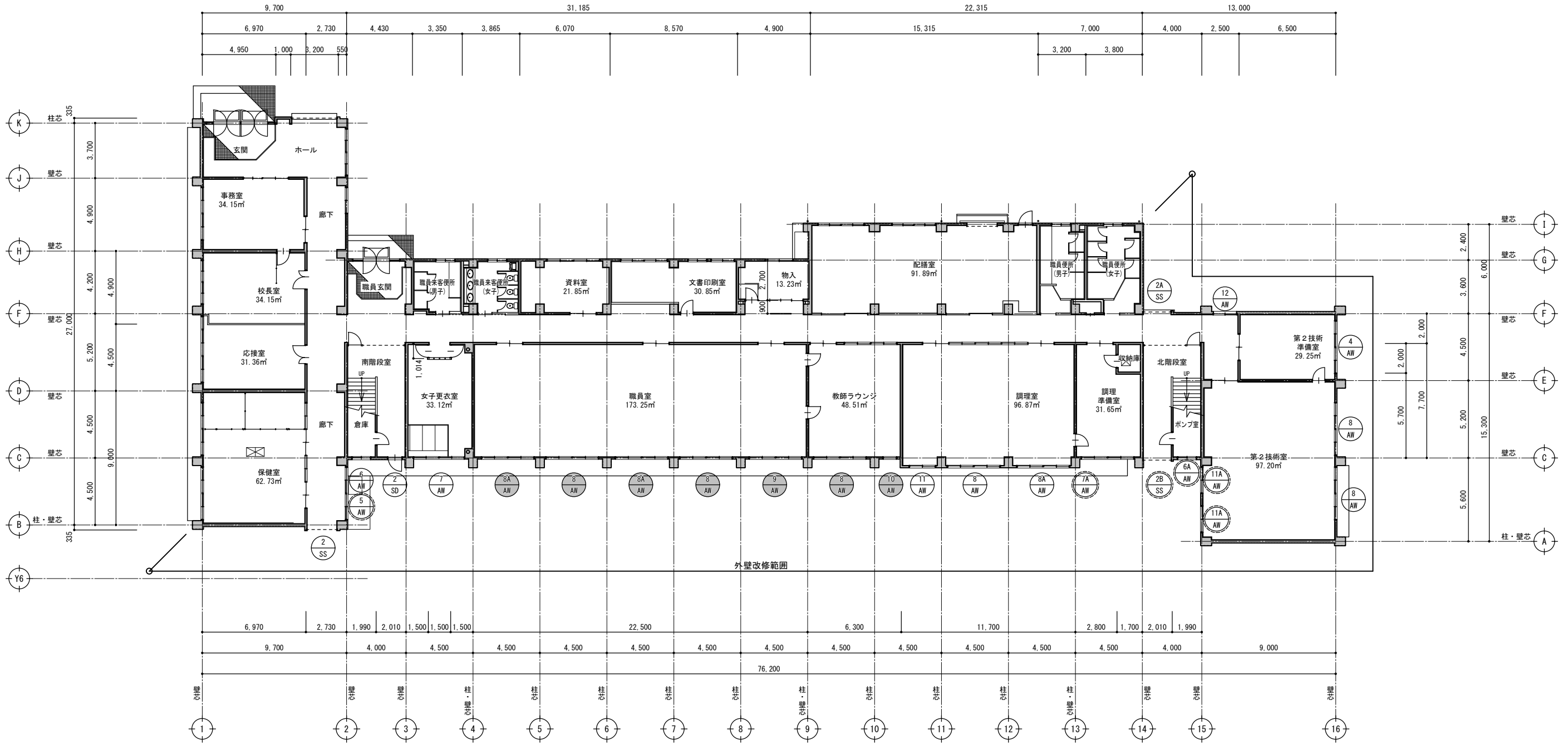


3階天井伏図(改修後) S=1:200

特記事項	<p align="center">株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 3階天井伏図(改修後)	日付 2025年3月14日 縮尺 1:200	図面番号 A — 58 <small>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</small>
	<small>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</small>								



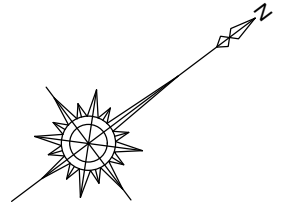
※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え		○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
		防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備
	: 撤去対象建具を示す		遮炎		
	: 存置対象建具を示す		遮炎 遮煙		



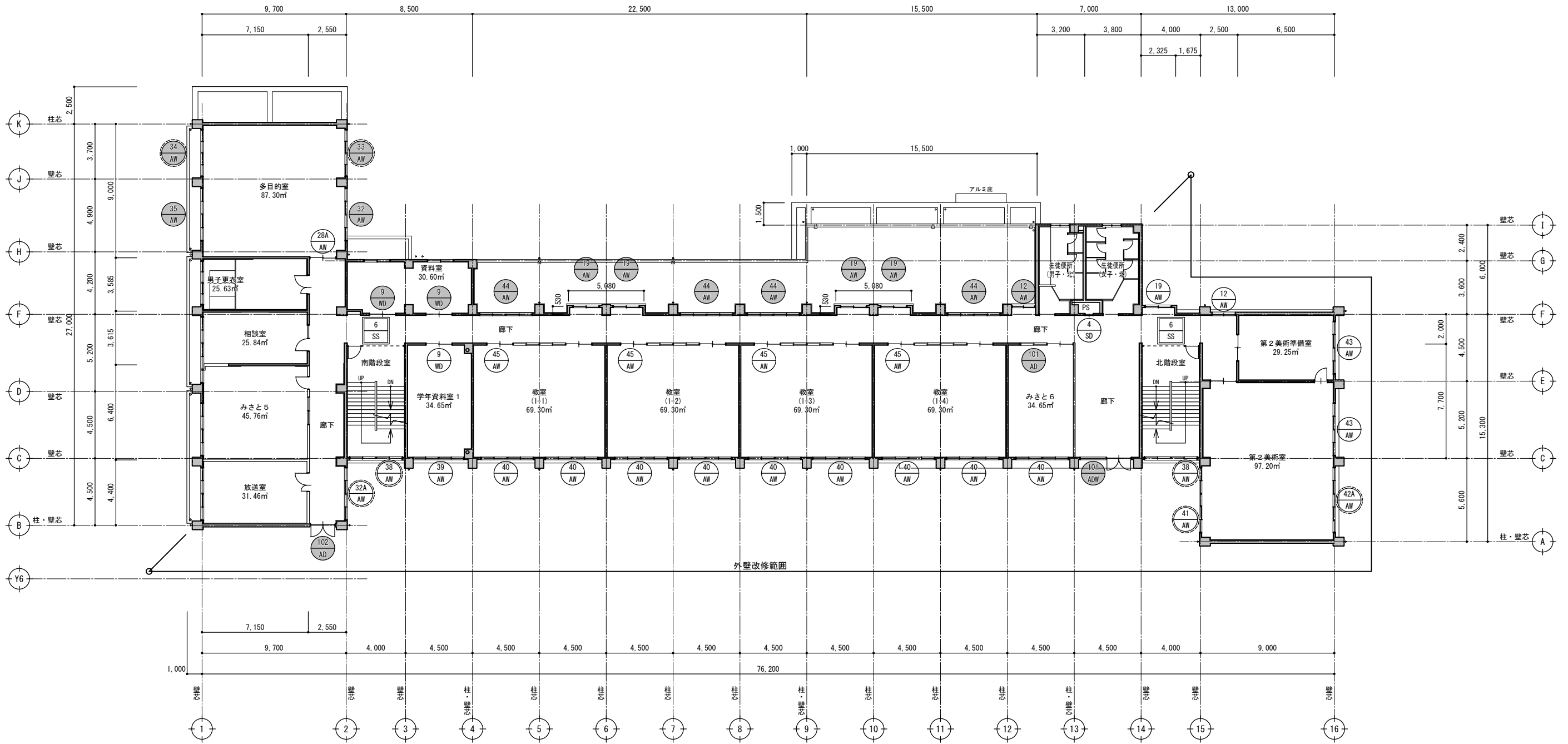
1階建具記号図(改修前) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者名	意匠	構造	設備	工 事 名 称	日 付	縮 尺	図面番号
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号										
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳											

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする



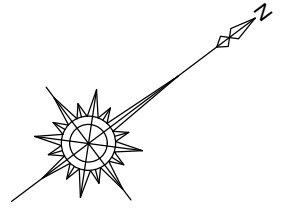
※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え			
○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備
(No)**	遮炎	(No)**	(No)**
(No)**	遮炎 遮煙	(No)**	(No)**
(No)**		(No)**	(No)**













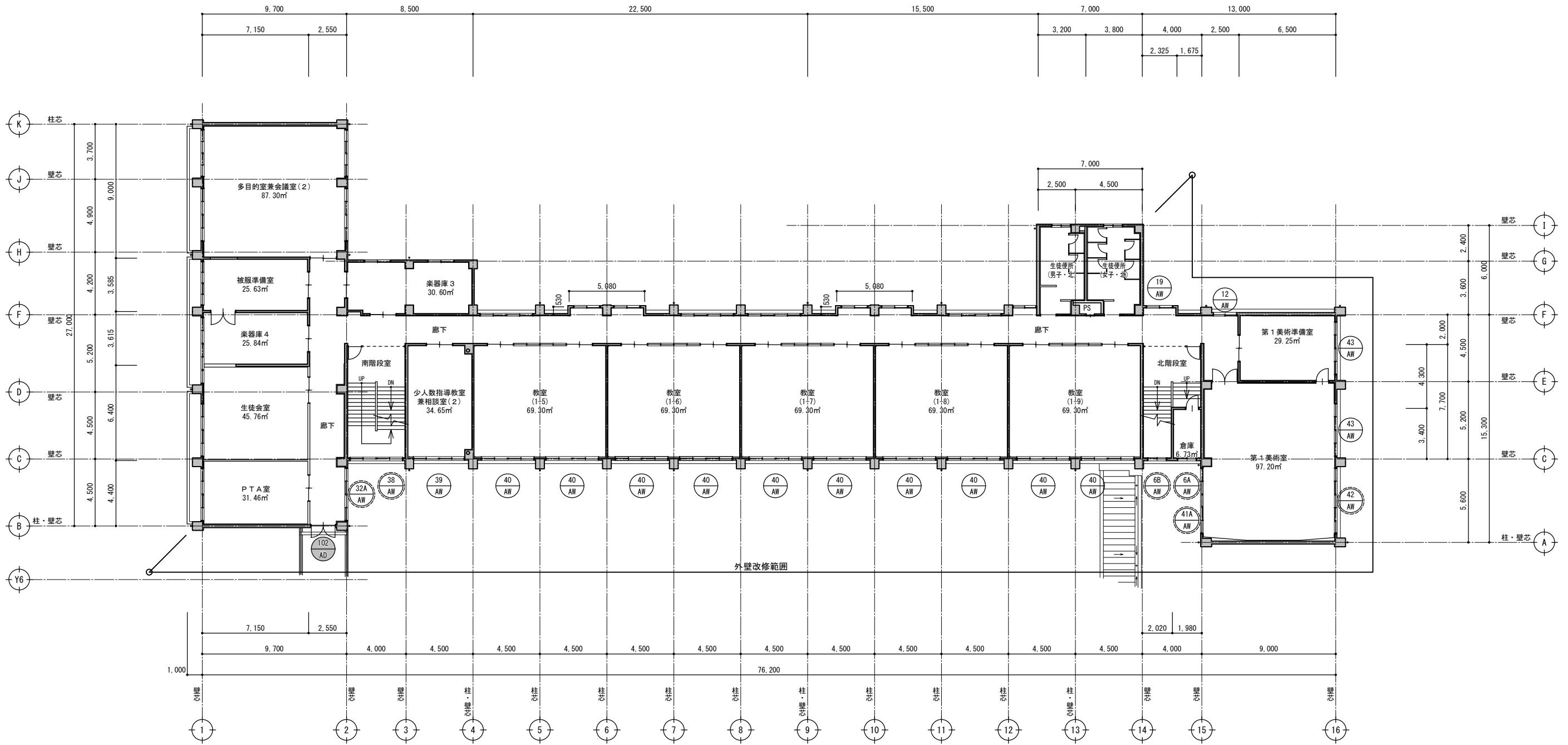
2階建具記号図(改修前) S=1:200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治	意匠 一級建築士 第372333号	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	縮 尺	1:200	図面番号 A — 60
	日 付	2025年3月14日	縮 尺						1:200				

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

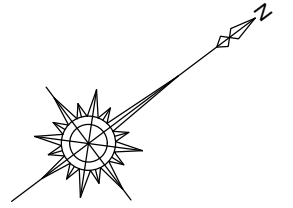


※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え		○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号				
 : 撤去対象建具を示す  : 存置対象建具を示す	防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備		
		遮炎				
		遮炎 遮煙				

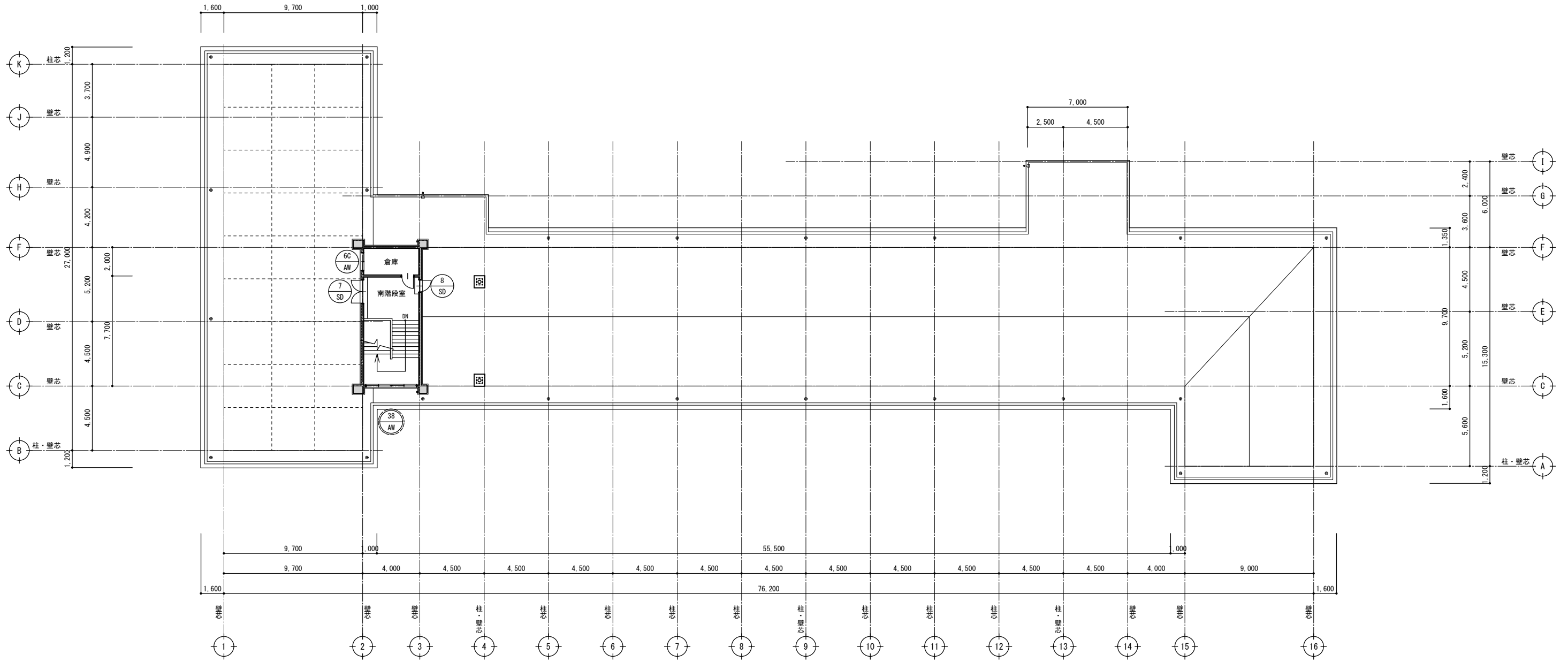


3階建具記号図(改修前) S=1:200

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第372333号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 3階建具記号図(改修前)</p>	日 付 2025年3月14日	<p>縮 尺 1:200</p>	<p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>
	<p>図面番号 A — 61</p>										



※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え		○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
(No / **) : 撤去対象建具を示す	防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備	
	(No / **)	遮炎	(No / **)	(No / **)	(No / **)
		遮煙	(No / **)	(No / **)	(No / **)



R階建具記号図(改修前) S = 1 : 200

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第372333号 構造 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 R階建具記号図(改修前)	日付 2025年3月14日 縮尺 1:200	図面番号 A — 62 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする
	※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え						

符号	型式	個数	4 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	1	5 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	1	6 AW	引違い窓(撤去・枠は存置)	AW-6 : 1 6A : 2 6B : 1 6C : 1	7 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	AW-7 : 1 7A : 1	8 AW	2連引違い窓(存置) 外部シーリング打ち換えのみ	AW-8 : 3 8A : 2	8 AW	2連引違い窓 (AW-8:3箇所、AW-8A:1箇所撤去・枠は存置)	AW-8 : 3 8A : 1	9 AW	2連引違い窓(存置) 外部シーリング打ち換えのみ	1			
取付場所			第2技術準備室			廊下			倉庫、ポンプ室、北階段室			女子更衣室、調理準備室			調理室、第2技術室			職員室								
姿図																										
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70			
防火仕様	性能等級				乙種防火設備			AW-6A, 6Bは乙種防火設備			AW-7Aは乙種防火設備															
ガラス	フィルム	FL3	NP6.8			F4(AW-6A, 6BはWF6.8)			FL3(AW-7AはNP6.8)			FL3			FL3(廊下:WF6.8)											
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装											
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント											
	附属金物	戸車			戸車			戸車			戸車			戸車												
符号	型式	個数	10 AW	F1X窓(存置) 外部シーリング打ち換えのみ	1	11 AW	引違い窓(撤去・枠は存置)	AW-11 : 1 11A : 2	12 AW	引違い窓 (3箇所撤去・枠は存置) X15-F通り付近が対象	12 AW	引違い窓 (残置)	4	19 AW	引違い窓 (2箇所撤去・枠は存置) X14-F通り付近が対象	19 AW	引違い窓 (残置)	6	28A AW	学校間仕切り(全て撤去) 額縁(撤去)	1	32A AW	2連引違い窓 (撤去・枠は存置)	32 AW	2連引違い窓 (存置)	AW-32 : 1 32A : 2
取付場所			教師ラウンジ			調理室、第2技術室			廊下			廊下			多目的室			多目的室、廊下								
姿図																										
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70
防火仕様	性能等級				AW-11Aは乙種防火設備												AW-32Aは乙種防火設備									
ガラス	フィルム	FL3	FL3(AW-11AはNP6.8)			FL3			FL3			FL3			FL3			FL3(AW-32AはNP6.8)								
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(内25×60 外25×70) OP塗装			木製(25×40) OP塗装(廊下は存置)								
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			差し込み錠			クレセント								
	附属金物	戸車			戸車			戸車			戸車			戸車、ステンレスレール、引違い戸下部:ガラリ			戸車									
○共通事項			1. 建具は原則として施工図を作成し、監督職員の承諾を受けた後作成する。 2. 建具金物は見本を提出し、監督職員の承諾を受ける。 3. 着色陽極酸化塗装複合被膜は標準色とする。			○建具の種類と標準見込み寸法 40mm フラッシュ戸 36mm 軽量鋼製建具 27mm 戸ふすま 18mm ふすま 30mm 障子			○ガラス ガラスの種類と符号 FL : フロート板ガラス F : 型板ガラス NP : 網入磨き板ガラス NF : 網入型板ガラス WP : 線入磨き板ガラス WF : 線入型板ガラス TP : 強化フロート板ガラス TF : 強化型板ガラス HAP : 熱線吸収フロート板ガラス HR : 熱線反射ガラス 空気層の種類と符号 A : 乾燥空気 G : アルゴンガス			○飛散防止フィルムは以下の表を満足するものとする 種類 記号 ガラス飛散防止フィルム GS ガラスの飛散防止性能 記号 ショットバック試験に適合するもの A 層間変位試験に適合するもの B 粘着力 N/25mm幅 引張強さ N/25mm幅 伸び % JIS規格(A5759) 4.0以上 100以上 60以上 基材厚 ポリエチレンテレフタレート(PET)製 100μm以下 塩化ビニル製 400μm以下			○防火設備 遮炎性能 平成12年建設省告示第1360号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号 ○特定防火設備 遮炎性能 平成12年建設省告示第1369号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号 ○建具符号凡例 No: 建具番号 **: 建具記号 防火指定なし 性能 防火設備 特定防火設備 遮炎 No ** No ** 遮煙 No ** No ** 採光、換気、排煙、消防上の無窓判定で計算対象とした内容について表記			○窓摺の形状 F-1 F-2 F-3 SUS304 t=2.0 HL SUS304 6×15 HL SUS304 t=2.0 HL F-4 F-5 F-6(玄関等) SUS304 t=2.0 HL 人造石 t=25 SUS304 t=1.5 HL								
特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	縮尺	1:100	図面番号	A-63											
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする																										

符号	型式	個数	33 AW	2連引違い窓(存置)	1	34 AW	2連引違い窓(存置)	1	35 AW	2連引違い窓(存置)	1	38 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	4	39 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	2	40 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	19
取付場所		多目的室			多目的室			多目的室			南階段室・北階段室			学年資料室1、少人数指導教室兼相談室(2)			教室、みさと6			
窓図																				
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70
防火仕様	性能等級	乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			
ガラス	フィルム	NP6.8			NP6.8			FL3			NP6.8			FL3			FL3			
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装		
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント		
	附属金物	戸車			戸車			戸車			戸車			戸車			戸車			
符号	型式	個数	41 AW	FIX窓付き2連引違い窓(撤去・枠は存置)	AW-41:1 41A:1	42 AW	FIX窓付き2連引違い窓(撤去・枠は存置)	AW-42:1 42A:1	43 AW	2連引違い窓(撤去・枠は存置)	4	44 AW	2連引違い窓(存置)	4	45 AW	学校間仕切り(全て撤去)額縁(撤去)			4	
取付場所		第1美術室、第2美術室			第1美術室、第2美術室			第1美術室、第2美術準備室			廊下			教室						
窓図																				
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70
防火仕様	性能等級	乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			乙種防火設備			
ガラス	フィルム	NP6.8			NP6.8			FL3			FL3			引違い戸・欄間:FL3、左記以外:F4、引違い窓下:ポリ合板フラッシュ			引違い戸・欄間:FL3、左記以外:F4、引違い窓下:ポリ合板フラッシュ			
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(内外25×60) OP塗装					
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			差し込み錠					
	附属金物	戸車			戸車			戸車			戸車			戸車、ステンレスレール、引違い戸下部:ガラリ						
符号	型式	個数	101 AD	学校間仕切り(存置)額縁(存置)	1	102 AD	両開き戸(存置)外部シーリング打ち換えのみ	2	101 ADW	FIX窓付き両開き戸(存置)外部シーリング打ち換えのみ	1									
取付場所		みさと6			廊下			廊下												
窓図																				
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70									
防火仕様	性能等級																			
ガラス	フィルム	TP4			TP4			TP4												
額縁	膳板	枠	木製(内外25×60) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装											
金物	把手	施錠	クレセント、引違い戸錠、掘込取手			シリンダー錠、レバーハンドル			シリンダー錠、レバーハンドル											
	附属金物	沓摺、付属金物一式			付属金物一式			付属金物一式												

特記事項	株式会社ますもと設計事務所			設計者	意匠	構造	設備	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2025年3月14日	縮尺	1:100	図面番号	A-64
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号				一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益				建具表2(改修前)		※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする		

符号	型式	個数	2 SD	片開き戸(撤去・枠は存置)	1	4 SD	点検口(撤去・枠は存置)	1	7 SD	両開き戸(撤去・枠は存置)	1	8 SD	片開き戸(撤去・枠は存置)	1								
取付場所		南階段室					廊下					南階段室					南階段室					
姿図																						
材質	仕上	枠見込	スチール	鋼板t1.6 OP塗装	80	スチール	鋼板t1.6 OP塗装	80	スチール	鋼板t1.6 OP塗装	80	スチール	鋼板t1.6 OP塗装	80								
防火仕様	性能等級						甲種防火設備															
ガラス	フィルム											F4										
額縁	膳板	枠																				
金物	把手 施錠	外シリンダー錠・内サムターン錠					落し込み錠					内シリンダー錠、フランス落し					内シリンダー錠					
	附属金物	丁番、ドアクローザー、非常口表示					丁番					丁番、ドアクローザー					丁番、ドアクローザー					
符号	型式	個数	2 SS	軽量バランスシャッター (撤去・レールは存置)	SS-2 : 1 2A : 1	2B SS	軽量バランスシャッター (撤去・レールは存置)	1	6 SS	片開き戸付き自火報運動防煙シャッター (撤去・レール、枠は存置)	2											
取付場所		廊下					北階段室					南階段室、北階段室										
姿図																						
材質	仕上	枠見込	スチール	着色亜鉛鉄板t0.8		スチール	着色亜鉛鉄板t0.8		スチール	着色亜鉛鉄板t1.6												
防火仕様	性能等級	SS-2は乙種防火設備					乙種防火設備					甲種防火設備										
ガラス	フィルム																					
額縁	膳板	枠																				
金物	把手 施錠											両面ケースハンドル(空錠)										
	附属金物	ガイドレール・マグサ・水切:ステンレス シャッターケース(コンクリート造)					ガイドレール・マグサ・水切:ステンレス シャッターケース(コンクリート造)					ガイドレール・マグサ・水切:鋼製OP塗装 丁番、ドアクローザー、シャッターケース										
符号	型式	個数	9 WD	引違い戸(1箇所撤去・枠共)	3																	
取付場所		学年資料室1、資料室																				
姿図																						
材質	仕上	枠見込	木	シナ合板t4 OP塗装	36																	
防火仕様	性能等級																					
ガラス	フィルム																					
額縁	膳板	枠	枠:木製(45×100) OP塗装 額縁:木製(内外25×45) OP塗装																			
金物	把手 施錠	引戸用錠、引手																				
	附属金物	戸車、レール:ステンレス																				

特記事項	-
	-
	-
	-

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

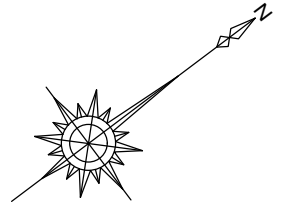
設計者名	意匠	構造	設備
	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号
	伊坂 兼治	益本 重徳	奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	建具表3(改修前)

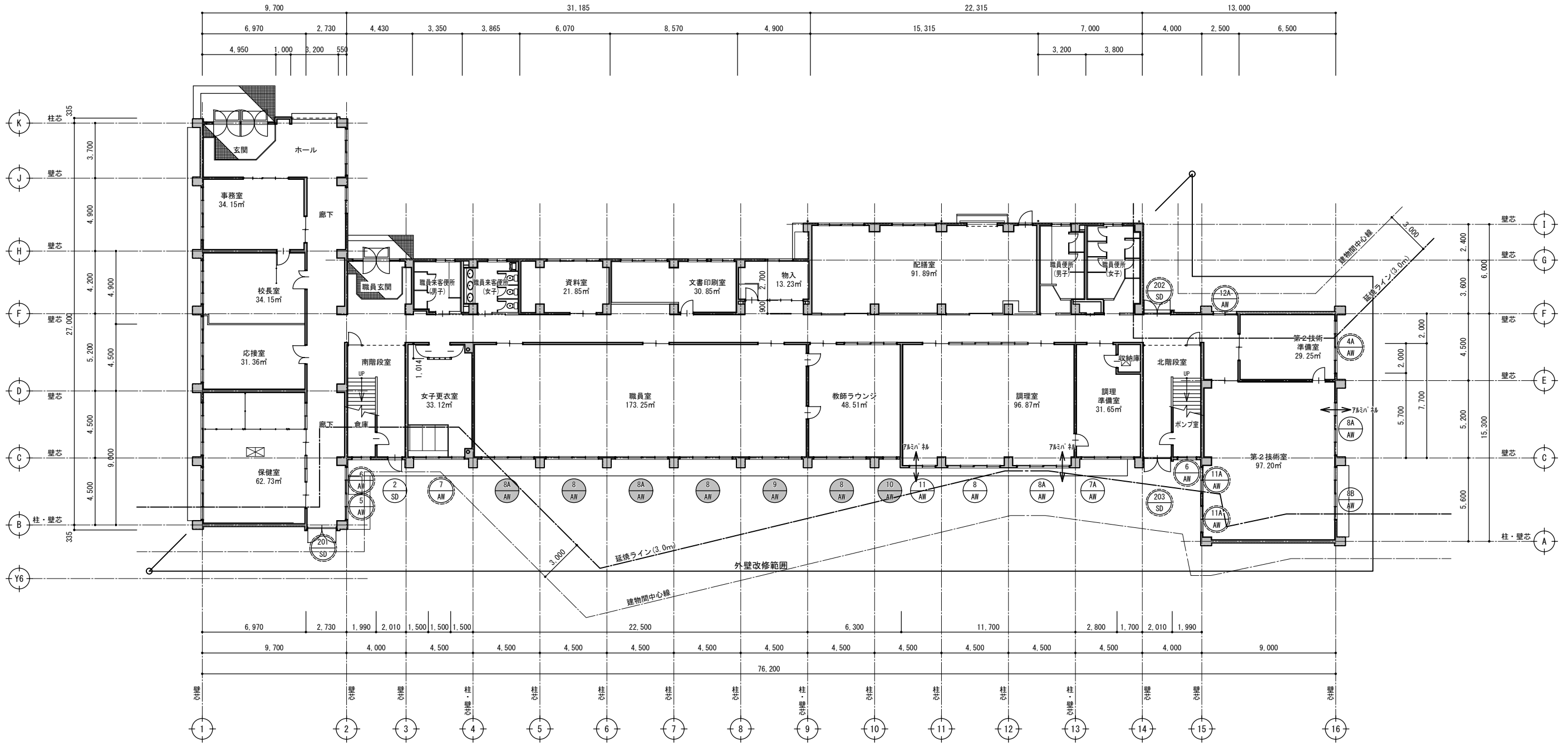
日付	2025年3月14日
縮尺	1:100

図面番号	A — 65
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

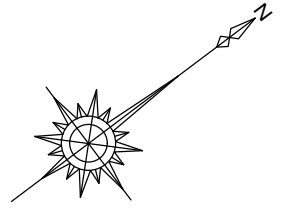


※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え		○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
		防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備
(No/**) : 新設建具を示す	(No/**) : 既設建具を示す	(No/)**	遮炎	(No/)**	(No/)**
		(No/)**	遮炎 遮煙	(No/)**	(No/)**

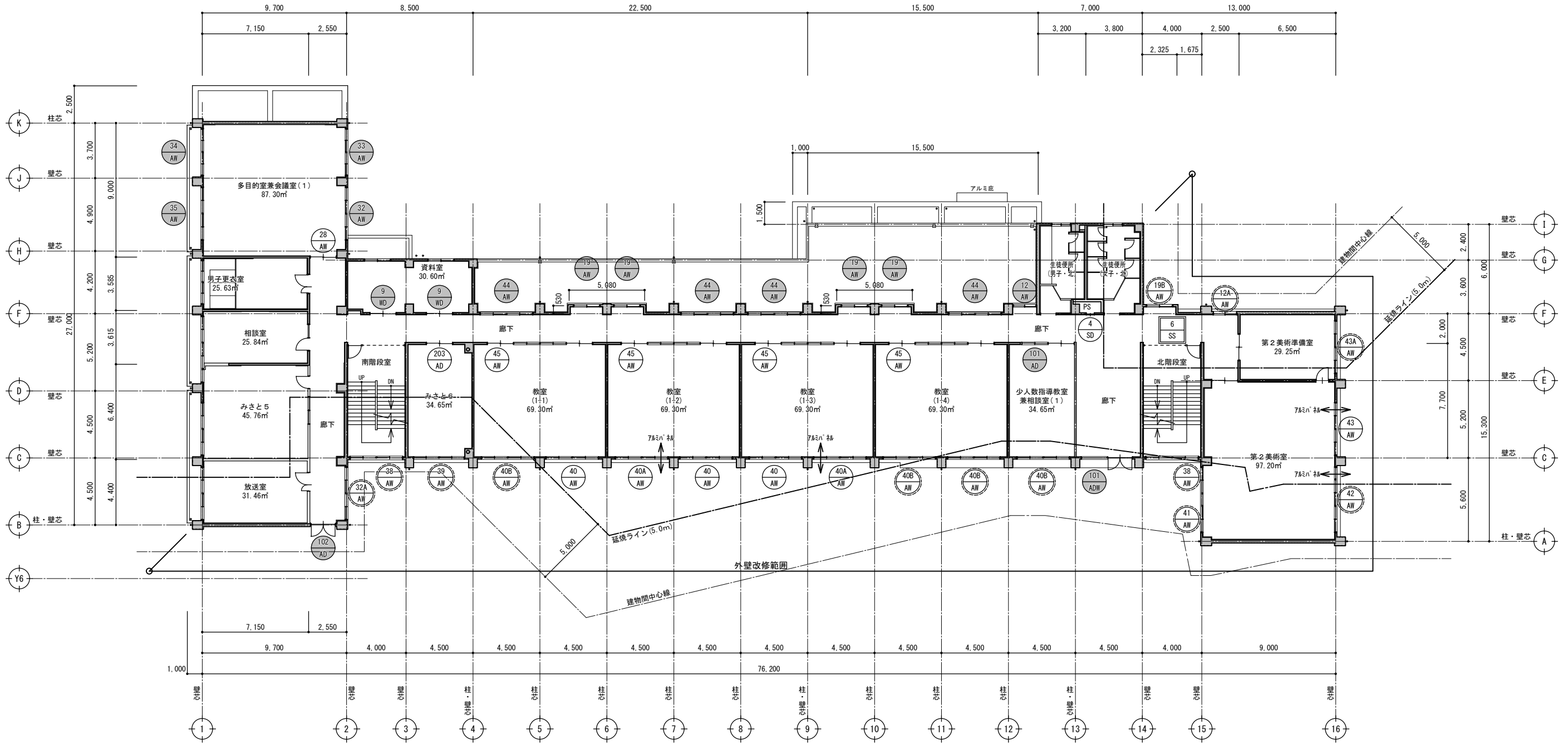


1階建具記号図(改修後) S=1:200

特記事項	設計者	伊坂 兼治	意匠	一級建築士 第372333号	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	図面番号 A — 66
	縮 尺	1:200	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	図 面 名 称	1階建具記号図(改修後)	縮 尺	1:200						

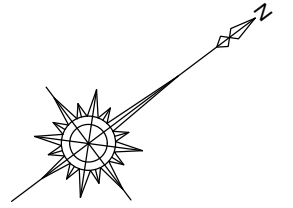


※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え		○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
(No) (**) : 新設建具を示す	防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備	
	(No) (**)	遮炎	(No) (**)	(No) (**)	(No) (**)
(No) (**) : 既設建具を示す	遮炎	(No) (**)	(No) (**)	(No) (**)	(No) (**)
	遮煙	(No) (**)	(No) (**)	(No) (**)	(No) (**)



2階建具記号図(改修後) S=1:200

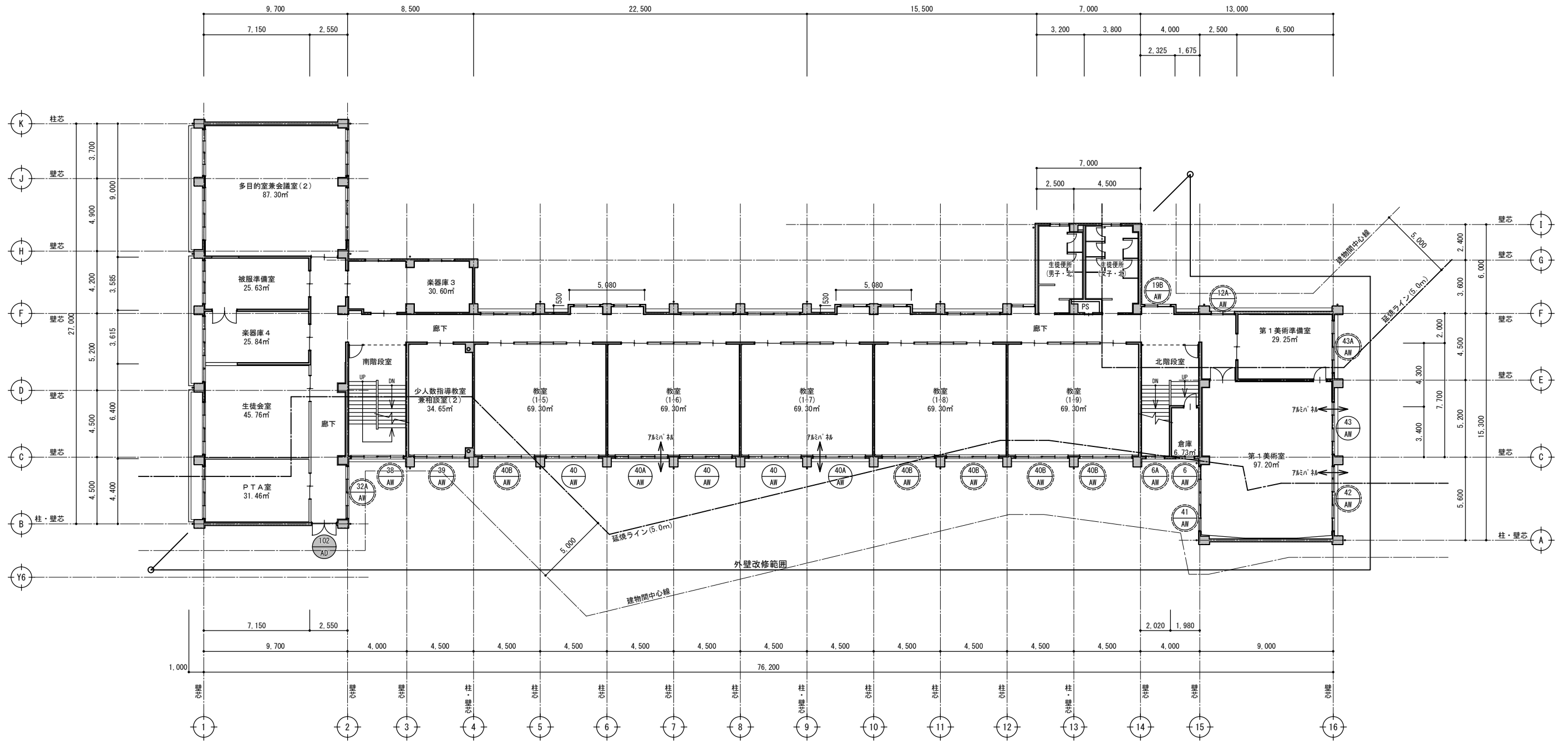
特記事項	設計者	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計	一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	図面番号 A — 67
	縮 尺	1:200	図 面 名 称	2階建具 記号図(改修後)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え

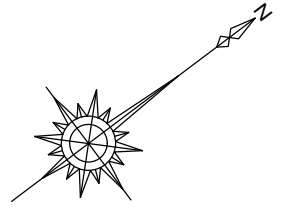
○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備
○ **	遮炎	○ **	○ **
	遮炎 遮煙	○ **	○ **

○
**：新設建具を示す
○
**：既設建具を示す



3階建具記号図(改修後) S=1:200

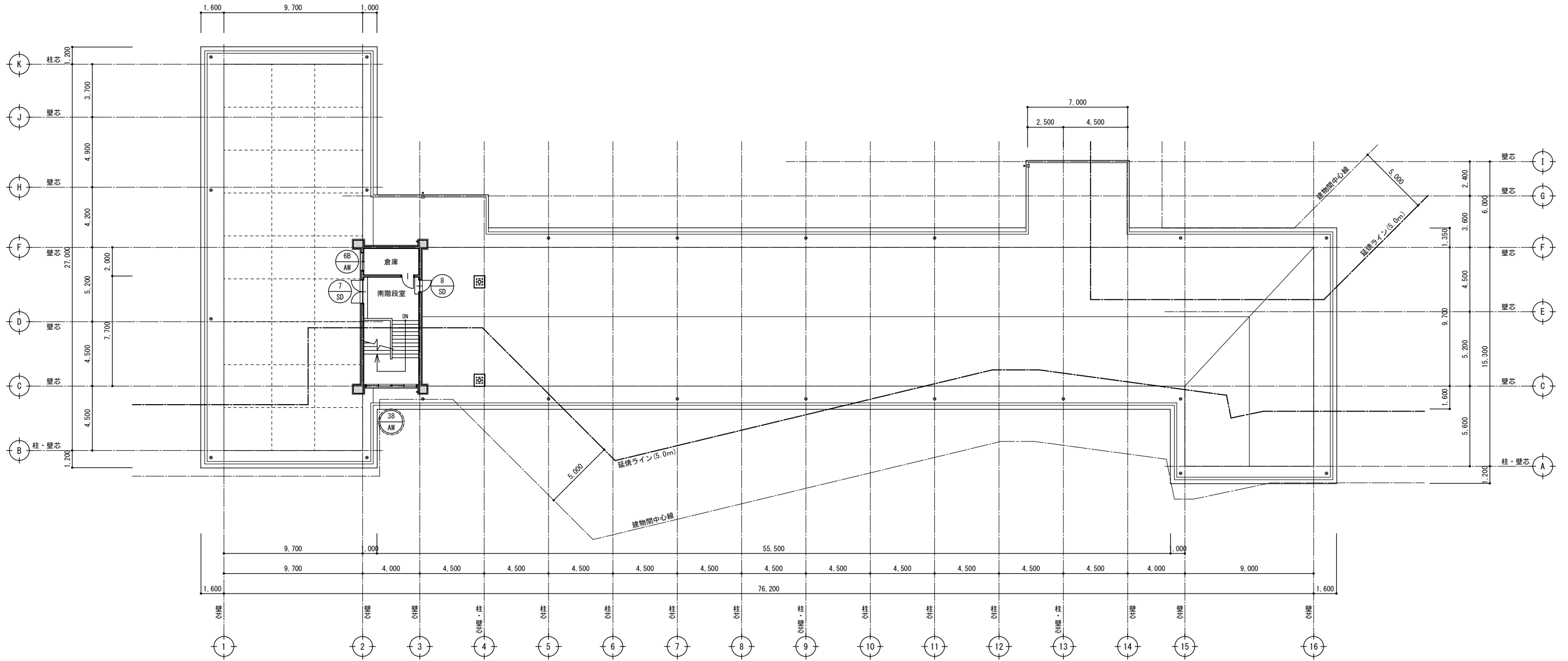
特記事項	設計者	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2025年3月14日	図面番号 A — 68
	縮 尺	1:200	図 面 名 称	3階建具記号図(改修後)	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする						



※共通：外壁改修範囲は躯体と建具の取合いシーリング打ち換え

○建具符号凡例 No：建具番号 **：建具記号			
防火指定なし	性能	防火設備	特定防火設備
○ No **	遮炎	○ No **	□ No **
	遮煙	○ No **	□ No **

○
No
** : 新設建具を示す
○
No
** : 既設建具を示す



R階建具記号図(改修後) S=1:200

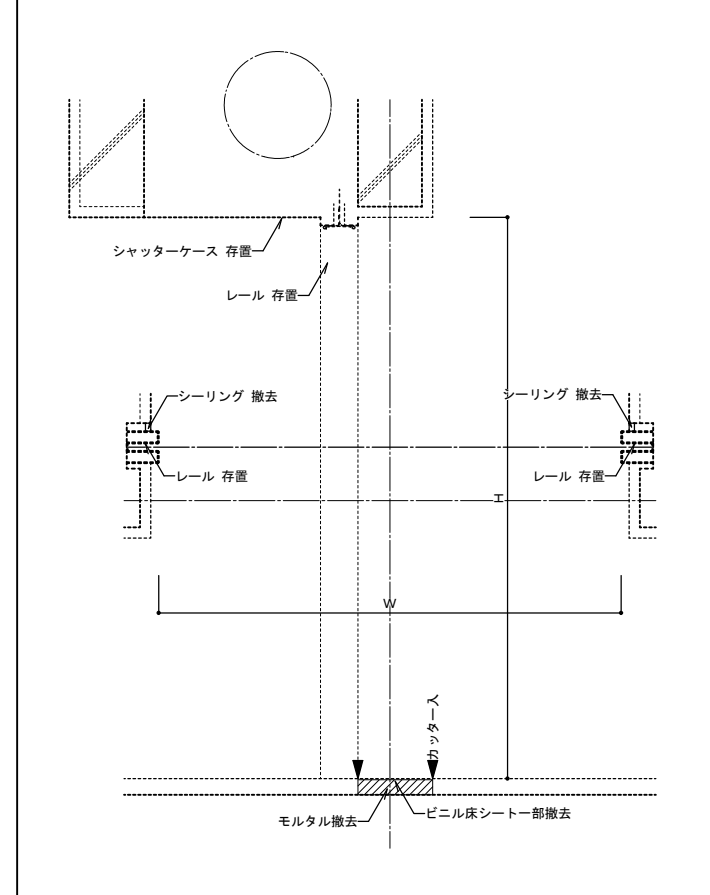
特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治 意匠 益本 重徳 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 R階建具記号図(改修後)</p>	<p>日付 2025年3月14日</p>	<p>縮尺 1:200 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 A — 69</p>

符号	型式	個数	4 AW	2連引違い窓(カバー工法) 額縁(既設のまま)	AW-4A: 1	5 AW	2連引違い窓(カバー工法) 額縁(既設のまま)	1	6 AW	引違い窓(ノンシール工法) 額縁(既設のまま)	AW-6: 3 6A: 1 6B: 1	7 AW	2連引違い窓(カバー工法) 額縁(既設のまま)	AW-7: 1 7A: 1	8 AW	2連引違い窓(既設のまま) 額縁(既設のまま) 外部シーリング打ち換えのみ	AW-8: 3 8A: 2	8 AW	2連引違い窓(ノンシール工法)	AW-8: 1 8A: 2 8B: 1									
取付場所			第2技術準備室			廊下			倉庫、ポンプ室、北階段室			女子更衣室、調理準備室			職員室、教師ラウンジ			調理室、第2技術室											
窓図																													
材質	仕上	枠見込	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70									
防火仕様	性能等級	防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4	防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-6, 6Aは防火設備 EB-3095-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-7は防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4			AW-8は防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-8Bは防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4								
ガラス	フィルム	複層Low-E5+A6+NF6.8			複層Low-E5+A6+NP6.8			NF6.8 (AW-6AはNP6.8 AW-6BはTF4)			複層Low-E5+A6+NF6.8 (AW-7Aは複層Low-E5+A6+F4)			FL3			複層Low-E5+A6+FL3 (AW-8Bは複層Low-E5+A6+NP6.8)												
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装											
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント											
	附属金物	附属金物一式			附属金物一式			附属金物一式			附属金物一式			戸車			附属金物一式												
符号	型式	個数	9 AW	2連引違い窓(既設のまま) 外部シーリング打ち換えのみ	1	10 AW	F1X窓(既設のまま) 外部シーリング打ち換えのみ	1	11 AW	引違い窓(カバー工法)	AW-11: 1 11A: 2	12 AW	額縁(AW-12: 1箇所塗装塗替え)	AW-12: 1	19 AW	額縁(AW-19塗装塗替え)	AW-19: 4	19B AW	引違い窓(AW-19B: ノンシール工法) 額縁(2階AW-19B、1箇所塗装塗替え)	19B: 2	28 AW	学校間仕切り(新設) 額縁(新設)	1						
取付場所			職員室			教師ラウンジ			調理室、第2技術室			廊下			廊下			多目的室兼会議室(1)											
窓図																													
材質	仕上	枠見込	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	アルマイト処理	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	アルミ	着色陽極酸化塗装複合被膜	70	木製	製造所仕様	105									
防火仕様	性能等級	FL3(腰下:WF6.8)		FL3		AW-11Aは防火設備(遮炎) EB-3096-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-12Aは防火設備(遮炎) EB-3095-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-12Aは防火設備(遮炎) EB-3095-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-19Bは防火設備(遮炎) EB-3095-1同等		S-4-A-3-W-4	AW-19Bは防火設備(遮炎) EB-3095-1同等		S-4-A-3-W-4	学校用強化ガラス4mm 透明								
ガラス	フィルム	FL3(腰下:WF6.8)			FL3			複層Low-E5+A6+FL3 (AW-11Aは複層Low-E5+A6+NP6.8)			FL3 (AW-12Aは複層Low-E5+A6+NP6.8)			FL3 (AW-19Bは複層Low-E5+A6+NF6.8)			学校用強化ガラス4mm 透明												
額縁	膳板	枠	木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) OP塗装			木製(25×40) SOP塗装			木製(25×40) SOP塗装			木製(内外25×50) 自然塗料塗り											
金物	把手	施錠	クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			クレセント			招し合わせ錠											
	附属金物	戸車						附属金物一式			附属金物一式			附属金物一式			手話防止バッキン、戸車、ステンレスレール、ガラリ 附属金物一式												
○共通事項					○建具の種類と標準見込み寸法					○ガラス					○飛散防止フィルムは以下の表を満足するものとする					○防火設備					○窓摺の形状				
1. 建具は原則として施工図を作成し、監督職員の承諾を受けた後作成する。 2. 建具金物は見本を提出し、監督職員の承諾を受ける。					40mm フラッシュ戸 36mm 軽量鋼製建具 27mm 戸ふすま 18mm ふすま 30mm 障子					ガラスの種類と符号 FL: フロート板ガラス F: 型板ガラス NP: 網入磨き板ガラス NF: 網入型板ガラス WP: 線入磨き板ガラス WF: 線入型板ガラス TP: 強化フロート板ガラス TF: 強化型板ガラス HAP: 熱線吸収フロート板ガラス HR: 熱線反射ガラス 空気層の種類と符号 A: 乾燥空気 G: アルゴンガス					種類 記号 ガラス飛散防止フィルム GS ガラスの飛散防止性能 記号 ショットバック試験に適合するもの A 層間変位試験に適合するもの B JIS規格(A5759) 粘着力 N/25mm幅 引張強さ N/25mm幅 伸び % ホリフェンレフフレート(PET)製 100μm以下 塩化ビニル製 400μm以下					遮炎性能 平成12年建設省告示第1360号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号 遮炎性能 平成12年建設省告示第1369号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号					F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6 (玄関等)				
○建具記号					○金物の種類と符号					○ガラス					○飛散防止フィルムは以下の表を満足するものとする					○防火設備					○窓摺の形状				
AD: アルミ製扉 LSD: 鋼製軽量扉 SS: 鋼製シャッター AW: アルミ製窓 SSD: ステンレス製扉 LS: 軽量シャッター AG: アルミ製ガラリ SSW: ステンレス製窓 OH: オーバーヘッドドア JD: 樹脂製扉 WD: 木製扉 GB: ガラスブロック JW: 樹脂製窓 WW: 木製窓 ACW: アルミ製カーテンウォール SD: 鋼製扉 S: 障子 PT: パーテーション SW: 鋼製窓 F: ふすま TB: トイレブース					DC: ドアクローザー FH: フロアヒンジ LH: ラバトリーヒンジ PH: ピボットヒンジ HC: ヒンジクローザー AH: アームストッパー					ガラスの種類と符号 FL: フロート板ガラス F: 型板ガラス NP: 網入磨き板ガラス NF: 網入型板ガラス WP: 線入磨き板ガラス WF: 線入型板ガラス TP: 強化フロート板ガラス TF: 強化型板ガラス HAP: 熱線吸収フロート板ガラス HR: 熱線反射ガラス 空気層の種類と符号 A: 乾燥空気 G: アルゴンガス					種類 記号 ガラス飛散防止フィルム GS ガラスの飛散防止性能 記号 ショットバック試験に適合するもの A 層間変位試験に適合するもの B JIS規格(A5759) 粘着力 N/25mm幅 引張強さ N/25mm幅 伸び % ホリフェンレフフレート(PET)製 100μm以下 塩化ビニル製 400μm以下					遮炎性能 平成12年建設省告示第1360号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号 遮炎性能 平成12年建設省告示第1369号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号					F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6 (玄関等)				
○建具記号					○金物の種類と符号					○ガラス					○飛散防止フィルムは以下の表を満足するものとする					○防火設備					○窓摺の形状				
AD: アルミ製扉 LSD: 鋼製軽量扉 SS: 鋼製シャッター AW: アルミ製窓 SSD: ステンレス製扉 LS: 軽量シャッター AG: アルミ製ガラリ SSW: ステンレス製窓 OH: オーバーヘッドドア JD: 樹脂製扉 WD: 木製扉 GB: ガラスブロック JW: 樹脂製窓 WW: 木製窓 ACW: アルミ製カーテンウォール SD: 鋼製扉 S: 障子 PT: パーテーション SW: 鋼製窓 F: ふすま TB: トイレブース					DC: ドアクローザー FH: フロアヒンジ LH: ラバトリーヒンジ PH: ピボットヒンジ HC: ヒンジクローザー AH: アームストッパー					ガラスの種類と符号 FL: フロート板ガラス F: 型板ガラス NP: 網入磨き板ガラス NF: 網入型板ガラス WP: 線入磨き板ガラス WF: 線入型板ガラス TP: 強化フロート板ガラス TF: 強化型板ガラス HAP: 熱線吸収フロート板ガラス HR: 熱線反射ガラス 空気層の種類と符号 A: 乾燥空気 G: アルゴンガス					種類 記号 ガラス飛散防止フィルム GS ガラスの飛散防止性能 記号 ショットバック試験に適合するもの A 層間変位試験に適合するもの B JIS規格(A5759) 粘着力 N/25mm幅 引張強さ N/25mm幅 伸び % ホリフェンレフフレート(PET)製 100μm以下 塩化ビニル製 400μm以下					遮炎性能 平成12年建設省告示第1360号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号 遮炎性能 平成12年建設省告示第1369号 遮煙性能 昭和48年建設省告示第2564号					F-1 F-2 F-3 F-4 F-5 F-6 (玄関等)				

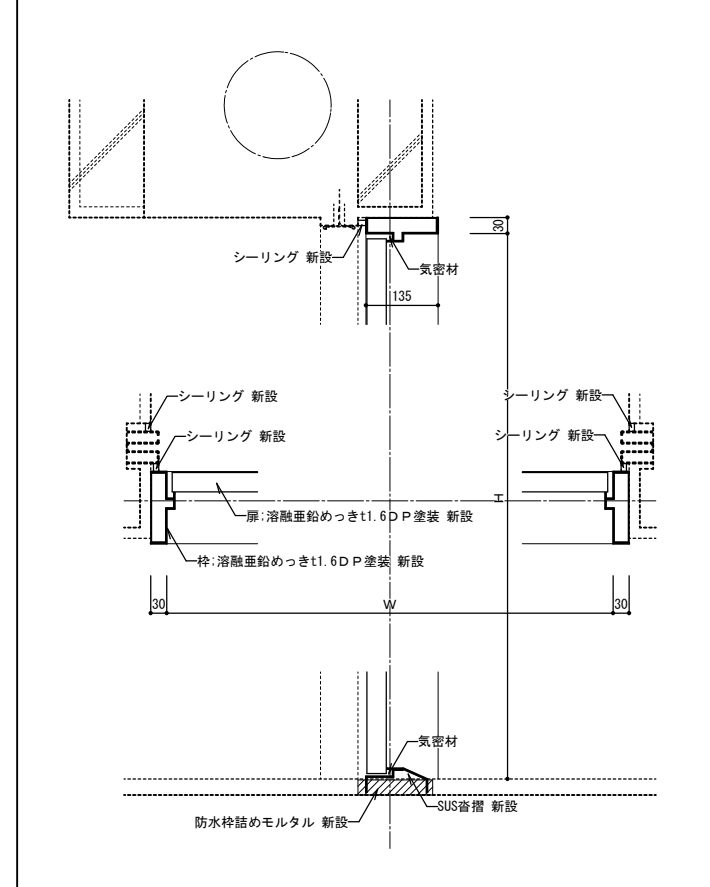
特記事項	設計者	意匠	構造	設備	工事名称	日付	縮尺	図面番号
	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	伊坂 兼治	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 建具表1(改修後)	2024年*月*日	1:100	A-70

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

符号	型式	個数	2 SD	片開き戸(カバー工法)	1	4 SD	点検口(カバー工法)	1	7 SD	両開き戸(カバー工法)	1	8 SD	片開き戸(カバー工法)	1			
取付場所		南階段室					廊下					南階段室		南階段室			
姿図																	
材質	仕上	枠見込	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 D P 塗装	100程度	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 S O P 塗装	100程度	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 D P 塗装	100程度			
防火仕様	性能等級	防火設備(遮炎)					特定防火設備(遮炎・遮煙)										
ガラス	フィルム											学校用強化ガラス4mm 型板					
額縁	膳板	枠															
金物	把手 施錠	外シリンダー錠、内サムターン錠、レバーハンドル					ケースハンドル錠					内シリンダー錠、フランス落し、レバーハンドル		内シリンダー錠、レバーハンドル			
	附属金物	丁番、ドアクローザー(ストップ無)、非常口表示					丁番					丁番、ドアクローザー		丁番、ドアクローザー			
符号	型式	個数	201 SD	欄間付両開き戸(新設)	1	202 SD	欄間付両開き戸(新設)	1	203 SD	両開き戸(新設)	1	6 SS	片開き戸付き自火報運動防煙シャッター (カバー工法)	2			
取付場所		廊下					廊下					北階段室		南階段室、北階段室			
姿図																	
材質	仕上	枠見込	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 D P 塗装	135	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 D P 塗装	135	スチール		溶融亜鉛めっき鋼板t1.6 D P 塗装	135			
防火仕様	性能等級	防火設備(遮炎)					防火設備(遮炎)					防火設備(遮炎)		特定防火設備(遮炎・遮煙)			
ガラス	フィルム	NP6.8					NP6.8					NP6.8					
額縁	膳板	枠															
金物	把手 施錠	外シリンダー錠、内サムターン錠、レバーハンドル					外シリンダー錠、内サムターン錠、レバーハンドル					外シリンダー錠、内サムターン錠、レバーハンドル		両面ケースハンドル(空錠)			
	附属金物	丁番、ドアクローザー(ストップ無)、沓摺:ステンレス					丁番、ドアクローザー(ストップ無)、沓摺:ステンレス					丁番、ドアクローザー(ストップ無)、沓摺:ステンレス		ガイドレール・マグサ・水切:ステンレス 丁番、ドアクローザー、シャッターケース			
符号	型式	個数	9 WD	引違い戸(既設のまま)	2												
取付場所		資料室															
姿図																	
材質	仕上	枠見込	木		シナ合板t4 O P 塗装	36											
防火仕様	性能等級																
ガラス	フィルム																
額縁	膳板	枠	枠:木製(45×100) O P 塗装 額縁:木製(内外25×45) O P 塗装														
金物	把手 施錠	引戸用錠、引手															
	附属金物	戸車、レール:ステンレス															






屋外鋼製建具納まり図(改修後) S=1:10

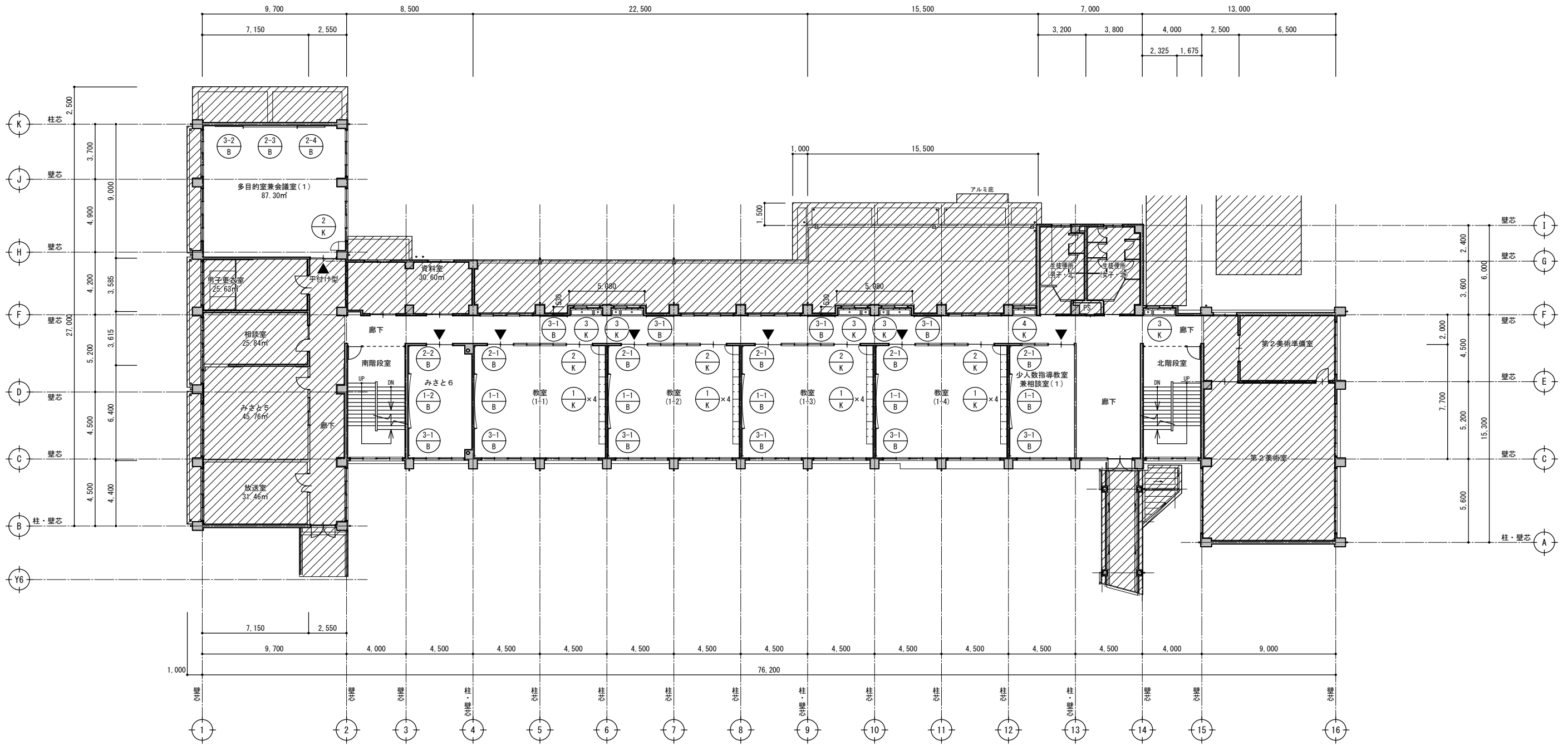
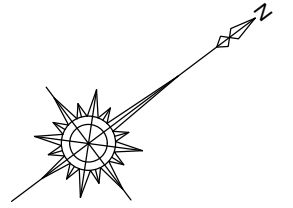


特記事項	

株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳			設計 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 未武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 建具表3(改修後)
--	--	--	-------------------------------	---	---	--

日付	2025年3月14日	図面番号	A-72
縮尺	1:100	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする	

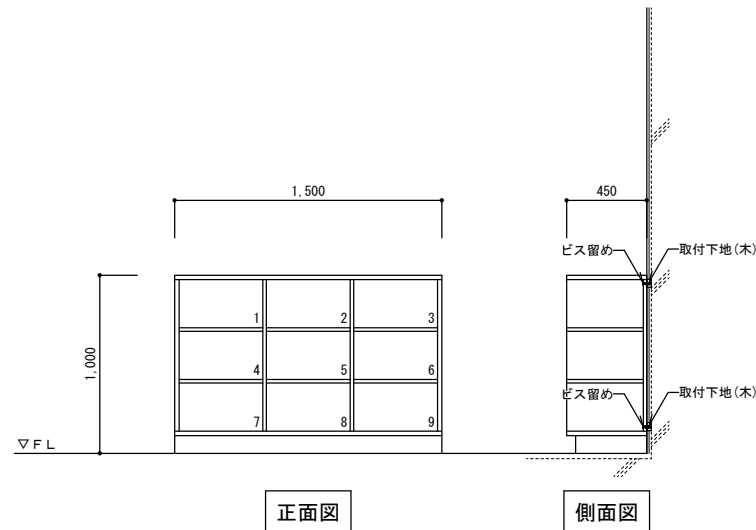
 : 工事対象外範囲
 : 家具・ユニット符号を示す
 : 室名札を示す(特記なき限り、持出し型とする。)



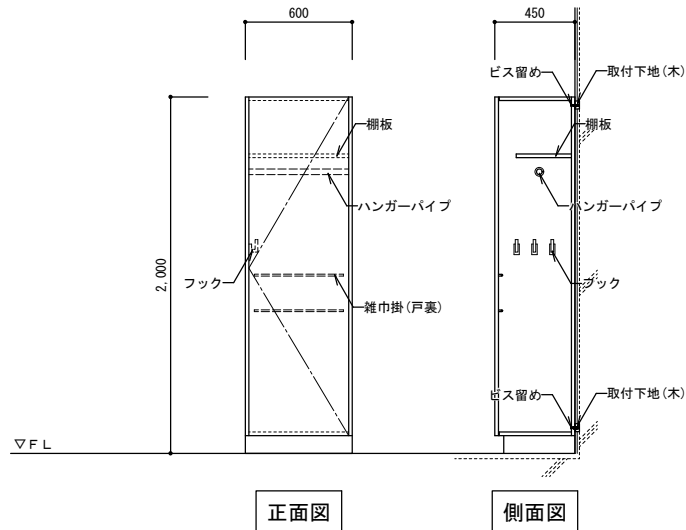
2階 家具・ユニット記号図(改修後) S=1:200

特記事項	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>			<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号 益本 重徳</p>	<p>構造 一級建築士 第348148号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p>	<p>日 付 2025年3月14日</p>	<p>縮 尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 A — 74</p>
	<p>図 面 名 称 2階 家具・ユニット記号図(改修後)</p>										

名称	仕様
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
天板	メラミン化粧板 木口：ソフト樹脂エッジ
台輪	ポリ合板貼



名称	仕様
本体主材	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：樹脂シート t1.0mm貼
底板	ステンレス貼
開き戸	樹脂コート化粧パーティクルボード 木口：シート貼 開き取手
棚板	樹脂コート化粧MDFフラッシュ 木口 見掛り：樹脂シート t1.0mm貼 見隠れ：シート貼
ハンガーパイプ	ステンレス巻パイプφ25φ S管(9個)付き
雑巾掛け	ステンレス巻パイプφ9.5φ(2本)
フック	回転フック(3個)
台輪	ポリ合板貼

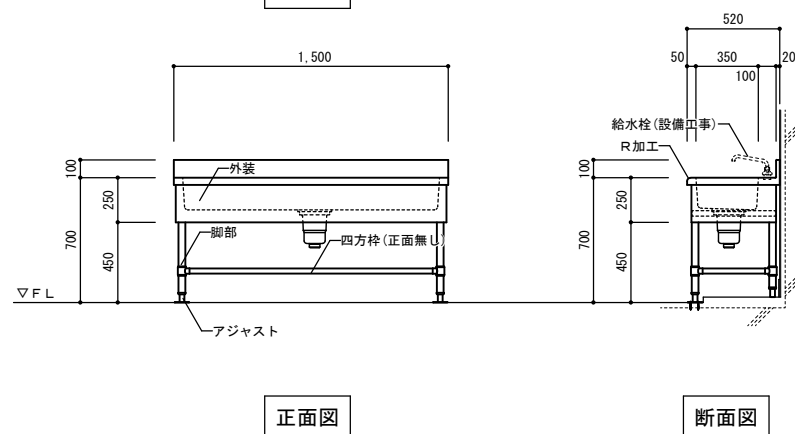
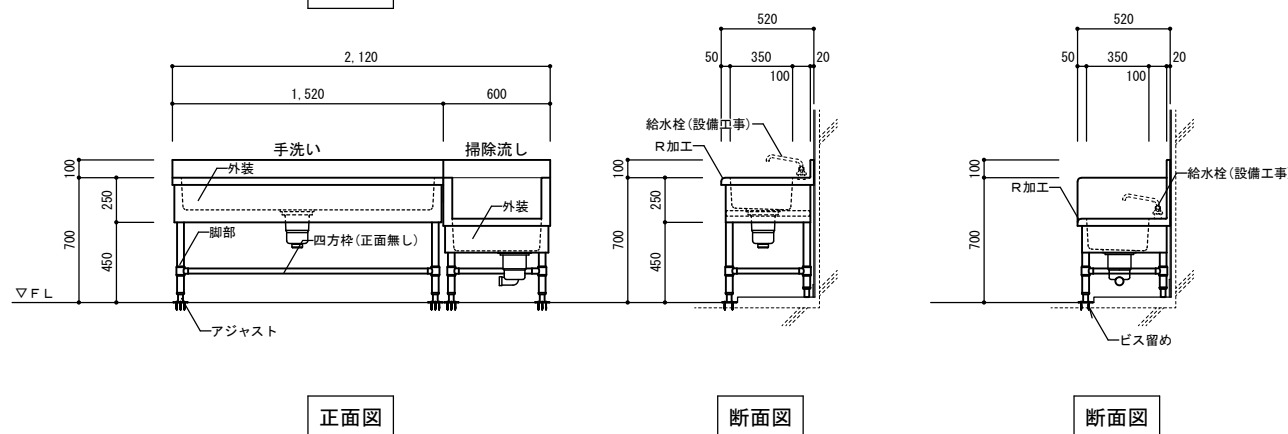
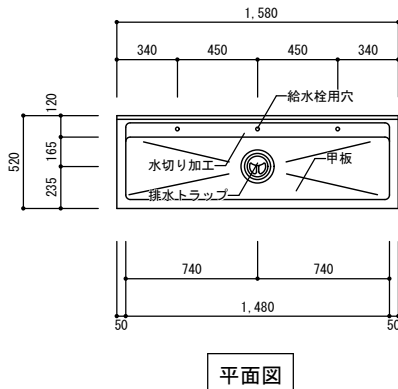
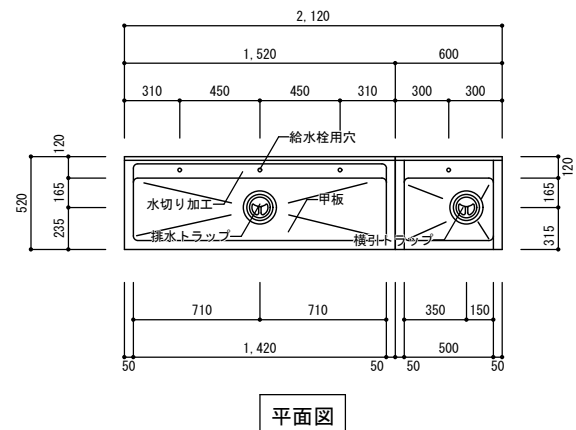


名称	仕様
甲板	ステンレス SUS304 t1.2mm 表面仕上:#240
外装	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#240
アジャスト	ステンレス SUS304
四方枠	ステンレス SUS304 φ28
脚部	ステンレス SUS304 φ38

附属器具		
名称	仕様	数量
樹脂製排水トラップ	50A	1
樹脂製排水トラップ(横引)	50A	1

名称	仕様
甲板	ステンレス SUS304 t1.2mm 表面仕上:#240
外装	ステンレス SUS304 t1.0mm 表面仕上:#240
アジャスト	ステンレス SUS304
四方枠	ステンレス SUS304 φ28
脚部	ステンレス SUS304 φ38

附属器具		
名称	仕様	数量
樹脂製排水トラップ	50A	1



特記事項

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第372333号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

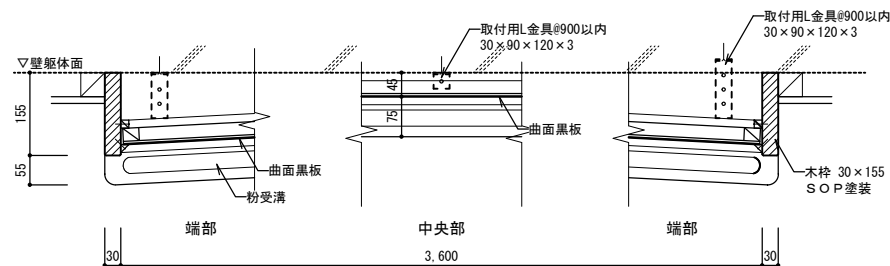
工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
 図面名称 家具詳細図(改修後)

日付 2025年3月14日
 縮尺 1:30
 ※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

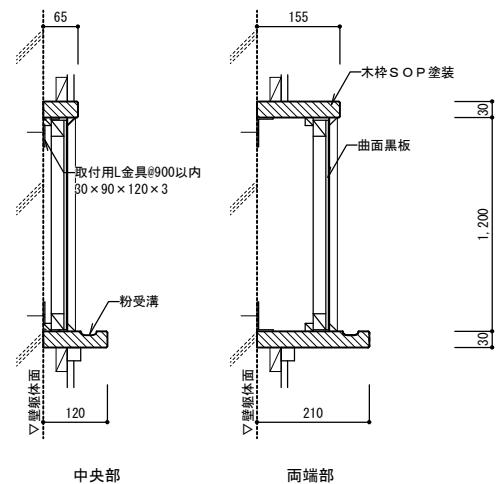
図面番号 A-75

曲面黑板参考図

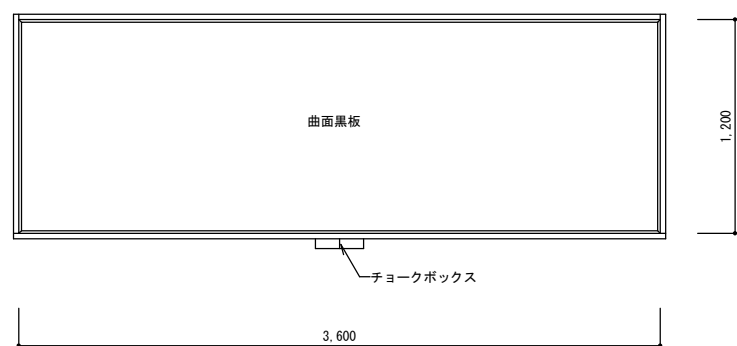
符号	仕様	寸法	箇所
①-1 B	黑板	W3600×H1200 100mm暗線付	5
①-2 B	白板	W3600×H1200 100mm暗線付	1



平面図 S = 1 : 10



断面図 S = 1 : 10

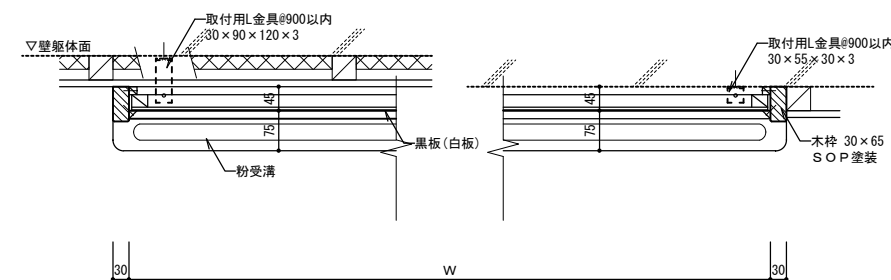


正面図 S = 1 : 30

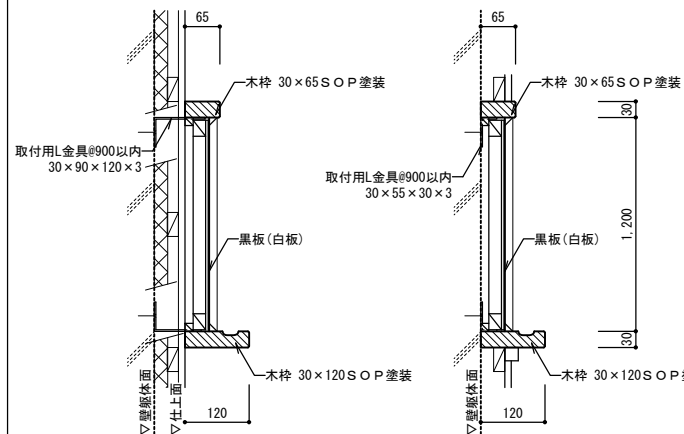
黑板・白板参考図

本館棟

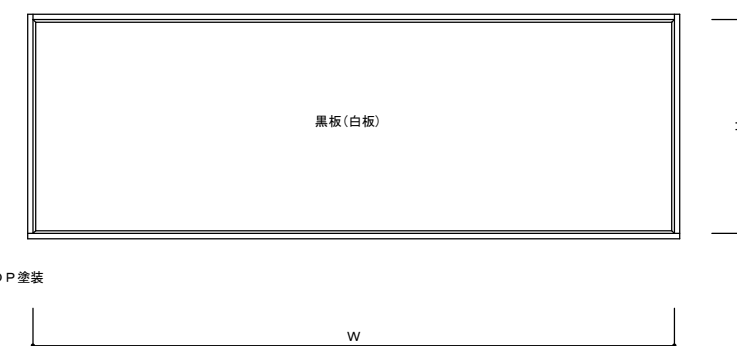
符号	仕様	寸法	箇所
②-1 B	黑板	W1800×H1200 時間割線付	5
②-2 B	白板	W1800×H1200 時間割線付	1
②-3 B	白板	W3600×H1200 100mm暗線付	1
②-4 B	白板	W1800×H1200 100mm暗線付	1



平面図 S = 1 : 10



断面図 S = 1 : 10

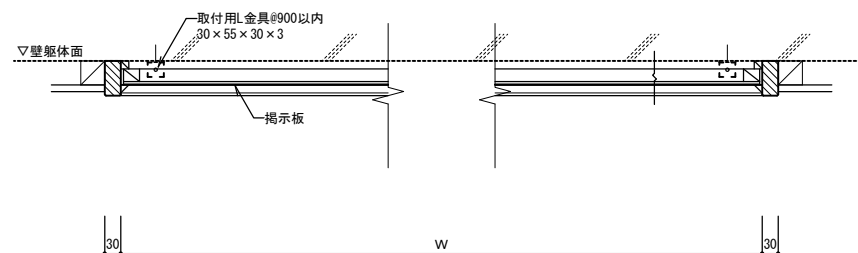


正面図 S = 1 : 30

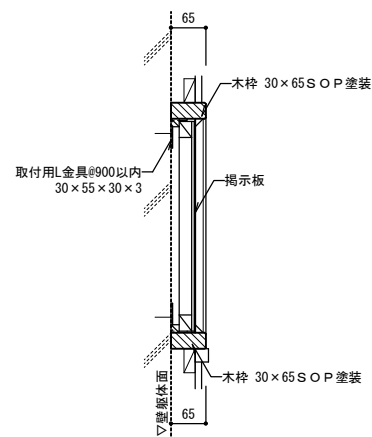
※外壁面に取付くときは壁勝ちとする

掲示板参考図

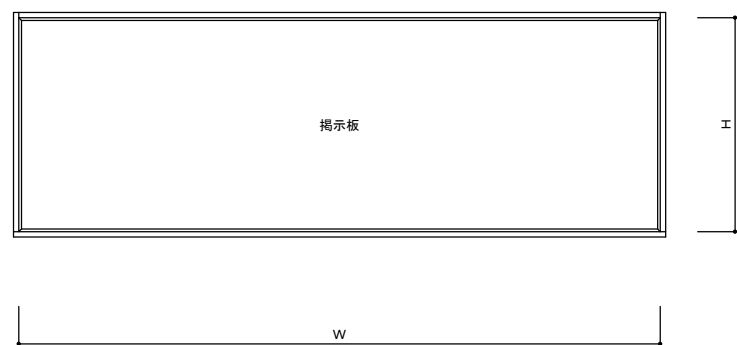
符号	仕様	寸法	箇所
③-1 B		W1800×H900	10
③-2 B		W1800×H1200	1



平面図 S = 1 : 10



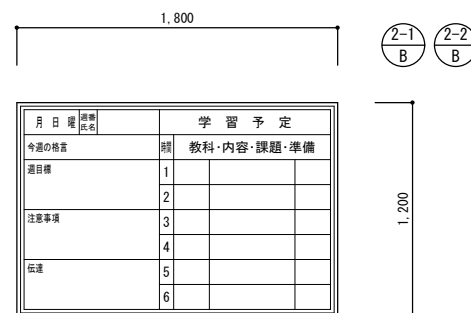
断面図 S = 1 : 10



正面図 S = 1 : 30

黑板・白板 線引き参考図

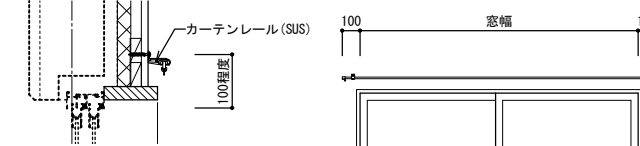
※学校の承認を得ること



時間割線 S = 1 : 30

カーテンレール詳細図 S = 1 : 10

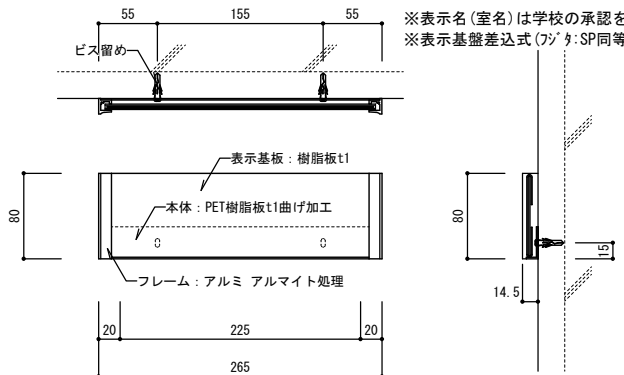
※カーテンレールの強さの区分 10-90



改修前：学年資料室→改修後：みさと6

室名札 (平付け型 縦差し式) 参考図 S = 1 : 5

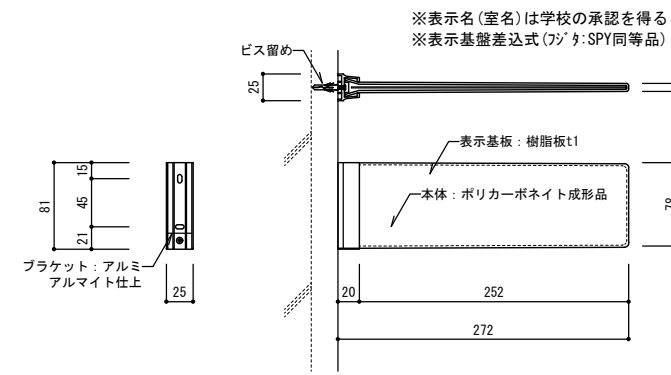
1 か所



※表示名(室名)は学校の承認を得ること
※表示基盤差込式(フタ:SPY同等品)

室名札 (持出し型) 参考図 S = 1 : 5

6 か所



※表示名(室名)は学校の承認を得ること
※表示基盤差込式(フタ:SPY同等品)

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

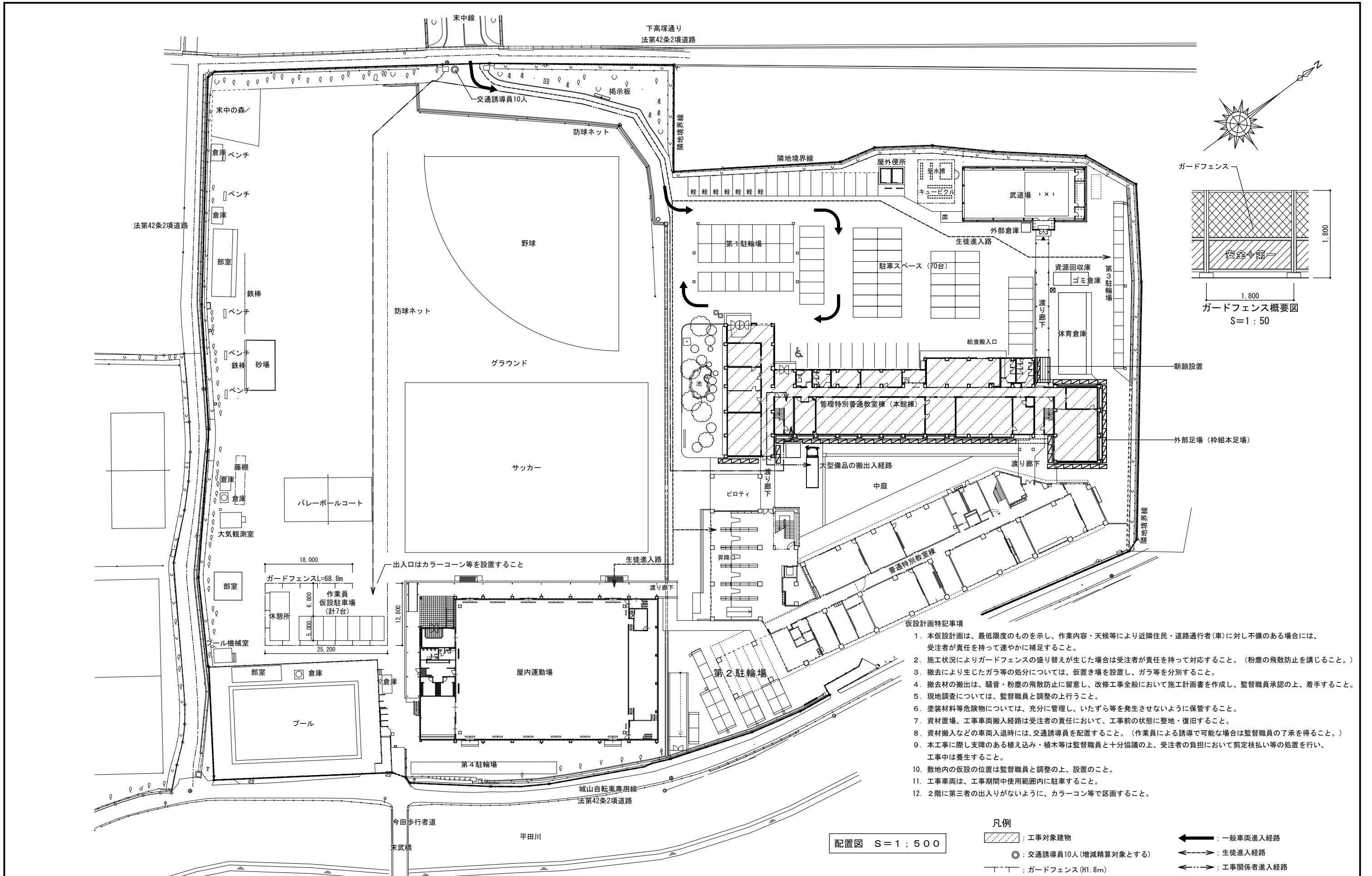
設計者	意匠	構造	設備
伊坂 兼治	一級建築士 第309183号	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	ユニット詳細図(改修後)

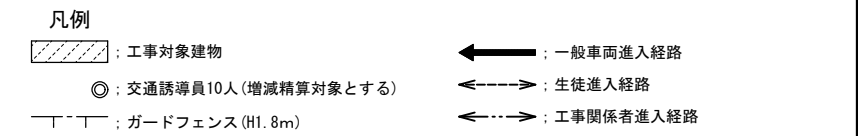
日付	2025年3月14日
縮尺	1:30 1:10

図面番号	A — 76
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

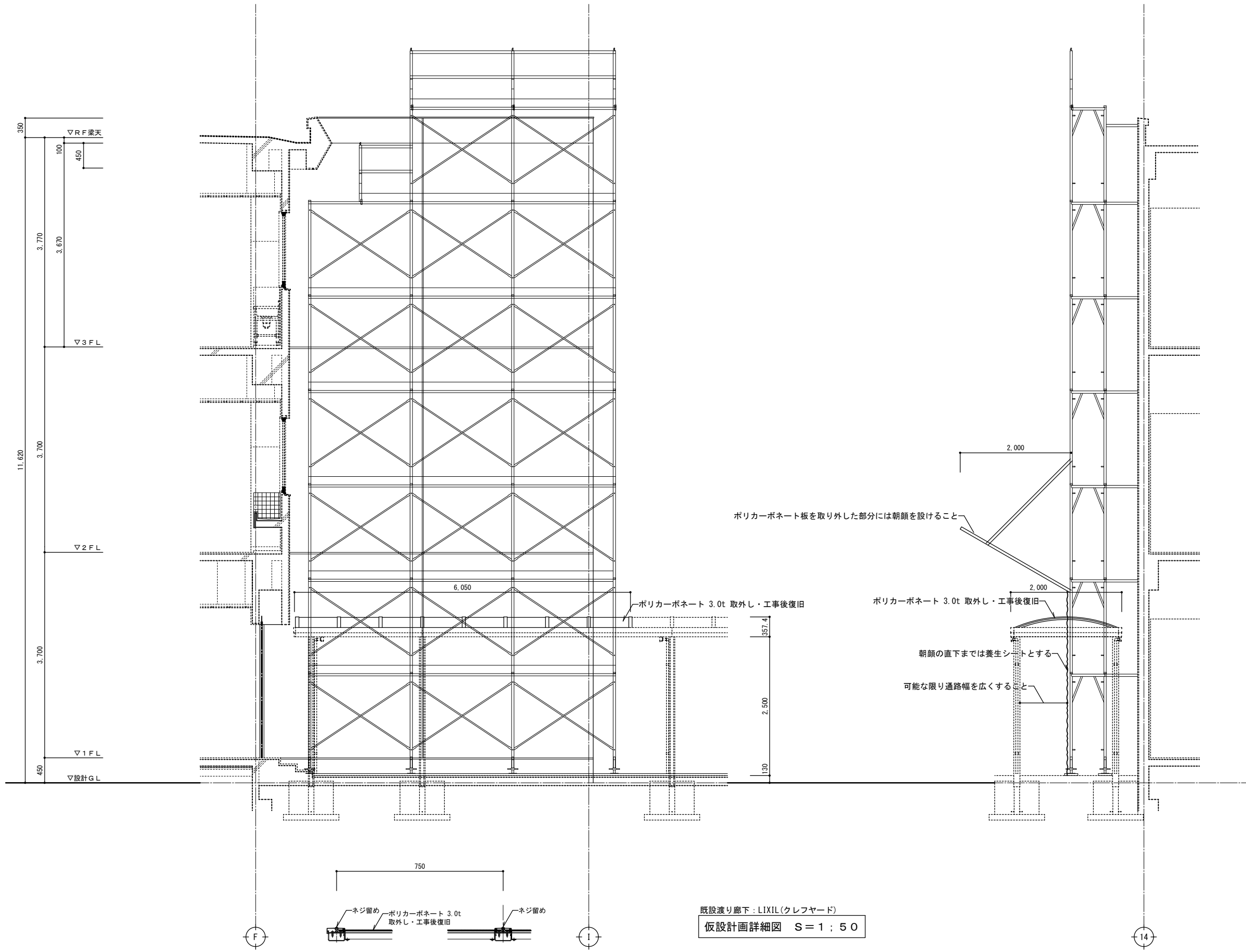


- 仮設計画特記事項
1. 本仮設計画は、最低限度のものを示し、作業内容・天候等により近隣住民・道路通行者(車)に対し不備のある場合には、受注者が責任を持って速やかに補正すること。
 2. 施工状況によりガードフェンスの盛り替えが生じた場合は受注者が責任を持って対応すること。(粉塵の飛散防止を講じること。)
 3. 撤去により生じたガラ等の処分については、仮置き場を設置し、ガラ等を分別すること。
 4. 撤去材の搬出は、騒音・粉塵の飛散防止に留意し、改修工事全般において施工計画書を作成し、監督職員承認の上、着手すること。
 5. 現地調査については、監督職員と調整の上行うこと。
 6. 塗装材料等危険物については、十分に管理し、いたずら等を発生させないように保管すること。
 7. 資材置場、工事車両搬入経路は受注者の責任において、工事前の状態に整地・復旧すること。
 8. 資材搬入などの車両入退時には、交通誘導員を配置すること。(作業員による誘導で可能な場合は監督職員の了承を得ること。)
 9. 本工事に際し支障のある植え込み・植木等は監督職員と十分協議の上、受注者の負担において剪定枝払い等の処置を行い、工事中は養生すること。
 10. 敷地内の仮設の位置は監督職員と調整の上、設置のこと。
 11. 工事車両は、工事期間中使用範囲内に駐車すること。
 12. 2階に第三者の出入りがないように、カラーコーン等で区画すること。



配置図 S=1:500

特記事項	仮設図は参考とする				株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者 伊坂 兼治 意匠 一級建築士 第309183号 構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳 設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図面名称 仮設計画図	日付 2025年3月14日 縮尺 1:500	図面番号 A-77
	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする								



既設渡り廊下：LIXIL(クレフヤード)
 仮設計画詳細図 S=1:50

※当図面は渡り廊下の屋根撤去範囲及び、その部分の安全対策を図示するものであり、仮設の施工方法は指定しない。
 足場は法令に準守し、設置をおこなうこと。

特記事項	

株式会社ますもと設計事務所
 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号
 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳

設計者	意匠 一級建築士 第372333号 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益
-----	-------------------------------	---	---

工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)
図面名称	仮設計画詳細図

日付	2025年3月14日
縮尺	1:50

図面番号	A — 78
------	--------

※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする

電気設備特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所 山口県下松市美里町一丁目8番1号
2. 建物概要

No.	建物名	構造	階数	棟数	延面積 (㎡)	消防別表	備考
1	本館棟	RC造	3	1	3,327	7項	・新築○改修・増築・
2							・新築・改修・増築・
3							・新築・改修・増築・
4							
5							

3. 工事種目 (○印のついたものを適用し、各一式とする。)

工事種目	建物名称					工事種目	建物名称				
	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
構内配電線路設備	・	・	・	・	・	構内交換設備	・	・	・	・	・
受変電設備	・	・	・	・	・	情報表示設備	・	・	・	・	・
電灯設備	○	・	・	・	・	映像・音響設備	・	・	・	・	・
動力設備	・	・	・	・	・	拡声設備	○	・	・	・	・
電熱設備	・	・	・	・	・	誘導・管理設備	○	・	・	・	・
発電設備	・	・	・	・	・	テレビ共同受信設備	・	・	・	・	・
電力貯蔵設備	・	・	・	・	・	監視カメラ設備	・	・	・	・	・
雷保護設備	・	・	・	・	・	火災報知設備	○	・	・	・	・
構内通信線路設備	・	・	・	・	・	中央監視制御設備	・	・	・	・	・
構内情報通信網設備	○	・	・	・	・	テレビ電波障害防除設備	・	・	・	・	・

II 工事仕様

1. 共通仕様

図面および特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和4年版」(以下「標準仕様書」という)及び「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事)令和4年版」(以下「改修標準仕様書」という)、「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)令和4年版」(以下「標準図」という)、「JIL公共施設用照明器具(2022年版)」、「山口県電気設備工事施工監理要領(建築指導課作成)以下「施工監理要領」という)による。

URL参照: 施工監理要領 (https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a18800/eizen/eizen_youshiki.html)

2. 特記事項の適用方法

- (1) 種目(設備)は○印がついたものを適用する。
- (2) 特記事項は○印のついたものを適用する。・印は適用しない。
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。○印と◎印のついた場合は、共に適用する。

施工計画書等(1.2.2)

総合図
電気主任技術者
電気保安技術者(1.3.2)
工事写真・完成写真

完成時の提出図書
(1.7.1)

施工図

その他工事との取り合い

※ 工事の着手に先立ち、総合施工計画書を作成し監督職員に提出する。
※ 監督職員の指示する工種別の施工計画書を作成し、監督職員に提出する。
※ 品質計画については施工計画書に必ず記載すること。
総合図の作成 ※要 ・ 不要
・発注者で選任する。(経産省への届出資料作成等は本工事に含む) ※不要
※ 電気工作物にかかる工事においては、電気保安技術者をおく。
下記のことを監督職員に提出する。

分類・規格	撮影場所	部数	備考
※ カラー	※ サービス版相当	適宜	1部
※ 電子データの提出方法については「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き【営繕系工事編】」による。			

※ 電子データの提出方法については「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き【営繕系工事編】」による。
工事写真の撮影及び整理方法は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編」「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び「デジタル工事写真の黒板情報電子化基準」による。
※ 完成図書は、A4版チューブファイルで次の部数提出する。
○学校工事 1部 ・ その他工事 2部 (・自然保護課関係工事 3部)
詳細は、施工監理要領によるほか監督職員の指示による。
※ 竣工図(修正した設計図の二つ折り製本図面)を次の部数提出する。
○学校工事 2部 ・ その他工事 3部 (・自然保護課関係工事 4部)
詳細は入札条件及び指示事項書による。

※ 竣工図のCADデータをメディア等で1部提出する。
施工図の二つ折り製本 (・要(部) ○不要)
施工図のCADデータ (○要・不要)
なお、施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
イ) 図面特記のない場合、下表による。
ロ) 他工事との取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。

他工事との取り合い	建築	電気	機械
鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋込盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ	開口部補強	※	・
埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井ボード類の切込み及び下地補強	電気のスリーブ等	・	※
	機械のスリーブ等	・	※
	切込み及び補強	※	・
	電気墨出し	・	※
	機械墨出し	・	※
電気室、自家発電機室などの基礎及びビット(ふた含)	基礎及びビット	※	・
	電気墨出し	・	※
天井点検口		※	・
軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		・	※

機器類の吊りボルト用インサート	電気設備	機械設備	電気	機械
	電気設備	・	※	・
	機械設備	・	・	※
機器類の取付け用アンカーボルト	電気設備	・	※	・
	機械設備	・	・	※

コンクリート基礎(外灯設備)	屋上設置	屋内設置	屋外設置
コンクリート基礎(機械設備機器類)	※	・	・
	・	・	・
	・	・	・

オイルサービスタンク防油堤	※	・	・
自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアヒンジ	※	・	・
OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	※	・	・
OAフロア・フリーアクセスフロア仕上げ材の切込み及び補強	・	※	・
外壁取付けガラリ	※	・	・
換気扇枠、アルミパネル開口(ストッパー取付を含む)	※	・	・

建築工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側(電源)	・	※
	2次側(盤含む)	※	・
機械設備工事に含む設備機器付属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側(電源)	・	※
	2次側(盤含む)	・	※
機械設備制御盤から別途盤へへの渡り配管・配線の接続	・	・	※
エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配管	・	・	※
エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線	・	・	※
エアコン、空調機集中管理リモコン等の本体及び本体取付	・	・	※
エアコンの室内、室外ユニット間の渡り配線(アースとも)	・	・	※
換気機器用スイッチ本体(空調換気扇用、24時間換気用を除く)	・	※	・
換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付	・	※	・
機械設備工事に含む遮断弁装置の操作器及び感知器の配管・配線	・	※	・
機械設備工事に含む電極の配管・配線	・	・	※
振音装置の埋込ボックス	・	・	※
電気開閉式大便器用洗浄弁の一次側電源の配管・配線	・	・	※
電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配管	・	・	※
電気開閉式大便器用洗浄弁とスイッチ間の配線	・	・	※
ガス給湯器等のアース配線	・	・	※
屋内、屋外雨水管	※	・	・

作業主任者
※ 下記の作業等においては作業主任者として技能講習修了者を選任する。(安衛則)
・ 足場の組立作業(565条) ・ 地山の掘削作業(359条) ・ 土止めの支保工作業(374条)

作業指揮者
※ 下記の作業等においては作業指揮者を指名すること。(安衛規)
・ 高所作業車(194条) ・ 停電作業(350条) ・ 危険物の取扱作業(257条)

特殊車両
※ 車両制限令第3条における一般的制限値を超える車両を通行させるときは、事前に道路法第47条の2に基づく通行許可証の写しを監督職員に提出すること。

仮設工事

仮設物

監督員事務所
工事用電力
工事用水
工事仮設

接地極
接地極埋設標
スリーブ工事
金属管の塗装ヶ所

PF管
フラッシュプレート
プレートの用途別表示
予備品等
機器の検査
施工の検査
あと施工アンカー

ケーブルの余長
管路の埋め戻し
埋設標示シート
埋設標示柱
分電盤予備回路の配管

位置ボックス
照度測定

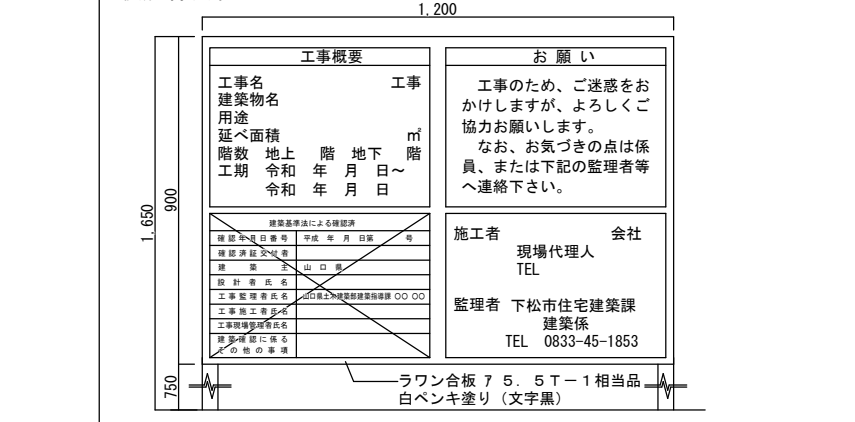
発電機
燃料小出し槽
地下オイルタンク
消防庁認定
その他
太陽光発電

3. 機器取付高さ
機器取付高さは、下記を原則とする。

名称	測点	取付高 mm	名称	測点	取付高 mm
取引用計器	地上~中心	1,800~2,200	受信機副受信機(壁掛)	床上~中心	1,200
引込開閉器	床上~中心	1,500	分布型感知器	床上~中心	1,700
分電盤(住宅用を除く)	床上~中心	1,500	発信機	床上~中心	1,500
ブラケット(洗面器)	鏡上	100	消火栓表示灯	床上~中心	1,900
ブラケット(階段踏場)	床上~中心	2,000~2,500	ベル	床上~中心	2,300
スイッチ(一般)	床上~中心	1,300	感知器(差動ｽﾀｯﾌﾟ型)試験器	床上~中心	1,500
スイッチ(多目的便所)	床上~中心	1,100	呼出ブザー	天井下~中心	300
コンセント(一般)	床上~中心	300	押ボタン(屋外)	床上~中心	1,500
コンセント(台上)	台上~中心	200	押ボタン(屋内)	床上~中心	1,300
コンセント(土間)	床上~中心	800	呼出ボタン(多目的便所)	床上~中心	500
手元開閉器	床上~中心	1,500	復帰ボタン(多目的便所)	床上~中心	1,800
壁掛型制御盤	床上~中心	1,500	インターホン(壁掛)	床上~中心	1,300~1,400
表示灯	床上~中心	2,000~2,500	壁掛型親時計	床上~中心	1,500
端子盤	床下~下端	700	子時計	天井下~中心	400
保安器ボックス	床下~下端	2,000	時報ブザー	天井下~中心	300
電話位置ボックス壁	コンセントに準ずる		壁付音量調節器	床上~中心	1,300
テレビ端子	コンセントに準ずる		壁用スピーカー	天井下~中心	400
電話(壁掛)	床上~中心	1,400	表示器	天井下~中心	400

工事表示板

・ 工事表示板は下図による。
・ 建退共加入証、建設業の許可票、施工体系図、労災保険関係成立票、並びに石綿調査結果を見やすい個所に掲げる。



※ 工事用材料置場、作業小屋、倉庫、仮事務所等の仮設物は、あらかじめ仮設工事計画書を作成し、監督職員と協議のこと。
※ 別途工事 ・ 本工事 (m程度) ・ 備品など ()
構内既存の施設 ・ 利用できる (※有償 ・ 無償) ※利用できない
構内既存の施設 ・ 利用できる (※有償 ・ 無償) ※利用できない
仮設電話 ・ 要 ※ 不要 仮囲い・さく等 ・ 要 ※不要

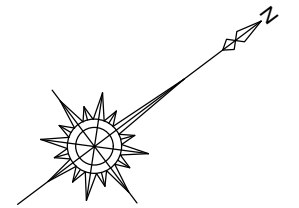
※ A種、B種、C種は、銅板 90° t=1.5 とし、D種は、連結式接地棒とする。
・ 既設利用(種類: C種 ・ 測定要)
※ 90mm×140mm×1mm以上の(※黄銅板 ・ SUS板)で指定文字を刻印で表示
※ 標準仕様書 第1編第2章第9節(表2.9.1)による。
・ 下記場所の露出金属製電線管は、指定色塗装とする。
・ 居室 ・ 倉庫等 ・ 機械室等 ・ EPS、DS
※ PF管の使用は原則として(16)及び(22)とする。
※ スイッチ類: 樹脂製、コンセント(壁): 新金属製、コンセント(天井): 樹脂製
※ 器具を塗装しないものについては用途を明示する。
※ 標準仕様書による。
※ 標準仕様書による。(監督職員に書面による報告を行うこと。)
※ 標準仕様書及び改修標準書による。(監督職員に出来形管理図による報告を行うこと。)
※ 接着系あと施工アンカーを施工する場合は、以下の資格者が施工すること。
第1種あと施工アンカー施工士
第2種あと施工アンカー施工士(直径12mm以下のみ)
なお、接着系あと施工アンカーの施工後確認試験は、引張試験機による引張試験を行うこと。

※ 地中線路の場合マンホール、ハンドホール内で余長を見込む。(端部)
※ 管の上端10cm程度までは、真砂土または砂で敷き固める。
※ 高圧、低圧、通信の各線路ごとに埋設シート(2倍長)を敷設する。ただし、ハンドホールを共用するルートは優先度の高いものに統一できる。
※ 埋設管路のルートには、ハンドホール近辺に鉄鍍製埋設柱等で、方向、種別を標示する。
※ 要

※ 引掛けシーリング、埋込ローゼットの裏ボックスは金属製とする。(耐荷重性)
※ 区画壁に設置するボックスは金属製とする。
※ 外壁に打ち込むボックスは結露防止型とする。
・ 測定する場所:

・ 3相3線式 V KVAクラス
※ キュービクル型(騒音 dB) ・ 開放型
※ 軽油 ・ A重油
・ 鋼板製 ・ SUS製 容量: L
・ 本工事 ・ 別途工事 容量: L
※ 要
※ 製造者標準品一式
公称電力 kW

特記事項	・	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者 伊坂 兼治	意匠	構造	設備	工事名称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日付	2026年3月3日	図面番号
	縮尺									E — 01	
※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする											

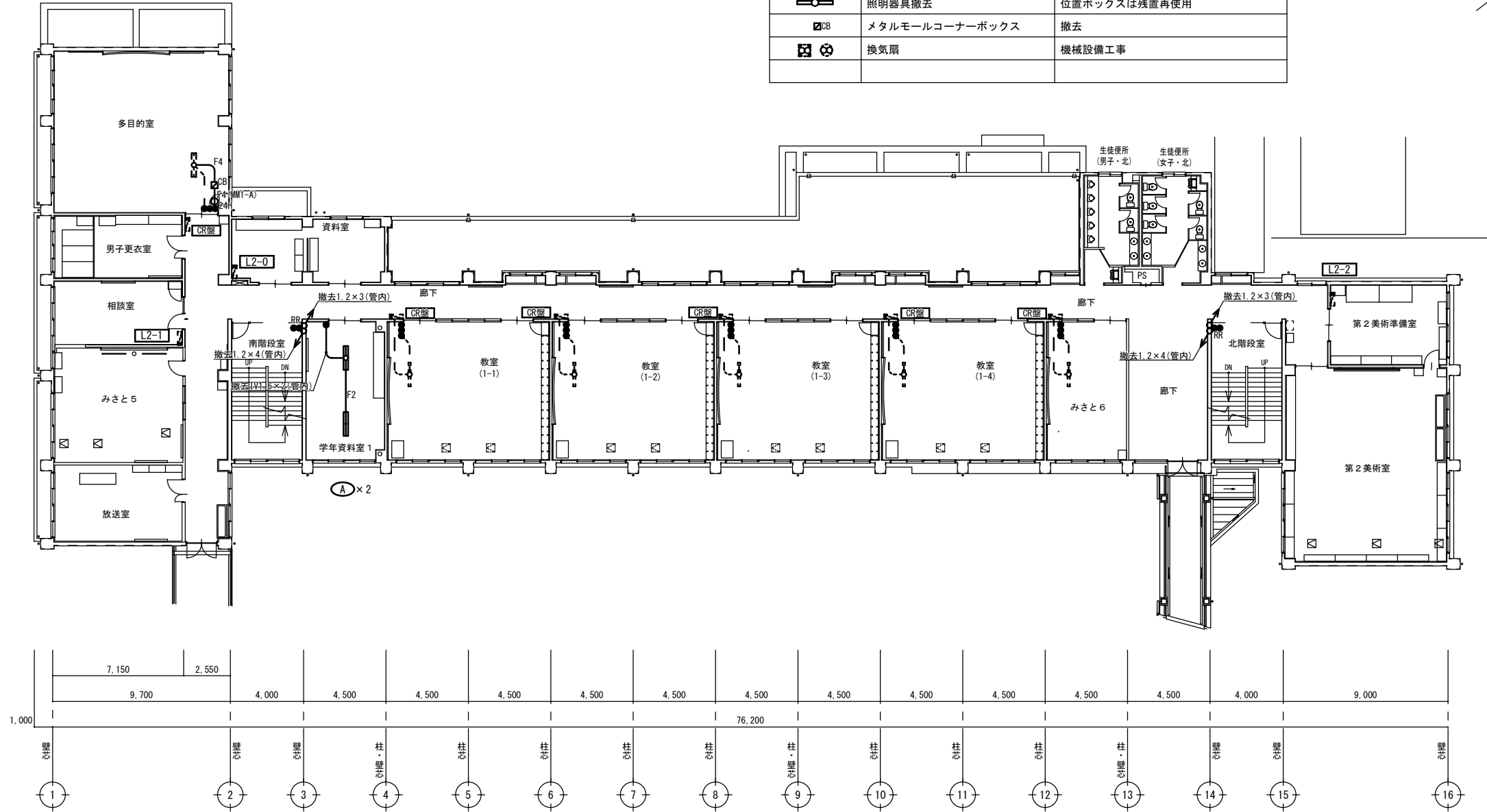
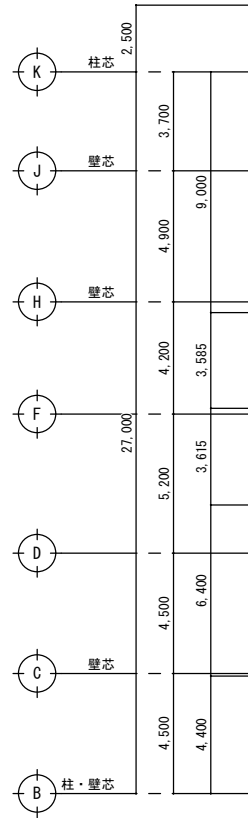


撤去器具凡例

記号	名称	備考
A	蛍光灯器具 撤去	FL40W-2灯 露出取付
B	蛍光灯器具 撤去	FL40W-1灯 バイブ吊り

撤去工事凡例



記号	名称	備考
⊖ ₁	埋込コンセント撤去	2P15A×1 プレート共
⚡	既設分電盤	R7年度改修済み
24H⊖	24時間換気扇スイッチ撤去	取外し再取付
●	埋込スイッチ撤去	1P15A×1 プレート共
● ₃	埋込スイッチ撤去	3W15A×1 プレート共
● _R	リモコンスイッチ撤去	プレート共撤去しカバープレート取付
⚡	照明器具撤去	位置ボックスは残置再使用
⊠ _{CR}	メタルモールコーナーボックス	撤去
⊠	換気扇	機械設備工事



2階平面図(改修前) S=1:200

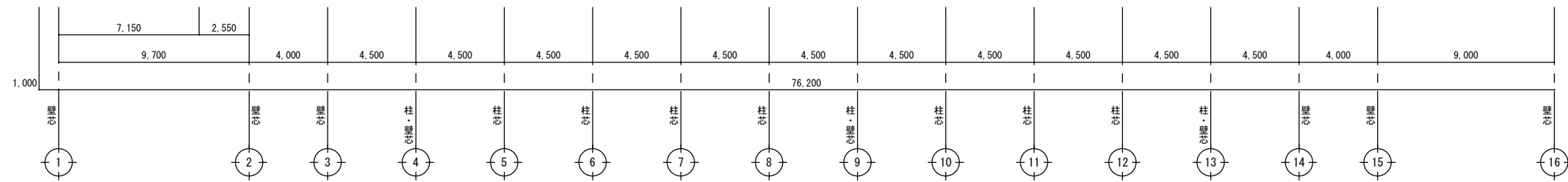
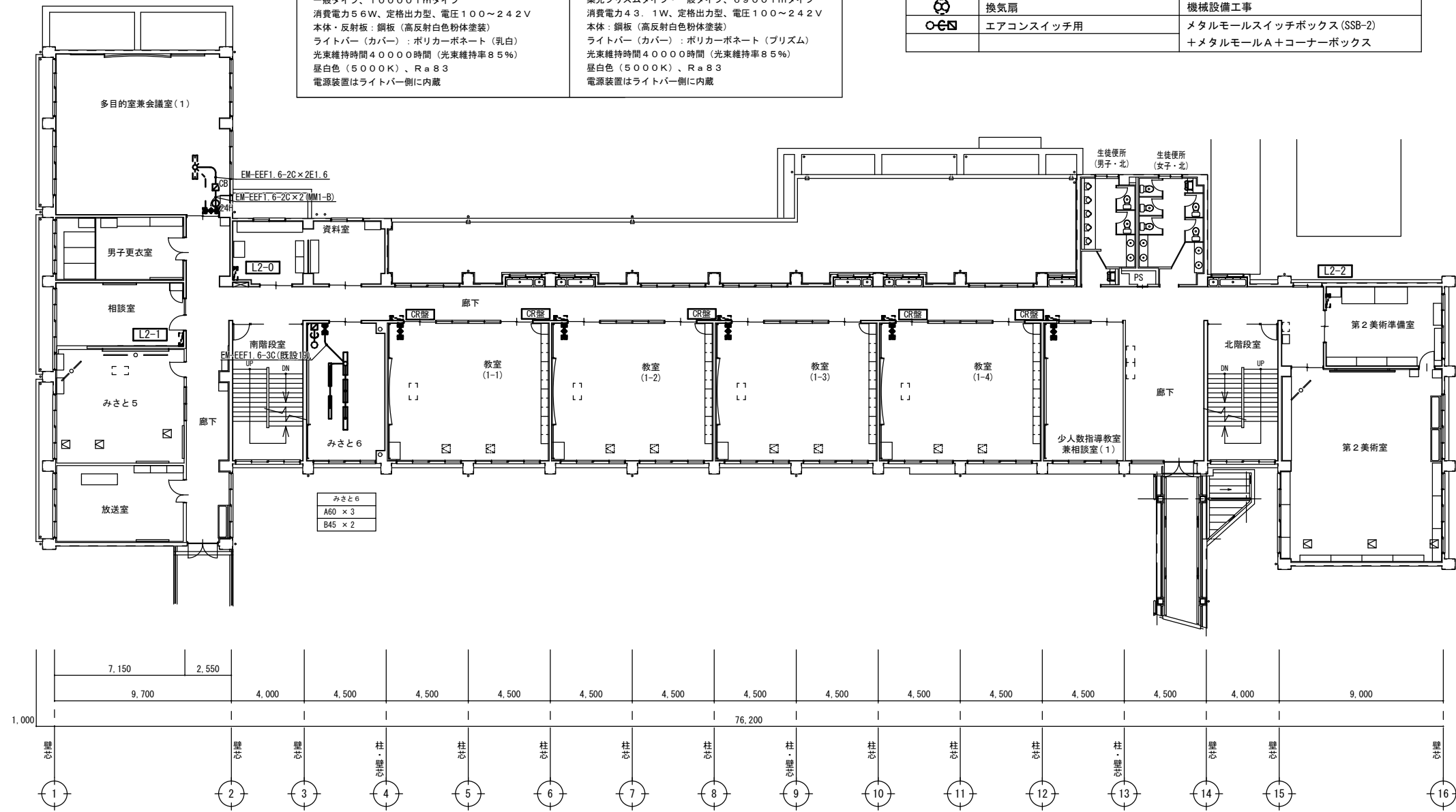
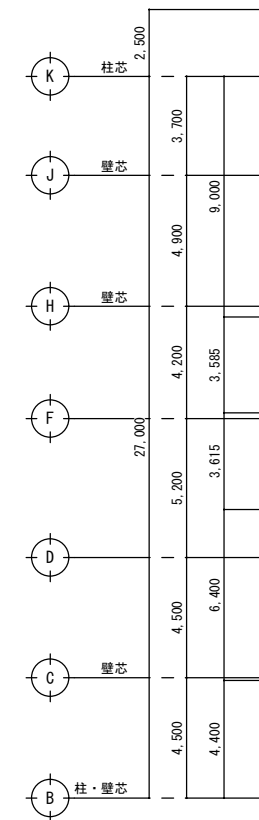
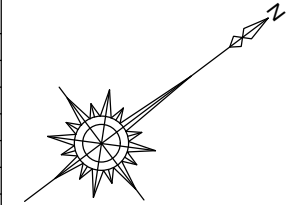
1. 撤去配線凡例	
—#—	2.0×2(19)
—F2—	VVF1.6-2C
—F3—	VVF1.6-3C
—F4—	VVF1.6-2C×2

2. — 表記以外の器具・配線配管(打ち込みを除く)はすべて撤去

A60	iDシリーズ直付型40形 スクールコンフォート XF405GEN LE9相当	B45	iDシリーズ直付型40形 黒板灯 LSS13-4-62LE9
 <p>一般タイプ、1000lmタイプ 消費電力56W、定格出力型、電圧100~242V 本体・反射板：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>		 <p>集光プリズムタイプ・一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（高反射白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（プリズム） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p>	

凡例

記号	名称	備考
■	ワイドスイッチ	1P~6P 既設スイッチボックスへ取付
◆	ワイドスイッチ	1P15A ネーム付
◆L	ワイドスイッチ	1P15A ON、OFF表示 ネーム付
◆3	ワイドスイッチ	3W15A ネーム付
E	埋込コンセント	既設位置ボックスへ取付 仕様は傍記による
CB	メタルモールコーナーボックス	
分電盤	分電盤	既設
換気扇	換気扇	機械設備工事
エアコンスイッチ用	エアコンスイッチ用	メタルモールスイッチボックス(SSB-2) +メタルモールA+コーナーボックス

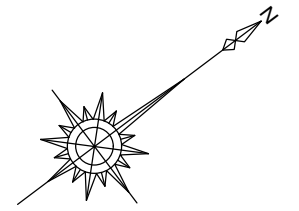


2階平面図(改修後) S=1:200

特記の無い配線配管は下記による。

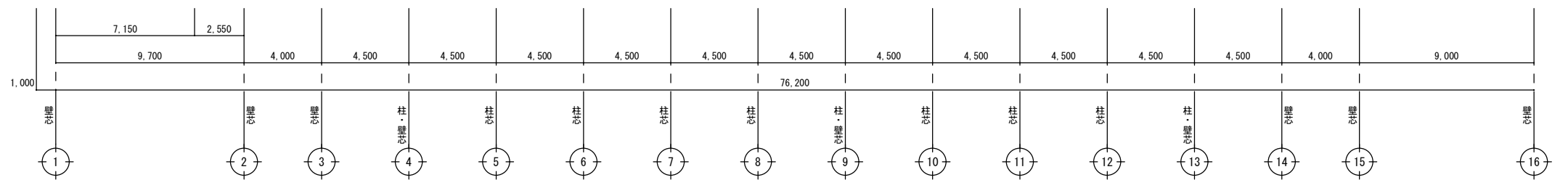
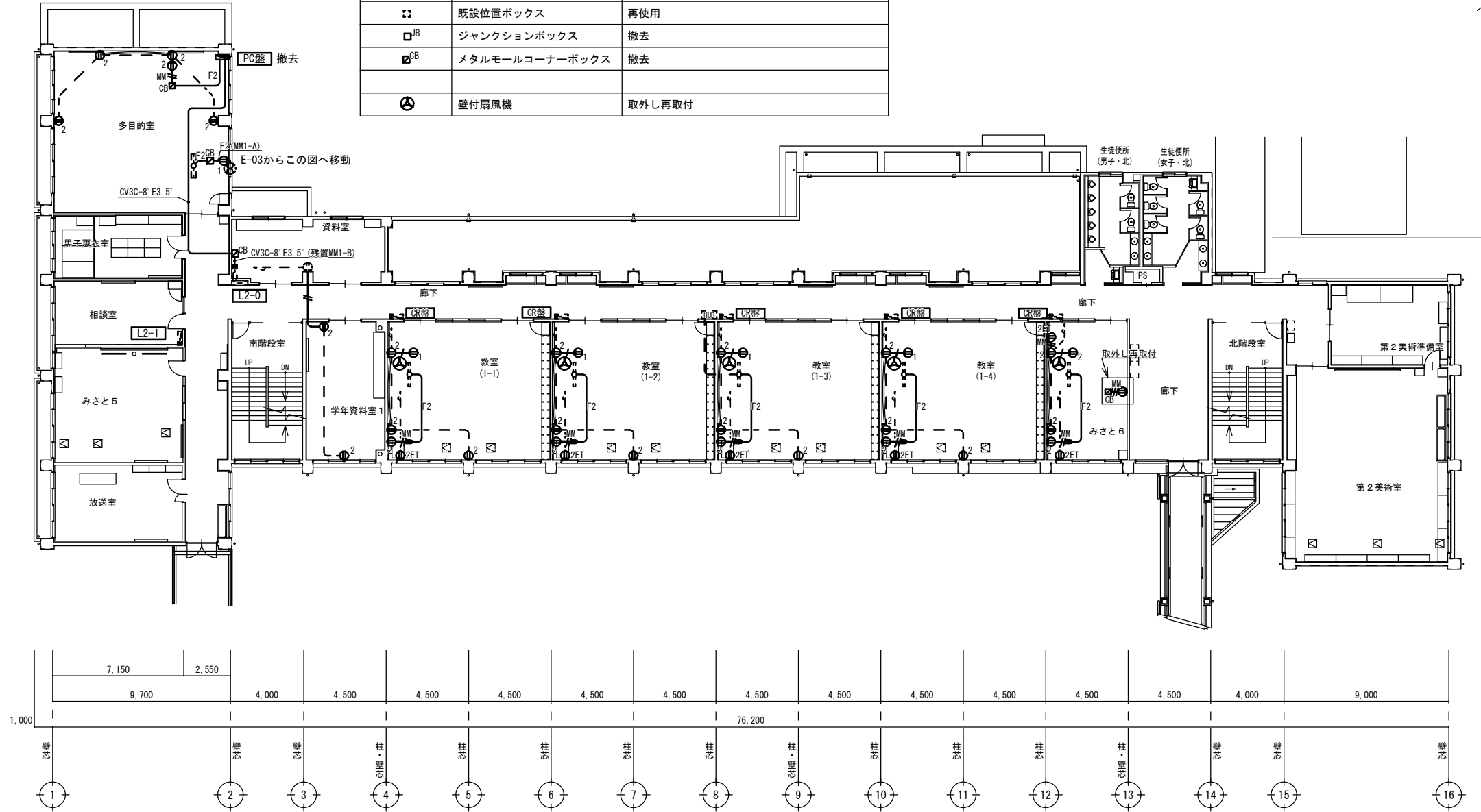
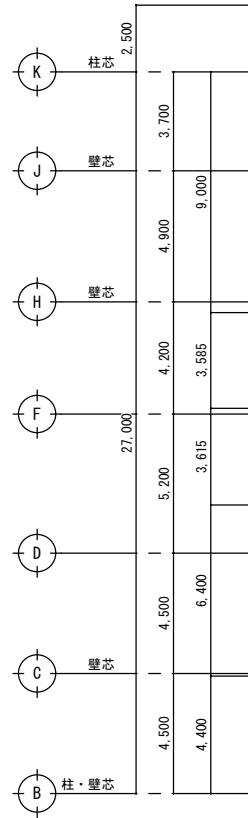
—	EM-EFF1.6-3C
- - -	既設配線 再使用

特記事項	株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者 伊坂 兼治	構造 一級建築士 第309183号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付 2026年3月3日	縮 尺 1:200	図面番号 E-03
					図 面 名 称 2階 電灯設備改修図	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする		



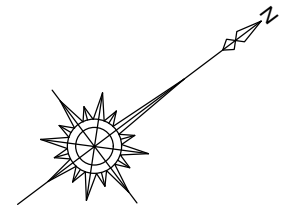
撤去工事凡例

ⓔ ₁	埋込コンセント撤去	2P15A×1 プレート共
ⓔ ₂	埋込コンセント撤去	2P15A×2 プレート共
ⓔ _{2ET}	埋込コンセント撤去	2P15A×2+ET プレート共
ⓔ _{2E}	埋込コンセント撤去	2P15AE付×2 プレート共
ⓔ	フロアコンセント撤去	2P15A×2 プレート共
☐	照明器具(LED)	取外し再取付, FL40W-1相当
ⓔ	照明器具(LED)	取外し再取付, FL40W-2相当
ⓔ	既設分電盤	
ⓔ	既設位置ボックス	再使用
ⓔ	ジャンクションボックス	撤去
ⓔ	メタルモールコーナーボックス	撤去
ⓔ	壁付扇風機	取外し再取付



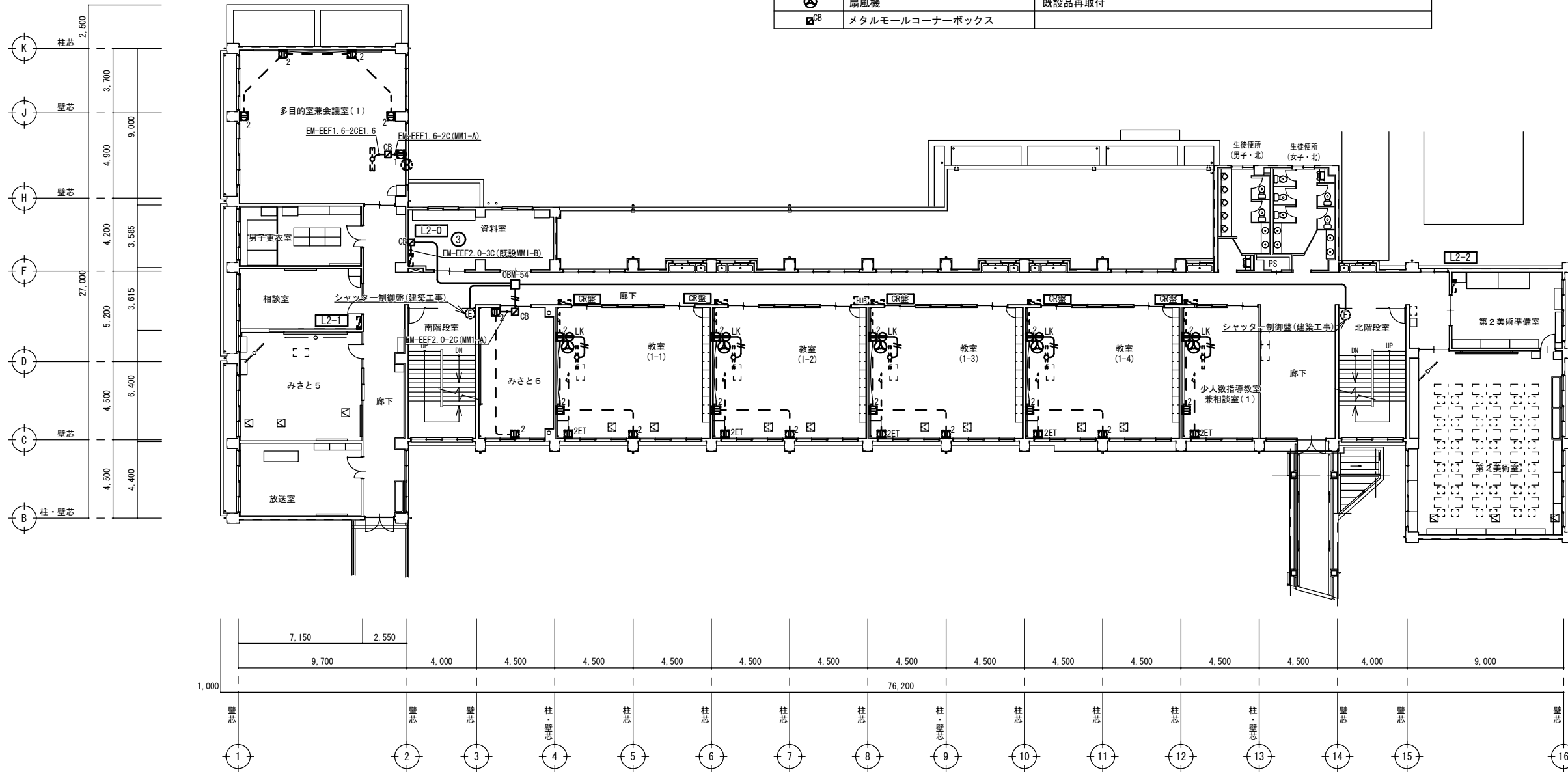
2階平面図(改修前) S=1:200

1. 撤去配線凡例	
	2.0×2(19)
	VVF2.0-2C (Fモール)
	VVF2.0-2C (MM1-A)
	VVF2.0-3C (MM1-A)
	VVF2.0-2C
	VVF2.0-3C
2. 一表記以外の器具・配線配管(打ち込みを除く)はすべて撤去	



凡例

記号	名称	備考
E ₁	埋込コンセント	2P15A×2 樹脂プレート共 既設位置ボックスへ取付
E ₂	埋込コンセント	2P15A×2 新金属プレート共 既設位置ボックスへ取付
E _{2E}	埋込コンセント	2P15AE付×2 新金属プレート共 既設位置ボックスへ取付
E _{2ET}	埋込コンセント	2P15A付×2+ET 新金属プレート共 既設位置ボックスへ取付
E _{LK}	埋込コンセント	2P15A×1抜止 樹脂プレート共 天井面取付
E ₂	埋込コンセント	2P15A×2 新金属プレート共 メタルモールスイッチボックスへ取付
F	扇風機	既設品再取付
CB	メタルモールコーナーボックス	



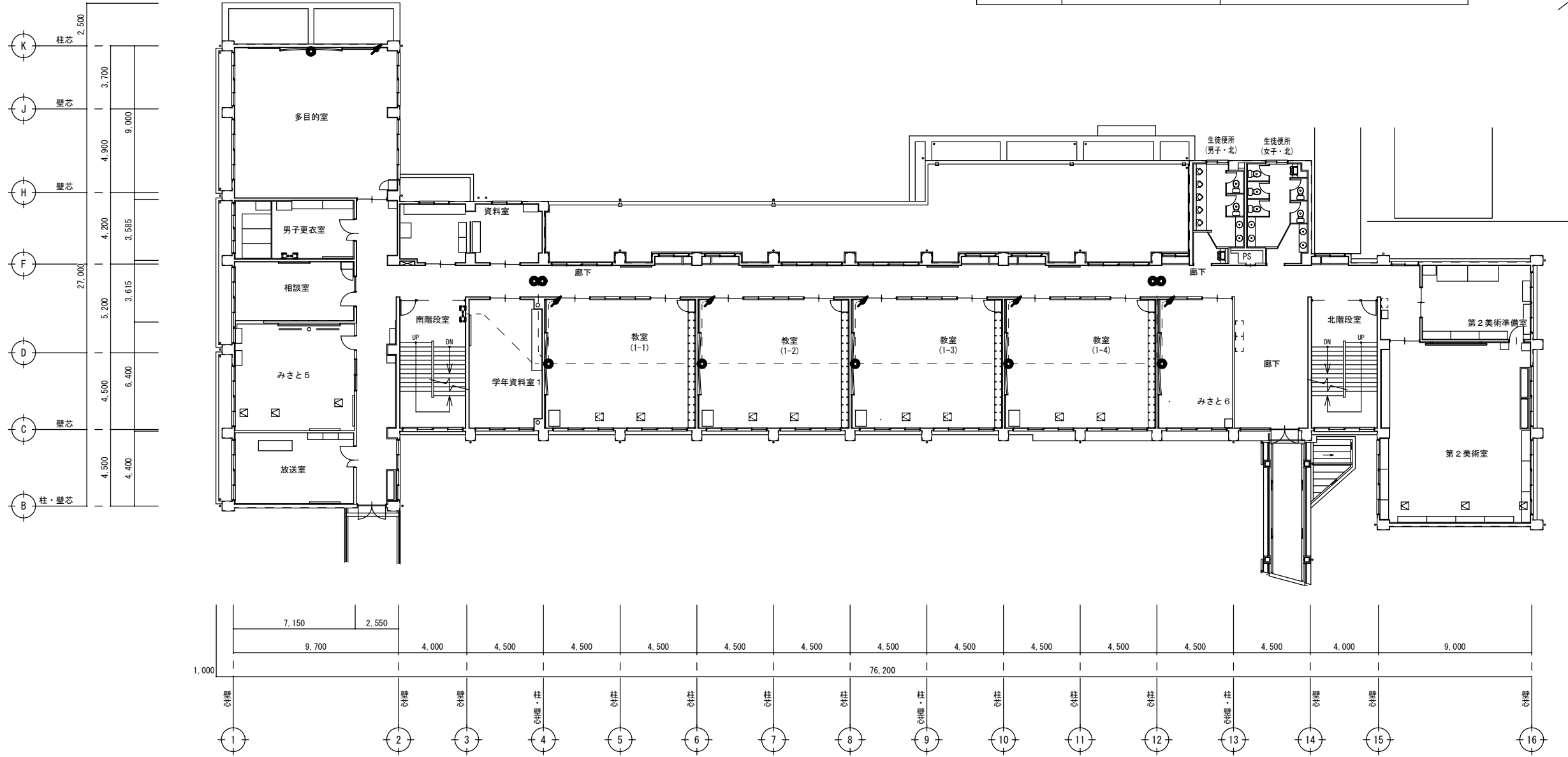
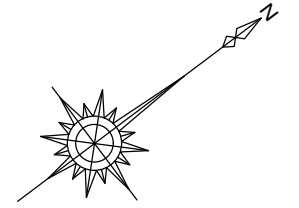
2階平面図(改修後) S=1;200

特記の無い配線配管は下記による。		
	EM-EEF2.0-2C	(天井内コブシ)
	EM-EEF2.0-3C	(天井内コブシ)
	既設配線	再使用

特記事項	株式会社ますもと設計事務所	設計者	伊坂 兼治	意匠	一級建築士 第309183号	構造	一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備	一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称	末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)	日 付	2026年3月3日	縮 尺	1:200	図面番号	E-05
	一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号	図 面 名 称	2階 コンセント設備改修図	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする												

撤去工事凡例

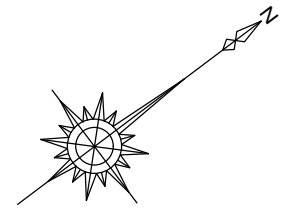
●	壁掛スピーカー	撤去・処分
●●	両面スピーカー	撤去・処分
↙	アッテネーター	プレート共撤去・処分



2階平面図(改修前) S=1:200

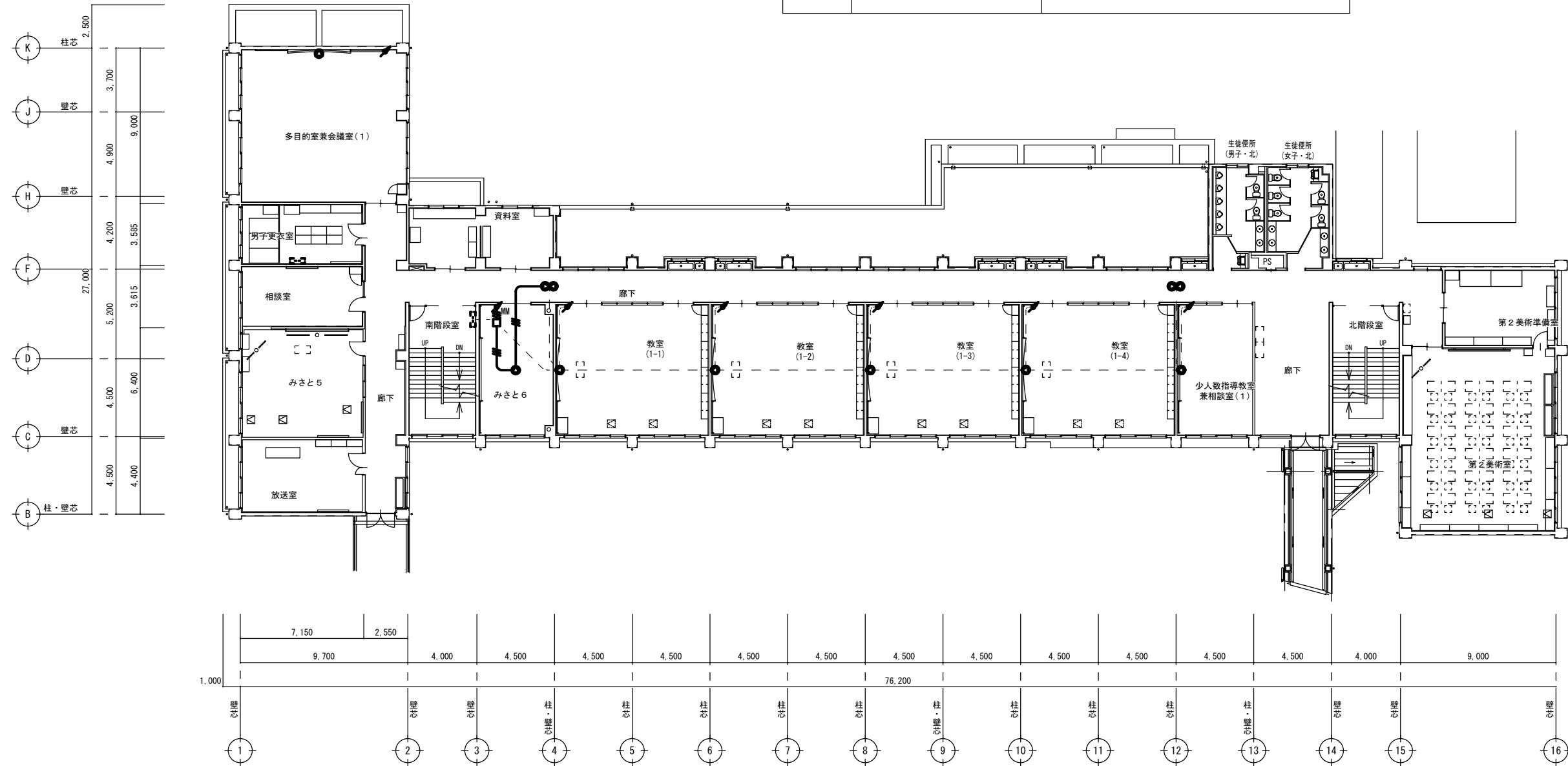
1. 撤去配線凡例	
-----	既設配線
2. - 表記以外の器具・配線配管(打ち込みを除く)はすべて撤去	

特記事項		<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p> <p>意匠 益本 重徳</p> <p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p> <p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階 拡声設備撤去図</p>	日 付 2026年3月3日	<p>縮 尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 E-06</p>



凡例

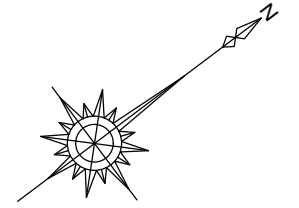
記号	名称	備考
●	壁掛型スピーカー	SW2-Hi-1-1V0 1W接続
⊙	両面スピーカー	12cmスピーカー×2 2W接続
●	天井埋込スピーカー	SC6Hi-1V0-M
⚡	アッテネーター	V-1P
■	メタルモールコーナーボックス	



2階平面図(改修後) S=1:200

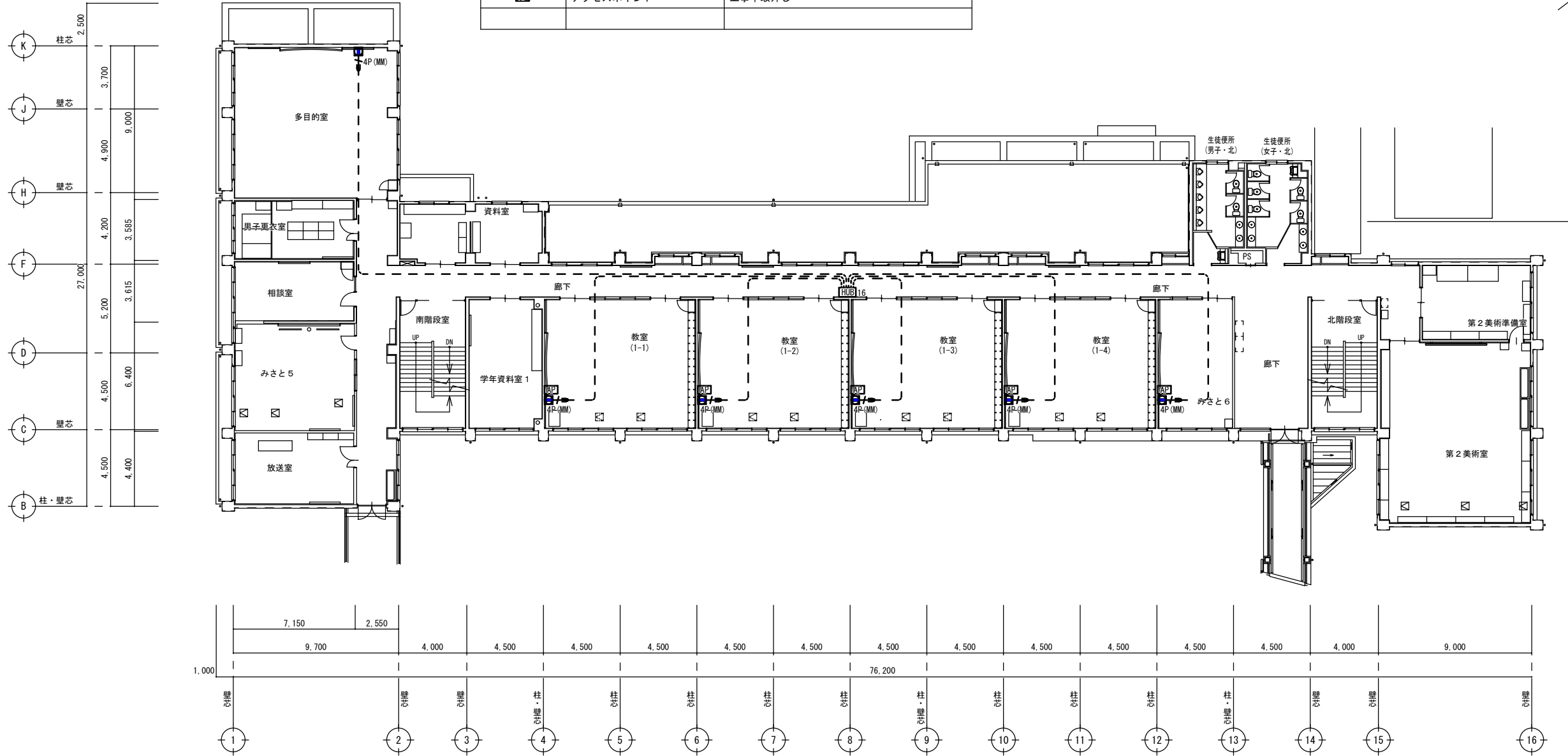
特記の無い配線配管は下記による。	
	EM-HP1.2-3C
	EM-HP1.2-3C (MM1-A)
	既設配線 再使用

特記事項	・	<p>株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号</p>	<p>構造 一級建築士 第348148号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階 拡声設備改修図</p>	日 付 2026年3月3日	<p>縮 尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 E-07</p>
	・							縮 尺 1:200		



撤去工事凡例

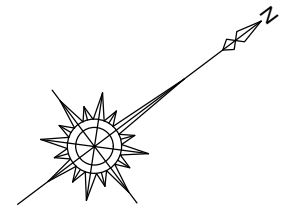
記号	名称	備考
■ A	情報コンセント	工事中取外し(ボックス共)
■ B	情報コンセント	工事中取外し(ボックスは撤去)
■ 16	既設スイッチングハブ	16ポート 収納盤共工事中取外し
■ AP	アクセスポイント	工事中取外し



2階平面図(改修前) S=1:200

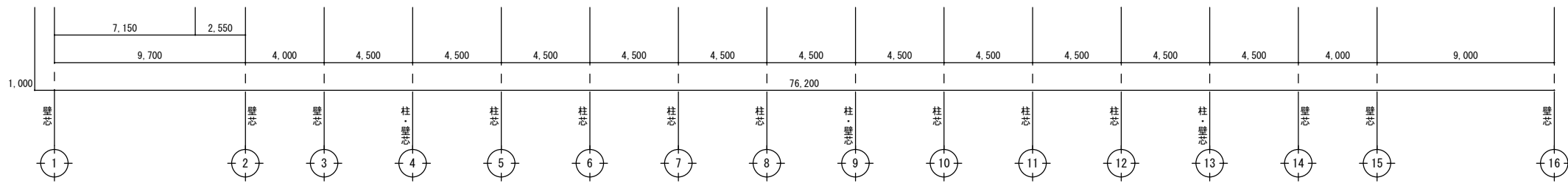
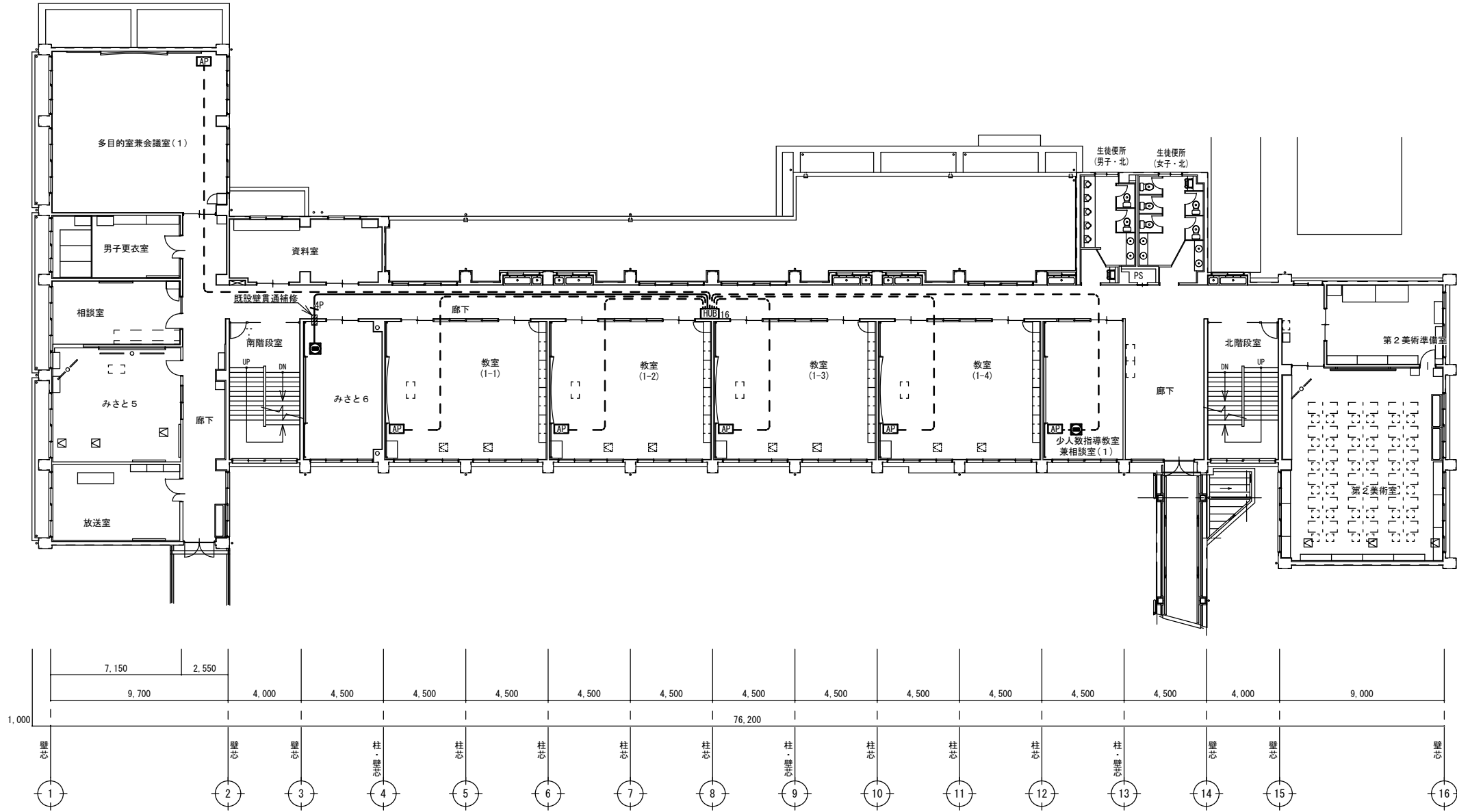
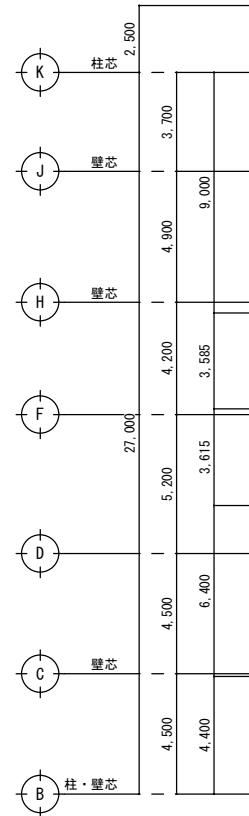
1. 撤去配線凡例
— 4P(MM) — UTP-4P (MM1-A) メタルモール撤去 配線は再取付
2. — 表記以外の器具・配線配管(打ち込みを除く)はすべて撤去

特記事項		<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図面名称 2階 情報通信網設備撤去図</p>	日付 2026年3月3日	<p>縮尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 E-08</p>



凡例

記号	名称	備考
☐	情報コンセント	天井面取付 CAT6 樹脂プレート
HUB 16	スイッチングハブ	16ポート, PoE (既設)
AP	アクセスポイント	天井面に再取付, 取付台座 (APD-60W) 取付
AP	アクセスポイント	天井面に将来取付, 取付台座 (APD-60W) 今回取付
—	ケーブル貫通処理	貫通部パテ処理



2階平面図(改修後) S=1;200

特記の無い配線配管は下記による。	
—	EM-UTP-4P [CAT6]
- - -	既設配線 再使用

特記事項	・	<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階 情報通信網設備改修図</p>	日 付 2026年3月3日	縮 尺 1:200	図面番号 E-09
	・							※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする		

凡例

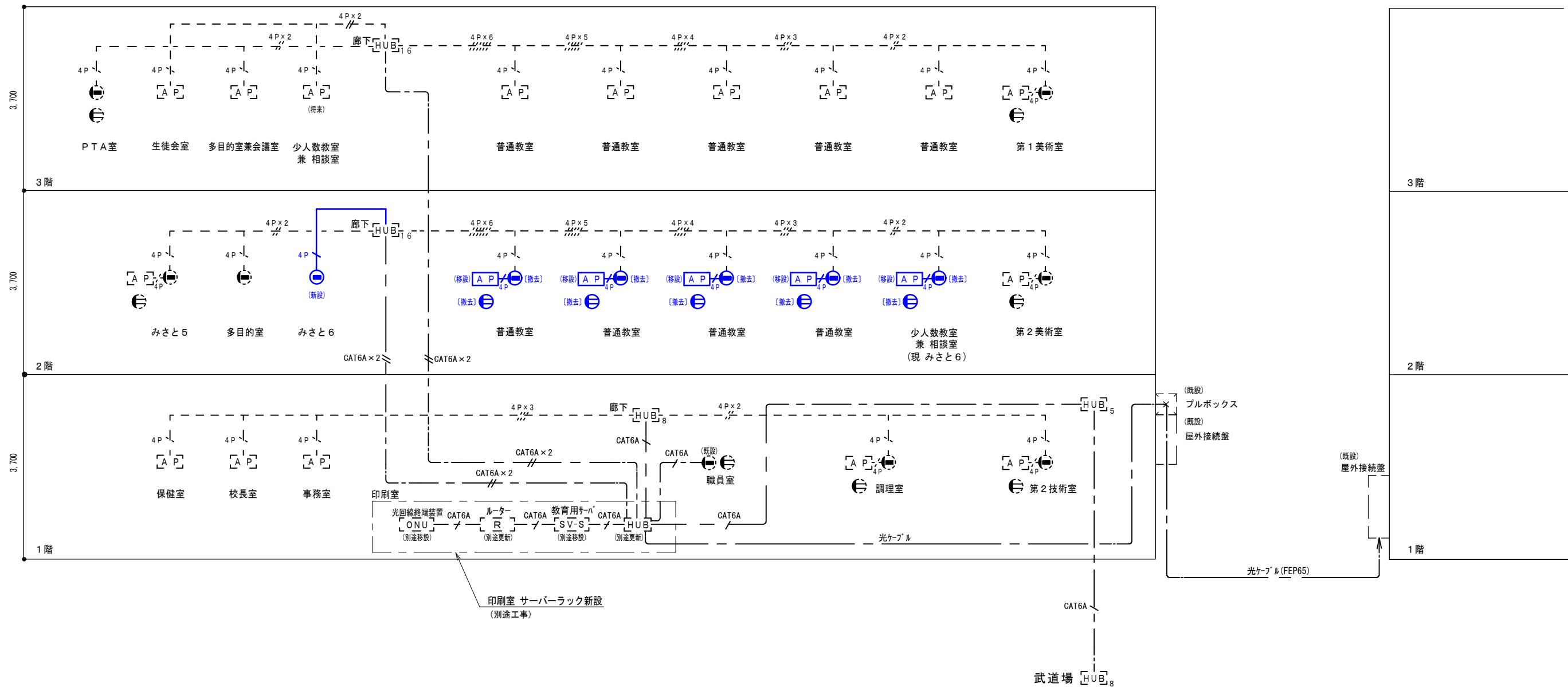
記号	名称	備考
[HUB]5	ギガ・スイッチングハブ	5ポート (既設)
[HUB]8	ギガ・スイッチングハブ	8ポート, PoE (既設)
[HUB]16	ギガ・スイッチングハブ	16ポート, PoE (既設)
[AP]	無線アクセスポイント	w i - f i (既設)
[AP]	無線アクセスポイント	w i - f i (移設)
[情報コンセント]	情報コンセント	8極8芯モジュラージャック, CAT6, 壁取付 (既設)
[情報コンセント]	情報コンセント	8極8芯モジュラージャック, CAT6, 天井取付 (移設または新設)
[コンセント]	コンセント	2P15A×2, 抜止形 (既設)
[コンセント]	コンセント	2P15A×2, 抜止形 (撤去)

特記の無い配線は下記による。

--- ^{4P} ---	EM-UTP-4 [CAT6]	既設配線
--- ^{4P} ---	EM-UTP-4 [CAT6]	新設配線
--- ^{CAT6A} ---	EM-UTP-4 [CAT6A]	既設配線
--- ^{CAT6A} ---	EM-UTP-4 [CAT6A]	新設配線

管理・特別・普通教室棟 (本館棟)

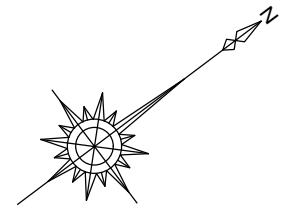
特別・普通教室棟 (新館)



【特記事項】

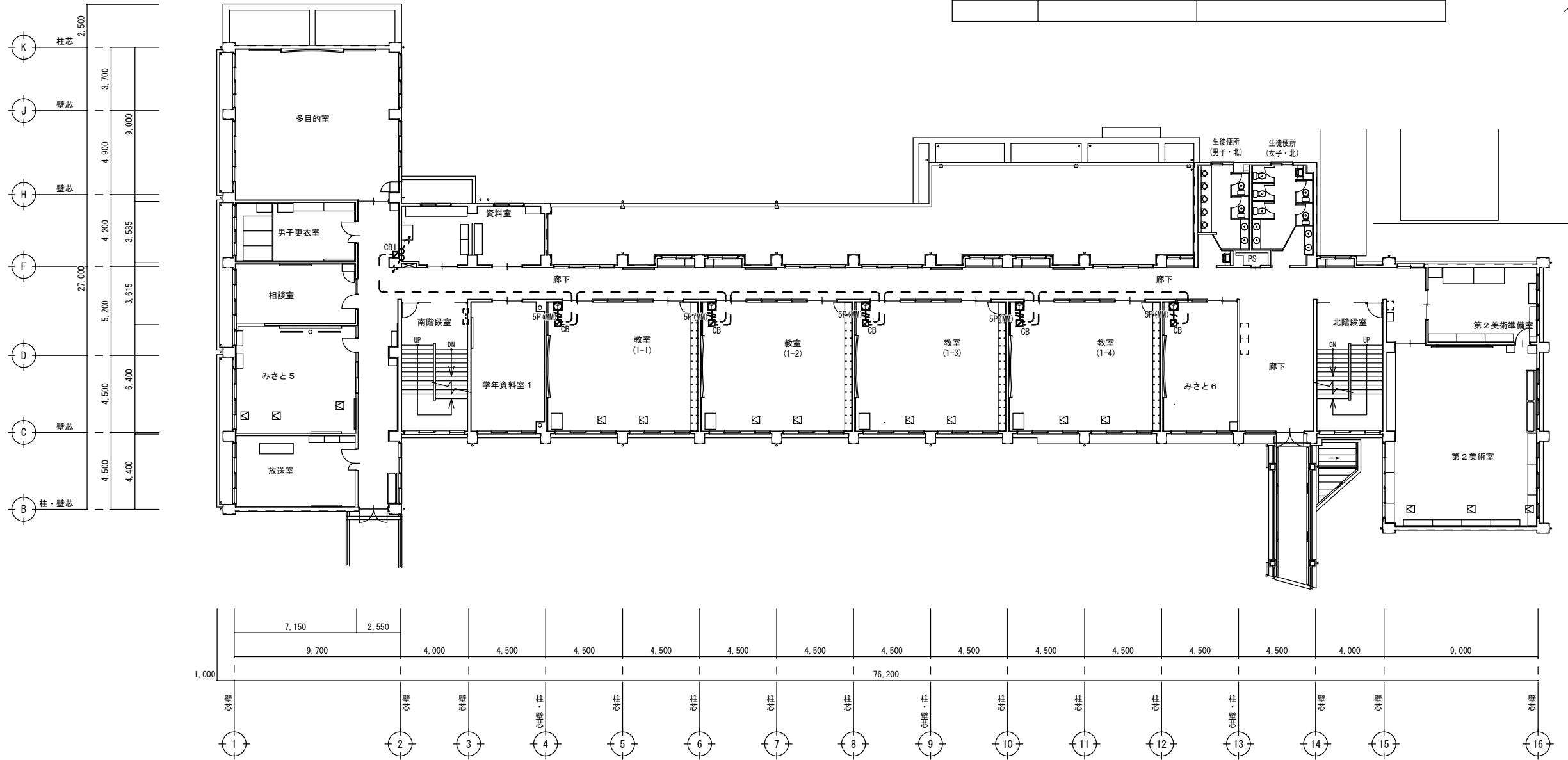
※事務室のONU及び、職員室のルーター・サーバー・基幹HUBは、印刷室のサーバラックに集約する (別途工事)

特記事項	株式会社ますもと設計事務所		設計者	意匠	構造	設備	工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事 (建築主体)	日付	2026年3月3日	図面番号 E — 10
	一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号		設計者	伊坂 兼治	一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳		一級建築士 第348148号 / 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	縮尺	



撤去工事凡例

記号	名称	備考
□	インターホン	ボックス共 取外し
■ ^{CB}	メタルモールコーナーボックス	取外し
■ ^{CB1}	メタルモールコーナーボックス	撤去



2階平面図(改修前) S=1:200

1. 撤去配線凡例		
	EM-FCPEEO.9-5P	(MM1-A) 工事中一時取外し
	EM-FCPEEO.9-5P x 2	(MM1-A) 工事中一時取外し
2. — 表記以外の器具・配線配管(打ち込みを除く)はすべて撤去		

特記事項		<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第372333号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階 インターホン撤去図</p>	日 付 2026年3月3日	縮 尺 1:200	図面番号 E-11
	※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする									

凡例

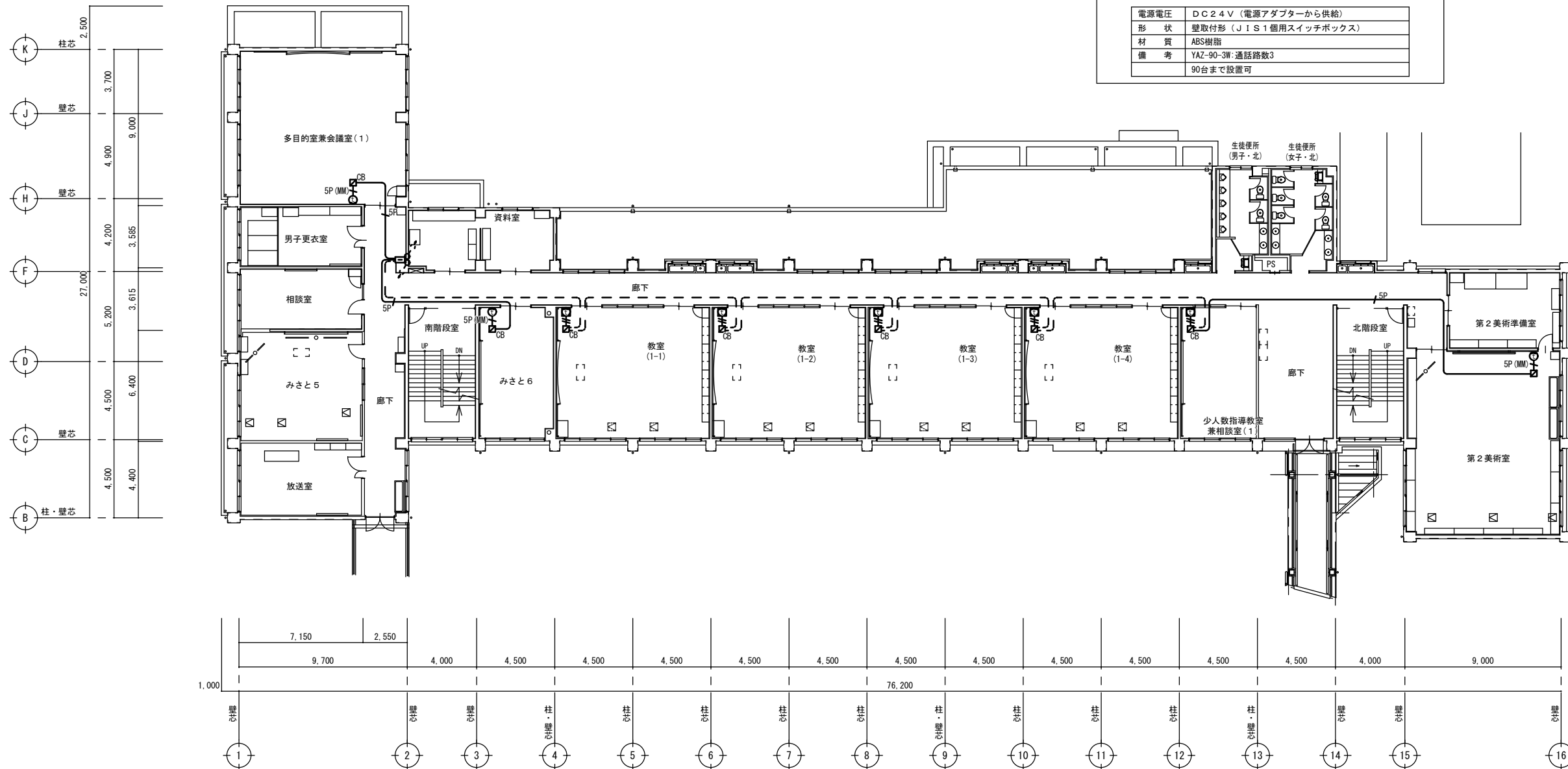
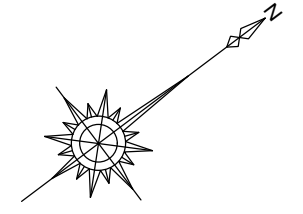
記号	名称	備考
□	既設インターホン	再取付
○	インターホン	仕様は既設合にわす 姿図参照 メタルモールスイッチボックスへ取付
■	端子盤	20P 壁掛型 天井面へ接し取付

特記の無い配線配管は下記による。

— (5P/MM)	配線は既設使用・メタルモールは新設
— (MM1-A)	EM-FCPEEO. 9-5P×2 (MM1-A) 再取付
— (5P/MM)	EM-FCPEEO. 9-5P+既設EM-FCPEEO. 9-5P (既設MM1-A)
— (5P)	EM-FCPEEO. 9-5P (MM1-A)
- - -	既設配線 再使用

○ インターホン (壁取付形) YAZ-90-3W

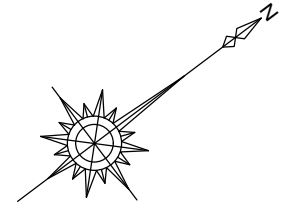
電源電圧	DC 24V (電源アダプターから供給)
形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)
材質	ABS樹脂
備考	YAZ-90-3W: 通話路数3 90台まで設置可



インターホン取り付け！
※リビック1台追加

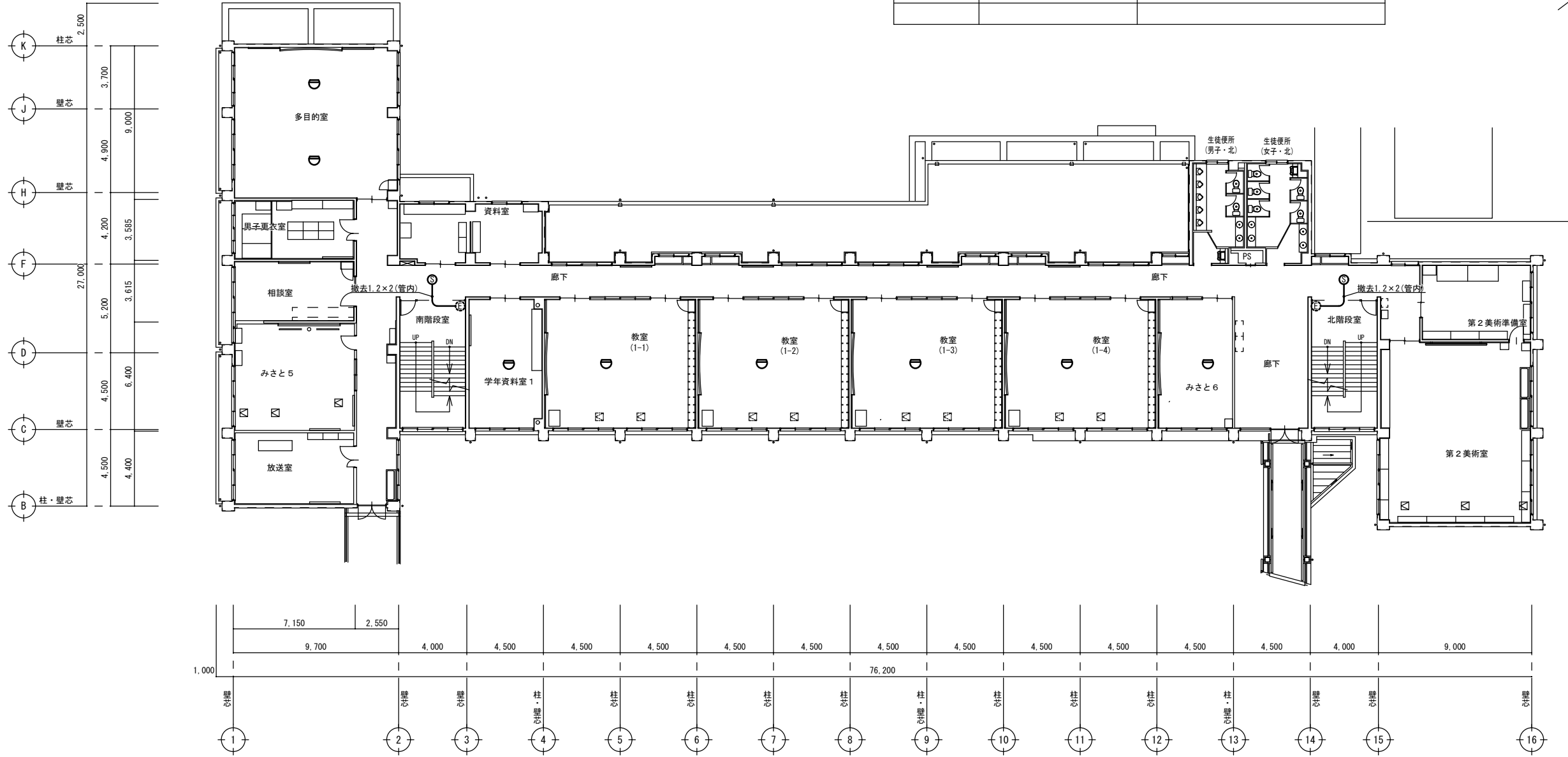
2階平面図(改修後) S=1:200

特記事項		株式会社ますもと設計事務所 一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号 一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設計者 伊坂 兼治 意匠 益本 重徳	構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳	設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益	工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体) 図 面 名 称 2階 インターホン改修図	日 付 2026年3月3日 縮 尺 1:200	図面番号 E — 12



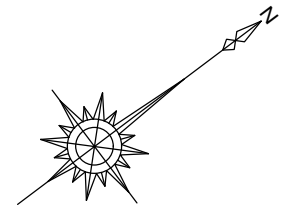
撤去工事凡例

記号	名称	備考
☐	差動式Vツト型感知器	撤去・処分
☒	煙感知器 2種	撤去・処分
⊙	煙感知器 3種	撤去・処分



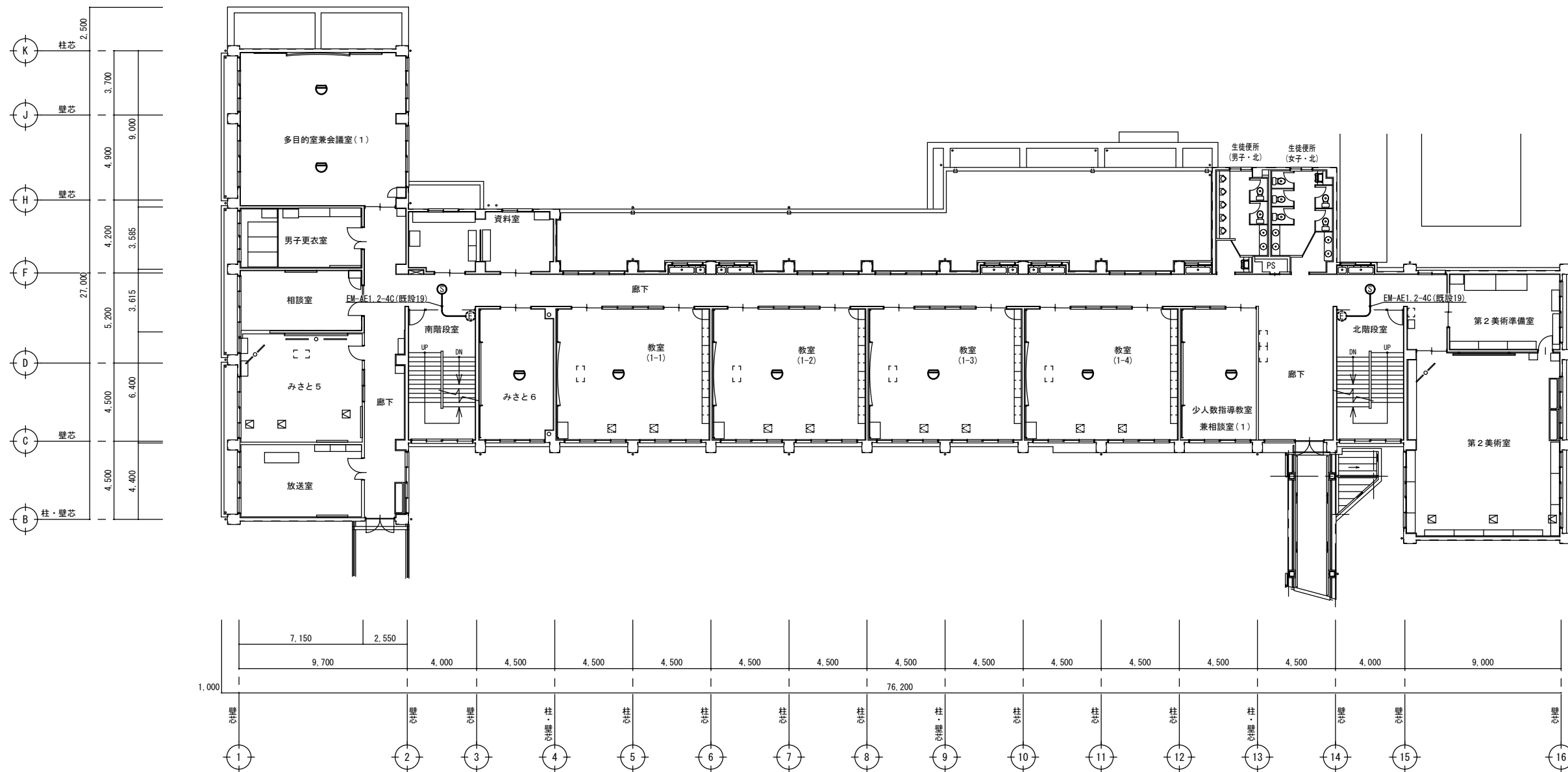
2階平面図(改修前) S=1:200

特記事項		<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第309183号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工事名称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図面名称 2階 火災報知設備撤去図</p>	日付 2026年3月3日	<p>縮尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 E-13</p>



凡例

記号	名称	摘要
☐	スポット型感知器	差動式 2種 露出型 確認灯付
⊙	煙感知器	光電式 3種 露出型 確認灯付



2階平面図(改修後) S=1:200

特記事項		<p>株式会社ますもと設計事務所</p> <p>一級建築士事務所 山口県知事登録 B 第2816号</p> <p>一級建築士 第309183号 / 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設計者 伊坂 兼治</p>	<p>意匠 一級建築士 第372333号</p>	<p>構造 一級建築士 第309183号 構造設計一級建築士 第2935号 益本 重徳</p>	<p>設備 一級建築士 第348148号 設備設計一級建築士 第5479号 奥西 章益</p>	<p>工 事 名 称 末武中学校本館棟大規模改修2期工事(建築主体)</p> <p>図 面 名 称 2階 火災報知設備改修図</p>	日 付 2026年3月3日	<p>縮 尺 1:200</p> <p>※A3出力時の場合は表示縮尺の71%とする</p>	<p>図面番号 E — 14</p>